Canon

MACRO TWIN LITE
MT-26EX-RT

基本操作ガイド	日本語
Basic Operation Guide	English
Guide de fonctionnement de base	Français
Guía de funcionamiento básico	Español
Basisanleitung	Deutsch
Guida all'uso di base	Italiano
Basisbedieningshandleiding	Nederlands
Руководство по основным операциям	Русский
Өнім туралы ақпарат	Қазақ
基本操作指南	简体中文
基本操作指南	繁體中文

Canon

MACRO TWIN LITE
MT-26EX-RT

基本操作ガイド

日本語

本書ではストロボ撮影の基本的な内容について説明しています。

本書に記載していない機能や、詳しい内容については、キヤノンのホームページから「MT-26EX-RT 使用説明書」（PDF ファイル）をダウンロードしてお読みください（p.3）。

はじめに

キヤノンマクロツインライト MT-26EX-RTは、E-TTL II/E-TTL自動調光に対応したEOS用近接撮影用ストロボです。

はじめに必ずお読みください

撮影の失敗や事故を未然に防ぐため、はじめに『安全上のご注意』（6～7ページ）をお読みください。また、本書をよく読んで正しくお使いください。

カメラの使用説明書もあわせてお読みください

ご使用になる前に、本書とカメラの使用説明書をお読みになって理解を深め、操作に慣れた上で正しくお使いください。また、必要なときに確認できるように本書を大切に保管してください。

カメラとの組み合わせについて

- **EOSデジタルカメラ（Aタイプカメラ）との組み合わせ**

  「内蔵ストロボ撮影と同じような感覚」で、気軽に自動調光制御によるマクロストロボ撮影を行うことができます。

- **EOSフィルムカメラとの組み合わせ**
  - **E-TTL II/E-TTL自動調光方式のカメラ（Aタイプカメラ）**

    「内蔵ストロボ撮影と同じような感覚」で、気軽に自動調光制御によるマクロストロボ撮影を行うことができます。
  - **TTL自動調光方式のカメラ（Bタイプカメラ）**

    使用説明書（3ページ）を参照してください。

＊ 本書では、Aタイプカメラとの組み合わせを前提に説明しています。

連続発光時のご注意

ストロボを使用した連続撮影や、マルチ発光撮影、モデリング発光等では、ストロボが連続して発光します。ストロボの連続発光（明るい色の壁などからの反射光を含みます）による視覚刺激によって、発作などの症状が出る場合があります。症状が出た場合は、ストロボの使用を直ちに中止してください。

使用説明書について

基本操作ガイド

冊子は、「基本操作ガイド」です。より詳しい使用説明書（PDFファイル）は、キヤノンのホームページからダウンロードすることができます。

使用説明書（PDFファイル）のダウンロードと見かた

1 使用説明書（PDFファイル）をダウンロードする

- インターネットに接続し、キヤノンの下記のWebサイトにアクセスしてください。

https://cam.start.canon/

2 使用説明書（PDFファイル）を見る

- ダウンロードした使用説明書（PDFファイル）をダブルクリックすると、ファイルが開きます。
- 使用説明書（PDFファイル）を見るためには、Adobe Acrobat Reader DCなどのAdobe社製PDF閲覧用ソフトウェア（最新版推奨）が必要です。
- Adobe Acrobat Reader DCはインターネット上から無料でダウンロードできます。
- PDF閲覧用ソフトウェアの使い方については、そのソフトウェアのヘルプなどを参照してください。

本使用説明書の表記について

本文中の絵文字について

◎　：選択ダイヤルを示しています。
◉　：選択/設定ボタンを示しています。
（p.＊＊）：参照ページを示しています。
❗　：撮影に不都合が生じる恐れのある注意事項を記載しています。
📝　：補足説明や補足事項を記載しています。
応用　：ページタイトル右の応用は、カメラの撮影モードが〈**P**/**Tv**/**Av**/**M**/**bulb(B)**〉（応用撮影ゾーン）のときに機能することを示しています。

操作説明の前提について

- ストロボをカメラに取り付けた状態で、ともに電源が入っていることを前提に説明しています。
- 本文中のボタン、ダイヤル、マークなどは、ストロボとカメラに使われている絵文字を使用しています。
- 機能を設定するときの選択操作は、〈◎〉を回して選ぶ操作を基本に説明しています。
- ファンクションボタン4の位置に〈↩〉が表示されているときは、〈↩〉を押すと前の画面に戻ります。
- ストロボのカスタム機能／パーソナル機能、カメラのメニュー機能／カスタム機能が初期状態になっていることを前提に説明しています。
- 発光回数などの各種数値は、単3形アルカリ乾電池を4本使用し、当社試験基準で測定した値です。
- マクロレンズの使用を前提に説明しています。

目　次

はじめに 2
使用説明書について 3
本使用説明書の表記について 4
安全上のご注意 6
各部の名称 8
電池を入れる 12
制御部をカメラに取り付ける／取り外す 13
発光部をレンズに取り付ける／取り外す 14
発光部を調整する 15
電源を入れる 16
ETTL: 全自動ストロボ撮影 18
A:B 光量比を設定する 19
調光補正 21
FEB 22
FEL: FE ロック 23
M: マニュアル発光 24
カメラのメニュー画面からのストロボ制御 27
温度上昇による発光制限について 28
電波通信ワイヤレス機能について 30
索　引 33

安全上のご注意

安全に使っていただくための注意事項です。必ずお読みください。

お使いになる方だけでなく、他人への危害や損害を防ぐためにお守りください。

⚠ 警告　死亡や重傷を負う恐れがある内容です。

● 乳幼児の手の届くところに置かない。
ストラップやコードを首に巻き付けると、窒息することがあります。
電池を飲み込むと危険です。飲み込んだときは、すぐ医師に相談してください。

● 指定外の電源は使わない。
● 分解や改造をしない。
● 強い衝撃や振動を与えない。
● 破損したときは、内部に触れない。
● 煙が出ている、異臭がするなどの異常が発生したときは使わない。
● アルコール、ベンジン、シンナーなどの有機溶剤で手入れしない。
● 液体でぬらしたり、内部に液体や異物を入れない。
● 可燃性ガスを含んだ空気中では使用しない。
感電、破裂、火災の原因となります。

● バッテリーや電池を使うときは、次のことに注意する。
・ 指定外の製品で使わない。
・ 熱したり、火中投入しない。
・ 指定外の製品で充電しない。
・ 端子に他の金属や金属製のピンやゴミを触れさせない。
・ 液漏れしたものは使わない。
・ 廃却するときは、接点にテープを貼るなどして絶縁する。
感電、破裂、火災の原因となります。
液漏れして身体や衣服についたときは、水でよく洗い流す。目に入ったときは、きれいな水で十分洗った後、すぐ医師に相談してください。

● 長時間、身体の同じ部位に触れさせたまま使わない。
熱いと感じなくても、皮膚が赤くなったり、水ぶくれができたりするなど、低温やけどの原因となることがあります。気温の高い場所で使うときや、血行の悪い方や皮膚感覚の弱い方などが使うときは、三脚などを使ってください。

● 使用が禁止されている場所では、電源を切るなどの指示に従う。
電波の影響で機器類が誤動作し、事故の原因となる恐れがあります。

● 発火、発熱、液漏れ、破裂、感電の原因となるので次のことはしない。
・電池の＋－を逆に入れること。

● 車の運転者等にむけてストロボを発光しない。
事故の原因となります。

● 湿気、油煙やほこりの多い場所で使用、保管しない。
火災、感電の原因になります。

⚠ 注意　傷害を負う可能性がある内容です。

● ストロボを目に近付けて発光しない。
目をいためる恐れがあります。

● ストロボを指や布などで覆ったまま、発光させない。
やけどや故障の原因となります。

● 製品を高温や低温となる場所に放置しない。
製品自体が高温や低温になり、触れるとやけどやけがの原因となります。

● 製品の内部には手を入れない。
けがの原因となります。

● 長期間使用しないときは、電池を抜いて保管する。
故障、汚損の原因になることがあります。

● 連続発光後の電池交換は注意して行う。
電池が熱くなっていることがあり、やけどの原因となります。

連続発光に関するご注意

● **過熱による発光部の劣化と損傷を防ぐため、連続発光は20回までにしてください。20回連続発光したときは、10分以上休止してください。**

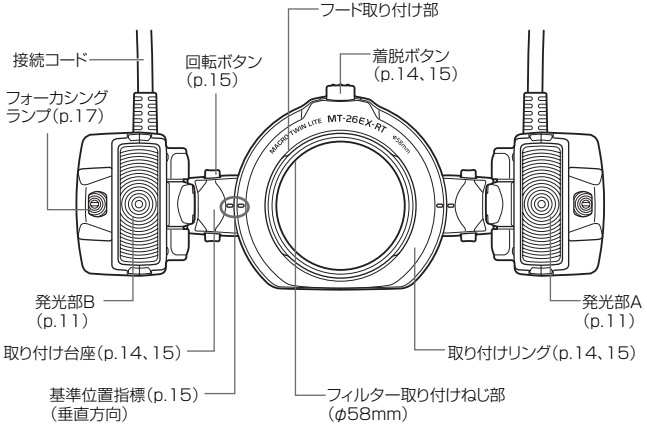
● **48回連続発光したあと、さらに短時間に繰り返し発光を行うと、安全機能が働いて発光制限が行われることがあります。発光制限中は、発光間隔が強制的に約8～20秒になります。そのときは25分以上休止してください。**

● **詳しい内容については、28ページ『温度上昇による発光制限について』を参照してください。**

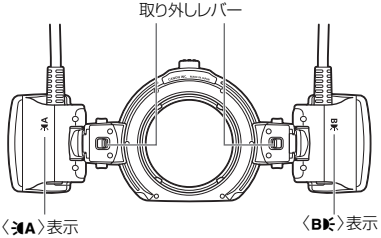
各部の名称

発光部

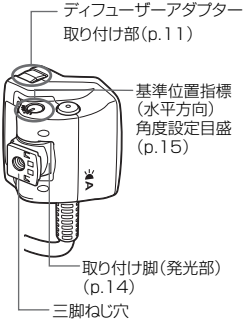
発光部



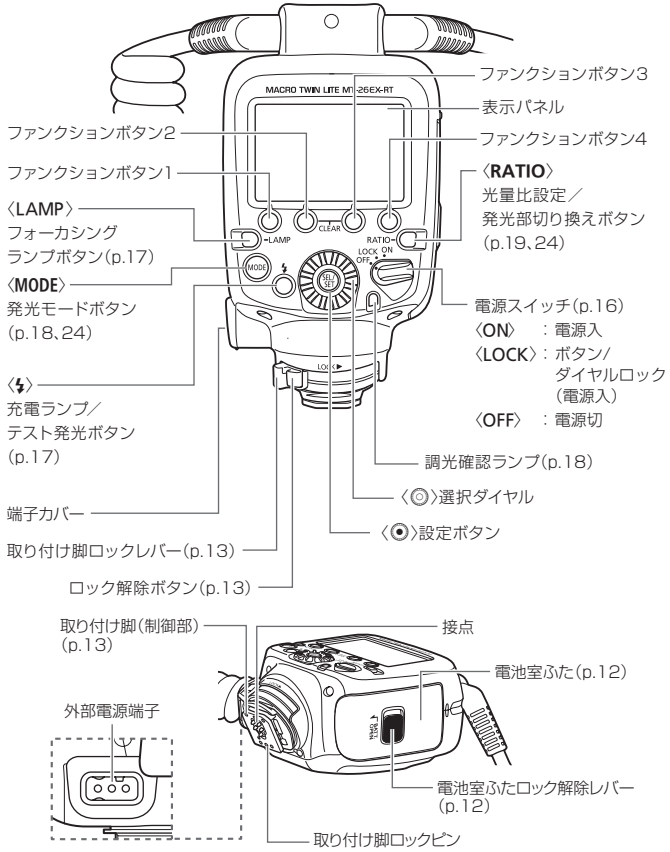
発光部背面



発光部側面/底面

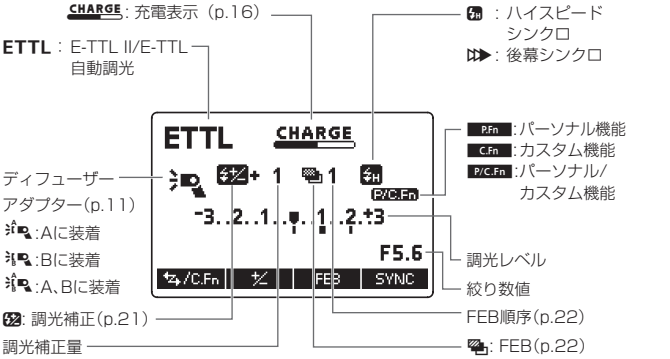


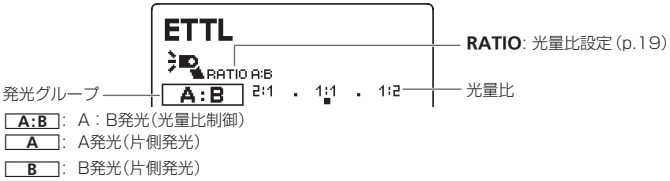
制御部


MACRO TWIN LITE MT-26EX-RT
ファンクションボタン3
表示パネル
ファンクションボタン2
ファンクションボタン4
ファンクションボタン1
〈RATIO〉
光量比設定／
発光部切り換えボタン
(p.19、24)
〈LAMP〉
フォーカシング
ランプボタン(p.17)
〈MODE〉
発光モードボタン
(p.18、24)
電源スイッチ(p.16)
〈ON〉 ：電源入
〈LOCK〉：ボタン/
ダイヤルロック
(電源入)
〈OFF〉 ：電源切
〈⚡〉
充電ランプ／
テスト発光ボタン
(p.17)
調光確認ランプ(p.18)
〈◎〉選択ダイヤル
端子カバー
〈◉〉設定ボタン
取り付け脚ロックレバー(p.13)
ロック解除ボタン(p.13)
取り付け脚(制御部)
(p.13)
接点
電池室ふた(p.12)
外部電源端子
電池室ふたロック解除レバー
(p.12)
取り付け脚ロックピン

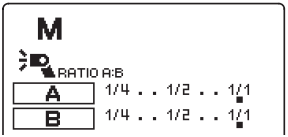
表示パネル

●E-TTL II/E-TTL自動調光（p.18）

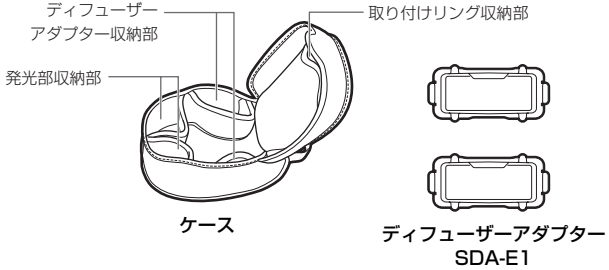




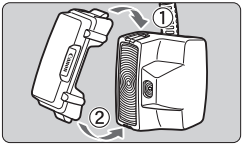
●マニュアル発光（p.24）



付属アクセサリー

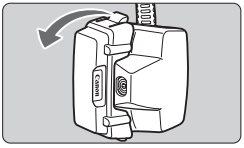


付属のディフューザーアダプターを発光部に装着して撮影すると、ストロボ光が広範囲に拡散されて和らぎ、被写体の影を抑えることができます。



ディフューザーアダプターを取り付ける

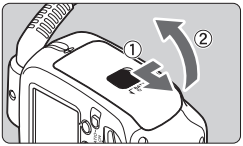
- 図のようにディフューザーアダプターをストロボの発光部に「カチッ」と音がするまで確実に取り付けます。
  ディフューザーアダプターは発光部A、Bどちらにも取り付けることができます。



- ディフューザーアダプターを取り外すときは、逆の手順でディフューザーアダプターの側面にある取り外し爪を浮かせて発光部から取り外します。

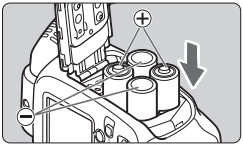
電池を入れる

単3形電池を4本使用します。



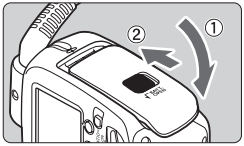
1 ふたを開ける

- 図のように、ロック解除レバーを左にスライドさせ、ふたを下にスライドさせて、電池室ふたを開きます。



2 電池を入れる

- 表示にしたがって、「+」「−」をまちがえないように電池を入れます。
- 電池室の側面の溝は、「−」を表しています。暗い場所で電池を交換するときに便利です。



3 ふたを閉める

- 電池室ふたを閉じて、上にスライドさせます。
- ➡「カチッ」と音がして、電池室ふたがロックされます。

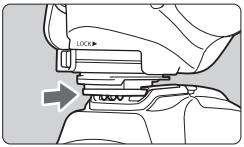
⚠ **注意**

- **「単3形リチウム電池」は使用しないでください。**
  一部の「単3形リチウム電池」を使用した際に、まれに電池が非常に高温になることがあります。お客様の安全のため、「単3形リチウム電池」の使用はお控えください。
- **連続発光を行ったときは、発光部や電池、電池室付近に触れないでください。**
  ストロボを使用した連続撮影やモデリング発光を短時間に繰り返し行ったときは、発光部や電池、電池室付近に触れないでください。発光部や電池、電池室付近が高温になり、やけどの原因になる恐れがあります。
- **長時間、身体の同じ部位に触れさせたまま使わないでください。**
  熱いと感じなくても、皮膚が赤くなったり、水ぶくれができたりするなど、低温やけどの原因となることがあります。気温の高い場所で使うときや、血行の悪い方や皮膚感覚の弱い方などが使うときは、三脚などを使ってください。

- アルカリ乾電池以外の単3形電池は、接点の形状が規格で統一されていないため、電池の種類により接触不良を起こすことがあります。
- コンパクトバッテリーパックCP-E4N（別売）使用時は、CP-E4N 使用説明書をあわせてお読みください。

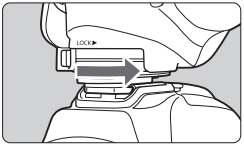
- 〈⌂〉が表示されたときや、充電中に表示パネルの表示が消えてしまうときは、新しい電池に交換してください。
- 電池は4本とも新品で同一銘柄の電池を使用してください。電池の交換は4本同時に行ってください。
- 単3形ニッケル水素電池も使用できます。

制御部をカメラに取り付ける／取り外す



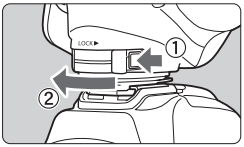
1 取り付ける

- 制御部の取り付け脚がアクセサリーシューの**奥に突き当たるまで**、差し込みます。



2 固定する

- 取り付け脚ロックレバーを、右方向へスライドさせます。
- ➡「カチッ」と音がしてロックされます。

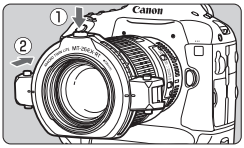


3 取り外す

- ロック解除ボタンを押しながら、ロックレバーを左方向にスライドさせて、カメラから取り外します。

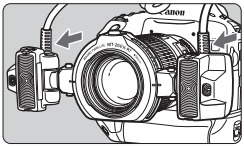
制御部の取り付け／取り外しは、必ずストロボの電源を切ってから行ってください。

発光部をレンズに取り付ける／取り外す



1 取り付けリングの着脱ボタンを押しながら、レンズの先端に取り付ける

- 着脱ボタンが真上になるようにします。
- 確実に取り付いていることを確認してください。
- 取り外すときは、着脱ボタンを押しながら取り外します。



2 発光部A、Bを取り付け台座に取り付ける

- 「カチッ」と音がするまで取り付け脚に押し込みます。
- 取り外しは、取り外しレバー（p.8）を押しながら取り外します。

- 発光部は必ずレンズに取り付けた状態で撮影してください。発光部を手に持ちながら撮影すると、低温やけどの原因になります。
- 連続発光やモデリング発光を行った直後は、発光部や電池に触れないでください。やけどの原因になります。発光部を取り外したり、電池を交換するときは、温度が低くなっていることを確認してから行ってください。
- 取り付けリングを回転させるときは、必ず着脱ボタンを押しながら回してください。
- EF180mm F3.5L マクロ USM使用時、マクロライトアダプター 72Cが、レンズのフィルター取り付け部に食い込んで外れなくなった場合は、着脱ボタンを押さずに取り付けリングをレンズに密着させながら、アダプターを外す方向に回してください。
- EF-M28mm F3.5 マクロ IS STMには装着できません。

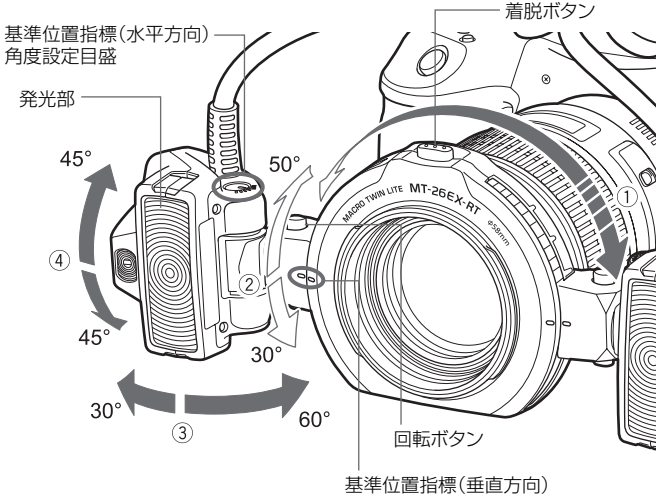
以下のレンズを使用するときは、レンズの先端（フィルター取り付けねじ部）にマクロライトアダプター（別売）を取り付けてから、発光部を取り付けてください。

・EF100mm F2.8L マクロ IS USM：マクロライトアダプター 67
・EF180mm F3.5L マクロ USM：マクロライトアダプター 72C

発光部を調整する

発光部の調整範囲

MT-26EX-RTは、使用するレンズ、被写体の位置などに応じて発光部を下図の範囲内で任意に設定することができます。



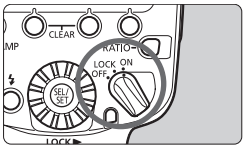
① 取り付けリングを回転させるときは、着脱ボタンを押しながら回してください。

② 取り付け台座を回転させるときは、回転ボタンを押しながら回してください。

③④の方向に発光部を回転させるときは、発光部を直接動かしてください。

- 発光部の角度設定範囲を超えて動かさないでください。発光部が取り付け台座から外れて脱落するおそれがあります。
- カメラとレンズの組み合わせによっては、発光部の設定範囲に制限を受ける場合があります。

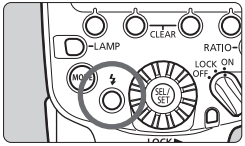
電源を入れる



1 電源スイッチを〈ON〉にする

➡ 充電が始まります。

➡ 充電中は表示パネルに〈CHARGE〉が表示されます。充電が完了すると表示が消えます。



2 充電を確認する

● 充電ランプの状態が、**消灯→緑色**（クイック発光可能）**→赤色**（フル充電）の順に変わります。

● テスト発光ボタン（充電ランプ）を押すと、テスト発光を行うことができます。

クイック発光機能について

クイック発光は、充電ランプが緑色の状態（フル充電前）でストロボ撮影ができる機能です。カメラのドライブモードの設定に関わらず機能します。発光量はフル発光時の約1/2～1/6になりますが、発光間隔を短くしたいときに有効です。

マニュアル発光時は、発光量が1/4以下に設定されているときに機能します。なお、FEBおよびワイヤレス増灯撮影時はクイック発光できません。

オートパワーオフ機能について

電池の消耗を防ぐため、約90秒間何も操作しないと自動的に電源が切れます。もう一度電源を入れるときは、カメラのシャッターボタンを半押しするか、テスト発光ボタン（充電ランプ）を押します。

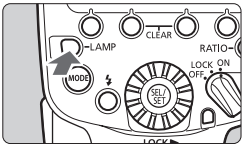
なお、電波通信ワイヤレス増灯撮影では、オートパワーオフまでの時間が約5分になります。

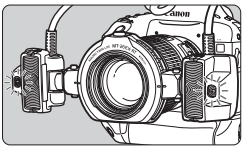
ロック機能について

電源スイッチを〈LOCK〉にすると、ストロボのボタンやダイヤル操作を禁止することができます。ストロボの機能の設定を行ったあと、不用意に設定が変わらないようにしたいときに使用します。

ボタンやダイヤルを操作すると、表示パネルに〈LOCKED〉が表示されます。なお、ロック中はファンクションボタン１～４の上に表示される〈⚡/C.Fn〉〈±〉などは表示されません。

フォーカシングランプについて





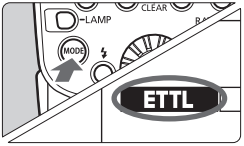
〈LAMP〉ボタンを押すと、フォーカシングランプが20秒間点灯し、ピント合わせがしやすくなります。もう一度押すと消灯します。

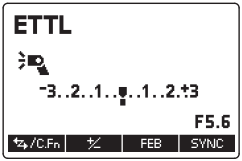
フォーカシングランプは、カメラのシャッターボタンを全押しすると自動的に消灯します。

フォーカシングランプを近距離で直視すると、視力障害を起こす恐れがあります。

ETTL: 全自動ストロボ撮影

カメラの撮影モードを〈**P**〉(プログラムAE)、または「全自動」に設定すると、「カメラまかせのE-TTL II/E-TTL全自動ストロボ撮影」を行うことができます。



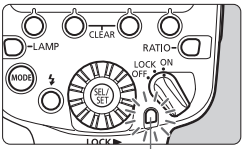


1 発光モードを〈ETTL〉にする

- 〈**MODE**〉ボタンを押します。
- 〈◎〉を回して〈ETTL〉を選び、〈◉〉を押します。
- 〈SENDER〉が表示されていないことを確認します。

2 ピントを合わせる

- シャッターボタンを半押しして、ピントを合わせます。
- ➡ ファインダー内に、シャッター速度と絞り数値が表示されます。
- ファインダー内に〈⚡〉が点灯していることを確認します。



調光確認ランプ

3 撮影する

- シャッターボタンを全押しすると、ストロボが発光し、撮影が行われます。
- ➡ 標準露出で撮影が行われたときは、調光確認ランプが約3秒間点灯します。

A:B 光量比を設定する 応用

発光部A, Bの発光量の比率（光量比）を変化させたり、発光部A, Bのどちらか片側のみを発光させることで、被写体に陰影をつけた立体感のある写真を撮影することができます。設定できる光量比レベルは、1/2段ステップ・8：1〜1：1〜1：8（13段階）です。

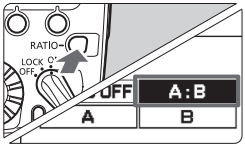
A：B＝1：1

A：B＝4：1

Aのみ発光

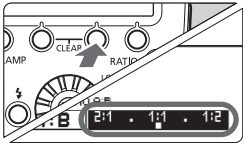
Bのみ発光

A：Bの光量比を設定した発光



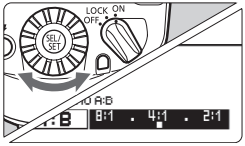
1 〈A:B〉に設定する

- 〈**RATIO**〉ボタンを押します。
- 〈◎〉を回して〈A:B〉を選び、〈◉〉を押します。



2 〈Gr〉ボタンを押す

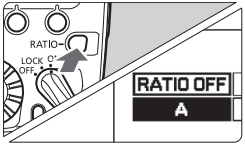
- ファンクションボタン3〈Gr〉を押します。
- ➡ 光量比が反転します。



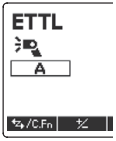
3 光量比を設定する

- 〈◎〉を回してA：Bの光量比を設定し、〈◉〉を押します。

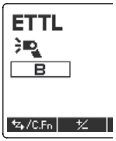
片側発光



Aのみ発光



Bのみ発光



〈 A 〉または〈 B 〉に設定する

- 〈**RATIO**〉ボタンを押します。
- 〈◎〉を回して〈 A 〉または〈 B 〉を選び、〈◉〉を押します。

- 光量比の8：1～1：1～1：8は、段数換算で3：1～1：1～1：3（1/2段ステップ）に相当します。
- 光量比設定の詳細は、次のとおりです。

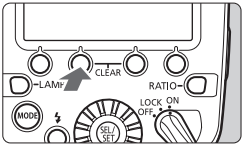
8:1 ● 4:1 ● 2:1 ● 1:1 ● 1:2 ● 1:4 ● 1:8

5.6:1 2.8:1 1.4:1 1:1.4 1:2.8 1:5.6

- 〈A:B〉〈A〉〈B〉が表示されていないときは、発光部A：Bが同じ光量で発光します。
- 発光モードが〈**M**〉のときは、24～26ページを参照してください。

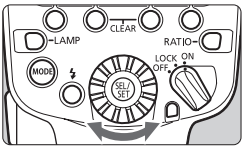
調光補正 応用

露出補正と同じ感覚で、ストロボの発光量を調整することができます。設定できる補正量は1/3段ステップ±3段です。



1 〈±〉ボタンを押す

- ファンクションボタン2〈±〉を押します。
- 〈◉〉を押して設定することもできます。
- ➡ 〈⚡〉が表示され、補正量が反転します。



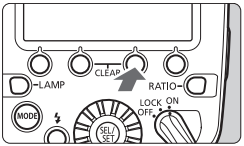
2 補正量を設定する

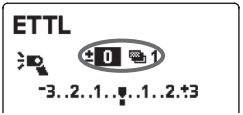
- 〈◎〉を回して補正量を設定し、〈◉〉を押します。
- ➡ 補正量が設定されます。
- 「0.3」は1/3段、「0.7」は2/3段です。
- 調光補正を解除するときは、補正量を「±0」に戻します。

- 一般的に、白い被写体に対してはプラス補正、黒い被写体に対してはマイナス補正を行います。
- カメラの露出設定が1/2段ステップのときは、1/2段ステップ±3段になります。
- ストロボとカメラの両方で調光補正を行ったときは、ストロボ側の設定が優先されます。

FEB 応用

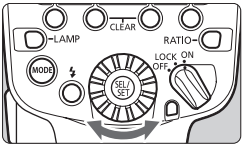
ストロボの発光量を自動的に変えながら3枚の撮影を行うことができます。これをFEB（Flash Exposure Bracketing）撮影といいます。設定できる範囲は、1/3段ステップ±3段です。

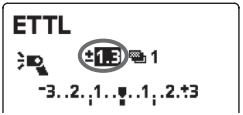




1 〈FEB〉ボタンを押す

- ファンクションボタン3〈FEB〉を押します。
- ➡〈⊞〉が表示され、FEBレベルの表示が反転します。





2 FEBレベルを設定する

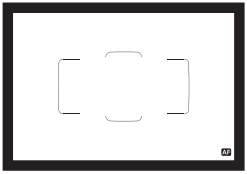
- 〈◎〉を回して FEB レベルを設定し、〈◉〉を押します。
- ➡ FEBレベルが設定されます。
- 「0.3」は1/3段、「0.7」は2/3段です。
- 調光補正を併用したときは、設定した補正量を中心にしてFEB撮影が行われます。±3段を超えるときは、調光レベルの端が〈◀〉または〈▶〉になります。

- 3枚撮影後、FEBは自動解除されます。
- FEB撮影を行うときは、カメラのドライブモードを1枚撮影に設定し、充電を確認してから撮影することをおすすめします。ドライブモードが連続撮影のときは、3枚連続撮影して自動停止します。
- 調光補正やFEロックと組み合わせて、FEB撮影を行うこともできます。
- カメラの露出設定が1/2段ステップのときは、1/2段ステップ±3段になります。

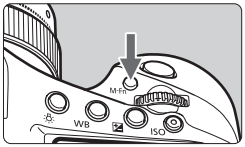
FEL: FE ロック 応用

FE（Flash Exposure）ロックは、被写体の任意の部分に適正調光させるストロボ撮影です。

表示パネルに〈**ETTL**〉が表示されている状態で、カメラの〈M-Fn〉ボタンを押します。〈M-Fn〉ボタンのないカメラは、〈✱〉（AEロック）または〈FEL〉ボタンを押します。



1 被写体にピントを合わせる



2 〈M-Fn〉ボタンを押す

- 被写体をファインダーの中央に置いてカメラの〈M-Fn〉ボタンを押します。
- ➡ ストロボがプリ発光し、被写体に必要な発光量が記憶されます。
- ➡ ファインダー内に「**FEL**」が約0.5秒間表示されます。
- 〈M-Fn〉ボタンを押すたびにプリ発光し、そのときに必要な発光量が記憶されます。

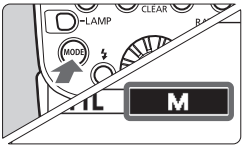
- FEロックを行ったときに適切な露出が得られないときは、ファインダー内の〈ϟ〉が点滅します。被写体に近づくか絞りを開いて、再度FEロックを行ってください。デジタルカメラでは、ISO感度を上げて再度FEロックを行うこともできます。
- ファインダーの視野に対して被写体が小さいときは、FEロックの効果が得られないことがあります。
- EOS Mシリーズは〈✱〉ボタンを押すと画面中央に調光範囲を示す円が表示されます（機種によっては〈ϟ*〉も表示されます）。

M: マニュアル発光 応用

フル発光（1/1）から1/512発光までの範囲で、発光量を1/3段ステップで設定することができます。「発光部A, Bとも同じ光量で発光」、「発光部AとBにそれぞれ発光量を設定して発光」、「片側（AまたはBのみ）発光」の3通りの方法で撮影することができます。

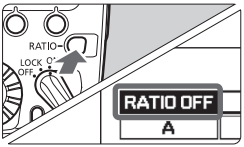
カメラの撮影モードを〈**Av**〉または〈**M**〉に設定することをおすすめします。また、あらかじめテスト撮影を行って露出を確認してください。

発光部A, Bとも同じ光量で発光



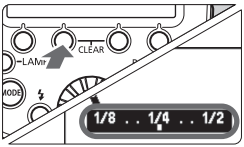
1 発光モードを〈M〉にする

- 〈**MODE**〉ボタンを押します。
- 〈◎〉を回して〈 M 〉を選び、〈◉〉を押します。



2 〈RATIO〉表示を消す

- 〈**RATIO**〉ボタンを押します。
- 〈◎〉を回して〈 RATIO OFF 〉を選び、〈◉〉を押します。

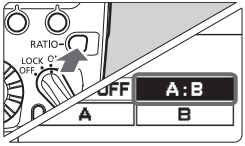


3 発光量を設定する

- ファンクションボタン2〈 ±/ 〉または〈◉〉を押します。
- ➡ 発光量レベルが反転します。
- 〈◎〉を回して発光量を設定し、〈◉〉を押します。

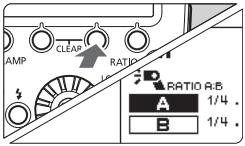
- ハイスピードシンクロ設定時は、設定範囲が1/1～1/64になります。
- 発光量の設定が同じでも、両側発光時と片側発光時ではガイドナンバーが異なります。

発光部AとBにそれぞれ発光量を設定して発光



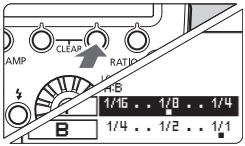
1 〈 A 〉〈 B 〉に設定する

- 〈**RATIO**〉ボタンを押します。
- 〈◎〉を回して〈 A:B 〉を選び、〈◉〉を押します。



2 発光部を選ぶ

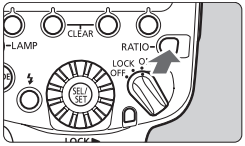
- ファンクションボタン3〈 Gr 〉または〈◉〉を押し、〈◎〉を回して発光部AまたはBを選びます。



3 発光量を設定する

- ファンクションボタン3〈 ＊± 〉または〈◉〉を押します。
- 〈◎〉を回して発光量を設定し、〈◉〉を押します。
- 手順2、3を繰り返して、発光部AとBの発光量を設定します。

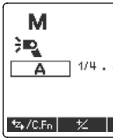
片側発光



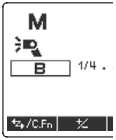
1 〈 A 〉または〈 B 〉に設定する

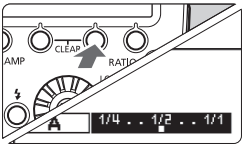
- 〈**RATIO**〉ボタンを押します。
- 〈◎〉を回して〈 A 〉または〈 B 〉を選び、〈◉〉を押します。

Aのみ発光



Bのみ発光





2 発光量を設定する

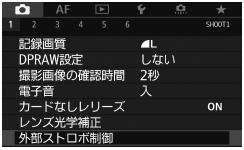
- ファンクションボタン3〈 ± 〉または〈◉〉を押します。
- 〈◎〉を回して発光量を設定し、〈◉〉を押します。

カメラのメニュー画面からのストロボ制御

2007年以降に発売されたEOSデジタルカメラを使用すると、カメラのメニュー画面からストロボの機能を設定したり、ストロボのカスタム機能を設定することができます。

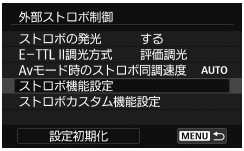
カメラの操作方法については、カメラの使用説明書を参照してください。

ストロボ機能設定



1 ［外部ストロボ制御］を選ぶ

- ［**外部ストロボ制御**］または［**ストロボ制御**］を選びます。



2 ［ストロボ機能設定］を選ぶ

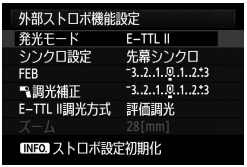
- ［**ストロボ機能設定**］または［**外部ストロボ機能設定**］を選びます。
- ➡ 設定画面が表示されます。

3 機能を設定する

- **カメラにより設定画面や表示される項目が異なります。**
- ワイヤレス機能を設定するときは、［**ストロボカスタム機能設定**］または［**外部ストロボカスタム機能設定**］のC.Fn-15で［**1：レシーバーA, B, C**］を選びます。
- 項目を選び、機能を設定します。

表示例1

表示例2



温度上昇による発光制限について

ストロボを使用した連続撮影やモデリング発光を短時間に繰り返し行うと、発光部や電池、電池室付近の温度が高くなることがあります。

繰り返し発光を行うと、過熱による発光部の劣化や損傷を防ぐため、発光間隔が約20秒までの範囲で段階的に長くなります。その状態でさらに繰り返し発光を行うと、自動的に発光制限が行われます。

なお、発光制限中は、温度上昇を表す警告表示が行われ、発光間隔（ストロボ撮影できる間隔）が強制的に約8秒（レベル1）、約20秒（レベル2）になります。

温度上昇警告

ストロボ内部の温度が上昇すると、2段階で警告表示が行われます。レベル1の状態でさらに繰り返し発光を行うと、レベル2の状態になります。

表示	レベル1 （発光間隔：約8秒）	レベル2 （発光間隔：約20秒）
マーク		
表示パネル照明	赤色（点灯）	赤色（点滅）

連続発光回数と休止時間

警告表示（レベル1）までの連続発光回数と、通常のストロボ撮影ができるようになるまでに必要な休止時間の目安は、次のとおりです。

機能	警告表示（レベル1）までの連続発光回数（目安）	必要休止時間（目安）
連続フル発光（p.7） モデリング発光	48回以上	25分以上

⚠ **注意**

連続発光を行ったときは、発光部や電池、電池室付近に触れないでください。

ストロボを使用した連続撮影やモデリング発光を短時間に繰り返し行ったときは、発光部や電池、電池室付近に触れないでください。発光部や電池、電池室付近が高温になり、やけどの原因になる恐れがあります。

- 発光制限中に電池室ふたの開閉を行わないでください。発光制限が解除されるため大変危険です。
- レベル1の警告が表示されていなくても、発光部の温度が上昇し始めているときは、発光間隔が長くなります。
- レベル2の警告が表示されたときは、25分以上休止してください。
- レベル1の警告が表示されたあと、発光を休止しても、レベル2の警告が表示されることがあります。
- 高温下でストロボ撮影を行ったときは、前ページの表に示した回数よりも早く発光制限が行われることがあります。
- 発光回数に関する注意については、7ページ、28ページを参照してください。
- 温度上昇などの環境要因により、まれに発光しないことがあります。
- ディフューザーアダプターを使用したときは、警告表示までの発光回数がやや少なくなります。
- C.Fn-22-1 設定時は、発光部の温度が上昇しても、表示パネルの赤色照明による警告表示は行われません。
- コンパクトバッテリーパック CP-E4N（別売）使用時は、CP-E4N 使用説明書をあわせてお読みください。

電波通信ワイヤレス機能について

■電波通信ワイヤレス機能が使える国や地域について

電波通信ワイヤレス機能の使用は、国や地域ごとの法令等により規制されていることがあるため、違反すると罰せられることがあります。そのため、電波通信ワイヤレス機能が使用できる国や地域については、キヤノンのWebサイトで確認してください。

なお、それ以外の国や地域で電波通信ワイヤレス機能を使用した際のトラブル等については、弊社は一切責任を負いかねます。

■モデルナンバー

MT-26EX-RT：DS401211（電波通信モジュールモデル：CH9-1216）

- 次の事項を行うと、法律で罰せられることがあります。「本製品を分解、改造すること」、「本製品上の証明ラベルをはがすこと」。
- 医療用の装置や、電子機器の近くで本製品を使用しないでください。医療用の装置や、電子機器の動作に影響を及ぼす恐れがあります。
- MT-26EX-RTには、電波法に基づく認証を受けた電波通信装置が内蔵されており、証明ラベルは電波通信設備に添付されています。

■電波干渉に関するご注意

この機器の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）、および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

① この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局、および特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認して下さい。
② 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか、または電波の発射を停止した上、お客様相談センターにご連絡いただき、混信回避のための処置等（例えば、パーティションの設置など）についてご相談下さい。
③ その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局、あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、お客様相談センターへお問い合わせ下さい。

2.4 DS 2

この表示は、2.4GHz 帯を使用している電波通信機器であることを意味します。

- 本製品は、他の電波を発する機器から、電波干渉を受ける場合があります。これらの機器からできるだけ遠く離すか、ご利用時間を分けるなどして、電波干渉を避けて使用してください。

修理対応について

1. 保証期間経過後の修理は原則として有料となります。なお、運賃諸掛かりは、お客様にてご負担願います。
2. 本製品の修理対応期間は、製品製造打切り後7年間です。なお、弊社の判断により、修理対応として同一機種または同程度の仕様製品への本体交換を実施させていただく場合があります。同程度の機種との交換の場合、ご使用の消耗品や付属品をご使用いただけないことがあります。
3. 修理品をご送付の場合は、見本の撮影データやプリントを添付するなど、修理箇所を明確にご指示のうえ、十分な梱包でお送りください。

製品に表記している図記号について

⎓　直流

使用済の電池は、各自治体のルールにしたがって処分してください。

索　引

英数字

Aタイプカメラ 2
Bタイプカメラ 2
E-TTL II/E-TTL自動調光..... 18
FEB..... 22
FEロック（FEL)..... 23
LOCK 17
M（マニュアル露出）..... 24
P（プログラムAE）..... 18
RATIO 19, 24

あ

アクセサリー 11
アクセサリーシュー..... 13
安全上のご注意..... 6
応用撮影ゾーン..... 4
応用 マーク 4
オートパワーオフ..... 17
温度上昇 28

か

各部名称 8
片側発光 20, 26
機能設定 27
クイック発光 16
警告表示 28
ケース 11
光量比制御
　A:B 19
　RATIOボタン 19, 25

さ

充電..... 16
充電ランプ 16
ストロボ機能設定 27
ストロボ制御 27
全自動ストロボ撮影 18

た

調光確認ランプ 18
調光補正 21
調光レベル 10, 21
ディフューザーアダプター.....11
テスト発光 16
電源スイッチ 16
電池..... 12

は

発光間隔 7, 28
発光制限 28
発光部.....8
　切り換え 20, 26
発光モード 10, 18
発光量.....24
表示パネル 10
フォーカシングランプ..... 17

ま

マクロライトアダプター..... 14
マニュアル発光 24
　片側発光 26
　発光量 24

ら

ロック機能 17

Canon

Canon

MACRO TWIN LITE
MT-26EX-RT

Basic Operation Guide

English

This document is the "Basic Operation Guide", describing the basic operations and procedures of flash photography. For details on functions not described in this document or other details, download and read the "MT-26EX-RT Instruction Manual" (PDF file) from the Canon Web site (p.3).

Introduction

The Canon Macro Twin Lite MT-26EX-RT is a flash unit for shooting close-ups with Canon EOS cameras, compatible with E-TTL II/E-TTL autoflash systems.

Before Starting to Shoot, Be Sure to Read the Following

To avoid botched pictures and accidents, first read the “Safety Instructions” (pages 6-7). Also, read this manual carefully to ensure that you use the product correctly.

Read This Instruction Manual while also Referring to Your Camera’s Instruction Manual

Before using the product, read this Instruction Manual and your camera’s Instruction Manual to familiarize yourself with their operations. Be sure to store this manual safely, too, so that you can refer to it again when necessary.

Using the MT-26EX-RT with a Camera

- **Using with an EOS DIGITAL camera (Type-A camera)**
  You can use the MT-26EX-RT for easy macro flash photography using autoflash control in the same way as a camera’s built-in flash.
- **Using with an EOS film camera**
  - **An EOS camera with E-TTL II/E-TTL autoflash metering system (Type-A camera)**
    You can use the MT-26EX-RT for easy macro flash photography using autoflash control in the same way as a camera’s built-in flash.
  - **An EOS camera with TTL autoflash metering system (Type-B camera)**
    Refer to the Instruction Manual (p.3).

*** This Instruction Manual assumes that the MT-26EX-RT is used with a Type-A camera.**

Cautions when using continuous flash

Flashes will fire repeatedly in continuous shooting using a flash, multi-flash shooting, modeling flash, etc. Some people may experience seizures, etc. due to visual overstimulation from continuous flashes (including light reflected off brightly colored walls, etc.). Stop using flashes immediately if any symptoms emerge.

Instruction Manuals

Basic Operation Guide
The booklet is the Basic Operation Guide.
More detailed Instruction Manual (PDF file) can be downloaded from the Canon Web site.

Downloading and Viewing the Instruction Manual (PDF File)

1 Download the Instruction Manual (PDF file).

- Connect to the Internet and access the following Canon Web site.

https://cam.start.canon/

2 View the Instruction Manual (PDF file).

- Double-click the downloaded Instruction Manual (PDF file) to open it.
- To view the Instruction Manual (PDF file), an Adobe PDF viewing software such as Adobe Acrobat Reader DC (most recent version recommended) is required.
- Adobe Acrobat Reader DC can be downloaded for free from the Internet.
- To learn how to use PDF viewing software, refer to the software's Help section, etc.

Conventions Used in this Manual

Icons in this Manual

◎ : Indicates the Select dial.
◉ : Indicates the Select/Set button.
(p.**) : Reference page numbers for more information.
: Warning to prevent shooting problems.
: Supplemental information.
☆ : ☆ shown on the upper right of the page title indicates that the function is performed when the camera's shooting mode is set to <**P**/**Tv**/**Av**/**M**/**bulb(B)**> (Creative Zone mode).

Basic Assumptions

- The operation procedures assume that the MT-26EX-RT is attached to the camera and that both are turned on.
- The icons used for buttons, dials, and symbols in the text match the icons found on the MT-26EX-RT and the camera.
- The selection operation performed when setting a function basically describes selecting a function by turning <◎>.
- When <↩> is displayed at the Function button 4 position, the screen returns to the previous screen by pressing <↩>.
- The operation procedures assume that the Custom Functions and Personal Functions of the MT-26EX-RT, and the menu and Custom Functions of the camera are at their default settings.
- All figures such as the number of flashes are based on the use of four AA/LR6 alkaline batteries and Canon's testing standards.
- The operation procedures assume that a macro lens is used.

Contents

Introduction 2
Instruction Manuals 3
Conventions Used in this Manual 4
Safety Instructions 6
Nomenclature 8
Installing the Batteries 12
Attaching and Detaching the Control Unit to and from the Camera 13
Attaching and Detaching the Flash Unit to the Lens 14
Adjusting the Flash Unit 15
Turning on the Power 16
ETTL: Fully Automatic Flash Photography 18
A:B Setting the Flash Ratio 19
Flash Exposure Compensation 21
FEB 22
FEL: FE Lock 23
M: Manual Flash 24
Flash Control from the Camera's Menu Screen 27
Flash Firing Restrictions due to Temperature Increase 28
Radio Transmission Wireless Function 30
Index 33

Safety Instructions

Be sure to read these instructions in order to operate the product safely. Follow these instructions to prevent injury or harm to the operator of the product or others.

⚠ WARNING: Denotes the risk of serious injury or death.

- Keep the product out of the reach of young children.

A strap or cord wrapped around a person's neck may result in strangulation.
The battery is dangerous if swallowed. If swallowed, seek immediate medical assistance.

- Use only power sources specified in this instruction manual for use with the product.
- Do not disassemble or modify the product.
- Do not expose the product to strong shocks or vibration.
- Do not touch any exposed internal parts.
- Stop using the product in any case of unusual circumstances such as the presence of smoke or a strange smell.
- Do not use organic solvents such as alcohol, benzine or paint thinner to clean the product.
- Do not get the product wet. Do not insert foreign objects or liquids into the product.
- Do not use the product where flammable gases may be present.

This may cause electric shock, explosion or fire.

- Observe the following instructions when using commercially available batteries or provided battery packs.
  - Use batteries/battery packs only with their specified product.
  - Do not heat batteries or expose them to fire.
  - Do not charge batteries/battery packs using non-authorized battery chargers.
  - Do not expose the terminals to dirt or let them come into contact with metallic pins or other metal objects.
  - Do not use leaking batteries/battery packs.
  - When disposing of batteries/battery packs, insulate the terminals with tape or other means.

This may cause electric shock, explosion or fire.
If a battery/battery pack leaks and the material contacts your skin or clothing, flush the exposed area thoroughly with running water. In case of eye contact, flush thoroughly with copious amounts of clean running water and seek immediate medical assistance.

- Do not allow the product to maintain contact with the same area of skin for extended periods of time during use.

This may result in low-temperature contact burns, including skin redness and blistering, even if the product does not feel hot. The use of a tripod or similar equipment is recommended when using the product in hot places and for people with circulation problems or less sensitive skin.

- Follow any indications to turn off the product in places where its use is forbidden.

Not doing so may cause other equipment to malfunction due to the effect of electromagnetic waves and even result in accidents.

- To prevent fire, excessive heat, chemical leakage, explosions, and electrical shock, follow the safeguards below:
  - Do not insert the battery's plus and minus ends incorrectly.
- Do not fire the flash at anyone driving a car or other vehicle.

It may cause an accident.

- Do not use or store the equipment in dusty or humid places.

This is to prevent fire, excessive heat, electrical shock, and burns.

⚠ CAUTION: Denotes the risk of injury.

- Do not fire the flash near the eyes.

It may hurt the eyes.

- Flash emits high temperatures when fired. Keep fingers, any other part of your body, and objects away from the flash unit while taking pictures.

This may cause burns or malfunction of the flash.

- Do not leave the product in places exposed to extremely high or low temperatures.

The product may become extremely hot/cold and cause burns or injury when touched.

- Do not touch any parts inside the product.

This may cause injury.

- When the product is not in use for a prolonged period, make sure to remove the batteries before storing.

This is to prevent malfunction or corrosion.

- Be careful when you replace the batteries after continually firing.

The batteries may be hot and it may cause a skin burn.

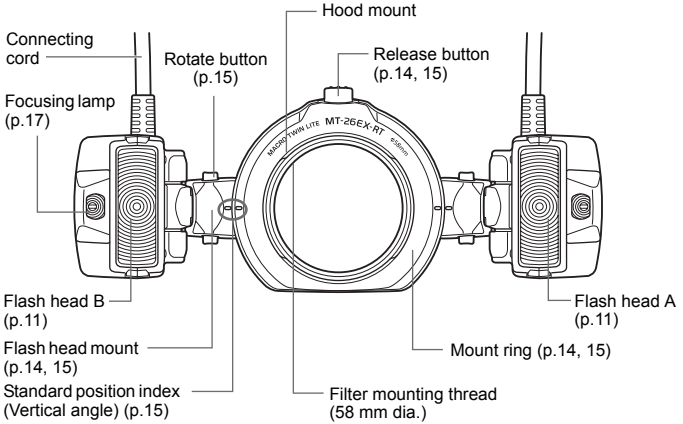
Cautions for firing continuous flash

- **To avoid degrading and damaging the flash unit due to overheating, limit the continuous firing at full output to 20 times or less. After continuously firing the flash 20 times, allow a rest time of at least 10 min.**
- **If you fire the flash continuously 48 times and then fire the flash again repeatedly at short intervals, the safety function may activate and restrict flash firing. With flash firing restriction, the firing interval is automatically set to approx. 8-20 sec. If this happens, allow a rest time of at least 25 min.**
- **For details, see "Flash Firing Restrictions due to Temperature Increase" on page 28.**

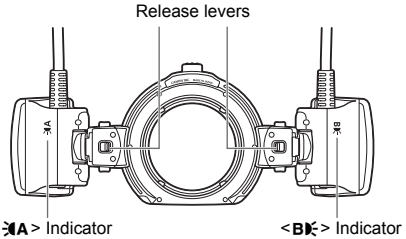
Nomenclature

Flash Unit

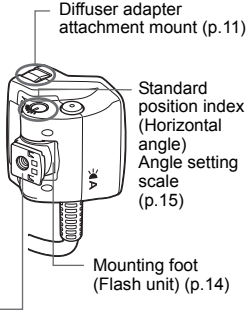
Flash Unit



Flash Unit Rear



Flash Head Side & Bottom



Control Unit

Function button 3

LCD panel

Function button 2

Function button 1

Function button 4

<RATIO>
Flash ratio setting/
Flash head select button
(p.19, 24)

<LAMP>
Focusing lamp button
(p.17)

<MODE>
Flash mode button
(p.18, 24)

Power switch (p.16)
<ON> : Power on
<LOCK> : Button/Dial lock (Power on)
<OFF> : Power off

<⚡>
Flash-ready lamp/
Test flash button
(p.17)

Flash exposure confirmation lamp (p.18)

Terminal cover

<◎> Select Dial

Mounting foot lock lever (p.13)

<●> Setting button

Lock-release button (p.13)

Mounting foot (Control unit) (p.13)

Contacts

Battery compartment cover (p.12)

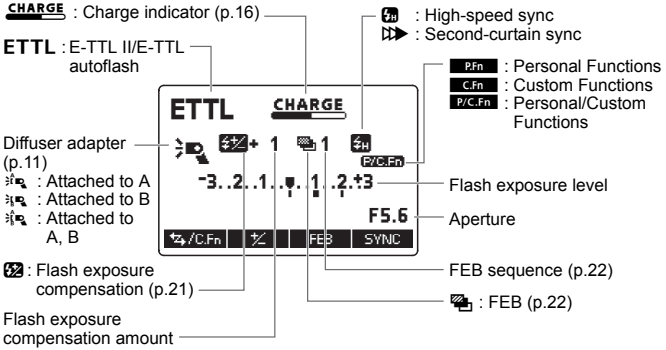
External power source terminal

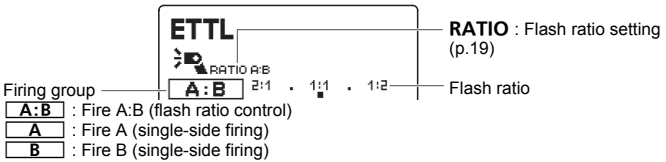
Battery compartment cover lock release lever (p.12)

Mounting foot locking pin

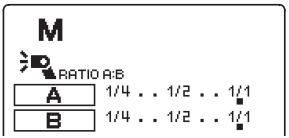
LCD Panel

● E-TTL II/E-TTL Autoflash (p.18)

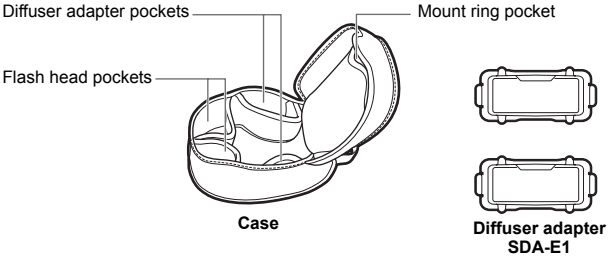




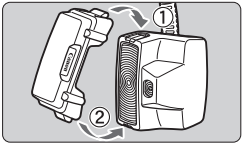
● Manual Flash (p.24)

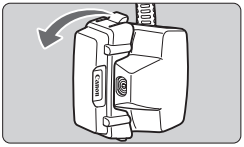


Provided Accessories



If you shoot with the provided diffuser adapter attached to the flash heads, you can spread the flash light across a large area and suppress the shadows on the subject.



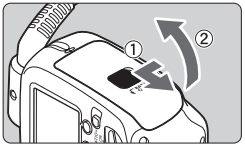


Attach the diffuser adapter.

- Attach the diffuser adapter securely to a flash head until it clicks in place, as shown.
  The diffuser adapter can be attached to either flash head A or B.
- When removing the diffuser adapter, follow the procedure in reverse order. Raise the removal tab on the side of the adapter, then remove the adapter from the flash head.

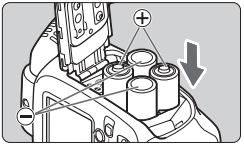
Installing the Batteries

Install four AA/R6 batteries for power supply.



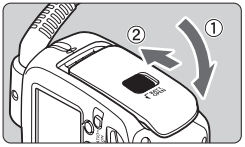
1 Open the cover.

- Slide the lock-release lever to the left as shown in the illustration, slide the cover down, then open the battery compartment cover.



2 Install the batteries.

- Make sure the “+” and “-” electrical contacts are correctly oriented as shown in the battery compartment.
- The grooves on the side surfaces of the battery compartment indicate “-”. This is convenient when replacing the batteries in a dark place.



3 Close the cover.

- Close the battery compartment cover and slide it up.
- ▶ When it clicks in place, the battery compartment cover is locked.

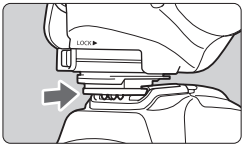
⚠ **CAUTION**

- **Do not use “AA/R6 lithium batteries”.**
  Note that certain “AA/R6 lithium batteries” may become extremely hot in rare cases during use. Due to safety reasons, do not use “AA/R6 lithium batteries”.
- **When performing continuous flash, do not touch the flash unit, batteries, or the area near the battery compartment.**
  When continuous flash or modeling flash is repeatedly fired at short intervals, do not touch the flash unit, batteries, or the area near the battery compartment. The flash unit, batteries, and area near the battery compartment may become hot, resulting in the risk of burn.
- **Do not allow the product to maintain contact with the same area of skin for extended periods of time during use.**
  This may result in low-temperature contact burns, including skin redness and blistering, even if the product does not feel hot. The use of a tripod or similar equipment is recommended when using the product in hot places and for people with circulation problems or less sensitive skin.

- Using AA/R6 batteries other than the alkaline type may cause contact failure because their battery contact shapes are not standardized.
- When using the Compact Battery Pack CP-E4N (sold separately), also refer to the CP-E4N Instruction Manual.

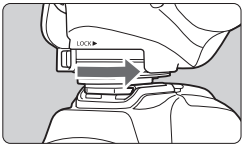
- When <⊘> is displayed or the LCD panel display turns off during recharging, replace the batteries with new ones.
- Use a new set of four batteries of the same brand. When replacing the batteries, replace all four at one time.
- AA/HR6 Ni-MH batteries can also be used.

Attaching and Detaching the Control Unit to and from the Camera



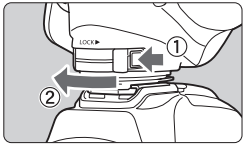
1 Attach the control unit.

- Slip the control unit's mounting foot **all the way** into the camera's hot shoe.



2 Secure the control unit.

- Slide the mounting foot lock lever to the right.
- ▶ When the lock lever clicks in place, it is locked.

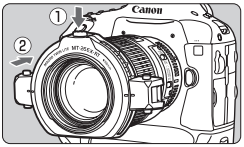


3 Detach the control unit.

- While pressing the lock-release button, slide the lock lever to the left and detach the control unit from the camera.

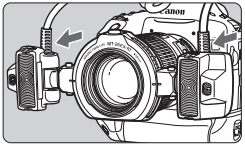
Be sure to turn off the MT-26EX-RT before attaching or detaching it.

Attaching and Detaching the Flash Unit to the Lens



1 Attach the flash unit to the front of the lens while holding down the release button on the mount ring.

- Position the release button toward the top.
- Make sure that the flash unit is securely attached.
- Detach the flash unit while holding down the release button.



2 Attach flash heads A and B to flash head mounts.

- Push them in to the mounting feet until they click in place.
- To detach the flash heads, press the release lever (p.8).

- Be sure to attach the flash unit to the lens when shooting. Shooting while holding the flash unit in your hand may result in a low temperature burn.
- Do not touch the flash unit or batteries immediately after continuous flash firing or modeling flash. Touching them may result in a burn. Make sure that the flash unit has cooled before detaching the flash unit or replacing batteries.
- To rotate the mount ring, be sure to first hold down the release button.
- If the Macrolite Adapter 72C screwed onto the EF180mm f/3.5L Macro USM lens filter thread becomes stuck and cannot be unscrewed, without pressing the release button, turn the mount ring against the lens in the direction you would to detach the adapter.
- The flash unit cannot be attached to the EF-M28mm f/3.5 Macro IS STM.

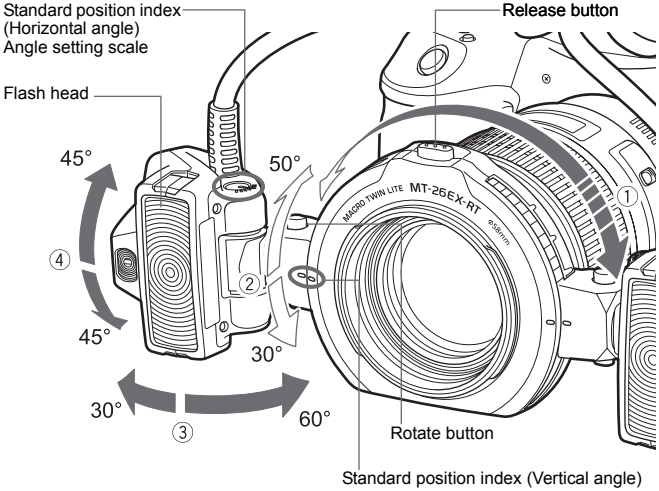
When using the following lenses, attach the Macrolite Adapter (sold separately) to the front of the lens (filter mounting thread) and then attach the flash unit.

- EF100mm f/2.8L Macro IS USM: Macrolite Adapter 67
- EF180mm f/3.5L Macro USM: Macrolite Adapter 72C

Adjusting the Flash Unit

Flash Unit Adjustment Range

The MT-26EX-RT's flash unit can be adjusted within the range shown below to match the lens and subject.



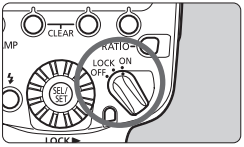
① To rotate the mount ring, rotate it while holding down the release button.

② To rotate the flash head mount, rotate it while holding down the rotate button.

③ To rotate the flash head in the direction of ④, directly move the flash head.

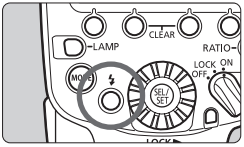
- Do not adjust the flash head angle beyond the adjustable range. Doing so may cause the flash head to detach and fall from the flash head mount.
- The adjustable range may be further limited depending on the camera and lens.

Turning on the Power



1 Set the power switch to <ON>.

- ▶ The flash recharge starts.
- ▶ During recharging, < CHARGE > is displayed on the LCD panel. When flash recharge is complete, this indicator disappears.



2 Check that the flash is ready.

- The status of the flash-ready lamp changes from **off to green** (Quick flash ready), then **to red** (fully charged).
- You can press the test flash button (flash-ready lamp) to fire a test flash.

Quick Flash Function

The Quick flash function enables flash photography when the flash-ready lamp is lit green (before the flash is fully charged). Quick flash is available regardless of the camera's drive mode setting. Although the flash output will be approx. 1/2 to 1/6 of the full output, it is useful for shooting with a shorter firing interval.
During manual flash shooting, this function is available when the flash output is set to 1/4 or smaller. Note that you cannot use Quick flash with FEB or during wireless multiple flash shooting.

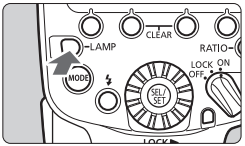
Auto Power Off Function

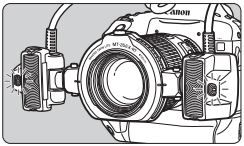
To save battery power, the power will turn off automatically after approx. 90 sec. of idle use. To turn on the MT-26EX-RT again, press the camera's shutter button halfway or press the test flash button (flash-ready lamp).
When set as the sender unit for radio transmission wireless multiple flash shooting, the time until auto power off takes effect is approx. 5 min.

Lock Function

By setting the power switch to <LOCK>, you can disable the flash's button and dial operations. It is useful when you want to prevent the flash function settings from being accidentally changed after you set them.
If you operate a button or dial, < LOCKED > is displayed on the LCD panel. While the lock is active, the functions displayed above function buttons 1 to 4, such as < ⚡/C.Fn > and < ± >, are not displayed.

Focusing Lamp



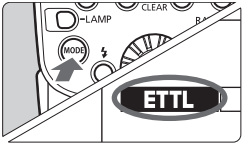


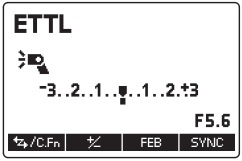
Press the <LAMP> button to light the focusing lamp for 20 sec., making focusing easier. Press the button again to turn off the lamp.
The focusing lamp turns off automatically when you press the shutter button on the camera completely.

Note that looking closely at the focusing lamp may cause vision damage.

ETTL: Fully Automatic Flash Photography

When you set the camera's shooting mode to <P> (Program AE) or fully automatic mode, you can shoot in E-TTL II/E-TTL fully automatic flash mode.



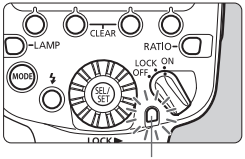


1 Set the flash mode to <ETTL>.

- Press the <MODE> button.
- Turn <◎>, select <ETTL>, then press <◉>.
- Check that <SENDER> is not displayed.

2 Focus on the subject.

- Press the shutter button halfway to focus.
- ▶ The shutter speed and aperture are displayed in the viewfinder.
- Check that <⚡> is lit in the viewfinder.



Flash exposure confirmation lamp

3 Take the picture.

- When you press the shutter button completely, the flash will fire and the picture will be taken.
- ▶ If the standard flash exposure is obtained, the flash exposure confirmation lamp lights for approx. 3 sec.

A:B Setting the Flash Ratio ☆

You can adjust the flash ratio between flash heads A and B, or fire only one of them. This can create shadows on the subject to give a more sculptural look. The flash ratio can be set in half-stop increments as follows: 8:1 to 1:1 to 1:8 (13 settings).

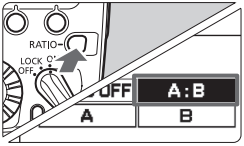
A:B = 1:1

A:B = 4:1

Fire A only

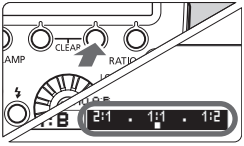
Fire B only

Flash with the A:B Flash Ratio Set



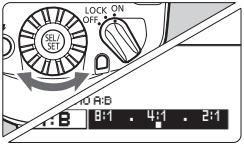
1 Set to < A:B >.

- Press the <**RATIO**> button.
- Turn <◎>, select < A:B >, then press <◉>.



2 Press the < Gr > button.

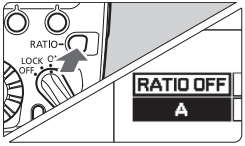
- Press function button 3 < Gr >.
- ▶ The flash ratio is highlighted.



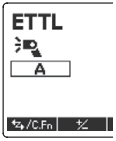
3 Set the flash ratio.

- Turn <◎> to set the A:B flash ratio, then press <◉>.

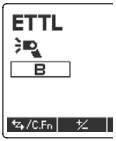
Single-side Firing



Fire A only



Fire B only



Set to < A > or < B >.

- Press the <**RATIO**> button.
- Turn <◎>, select < A > or < B >, then press <◉>.

- The flash ratio of 8:1 to 1:1 to 1:8 is equivalent to 3:1 to 1:1 to 1:3 (1/2-stop increments) when converted to the number of stops.
- The details of the flash ratio settings are as follows.

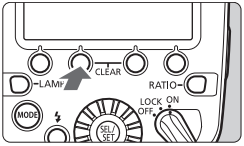
8:1 • 4:1 • 2:1 • 1:1 • 1:2 • 4:1 • 1:8

5.6:1 2.8:1 1.4:1 1:1.4 1:2.8 1:5.6

- When < A:B >, < A >, or < B > is not displayed, flash heads A and B will fire at the same flash output.
- When the flash mode is set to <**M**>, see pages 24 - 26.

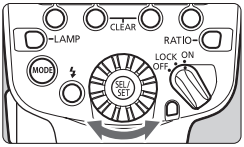
Flash Exposure Compensation☆

With a similar procedure as exposure compensation, you can adjust the flash output. The flash exposure compensation amount can be set up to ±3 stops in 1/3-stop increments.



1 Press the < ±/ > button.

- Press function button 2 < ±/ >.
- You can also set the amount by pressing < ◉ >.
- ▶ < ⚡ > is displayed and the flash exposure compensation amount is highlighted.



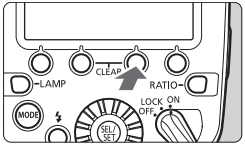
2 Set the flash exposure compensation amount.

- Turn < ◎ > to set the flash exposure compensation amount, then press < ◉ >.
- ▶ The flash exposure compensation amount is set.
- "0.3" indicates 1/3 stop and "0.7" indicates 2/3 stops.
- To cancel flash exposure compensation, return the compensation amount to ±0.

- Generally, set an increased exposure compensation for bright subjects and set a decreased exposure compensation for dark subjects.
- If the camera's exposure compensation is set in 1/2-stop increments, flash exposure compensation will be up to ±3 stops in 1/2-stop increments.
- When the flash exposure compensation is set on both the flash and the camera, priority is given to the flash setting.

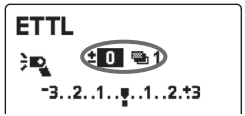
FEB ☆

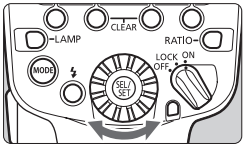
You can take three shots while automatically changing the flash output. This is called FEB (Flash Exposure Bracketing). The settable range is up to ±3 stops in 1/3-stop increments.

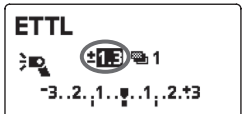


1 Press the <FEB> button.

- Press function button 3 <FEB>.
- ▶ <⊞> is displayed and the FEB level display is highlighted.







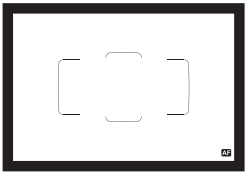
2 Set the FEB level.

- Turn <◎> to set the FEB level, then press <◉>.
- ▶ The FEB level is set.
- "0.3" indicates 1/3 stop and "0.7" indicates 2/3 stops.
- When used together with flash exposure compensation, FEB shooting is performed based on the set flash exposure compensation amount. When the FEB range exceeds ±3 stops, the end of the flash exposure level shows <◀> or <▶>.

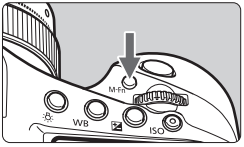
- After the three shots are taken, FEB is canceled automatically.
- Before shooting with FEB, it is recommended to set the camera's drive mode to single shooting and check that the flash has been recharged. When the drive mode is set to continuous shooting, shooting automatically stops after three continuous shots are taken.
- You can use FEB together with flash exposure compensation or FE lock.
- If the camera's exposure compensation is set in 1/2-stop increments, flash exposure compensation will be up to ±3 stops in 1/2-stop increments.

FEL: FE Lock☆

The FE (Flash Exposure) lock locks the correct flash exposure setting for any part of the subject.
With <**ETTL**> displayed on the LCD panel, press the camera's <M-Fn> button. For cameras without a <M-Fn> button, press the <✱> (AE lock) or <FEL> button.



1 Focus on the subject.



2 Press the <M-Fn> button.

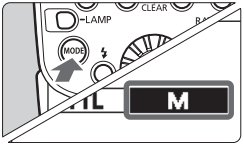
- With the subject at the center of the viewfinder, press the camera's <M-Fn> button.
- ▶ The MT-26EX-RT will fire a preflash, and the required flash output for the subject is retained in memory.
- ▶ "**FEL**" will be displayed in the viewfinder for approx. 0.5 sec.
- Each time you press the <M-Fn> button, a preflash will be fired and the new flash output required at that time is retained in memory.

- If a correct exposure cannot be obtained when FE lock is performed, <ϟ> blinks in the viewfinder. Move closer to the subject or open the aperture, and perform FE lock again. You can also set a higher ISO speed and perform FE lock again when using a digital camera.
- If the target subject is too small in the viewfinder, FE lock may not be effective.
- When you press the <✱> button of an EOS M series camera, a circle indicating the flash metering range will be displayed at the center of the screen. (<ϟ✱> will also be displayed depending on the camera model.)

M: Manual Flash ☆

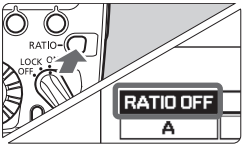
You can set the flash output in the range of 1/1 full output to 1/512 power in 1/3-step increments. You can take pictures using three methods: firing with both flash heads A and B at the same flash output, firing with both flash heads A and B at different flash outputs, and single-side (A or B only) firing.
Setting the camera's shooting mode to <**Av**> or <**M**> is recommended. Additionally, take a test shot first to check the exposure.

Firing with Both Flash Heads A and B at the Same Flash Output



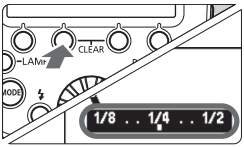
1 Set the flash mode to <M>.

- Press the <MODE> button.
- Turn <◎>, select < M >, then press <◉>.



2 Turn off the <RATIO> display.

- Press the <**RATIO**> button.
- Turn <◎>, select < RATIO OFF >, then press <◉>.

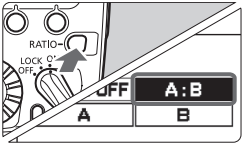


3 Set the flash output.

- Press function button 2 < ±/ > or <◉>.
- ▶ The flash output level is highlighted.
- Turn <◎> to set the flash output, then press <◉>.

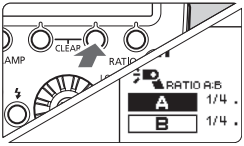
- If high-speed sync is set, the setting range will be 1/1 - 1/64.
- The guide number will differ between both-sides firing and single-side firing even when the flash output settings are the same.

Firing Flash Heads A and B at a Different Flash Output



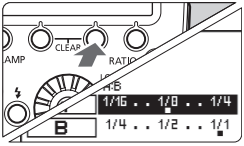
1 Set < A > and < B >.

- Press the <**RATIO**> button.
- Turn <◎>, select < A:B >, then press <◉>.



2 Select a flash head.

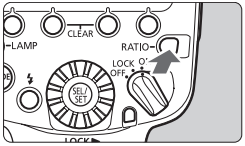
- Press function button 3 < Gr > or <◉> and turn <◎> to select flash head A or B.



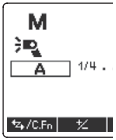
3 Set the flash output.

- Press function button 3 < ✱±/ > or <◉>.
- Turn <◎> to set the flash output, then press <◉>.
- Repeat steps 2 and 3 to set the flash output for flash heads A and B.

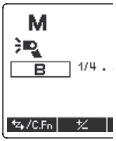
Single-side Firing



Fire A only

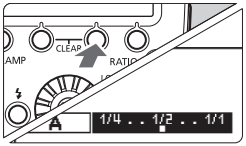


Fire B only



1 Set < A > or < B >.

- Press the <**RATIO**> button.
- Turn <◎>, select < A > or < B >, then press <◉>.



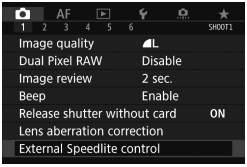
2 Set the flash output.

- Press function button 3 < ±/ > or <◉>.
- Turn <◎> to set the flash output, then press <◉>.

Flash Control from the Camera's Menu Screen

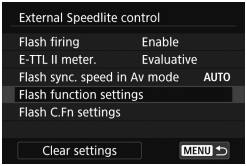
When using EOS DIGITAL cameras released in and after 2007, you can set flash functions or Custom Functions from the camera's menu screen.
For camera operations, refer to the camera's Instruction Manual.

Flash Function Settings



1 Select [External Speedlite control].

- Select [**External Speedlite control**] or [**Flash control**].



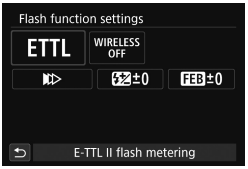
2 Select [Flash function settings].

- Select [**Flash function settings**] or [**External flash func. setting**].
- ▶ The setting screen is displayed.

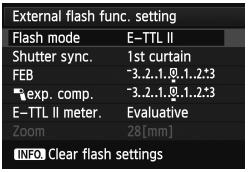
3 Set the function.

- **The setting screen and items displayed vary depending on the camera.**
- To set the wireless functions, select [**1:Receiver A, B and C**] for C.Fn-15 in [**Flash C.Fn settings**] or [**External flash C.Fn setting**].
- Select an item and set the function.

Example 1



Example 2



Flash Firing Restrictions due to Temperature Increase

When continuous flash or modeling flash is repeatedly fired in short intervals, the temperature of the flash heads, batteries, and the area near the battery compartment may increase.
When you perform firing repeatedly, the firing interval increases in steps within the range of up to approx. 20 sec. to avoid degrading or damaging the flash heads due to overheating. When you perform firing repeatedly even more in this state, flash firing is restricted automatically.
Furthermore, when flash firing is restricted, a warning icon is displayed to indicate the increase in temperature, and the firing interval (with which the flash photography can be performed) will be automatically set to approx. 8 sec. (level 1) or approx. 20 sec. (level 2).

Temperature Increase Warning

As the internal temperature of the flash unit increases, the warning is displayed in two levels. When you perform continuous firing repeatedly even more in the state in level 1, the state changes to level 2.

Display	Level 1 (Firing interval: Approx. 8 sec.)	Level 2 (Firing interval: Approx. 20 sec.)
Icon		
LCD panel illumination	Red (lit)	Red (blinking)

Number of Continuous Flashes and Rest Time

The following table shows the number of continuous flashes until the warning (level 1) is displayed, and the necessary rest time (guideline) until normal flash photography can be performed.

Function	Number of Continuous Flashes to Reach Level 1 Warning (Guideline)	Necessary Interval Time (Guideline)
Continuous full output flash (p.7) **Modeling flash**	48 times or more	25 min. or longer

⚠ **CAUTION**

When performing continuous flash, do not touch the flash heads, batteries, or the area near the battery compartment.

When continuous flash or modeling flash is repeatedly fired at short intervals, do not touch the flash heads, batteries, or the area near the battery compartment. The flash heads, batteries, and area near the battery compartment may become hot, resulting in the risk of burn.

- Do not open or close the battery compartment cover while flash firing is being restricted. Doing so is very dangerous since the flash firing restriction is canceled.
- Even when level 1 warning is not displayed, the firing interval will be extended as the flash heads begins to heat up.
- If level 2 warning is displayed, allow a rest time for at least 25 min.
- Even if you stop flash firing after level 1 warning is displayed, level 2 warning may be displayed.
- If flash photography is performed in high temperatures, the firing restrictions may be activated before the number of flashes listed in the table on the preceding page is fired.
- For cautions on the number of flash firings, see page 7 or page 28.
- The MT-26EX-RT may not fire in rare cases due to environmental factors such as temperature rise.
- When the diffuser adapter is used, the number of continuous flashes until the warning is displayed becomes slightly fewer.
- When C.Fn-22-1 is set, the warning with red illumination of the LCD panel will not be displayed even if the temperature of the flash heads rises.
- When using Compact Battery Pack CP-E4N (sold separately), also refer to the CP-E4N Instruction Manual.

Radio Transmission Wireless Function

■ Countries and Regions Permitting Radio Transmission Wireless Function Use

Use of radio transmission wireless function is restricted in some countries and regions, and illegal use may be punishable under national or local regulations. To avoid violating radio transmission wireless function regulations, visit the Canon Web site to check where use is allowed.
Note that Canon cannot be held liable for any problems arising from radio transmission wireless function use in other countries and regions.

■ Model Number

MT-26EX-RT: DS401211 (including radio transmission wireless module model: CH9-1216)

Complies with
IMDA Standards
DB00671

FCC/IC NOTICE
Model: DS401211 (including Radio Transmission Wireless Module Model: CH9-1216, FCC ID: AZD216 / IC: 498J-216)

This device complies with Part 15 of FCC Rules and Industry Canada's license exempt RSSs. Operation is subject to the following two conditions: (1) this device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

This equipment must not be co-located or operated in conjunction with any other antenna or equipment except Canon accessories supplied or designated for this product.

This equipment complies with FCC/IC radiation exposure limits set forth for an uncontrolled environment and meets the FCC radio frequency (RF) Exposure Guidelines and RSS-102 of the IC radio frequency (RF) Exposure rules. This equipment has very low levels of RF energy that is deemed to comply without testing of specific absorption rate (SAR).

Hereby, Canon Inc. declares that this equipment is in compliance with Directive 2014/53/EU.
The full text of the EU declaration of conformity is available at the following Internet address:
http://www.canon-europe.com/ce-documentation
Wireless Specifications
2404 MHz - 2476 MHz/ 4dBm

Please contact the following address for the original Declaration of Conformity:
CANON EUROPA N.V.
Bovenkerkerweg 59, 1185 XB Amstelveen, The Netherlands
CANON INC.
30-2, Shimomaruko 3-chome, Ohta-ku, Tokyo 146-8501, Japan

Model: DS401211 systems

This device complies with Part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

Note: This equipment has been tested and found to comply with the limits for a class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

– Reorient or relocate the receiving antenna.
– Increase the separation between the equipment and receiver.
– Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
– Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

Do not make any changes or modifications to the equipment unless otherwise specified in the manual. If such changes or modifications should be made, you could be required to stop operation of the equipment.

CAN ICES-3 (B) / NMB-3 (B)

The apparatus shall not be exposed to dripping or splashing.
Batteries shall not be exposed to excessive heat such as sunshine, fire, or the like.
Dry batteries shall not be subjected to charging.

Only for European Union and EEA (Norway, Iceland and Liechtenstein)

This symbol indicates that this product is not to be disposed of with your household waste, according to the WEEE Directive (2012/19/EU) and national legislation. This product should be handed over to a designated collection point, e.g., on an authorized one-for-one basis when you buy a new similar product or to an authorized collection site for recycling waste electrical and electronic equipment (EEE). Improper handling of this type of waste could have a possible negative impact on the environment and human health due to potentially hazardous substances that are generally associated with EEE. At the same time, your cooperation in the correct disposal of this product will contribute to the effective usage of natural resources. For more information about where you can drop off your waste equipment for recycling, please contact your local city office, waste authority, approved WEEE scheme or your household waste disposal service. For more information regarding return and recycling of WEEE products, please visit www.canon-europe.com/weee.

Graphical symbols placed on the equipment

⎓ Direct current

DISPOSE OF USED BATTERIES ACCORDING TO LOCAL REGULATIONS.

Index

A

Accessories.....11
Auto power off.....17

B

Batteries.....12

C

Case.....11
Creative Zone 4

D

Diffuser adapter 11

E

E-TTL II/E-TTL autoflash 18

F

FE lock (FEL).....23
FEB.....22
Firing interval 7, 28
Firing ratio control
  A:B.....19
  RATIO button.....19, 25
Flash control 27
Flash exposure compensation.....21
Flash exposure confirmation lamp..18
Flash exposure level.....10, 21
Flash firing restriction.....28
Flash function settings 27
Flash head 8
  Switching 20, 26
Flash mode 10, 18
Flash output 24
Flash-ready lamp 16
Focusing lamp.....17
Fully automatic flash photography ..18

H

Hot shoe.....13

L

LCD panel 10
LOCK..... 17
Lock function 17

M

M (Manual exposure) 24
Manual flash 24
  Flash output 24
  Single-side firing 26
Macrolite Adapter 14

N

Nomenclature 8

P

P (Program AE) 18
Power switch 16

Q

Quick flash..... 16

R

RATIO..... 19, 24
Recharging 16

S

Safety Instructions..... 6
Single-side firing..... 20, 26
☆ (Star) mark 4

T

Temperature increase..... 28
Test flash 16
Type-A camera 2
Type-B camera 2

W

Warning icon 28

Canon

Canon

MACRO TWIN LITE
MT-26EX-RT

Guide de fonctionnement de base

Français

Ce document correspond au « Guide de fonctionnement de base » qui décrit le fonctionnement et les procédures de base de la photographie avec flash.
Pour en savoir plus sur les fonctions non décrites dans ce document ou pour d'autres détails, téléchargez et lisez le « Mode d'emploi MT-26EX-RT » (fichier PDF) du site Web de Canon (p. 3).

Introduction

Le flash Canon Macro Twin Lite MT-26EX-RT est un flash permettant de prendre des gros plans avec les appareils photo Canon EOS, compatibles avec les systèmes de flash automatique E-TTL II/E-TTL.

Avant de commencer la prise de vue, lisez impérativement ce qui suit

Afin d'éviter les photos bâclées ou les accidents, lisez d'abord les « Instructions en matière de sécurité » (pages 6 à 7). Lisez également attentivement ce mode d'emploi pour vous assurer que vous utilisez correctement le produit.

Lisez ce mode d'emploi et reportez-vous également au mode d'emploi de votre appareil photo

Avant d'utiliser le produit, lisez ce mode d'emploi ainsi que le mode d'emploi de votre appareil photo afin de vous familiariser avec ses fonctions. Veillez également à conserver soigneusement ce mode d'emploi pour pouvoir vous y reporter ultérieurement au besoin.

Utilisation du MT-26EX-RT avec un appareil photo

- **Utilisation avec un appareil photo EOS DIGITAL (appareil photo de type A)**
  Vous pouvez utiliser le MT-26EX-RT pour une macrophotographie avec flash facile par contrôle du flash automatique de la même manière qu'avec le flash intégré de l'appareil photo.
- **Utilisation avec un appareil photo argentique EOS**
  - **Appareil photo EOS avec système de mesure de portée du flash automatique E-TTL II/E-TTL (appareil photo de type A)**
    Vous pouvez utiliser le MT-26EX-RT pour une macrophotographie avec flash facile par contrôle du flash automatique de la même manière qu'avec le flash intégré de l'appareil photo.
  - **Appareil photo EOS avec système de mesure de portée du flash automatique TTL (appareil photo de type B)**
    Consultez le mode d'emploi (p. 3).

*** Ce mode d'emploi suppose que vous utilisez le MT-26EX-RT avec un appareil photo de type A.**

Précautions lors de l'utilisation du flash continu

Les flashs se déclenchent de manière répétée lors de la prise de vue en continu avec flash, la prise de vue avec plusieurs flashs, l'utilisation de la fonction lampe pilote, etc. Certaines personnes peuvent être victimes de crises ou d'attaques, etc. à cause de la surstimulation visuelle des flashs consécutifs (y compris la lumière réfléchie par les murs de couleurs vives, etc.). Cessez immédiatement l'utilisation des flashs si des symptômes apparaissent.

Modes d’emploi

Guide de fonctionnement de base
Le livret est le Guide de fonctionnement de base.
Un mode d’emploi plus détaillé (fichier PDF) peut être téléchargé du site Web de Canon.

Téléchargement et consultation du mode d’emploi (fichier PDF)

1 Téléchargez le mode d’emploi (fichier PDF).

- Connectez-vous à Internet et accédez au site Web de Canon suivant.

https://cam.start.canon/

2 Consultez le mode d’emploi (fichier PDF).

- Double-cliquez sur le mode d’emploi (fichier PDF) téléchargé pour l’ouvrir.
- Pour consulter le mode d’emploi (fichier PDF), un logiciel pour visualiser les fichiers PDF comme Adobe Acrobat Reader DC (version la plus récente recommandée) est nécessaire.
- Adobe Acrobat Reader DC peut être téléchargé gratuitement sur Internet.
- Pour apprendre à utiliser le logiciel pour visualiser les fichiers PDF, reportez-vous à la section Aide du logiciel, etc.

Conventions utilisées dans ce mode d'emploi

Icônes utilisées dans ce mode d'emploi

◎ : Indique la molette de sélection.
⊙ : Indique le bouton de sélection/réglage.
(p. **) : Numéros des pages de référence pour de plus amples informations.
❗ : Avertissement pour éviter les problèmes d'utilisation.
📝 : Informations supplémentaires.
☆ : ☆ affiché en haut à droite du titre de la page indique que la fonction est exécutée lorsque le mode de prise de vue de l'appareil photo est réglé sur <**P**/**Tv**/**Av**/**M**/**bulb(B)**> (Mode de la zone de création).

Suppositions de base

- Les instructions d'utilisation supposent que le MT-26EX-RT est fixé à l'appareil photo et que tous deux sont sous tension.
- Les icônes utilisées dans le texte pour illustrer les boutons, molettes et symboles correspondent aux icônes que vous trouverez sur le MT-26EX-RT et sur l'appareil photo.
- L'opération de sélection effectuée lors du réglage d'une fonction décrit principalement la sélection d'une fonction en tournant <◎>.
- Lorsque <↩> s'affiche sur la position du bouton de fonction 4, l'écran revient à l'écran précédant en appuyant sur <↩>.
- Les instructions d'utilisation supposent que les fonctions personnalisées et les fonctions personnelles du MT-26EX-RT ainsi que le menu et les fonctions personnalisées de l'appareil photo sont réglés à leur valeur par défaut.
- Tous les chiffres comme le nombre de flashs sont basés sur l'utilisation de quatre piles alcalines AA/LR6 et les normes d'essai de Canon.
- Les instructions d'utilisation supposent qu'un objectif macro est utilisé.

Table des matières

Introduction 2
Modes d'emploi 3
Conventions utilisées dans ce mode d'emploi 4
Instructions en matière de sécurité 6
Nomenclature 8
Mise en place des piles 12
Fixation et retrait de l'unité de commande sur l'appareil photo 13
Fixation et retrait du flash sur l'objectif 14
Réglage du flash 15
Mise sous tension 16
ETTL : Photographie avec flash entièrement automatique 18
A:B Réglage du ratio de flash 19
Correction d'exposition au flash 21
Bracketing d'exposition au flash (FEB) 22
FEL : Mémorisation d'exposition au flash 23
M : Flash manuel 24
Commande du flash depuis l'écran de menu de l'appareil photo 27
Restrictions de déclenchement du flash suite à une hausse de température 28
Fonction sans fil par transmission radio 30
Index 33

Instructions en matière de sécurité

Veuillez lire ces instructions en vue d'une utilisation du produit en toute sécurité. Suivez ces instructions afin d'éviter toute blessure de l'utilisateur du produit ou de tiers.

⚠ AVERTISSEMENT : Indique un risque de blessure grave ou mortelle.

- Conservez le produit hors de portée des enfants en bas âge.

Une courroie ou un cordon enroulés autour du cou d'une personne peuvent entraîner sa strangulation.
La batterie présente un danger en cas d'ingestion. En cas d'ingestion, consultez immédiatement un médecin.

- Utilisez uniquement les sources d'alimentation spécifiées dans ce manuel d'instructions avec le produit.
- Ne démontez pas et ne modifiez pas le produit.
- N'exposez pas le produit à des chocs violents ou à des vibrations.
- Ne touchez pas les parties internes exposées.
- Cessez d'utiliser le produit en cas de situation inhabituelle, telle que la présence de fumée ou d'une odeur étrange.
- N'utilisez pas de solvants organiques tels que de l'alcool, de la benzine ou un diluant pour nettoyer le produit.
- Ne mouillez pas le produit. N'insérez pas d'objets étrangers ou de liquides dans le produit.
- N'utilisez pas le produit en présence de gaz inflammables.

Cela pourrait provoquer une décharge électrique, une explosion ou un incendie.

- Respectez les instructions suivantes en cas d'utilisation de piles/batteries disponibles dans le commerce ou des batteries fournies.
  - Utilisez les piles/batteries avec le produit spécifié uniquement.
  - Ne chauffez pas les piles/batteries et ne les exposez pas à des flammes.
  - Ne chargez pas les piles/batteries avec des chargeurs de batterie non autorisés.
  - N'exposez pas les bornes à de la saleté et ne les laissez pas entrer en contact avec des broches ou d'autres objets métalliques.
  - N'utilisez pas de piles/batteries présentant une fuite.
  - Lors de l'élimination des piles/batteries, isolez les bornes à l'aide de ruban adhésif ou d'un autre moyen.

Cela pourrait provoquer une décharge électrique, une explosion ou un incendie.
Si une pile/batterie présente une fuite et que la substance qui s'en écoule entre en contact avec votre peau ou vos vêtements, nettoyez la zone exposée à grande eau. En cas de contact avec les yeux, rincez à fond avec de grandes quantités d'eau propre et consultez immédiatement un médecin.

- Ne laissez pas le produit en contact avec la même zone de peau pendant des périodes prolongées en cours d'utilisation.

Cela pourrait provoquer des brûlures de contact à faible température, y compris des rougeurs de la peau et la formation d'ampoules, et ce même si le produit ne semble pas chaud. L'utilisation d'un trépied ou d'un équipement similaire est recommandée lors de l'utilisation du produit dans des endroits chauds, ainsi que pour les personnes présentant des problèmes de circulation ou une sensibilité cutanée moindre.

- Respectez les consignes indiquant d'éteindre le produit dans les endroits où son utilisation est interdite.

Les ondes électromagnétiques émises par le produit pourraient entraîner le dysfonctionnement d'autres équipements, voire provoquer des accidents.

- Pour éviter tout risque d'incendie, de chaleur excessive, de fuite de produit chimique, d'explosion et d'électrocution, respectez les consignes de sécurité ci-dessous :
  - N'insérez pas les bornes plus et moins de la pile de manière incorrecte.
- Ne déclenchez pas le flash en direction d'une personne au volant d'une voiture ou de tout autre véhicule.

Cela pourrait entraîner un accident.

- N'utilisez ni ne rangez l'équipement dans un endroit poussiéreux ou humide.

Cela permettra d'éviter incendie, chaleur excessive, électrocution et brûlures.

⚠ ATTENTION : Indique un risque de blessure.

- Ne déclenchez pas le flash près des yeux.

Cela pourrait endommager les yeux.

- Le flash génère une température élevée lors de son déclenchement. Gardez les doigts et toute autre partie de votre corps, ainsi que les objets éloignés du flash lors de la prise de photos.

Le non-respect de cette consigne pourrait provoquer des brûlures ou un dysfonctionnement du flash.

- Ne laissez pas le produit dans des endroits exposés à des températures extrêmement élevées ou basses.

Le produit pourrait devenir très chaud/froid et provoquer des brûlures ou des blessures en cas de contact.

- Ne touchez aucune des parties à l'intérieur du produit.

Cela pourrait provoquer des blessures.

- Si vous prévoyez de ne pas utiliser le produit pendant une période prolongée, veillez à retirer les piles avant de le ranger.

Cela permet d'éviter un dysfonctionnement ou une corrosion.

- Prenez garde lorsque vous remplacez les piles après un déclenchement continu.

Les piles peuvent être chaudes et vous brûler.

Précautions lors du déclenchement de flash consécutif

- **Pour éviter qu'une surchauffe détériore ou endommage le flash, limitez le déclenchement consécutif à pleine puissance à 20 fois ou moins. Après avoir déclenché 20 flashs consécutifs, laissez reposer le flash pendant au moins 10 minutes.**
- **Si vous déclenchez 48 flashs consécutifs, puis déclenchez à nouveau plusieurs flashs consécutifs à de brefs intervalles, la fonction de sécurité peut s'activer et limiter le déclenchement du flash. Avec la restriction de déclenchement du flash, l'intervalle de déclenchement est automatiquement réglé à 8-20 secondes environ. Le cas échéant, laissez reposer le flash pendant au moins 25 minutes.**
- **Pour en savoir plus, reportez-vous à « Restrictions de déclenchement du flash suite à une hausse de température » à la page 28.**

Nomenclature

Flash

Flash

Fixation pour pare-soleil

Cordon de raccordement

Bouton de rotation (p. 15)

Bouton de déverrouillage (p. 14, 15)

Voyant de mise au point (p. 17)

Tête de flash B (p. 11)

Monture de tête de flash (p. 14, 15)

Indice de position standard (Angle vertical) (p. 15)

Tête de flash A (p. 11)

Bague de montage (p. 14, 15)

Filetage pour fixation du filtre (58 mm de dia.)

Arrière du flash

Taquets de déverrouillage

<A> Indicateur

<B> Indicateur

Côté et dessous de la tête de flash

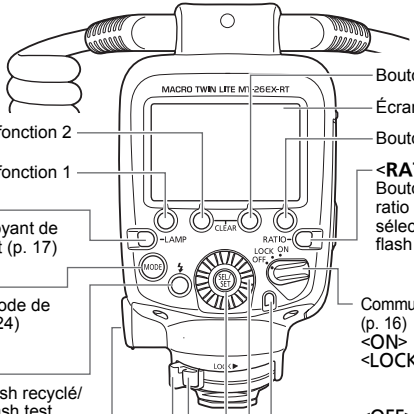
Monture de fixation du diffuseur/réflecteur (p. 11)

Indice de position standard (Angle horizontal) Échelle de réglage des angles (p. 15)

Sabot de fixation (Flash) (p. 14)

Filetage pour trépied

Unité de commande



Bouton de fonction 3

Écran LCD

Bouton de fonction 2

Bouton de fonction 4

Bouton de fonction 1

<RATIO>
Bouton de réglage du ratio de flash/de sélection de la tête de flash (p. 19, 24)

<LAMP>
Bouton du voyant de mise au point (p. 17)

<MODE>
Bouton du mode de flash (p. 18, 24)

Commutateur d'alimentation (p. 16)
<ON> : Sous tension
<LOCK> : Verrouillage des boutons/molettes (Sous tension)
<OFF> : Hors tension

<⚡>
Voyant de flash recyclé/ Bouton de flash test (p. 17)

Voyant de confirmation d'exposition au flash (p. 18)

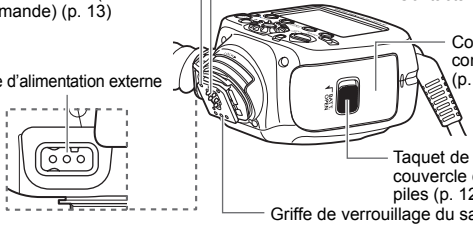
Couvre-bornes

Taquet de verrouillage du sabot de fixation (p. 13)

<◎> Molette de sélection

<●> Bouton de réglage

Bouton de déverrouillage (p. 13)



Sabot de fixation (Unité de commande) (p. 13)

Contacts

Couvercle du compartiment à piles (p. 12)

Borne d'alimentation externe

Taquet de déverrouillage du couvercle du compartiment à piles (p. 12)

Griffe de verrouillage du sabot de fixation

Écran LCD

● Flash automatique E-TTL II/E-TTL (p. 18)

CHARGE : Indicateur de charge (p. 16)

ETTL : Flash automatique E-TTL II/E-TTL

: Synchronisation à haute vitesse

: Synchronisation sur le deuxième rideau

P.Fn : Fonctions personnelles

C.Fn : Fonctions personnalisées

P/C.Fn : Fonctions personnalisées/ personnelles

Diffuseur/réflecteur (p. 11)

: Monté sur A

: Monté sur B

: Monté sur A, B

ETTL CHARGE

+ 1 1

P/C.Fn

-3..2..1..0..1..2..+3

F5.6

/C.Fn FEB SYNC

Niveau d'exposition au flash

Ouverture

: Correction d'exposition au flash (p. 21)

Séquence bracketing d'exposition au flash (p. 22)

Valeur de correction d'exposition au flash

: Bracketing d'exposition au flash (FEB) (p. 22)

ETTL

RATIO A:B

A:B 2:1 . 1:1 . 1:2

RATIO : Réglage du ratio de flash (p. 19)

Groupe de flashs

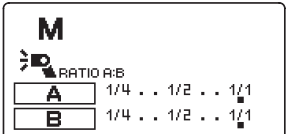
Ratio de flash

A:B : Déclenchement A:B (contrôle du ratio de flash)

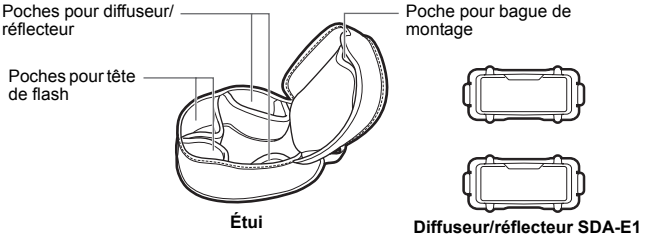
A : Déclenchement A (déclenchement d'un seul côté)

B : Déclenchement B (déclenchement d'un seul côté)

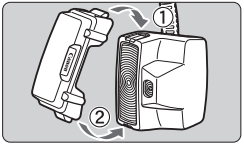
● Flash manuel (p. 24)

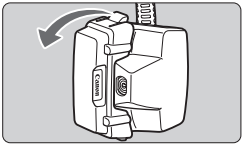


Accessoires fournis



Si vous photographiez avec le diffuseur/réflecteur fourni fixé sur la tête de flash, vous pouvez répandre la lumière du flash sur une zone étendue et éliminer les ombres sur le sujet.



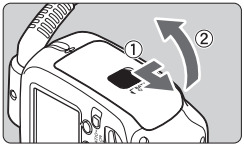


Fixez le diffuseur/réflecteur.

- Fixez solidement le diffuseur/ réflecteur sur une tête de flash jusqu'à ce qu'il se verrouille en place avec un déclic, comme illustré. Le diffuseur/réflecteur peut être fixé sur la tête de flash A ou B.
- Pour retirer le diffuseur/réflecteur, procédez dans l'ordre inverse. Soulevez la languette de retrait sur le côté de l'adaptateur et retirez l'adaptateur de la tête de flash.

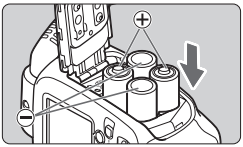
Mise en place des piles

Insérez quatre piles AA/R6 pour l'alimentation.



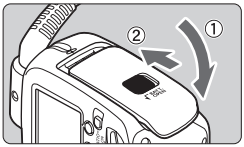
1 Ouvrez le couvercle.

- Faites glisser le taquet de déverrouillage vers la gauche comme sur l'illustration, poussez le couvercle vers le bas, puis ouvrez le couvercle du compartiment à piles.



2 Insérez les piles en place.

- Assurez-vous que les contacts électriques « + » et « - » sont orientés correctement, comme indiqué dans le compartiment à piles.
- Les rainures sur les surfaces latérales du compartiment à piles indiquent « - ». Ceci est pratique si vous devez remplacer les piles dans le noir.



3 Fermez le couvercle.

- Fermez le couvercle du compartiment à piles et poussez-le vers le haut.
- ▶ Si vous entendez un déclic, cela indique que le couvercle du compartiment à piles est verrouillé.

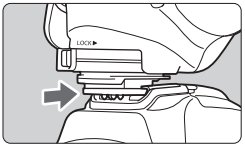
⚠ **PRÉCAUTION**

- **N'utilisez pas des « piles AA/R6 au lithium ».**
  Veuillez noter que certaines « piles AA/R6 au lithium » peuvent devenir très chaudes dans de rares occasions pendant l'utilisation. Par mesure de sécurité, n'utilisez pas de « piles AA/R6 au lithium ».
- **Lorsque vous déclenchez des flashs consécutifs, ne touchez pas le flash, les piles ou la zone à proximité du compartiment à piles.**
  Si des flashs consécutifs ou la fonction lampe pilote sont déclenchés de manière répétée à de brefs intervalles, ne touchez pas le flash, les piles ou la zone à proximité du compartiment à piles. Le flash, les piles et la zone à proximité du compartiment à piles peuvent chauffer, ce qui présente un risque de brûlure.
- **Ne laissez pas le produit en contact avec la même zone de peau pendant des périodes prolongées en cours d'utilisation.**
  Cela pourrait provoquer des brûlures de contact à faible température, y compris des rougeurs de la peau et la formation d'ampoules, et ce même si le produit ne semble pas chaud. L'utilisation d'un trépied ou d'un équipement similaire est recommandée lors de l'utilisation du produit dans des endroits chauds, ainsi que pour les personnes présentant des problèmes de circulation ou une sensibilité cutanée moindre.

- L'utilisation de piles non alcalines AA/R6 peut être à l'origine d'un contact défaillant, car la forme de leur borne de batterie n'est pas standardisée.
- Lors de l'utilisation de la batterie compacte CP-E4N (vendue séparément), consultez également le mode d'emploi de CP-E4N.

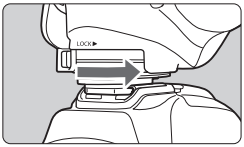
- Lorsque <⌂> s'affiche ou que l'affichage de l'écran LCD s'éteint pendant la recharge, remplacez les piles par des neuves.
- Utilisez quatre piles neuves de la même marque. Lorsque vous procédez au remplacement des piles, remplacez les quatre en même temps.
- Des piles AA/HR6 Ni-MH peuvent également être utilisées.

Fixation et retrait de l'unité de commande sur l'appareil photo



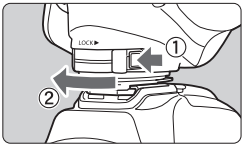
1 Fixez l'unité de commande.

- Insérez **complètement** le sabot de fixation de l'unité de commande dans la griffe porte-accessoire de l'appareil photo.



2 Fixez l'unité de commande en place.

- Faites glisser le taquet de verrouillage du sabot de fixation vers la droite.
- ▶ Le déclic indique que le taquet est verrouillé.

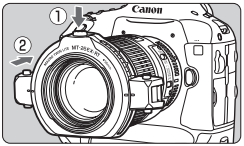


3 Retirez l'unité de commande.

- Tout en appuyant sur le bouton de déverrouillage, faites glisser le taquet de verrouillage vers la gauche pour retirer l'unité commande de l'appareil photo.

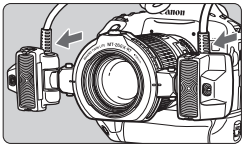
Veillez à mettre le MT-26EX-RT hors tension avant de le fixer ou de le retirer.

Fixation et retrait du flash sur l'objectif



1 Fixez le flash sur l'avant de l'objectif tout en maintenant enfoncé le bouton de déverrouillage sur la bague de montage.

- Placez le bouton de déverrouillage vers le haut.
- Assurez-vous que le flash est fermement fixé en place.
- Retirez le flash tout en maintenant enfoncé le bouton de déverrouillage.



2 Fixez les têtes de flash A et B sur les montures de tête de flash.

- Poussez-les sur les sabots de fixation jusqu'à ce qu'elles s'enclenchent avec un déclic.
- Pour retirer les têtes de flash, appuyez sur le taquet de déverrouillage (p. 8).

- Veillez à fixer le flash sur l'objectif lors de la prise de vue. Si vous photographiez en tenant le flash à la main, vous risquez de vous brûler légèrement.
- Ne touchez pas le flash ou les piles immédiatement après le déclenchement consécutif du flash ou la fonction lampe pilote. Vous risqueriez de vous brûler en les touchant. Assurez-vous que le flash a refroidi avant de le retirer ou de remplacer les piles.
- Pour faire pivoter la bague de montage, veillez tout d'abord à maintenir enfoncé le bouton de déverrouillage.
- Si l'adaptateur Macro Lite 72C vissé sur le filetage pour filtre de l'objectif EF180mm f/3.5L Macro USM se coince et ne peut pas être dévissé, tournez la bague de montage dans le sens permettant de retirer l'adaptateur tout en la poussant contre l'objectif, sans appuyer sur le bouton de déverrouillage.
- Le flash ne peut pas être fixé à l'objectif EF-M28mm f/3.5 Macro IS STM.

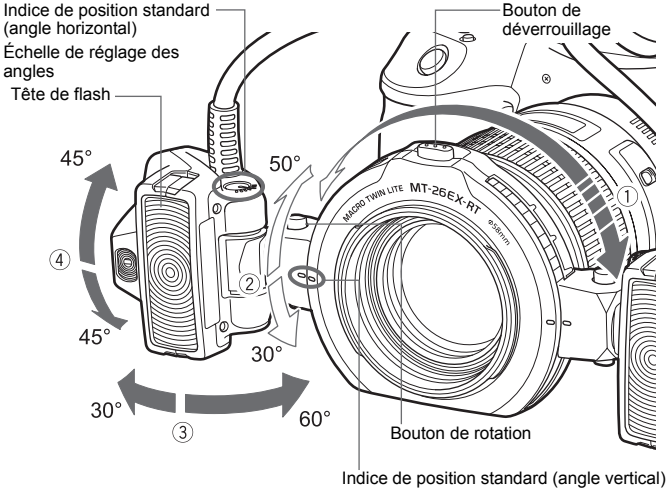
Lorsque vous utilisez les objectifs suivants, fixez l'adaptateur Macro Lite (vendu séparément) sur l'avant de l'objectif (filetage pour fixation du filtre), puis fixez le flash.

- EF100mm f/2.8L Macro IS USM : Adaptateur Macro Lite 67
- EF180mm f/3.5L Macro USM : Adaptateur Macro Lite 72C

Réglage du flash

Plage de réglage du flash

Le flash du MT-26EX-RT peut être réglé dans la plage indiquée ci-dessous selon l'objectif et le sujet.



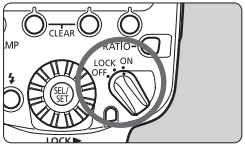
① Pour faire pivoter la bague de montage, tournez-la tout en maintenant enfoncé le bouton de déverrouillage.

② Pour faire pivoter la monture de tête de flash, tournez-la tout en maintenant enfoncé le bouton de rotation.

③ Pour faire pivoter la tête de flash dans le sens de ④, déplacez directement la tête de flash.

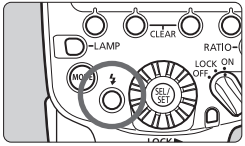
- N'ajustez pas l'angle de la tête de flash au-delà de la plage réglable. Vous risqueriez de faire tomber la tête de flash de sa monture.
- La plage réglable peut être davantage limitée selon l'appareil photo et l'objectif.

Mise sous tension



1 Mettez le commutateur d'alimentation sur <ON>.

- ▶ La recharge du flash commence.
- ▶ Pendant la recharge, < CHARGE > s'affiche sur l'écran LCD. Une fois la recharge du flash terminée, cet indicateur disparaît.



2 Vérifiez que le flash est prêt.

- Le statut du voyant de flash recyclé passe d'**éteint à vert** (flash rapide prêt), puis **à rouge** (complètement chargé).
- Vous pouvez appuyer sur le bouton de flash test (voyant de flash recyclé) pour déclencher un flash test.

Fonction de flash rapide

La fonction flash rapide active la photographie avec flash alors que le voyant de flash recyclé est allumé en vert (avant que le flash soit complètement chargé). Le flash rapide est disponible quel que soit le réglage du mode d'acquisition de l'appareil photo. Même si la puissance du flash sera comprise entre 1/2 et 1/6 environ de la pleine puissance, cette fonction se révèle pratique pour photographier avec un intervalle de déclenchement plus court.
Pendant la photographie avec flash manuel, cette fonction est disponible lorsque la puissance du flash est réglée sur 1/4 ou moins.
Veuillez noter que vous ne pouvez pas utiliser le flash rapide avec le bracketing d'exposition au flash ou pendant la prise de vue avec plusieurs flashs sans fil.

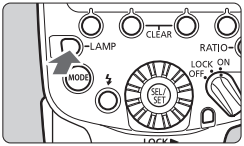
Fonction d'extinction automatique

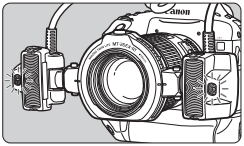
Pour économiser les piles, le MT-26EX-RT se met automatiquement hors tension au bout d'environ 90 secondes d'inactivité. Pour le remettre sous tension, enfoncez à mi-course le déclencheur de l'appareil photo ou appuyez sur le bouton de flash test (voyant de flash recyclé).
Lorsque le flash est réglé comme flash émetteur pour la prise de vue avec plusieurs flashs sans fil par transmission radio, l'extinction automatique entre en vigueur au bout de 5 minutes environ.

Fonction de verrouillage

Vous pouvez désactiver le fonctionnement des boutons et des molettes du flash en plaçant le commutateur d'alimentation sur <LOCK>. Cette fonction se révèle pratique pour éviter de modifier par inadvertance les réglages de fonction du flash que vous avez définis.
Si vous essayez d'utiliser un bouton ou une molette, < LOCKED > s'affichera sur l'écran LCD. Pendant que le verrouillage est actif, les fonctions affichées au-dessus des boutons de fonction 1 à 4, comme < ⚡/C.Fn > et < ⚡/ >, ne s'affichent pas.

Voyant de mise au point



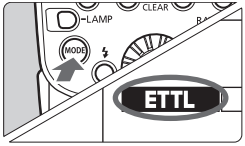


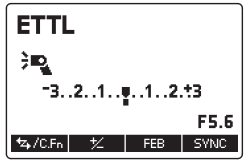
Appuyez sur le bouton <LAMP> pour allumer le voyant de mise au point pendant 20 secondes afin de faciliter la mise au point. Appuyez à nouveau sur le bouton pour éteindre le voyant.
Le voyant de mise au point s'éteint automatiquement si vous enfoncez complètement le déclencheur sur l'appareil photo.

Prenez note que regarder de près le voyant de mise au point peut entraîner des lésions oculaires.

ETTL : Photographie avec flash entièrement automatique

Lorsque vous réglez le mode de prise de vue de l'appareil photo sur <**P**> (Programme d'exposition automatique) ou sur le mode entièrement automatique, il est possible de prendre des photos en mode de flash entièrement automatique E-TTL II/E-TTL.



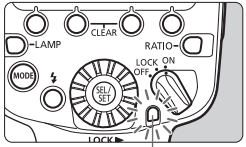


1 Réglez le mode de flash sur <ETTL>.

- Appuyez sur le bouton <MODE>.
- Tournez <◎>, sélectionnez < ETTL >, puis appuyez sur <◉>.
- Assurez-vous que < SENDER > ne s'affiche pas.

2 Faites la mise au point sur le sujet.

- Appuyez à mi-course sur le déclencheur afin d'effectuer la mise au point.
- ▶ La vitesse d'obturation et l'ouverture s'affichent dans le viseur.
- Vérifiez que <⚡> s'allume dans le viseur.



Voyant de confirmation d'exposition au flash

3 Prenez la photo.

- Lorsque vous enfoncez complètement le déclencheur, le flash est déclenché et la photo est prise.
- ▶ Si une exposition normale au flash est obtenue, le voyant de confirmation d'exposition au flash s'allume pendant environ 3 secondes.

A:B Réglage du ratio de flash ☆

Il est possible de régler le ratio de flash entre les têtes de flash A et B ou de ne déclencher qu'une seule d'entre elles. Ceci peut créer des ombres sur le sujet pour donner un aspect plus sculptural. Le ratio de flash peut être réglé par palier de demi-valeur comme suit : 8:1 à 1:1 à 1:8 (13 réglages).

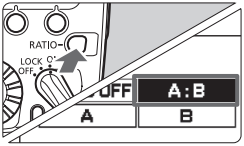
A:B = 1:1

A:B = 4:1

Déclenchement de A uniquement

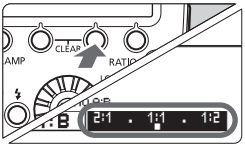
Déclenchement de B uniquement

Flash avec le ratio de flash A:B réglé



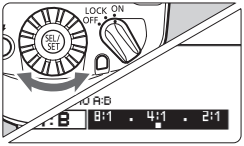
1 Réglez sur < A:B >.

- Appuyez sur le bouton <**RATIO**>.
- Tournez <◎>, sélectionnez < A:B >, puis appuyez sur <◉>.



2 Appuyez sur le bouton < Gr >.

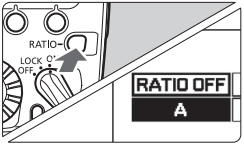
- Appuyez sur le bouton de fonction 3 < Gr >.
- ▶ Le ratio de flash est mis en surbrillance.



3 Réglez le ratio de flash.

- Tournez <◎> pour régler le ratio de flash A:B, puis appuyez sur <◉>.

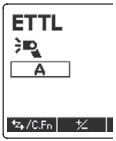
Déclenchement d'un seul côté



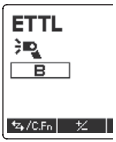
Réglez sur < A > ou < B >.

- Appuyez sur le bouton <**RATIO**>.
- Tournez <◎>, sélectionnez < A > ou < B >, puis appuyez sur <◉>.

Déclenchement de A uniquement



Déclenchement de B uniquement



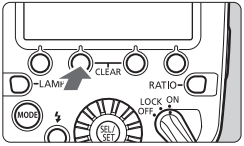
- Les valeurs de ratio de flash 8:1 à 1:1 à 1:8 sont équivalentes aux valeurs 3:1 à 1:1 à 1:3 (par palier d'une demi-valeur) lorsqu'elles sont converties en nombres IL.
- Vous trouverez ci-dessous les réglages du ratio de flash.

8:1	4:1	2:1	1:1	1:2	1:4	1:8
5.6:1	2.8:1	1.4:1	1:1.4	1:2.8	1:5.6	

- Si < A:B >, < A > ou < B > ne s'affiche pas, les têtes de flash A et B se déclenchent avec la même puissance de flash.
- Si le mode de flash est réglé sur <**M**>, voir les pages 24 à 26.

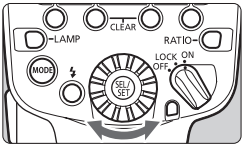
Correction d'exposition au flash ☆

En procédant comme pour la correction d'exposition, vous pouvez ajuster la puissance du flash. La valeur de correction d'exposition au flash peut être réglée jusqu'à ±3 valeurs par paliers d'un tiers de valeur.



1 Appuyez sur le bouton < ±/ >.

- Appuyez sur le bouton de fonction 2 < ±/ >.
- Vous pouvez également régler la valeur en appuyant sur <◎>.
- ▶ <⚡> s'affiche et la valeur de correction d'exposition au flash est mise en surbrillance.



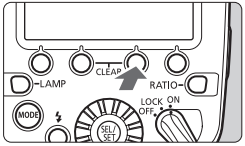
2 Réglez la valeur de correction d'exposition au flash.

- Tournez <◎> pour régler la valeur de correction d'exposition au flash, puis appuyez sur <◉>.
- ▶ La valeur de correction d'exposition au flash est réglée.
- « 0.3 » indique une valeur d'1/3 et « 0.7 » une valeur de 2/3.
- Pour annuler la correction d'exposition au flash, ramenez la valeur de correction à ±0.

- En principe, réglez une correction de surexposition pour les sujets clairs et une correction de sous-exposition pour les sujets sombres.
- Si la correction d'exposition de l'appareil photo est réglée par paliers d'une demi-valeur, la correction d'exposition au flash est réglée jusqu'à ±3 valeurs par paliers d'une demi-valeur.
- Si la correction d'exposition au flash est réglée à la fois sur le flash et sur l'appareil photo, la priorité est donnée au réglage du flash.

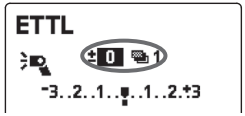
Bracketing d'exposition au flash (FEB)☆

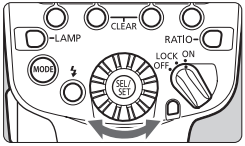
Vous pouvez prendre trois photos tout en changeant automatiquement la puissance du flash. Cette fonction est appelée bracketing d'exposition au flash (FEB). La plage de réglage va jusqu'à ±3 valeurs par paliers d'un tiers de valeur.

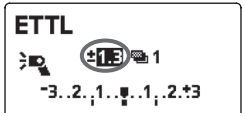


1 Appuyez sur le bouton <FEB>.

- Appuyez sur le bouton de fonction 3 <FEB>.
- ▶ <⊞> s'affiche et l'affichage du niveau FEB est mis en surbrillance.







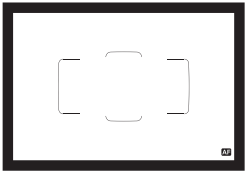
2 Réglez le niveau FEB.

- Tournez <◎> pour régler le niveau FEB, puis appuyez sur <◉>.
- ▶ Le niveau FEB est réglé.
- « 0.3 » indique une valeur d'1/3 et « 0.7 » une valeur de 2/3.
- Si vous l'utilisez avec la correction d'exposition au flash, la prise de vue avec bracketing d'exposition au flash est exécutée d'après la valeur de correction d'exposition au flash réglée. Lorsque la plage FEB dépasse ±3 valeurs, la fin du niveau d'exposition au flash indique <◀> ou <▶>.

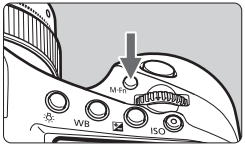
- Après la prise des trois photos, le bracketing d'exposition au flash est automatiquement annulé.
- Avant de photographier avec le bracketing d'exposition au flash, il est recommandé de placer le mode d'acquisition de l'appareil photo sur prise de vue image par image et de vérifier que le flash est prêt. Lorsque le mode d'acquisition est réglé sur la prise de vue en continu, la prise de vue s'arrête automatiquement après la prise des trois photos consécutives.
- Vous pouvez utiliser le bracketing d'exposition au flash avec la correction d'exposition au flash ou la mémorisation d'exposition au flash.
- Si la correction d'exposition de l'appareil photo est réglée par paliers d'une demi-valeur, la correction d'exposition au flash est réglée jusqu'à ±3 par paliers d'une demi-valeur.

FEL : Mémorisation d'exposition au flash☆

La mémorisation d'exposition au flash (FEL) vous permet de verrouiller le bon réglage d'exposition au flash pour n'importe quelle portion du sujet. Avec <**ETTL**> affiché sur l'écran LCD, appuyez sur le bouton <M-Fn> de l'appareil photo. Pour les appareils photo non pourvus d'un bouton <M-Fn>, appuyez sur le bouton <✱> (Mémorisation d'exposition) ou le bouton <FEL>.



1 Faites la mise au point sur le sujet.



2 Appuyez sur le bouton <M-Fn>.

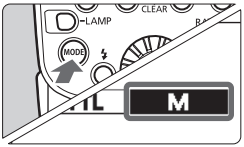
- Avec le sujet au centre du viseur, appuyez sur le bouton <M-Fn> de l'appareil photo.
- ▶ Le MT-26EX-RT déclenche un préflash et la puissance du flash requise pour le sujet est gardée en mémoire.
- ▶ L'indication « **FEL** » apparaît dans le viseur durant 0,5 seconde environ.
- Chaque fois que vous appuyez sur le bouton <M-Fn>, un préflash est émis et la nouvelle puissance du flash requise à ce moment est gardée en mémoire.

- Si une exposition correcte ne peut pas être obtenue pendant la mémorisation d'exposition au flash, <ϟ> clignote dans le viseur. Rapprochez-vous du sujet ou utilisez une valeur d'ouverture plus grande, et effectuez à nouveau la mémorisation d'exposition au flash. Vous pouvez également régler une sensibilité ISO plus élevée et effectuer à nouveau la mémorisation d'exposition au flash si vous utilisez un appareil photo numérique.
- Si le sujet visé est trop petit dans le viseur, la mémorisation d'exposition au flash pourrait ne pas être efficace.
- Lorsque vous enfoncez le bouton <✱> d'un appareil photo de la série EOS M, un cercle indiquant la plage de la mesure de portée du flash apparaît au centre de l'écran. (<ϟ✱> apparaît également avec certains modèles d'appareil photo.)

M : Flash manuel ☆

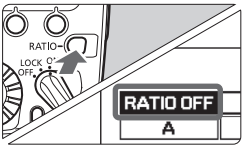
Vous pouvez régler la puissance du flash dans la plage comprise entre la pleine puissance 1/1 et la puissance 1/512 par paliers d'un tiers de valeur. Vous pouvez prendre des photos selon trois méthodes : déclenchement des deux têtes de flash A et B à la même puissance de flash, déclenchement des deux têtes de flash A et B à des puissances de flash différentes, et déclenchement d'un seul côté (A ou B uniquement).
Nous vous recommandons de régler le mode de prise de vue de l'appareil photo sur <**Av**> ou <**M**>. De plus, commencez par faire des prises de vue de test pour vérifier l'exposition.

Déclenchement des têtes de flash A et B à la même puissance de flash



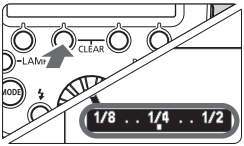
1 Réglez le mode de flash sur <M>.

- Appuyez sur le bouton <MODE>.
- Tournez <◎>, sélectionnez < M >, puis appuyez sur <◉>.



2 Éteignez l'affichage <RATIO>.

- Appuyez sur le bouton <**RATIO**>.
- Tournez <◎>, sélectionnez < RATIO OFF >, puis appuyez sur <◉>.

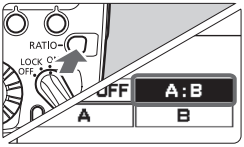


3 Réglez la puissance du flash.

- Appuyez sur le bouton de fonction 2 < ±/- > ou <◉>.
- ▶ Le niveau de puissance du flash est mis en surbrillance.
- Tournez <◎> pour régler la puissance du flash, puis appuyez sur <◉>.

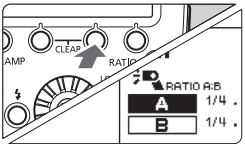
- Si la synchronisation à haute vitesse est réglée, la plage de réglage sera de 1/1 à 1/64.
- Le nombre-guide sera différent pour le déclenchement des deux côtés et le déclenchement d'un seul côté même si les réglages de puissance du flash sont les mêmes.

Déclenchement des têtes de flash A et B à une puissance de flash différente



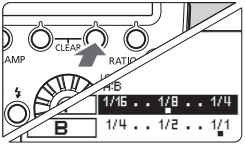
1 Réglez sur < A > et < B >.

- Appuyez sur le bouton <**RATIO**>.
- Tournez <◎>, sélectionnez < A:B >, puis appuyez sur <◉>.



2 Sélectionnez une tête de flash.

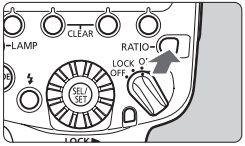
- Appuyez sur le bouton de fonction 3 < Gr > ou <◉> et tournez <◎> pour sélectionner la tête de flash A ou B.



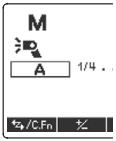
3 Réglez la puissance du flash.

- Appuyez sur le bouton de fonction 3 < ✱±/ > ou <◉>.
- Tournez <◎> pour régler la puissance du flash, puis appuyez sur <◉>.
- Répétez les étapes 2 et 3 pour régler la puissance du flash pour les têtes de flash A et B.

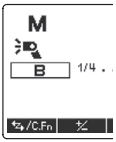
Déclenchement d'un seul côté



Déclenchement de A uniquement

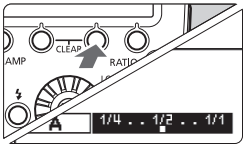


Déclenchement de B uniquement



1 Réglez < A > ou < B >.

- Appuyez sur le bouton <**RATIO**>.
- Tournez <◎>, sélectionnez < A > ou < B >, puis appuyez sur <◉>.



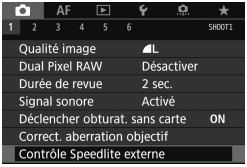
2 Réglez la puissance du flash.

- Appuyez sur le bouton de fonction 3 < ±/- > ou <◉>.
- Tournez <◎> pour régler la puissance du flash, puis appuyez sur <◉>.

Commande du flash depuis l'écran de menu de l'appareil photo

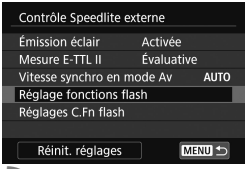
Si vous utilisez un appareil photo EOS DIGITAL commercialisé en 2007 et après, vous pouvez régler les fonctions du flash ou les fonctions personnalisées depuis l'écran de menu de l'appareil photo.
Pour en savoir plus sur le fonctionnement de l'appareil photo, reportez-vous au mode d'emploi de l'appareil photo.

Réglages des fonctions du flash



1 Sélectionnez [Contrôle Speedlite externe].

- Sélectionnez [**Contrôle Speedlite externe**] ou [**Contrôle du flash**].



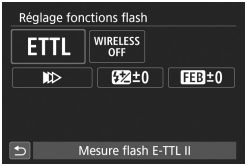
2 Sélectionnez [Réglage fonctions flash].

- Sélectionnez [**Réglage fonctions flash**] ou [**Réglage fonct. flash externe**].
- ▶ L'écran de réglage est affiché.

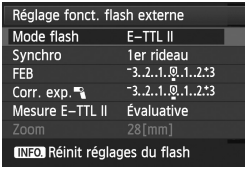
3 Réglez la fonction.

- **L'écran de réglage et les éléments affichés dépendent de l'appareil photo.**
- Lors du réglage des fonctions sans fil, sélectionnez [**1:Récepteur A, B et C**] pour C.Fn-15 dans [**Réglages C.Fn flash**] ou [**Réglages C.Fn flash externe**].
- Sélectionnez un élément et réglez la fonction.

Exemple 1



Exemple 2



Restrictions de déclenchement du flash suite à une hausse de température

Si des flashs consécutifs ou la fonction lampe pilote sont déclenchés de manière répétée à de brefs intervalles, la température des têtes de flash, des piles et de la zone à proximité du compartiment à piles peut augmenter. **Lorsque vous déclenchez le flash de manière répétée, l'intervalle de déclenchement augmente progressivement dans une plage jusqu'à 20 secondes environ pour éviter qu'une surchauffe détériore ou endommage les têtes de flash. Si vous déclenchez encore plus le flash de manière répétée dans cet état, le déclenchement du flash est automatiquement limité. En outre, pendant la restriction de déclenchement du flash, une icône d'avertissement s'affiche pour indiquer la hausse de la température, et l'intervalle de déclenchement (auquel la photographie avec flash peut être effectuée) est automatiquement réglé à 8 secondes environ (niveau 1) ou à 20 secondes environ (niveau 2).**

Avertissement de hausse de la température

À mesure que la température interne du flash augmente, l'avertissement s'affiche à deux niveaux. Si vous déclenchez encore plus de flashs consécutifs de manière répétée dans l'état de niveau 1, l'état bascule sur le niveau 2.

Affichage	Niveau 1 (Intervalle de déclenchement : environ 8 secondes)	Niveau 2 (Intervalle de déclenchement : environ 20 secondes)
Icône		
Rétroéclairage de l'écran LCD	Rouge (allumé)	Rouge (clignote)

Nombre de flashs consécutifs et temps de repos

Le tableau suivant indique le nombre de flashs consécutifs jusqu'à l'affichage de l'avertissement (niveau 1) et le temps de repos nécessaire (à titre indicatif) jusqu'à ce que la photographie avec flash normale puisse reprendre.

Fonction	Nombre de flashs consécutifs pour atteindre l'avertissement de niveau 1 (indication)	Durée de l'intervalle nécessaire (indication)
Flash en continu à pleine puissance (p. 7) **Fonction lampe pilote**	48 fois ou plus	25 minutes ou plus

⚠ **PRÉCAUTION**

Lorsque vous déclenchez des flashs consécutifs, ne touchez pas les têtes de flash, les piles ou la zone à proximité du compartiment à piles.
Si des flashs consécutifs ou la fonction lampe pilote sont déclenchés de manière répétée à de brefs intervalles, ne touchez pas les têtes de flash, les piles ou la zone à proximité du compartiment à piles. Les têtes de flash, les piles et la zone à proximité du compartiment à piles peuvent chauffer, ce qui présente un risque de brûlure.

- N'ouvrez pas ou ne fermez pas le couvercle du compartiment à piles pendant la restriction du déclenchement du flash, car cela est très dangereux étant donné que la restriction de déclenchement du flash est annulée.
- Même si l'avertissement de niveau 1 n'est pas affiché, l'intervalle de déclenchement est prolongé à mesure que les têtes de flash commencent à chauffer.
- Si l'avertissement de niveau 2 s'affiche, attendez au moins 25 minutes avant d'utiliser le flash.
- Même si vous arrêtez le déclenchement du flash après l'affichage de l'avertissement de niveau 1, il se peut que l'avertissement de niveau 2 s'affiche.
- Si la photographie avec flash est exécutée à une température élevée, les restrictions de déclenchement du flash peuvent être activées avant que le nombre de flashs indiqué dans le tableau de la page précédente soit déclenché.
- Pour les précautions sur le nombre de déclenchements du flash, voir page 7 ou page 28.
- Le MT-26EX-RT peut ne pas se déclencher dans de rares occasions en raison de facteurs environnementaux comme une hausse de la température.
- Lorsque le diffuseur/réflecteur est utilisé, le nombre de flashs consécutifs jusqu'à l'affichage de l'avertissement diminue légèrement.
- Lorsque C.Fn-22-1 est réglé, l'avertissement avec le rétroéclairage rouge de l'écran LCD ne s'affiche pas même si la température des têtes de flash augmente.
- Lors de l'utilisation de la batterie compacte CP-E4N (vendue séparément), consultez également le mode d'emploi de CP-E4N.

Fonction sans fil par transmission radio

■ Pays et régions autorisant l'utilisation de la fonction sans fil par transmission radio

L'utilisation de la fonction sans fil par transmission radio est restreinte dans certains pays et régions, et son utilisation illégale peut être passible de sanctions dans le cadre des réglementations nationales et locales. Pour éviter d'enfreindre les réglementations sur la fonction sans fil par transmission radio, visitez le site Web de Canon pour vérifier où son utilisation est autorisée.
Veuillez noter que Canon ne saurait être tenu responsable de tout problème découlant de l'utilisation de la fonction sans fil par transmission radio dans d'autres pays ou régions.

■ Numéro de modèle

MT-26EX-RT : DS401211 (comprenant le modèle avec module sans fil par transmission radio : CH9-1216)

Le présent appareil est conforme à la partie 15 des règles de la FCC et aux normes des CNR d'Industrie Canada applicables aux appareils radio exempts de licence.
L'exploitation est autorisée aux deux conditions suivantes :
(1) l'appareil ne doit pas produire de brouillage, et
(2) l'appareil doit accepter tout brouillage subi, même si le brouillage est susceptible d'en compromettre le fonctionnement.

Cet équipement est conforme aux limites d'exposition aux rayonnements énoncées pour un environnement non contrôlé et respecte les règles les radioélectriques (RF) de la FCC lignes directrices d'exposition et d'exposition aux fréquences radioélectriques (RF) CNR-102 de l'IC. Cet équipement émet une énergie RF très faible qui est considérée comme conforme sans évaluation du débit d'absorption spécifique (DAS).

Le soussigné, Canon Inc., déclare que le présent équipement est conforme à la Directive 2014/53/UE.
Le texte complet de la déclaration UE de conformité est disponible à l'adresse internet suivante :
http://www.canon-europe.com/ce-documentation
Spécifications sans fil
2404 MHz - 2476 MHz/ 4dBm

Veuillez vous adresser à l'adresse suivante pour obtenir la Déclaration de conformité originale :
CANON EUROPA N.V.
Bovenkerkerweg 59, 1185 XB Amstelveen, The Netherlands
CANON INC.
30-2, Shimomaruko 3-chome, Ohta-ku, Tokyo 146-8501, Japan

CE

CAN ICES-3 (B) / NMB-3 (B)

Ne pas exposer l'appareil aux gouttes ni aux éclaboussements d'eau.
Ne pas exposer les piles à une chaleur excessive, par exemple en plein soleil.
Ne pas recharger des piles sèches.

Union Européenne, Norvège, Islande et Liechtenstein uniquement.

Ce symbole indique que ce produit ne doit pas être jeté avec les ordures ménagères, conformément à la directive DEEE (2012/19/UE) et à la réglementation de votre pays. Ce produit doit être confié au distributeur à chaque fois que vous achetez un produit neuf similaire, ou à un point de collecte mis en place par les collectivités locales pour le recyclage des Déchets des Équipements Électriques et Électroniques (DEEE). Le traitement inapproprié de ce type de déchet risque d'avoir des répercussions sur l'environnement et la santé humaine, du fait de la présence de substances potentiellement dangereuses généralement associées aux équipements électriques et électroniques. Parallèlement, votre entière coopération dans le cadre de la mise au rebut correcte de ce produit favorisera une meilleure utilisation des ressources naturelles. Pour plus d'informations sur les points de collecte des équipements à recycler, contactez vos services municipaux, les autorités locales compétentes, le plan DEEE approuvé ou le service d'enlèvement des ordures ménagères. Pour plus d'informations sur le retour et le recyclage des produits DEEE, consultez le site:
www.canon-europe.com/weee.

Symboles graphiques placés sur l'appareil

⎓ Courant continu

METTRE LES PILES USÉES AU REBUT SELON LES RÉGLEMENTATIONS LOCALES.

Index

A

Accessoires 11
Adaptateur Macro Lite.....14
Appareil photo de type A.....2
Appareil photo de type B.....2

B

Bracketing d'exposition au flash (FEB) 22

C

Commande du flash.....27
Commande du ratio de flash
A:B 19
Bouton de RATIO 19, 25
Commutateur d'alimentation 16
Correction d'exposition au flash 21

D

Déclenchement d'un seul côté 20, 26
Diffuseur/réflecteur 11

E

Écran LCD.....10
Étui 11
Extinction automatique.....17

F

Flash automatique E-TTL II/E-TTL ...18
Flash manuel.....24
Déclenchement d'un seul côté.....26
Puissance du flash 24
Flash rapide.....16
Flash test.....16
Fonction de verrouillage.....17

G

Griffe porte-accessoires.....13

H

Hausse de température 28

I

Icône d'avertissement.....28
Instructions en matière de sécurité 6
Intervalle de déclenchement..... 7, 28

L

LOCK..... 17

M

M (exposition manuelle) 24
Mémorisation d'exposition au flash (FEL)..... 23
Mode flash 10, 18

N

Niveau d'exposition au flash..... 10, 21
Nomenclature..... 8

P

P (Programme d'exposition automatique)..... 18
Photographie avec flash entièrement automatique 18
Piles..... 12
Puissance du flash 24

R

RATIO 19, 24
Recharge 16
Réglages des fonctions du flash..... 27
Repère ☆ (étoile)..... 4
Restriction de déclenchement du flash 28

T

Tête de flash 8
Changement..... 20, 26

V

Voyant de confirmation d'exposition au flash 18
Voyant de flash recyclé 16
Voyant de mise au point 17

Z

Zone de création 4

Canon

Canon

MACRO TWIN LITE
MT-26EX-RT

Guía de funcionamiento básico

Español

Este documento es la "Guía de funcionamiento básico", que describe las operaciones y procedimientos básicos de la fotografía con flash.
Para ver información detallada sobre funciones no que se describan en este documento u otros detalles, descargue y lea las "Instrucciones de MT-26EX-RT" (archivo PDF) desde el sitio web de Canon (p. 3).

Introducción

Canon Macro Twin Lite MT-26EX-RT es una unidad de flash para la fotografía de primeros planos con cámaras Canon EOS, compatible con sistemas de flash automático E-TTL II/E-TTL.

Antes de empezar a disparar, lea lo siguiente

Para evitar imágenes fallidas y accidentes, lea primero las “Instrucciones de seguridad” (páginas 6-7). Lea este manual detenidamente para asegurarse de utilizar el producto correctamente.

Lea estas Instrucciones consultando al mismo tiempo las Instrucciones de su cámara

Antes de usar el producto, lea estas Instrucciones y las Instrucciones de su cámara para familiarizarse con sus operaciones. Guarde este manual en un lugar seguro para poder volver a consultarlo cuando sea necesario.

Uso de la unidad MT-26EX-RT con una cámara

- **Uso con una cámara EOS DIGITAL (cámara de tipo A)**
  Puede utilizar la unidad MT-26EX-RT para fotografiar fácilmente con flash macro utilizando el control de flash automático, de la misma manera que con el flash incorporado de una cámara.
- **Uso con una cámara de película EOS**
  - **Cámara EOS con sistema de medición de flash automático E-TTL II/E-TTL (cámara de tipo A)**
    Puede utilizar la unidad MT-26EX-RT para fotografiar fácilmente con flash macro utilizando el control de flash automático, de la misma manera que con el flash incorporado de una cámara.
  - **Cámara EOS con sistema de medición de flash automático TTL (cámara de tipo B)**
    Consulte las Instrucciones (p. 3).

*** En estas Instrucciones se supone que la unidad MT-26EX-RT se utiliza con una cámara de tipo A.**

Precauciones al utilizar el flash continuo

Los flashes se dispararán repetidamente en el modo de disparo continuo con un flash, varios flashes, flash de modelado, etc. Algunas personas pueden experimentar convulsiones, etc. debido a la sobreestimulación visual de los flashes continuos (incluyendo la luz reflejada en paredes de colores brillantes, etc.). Deje de usar los flashes inmediatamente si surge algún síntoma.

Instrucciones

Guía de funcionamiento básico
El folleto es la Guía de funcionamiento básico.
Puede descargar las Instrucciones (archivo PDF) más detalladas desde el sitio web de Canon.

Descarga y visualización de las Instrucciones (archivo PDF)

1 Descargue las Instrucciones (archivo PDF).

- Conéctese a Internet y acceda al siguiente sitio web de Canon.

https://cam.start.canon/

2 Vea las Instrucciones (archivo PDF).

- Haga doble clic en las Instrucciones descargadas (archivo PDF) para abrirlas.
- Para ver las Instrucciones (archivo PDF), se necesita software para la visualización de Adobe PDF, tal como Adobe Acrobat Reader DC (se recomienda la versión más reciente).
- Adobe Acrobat Reader DC se puede descargar gratis de Internet.
- Para aprender a utilizar el software para la visualización de PDF, consulte la sección de Ayuda del software, etc.

Convenciones utilizadas en este manual

Iconos de este manual

◎ : Indica el dial de selección.
⊙ : Indica el botón de selección/ajuste.
(p. **) : Números de las páginas de referencia para obtener más información.
❗ : Advertencia para evitar problemas con el disparo.
📝 : Información complementaria.
☆ : Cuando se muestra ☆ arriba a la derecha del título de la página, indica que la función se realiza cuando el modo de disparo de la cámara está ajustado en <**P**/**Tv**/**Av**/**M**/**bulb(B)**> (modo de la zona creativa).

Supuestos básicos

- En los procedimientos operativos se supone que la unidad MT-26EX-RT está acoplada a la cámara y que ambas están encendidas.
- Los iconos utilizados para botones, diales y símbolos en el texto coinciden con los iconos que se encuentran en la unidad MT-26EX-RT y en la cámara.
- La operación de selección que se realiza al ajustar una función describe básicamente la selección de una función girando <◎>.
- Cuando se muestra <↩> en la posición del botón de función 4, al presionar <↩> la pantalla vuelve a la pantalla anterior.
- En los procedimientos operativos se supone que los ajustes de las funciones personalizadas y las funciones personales de la unidad MT-26EX-RT y del menú, y de las funciones personalizadas de la cámara son los predeterminados.
- Todas las cifras, tales como el número de destellos, se basan en el uso de cuatro pilas alcalinas AA/LR6 y en los métodos de comprobación estándar de Canon.
- En los procedimientos operativos se supone que se está utilizando un objetivo macro.

Índice

Introducción 2
Instrucciones 3
Convenciones utilizadas en este manual 4
Instrucciones de seguridad 6
Nomenclatura 8
Instalación de las pilas 12
Montaje y desmontaje de la unidad de control en la cámara 13
Montaje y desmontaje de la unidad de flash en el objetivo 14
Ajuste de la unidad de flash 15
Encendido de la alimentación 16
ETTL: Fotografía con flash totalmente automático 18
A:B Ajuste del ratio de flash 19
Compensación de la exposición con flash 21
FEB 22
FEL: Bloqueo FE 23
M: Flash manual 24
Control del flash desde la pantalla de menús de la cámara 27
Restricciones del disparo del flash debido al aumento de la temperatura 28
Función inalámbrica mediante transmisión por radio 30
Índice 33

Instrucciones de seguridad

Lea estas instrucciones para utilizar el producto de manera segura. Siga estas instrucciones para evitar daños o lesiones al operador del producto o a otras personas.

⚠ ADVERTENCIA: Denota el riesgo de lesión grave o de muerte.

- Mantenga el producto fuera del alcance de los niños pequeños.

Una correa o un cordón enrollados alrededor del cuello de una persona pueden producirle estrangulación.
La batería es peligrosa si se traga. Si ocurre así, acuda inmediatamente a un médico.

- Utilice solamente fuentes de alimentación especificadas en este manual de instrucciones para su uso con el producto.
- No desmonte ni modifique el producto.
- No exponga el producto a impactos fuertes o vibraciones.
- No toque ninguna parte interna expuesta.
- Deje de utilizar el producto si se da cualquier circunstancia extraordinaria, tal como la presencia de humo o de un olor extraño.
- Para limpiar el producto, no utilice disolventes orgánicos tales como alcohol, bencina o disolvente para pintura.
- No moje el producto. No introduzca objetos o líquidos extraños en el producto.
- No utilice el producto donde pueda haber gases inflamables.

Esto puede provocar descargas eléctricas, explosiones o incendios.

- Siga estas instrucciones cuando utilice baterías disponibles en el comercio o las baterías que se proporcionan.
  - Utilice las baterías solamente con su producto especificado.
  - No caliente las baterías ni las exponga al fuego.
  - No cargue las baterías utilizando cargadores de baterías no autorizados.
  - No exponga los terminales a la suciedad ni permita que entren en contacto con clavijas metálicas u otros objetos metálicos.
  - No utilice baterías que tengan fugas.
  - Cuando deseche baterías, aísle los terminales con cinta adhesiva o por otros medios.

Esto puede provocar descargas eléctricas, explosiones o incendios.
Si una batería tiene una fuga y el material entra en contacto con la piel o con la ropa, enjuague a fondo el área expuesta con agua corriente. En caso de contacto con los ojos, enjuague a fondo con agua corriente abundante y acuda inmediatamente a un médico.

- No permita que el producto se mantenga en contacto con la misma área de piel durante largos períodos de tiempo mientras lo utiliza.

Esto puede producir quemaduras por contacto de baja temperatura, con enrojecimiento de la piel y ampollas, aunque el producto no parezca caliente. Se recomienda utilizar un trípode o un equipo similar cuando se utilice el producto en lugares cálidos y cuando lo utilicen personas con problemas de circulación o piel poco sensible.

- Siga las indicaciones de apagar el producto en los lugares donde su uso esté prohibido.

Si no lo hace así, puede provocar averías en otros equipos debidas al efecto de las ondas electromagnéticas e, incluso, accidentes.

- Siga estas medidas de seguridad para evitar incendios, calentamiento excesivo, fugas de productos químicos, explosiones y descargas eléctricas:
  - No inserte incorrectamente los extremos más y menos de las baterías.
- No dispare el flash a nadie que esté conduciendo un automóvil u otro vehículo.

Puede provocar un accidente.

- No utilice ni almacene el equipo en lugares con polvo o humedad.

De este modo evitará incendios, exceso de calor, descargas eléctricas y quemaduras.

⚠ PRECAUCIÓN: Denota el riesgo de lesión.

- No dispare el flash cerca de los ojos.

Puede dañar los ojos.

- El flash emite altas temperaturas cuando se dispara. Mientras toma fotos, mantenga la unidad de flash alejada de los dedos, el resto del cuerpo y cualquier otro objeto.

Esto puede provocar quemaduras o una avería en el flash.

- No deje el producto en lugares expuestos a temperaturas extremadamente altas o bajas.

El producto puede alcanzar temperaturas extremadamente altas o bajas y provocar quemaduras o lesiones si se toca.

- No toque ninguna parte interna del producto.

Esto puede provocar lesiones.

- Cuando no utilice el producto durante un período de tiempo prolongado, extraiga las baterías antes de guardarlo.

Así evitará averías y corrosión.

- Tenga cuidado cuando sustituya las baterías después de disparar de manera continua.

Las baterías pueden estar calientes y causar quemaduras en la piel.

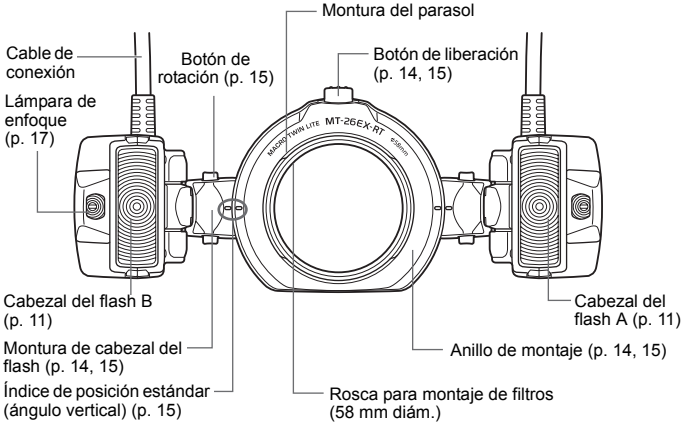
Precauciones para disparar flashes continuos

- **Para evitar degradar y dañar la unidad de flash debido al sobrecalentamiento, limite el disparo continuo a plena potencia a 20 veces como máximo. Después de disparar el flash de manera continua 20 veces, deje un tiempo de descanso de al menos 10 min.**
- **Si dispara el flash 48 veces de manera continua y, a continuación, vuelve a disparar el flash repetidamente con intervalos cortos, es posible que se active la función de seguridad y restrinja el disparo con flash. Con la restricción de disparo del flash, el intervalo de disparo se ajusta automáticamente en 8-20 segundos, aproximadamente. Si ocurre así, deje transcurrir un tiempo de reposo de al menos 25 minutos.**
- **Para obtener información detallada, consulte “Restricciones del disparo del flash debido al aumento de la temperatura” en la página 28.**

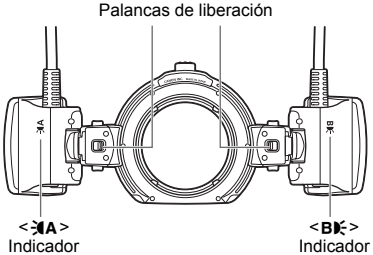
Nomenclatura

Unidad de flash

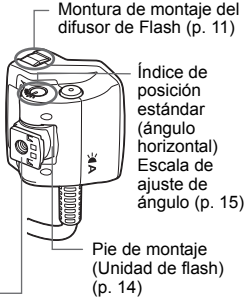
Unidad de flash



Parte posterior de la unidad de flash



Lateral y base del cabezal del flash



Unidad de control

Botón de función 3

Panel LCD

Botón de función 2

Botón de función 4

Botón de función 1

<RATIO>
Botón de ajuste de ratio de flash/selección de cabezal del flash (p. 19, 24)

<LAMP>
Botón de la lámpara de enfoque (p. 17)

<MODE>
Botón de modo de flash (p. 18, 24)

Interruptor de alimentación (p. 16)
<ON> : Encendido
<LOCK> : Bloqueo de botón/dial (Encendido)
<OFF> : Apagado

<⚡>
Lámpara de flash listo/ botón de flash de prueba (p. 17)

Lámpara de confirmación de la exposición con flash (p. 18)

Tapa de terminales

Palanca de bloqueo del pie de montaje (p. 13)

<◎> Dial de selección

<●> Botón de ajuste

Botón de liberación de bloqueo (p. 13)

Pie de montaje (Unidad de control) (p. 13)

Contactos

Tapa del compartimento de las pilas (p. 12)

Terminal de alimentación eléctrica externa

Palanca de liberación de bloqueo de la tapa del compartimiento de las pilas (p. 12)

Clavija de bloqueo del pie de montaje

Panel LCD

● Flash automático E-TTL II/E-TTL (p. 18)

CHARGE : Indicador de carga (p. 16)

ETTL: Flash automático E-TTL II/E-TTL

: Sincronización de alta velocidad

: Sincronización a la segunda cortina

P.Fn : Funciones personales

C.Fn : Funciones personalizadas

P/C.Fn : Funciones personales/ personalizadas

Difusor de Flash (p. 11)

: Montado en A

: Montado en B

: Montado en A, B

ETTL CHARGE

+ 1 1

P/C.Fn

-3..2..1..0..1..2..+3

F5.6

/C.Fn FEB SYNC

Nivel de exposición del flash

Abertura

: Compensación de la exposición con flash (p. 21)

Secuencia FEB (p. 22)

: FEB (p. 22)

Cantidad de compensación de la exposición con flash

ETTL

RATIO A:B

A:B 2:1 . 1:1 . 1:2

RATIO: Ajuste de ratio de flash (p. 19)

Ratio de flash

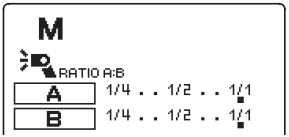
Grupo de destello

A:B : Disparo A:B (control del ratio de flash)

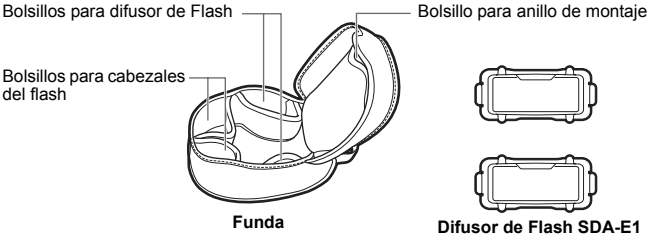
A : Disparo A (disparo de un solo lado)

B : Disparo B (disparo de un solo lado)

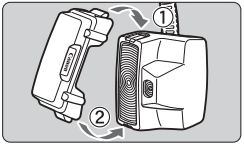
● Flash manual (p. 24)

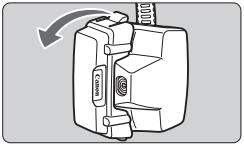


Accesorios proporcionados



Si dispara con el difusor de Flash que se proporciona montado en los cabezales del flash, puede difundir la luz del flash a través de un área grande y suprimir las sombras sobre el motivo.



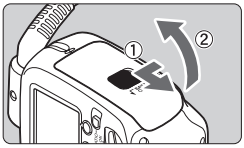


Monte el difusor de Flash.

- Monte firmemente el difusor de Flash en un cabezal del flash hasta que encaje en su lugar, como se muestra. El difusor de Flash puede montarse en cualquiera de los cabezales del flash, A o B.
- Cuando retire el difusor de Flash, siga el procedimiento en orden inverso. Levante la pestaña de extracción de la parte lateral del adaptador y, a continuación, retire el adaptador del cabezal del flash.

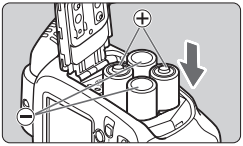
Instalación de las pilas

Instale cuatro pilas AA/R6 para la alimentación.



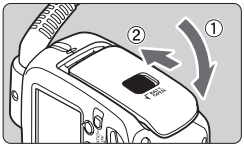
1 Abra la tapa.

- Deslice la palanca de liberación de bloqueo hacia la izquierda como se muestra en la ilustración, deslice la tapa hacia abajo y, a continuación, abra la tapa del compartimento de las pilas.



2 Instale las pilas.

- Asegúrese de que los contactos eléctricos “+” y “-” de las pilas estén correctamente orientados, como se muestra en el compartimento de las pilas.
- Los surcos en las superficies laterales del compartimento de las pilas indican “-”. Esto es útil cuando se sustituyen las pilas en un lugar oscuro.



3 Cierre la tapa.

- Cierre la tapa del compartimento de las pilas y deslícela hacia arriba.
- ▶ Cuando encaje en su lugar, la tapa del compartimento de las pilas quedará bloqueada.

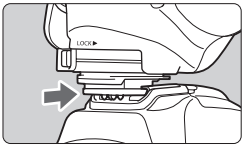
⚠ **PRECAUCIÓN**

- **No utilice “pilas de litio AA/R6”.**
  Tenga en cuenta que, en casos poco frecuentes, determinadas “pilas de litio AA/R6” pueden llegar a calentarse excesivamente durante el uso. Por razones de seguridad, no utilice “pilas de litio AA/R6”.
- **Cuando utilice el flash continuo, no toque la unidad de flash, las pilas ni el área cercana al compartimento de las pilas.**
  Cuando dispare repetidamente el flash continuo o el flash de modelado con intervalos cortos, no toque la unidad de flash, las pilas ni el área cercana al compartimento de las pilas. La unidad de flash, las pilas y el área cercana al compartimento de las pilas se calientan, lo que provoca un riesgo de quemaduras.
- **No permita que el producto se mantenga en contacto con la misma área de piel durante largos períodos de tiempo mientras lo utiliza.**
  Esto puede producir quemaduras por contacto de baja temperatura, con enrojecimiento de la piel y ampollas, aunque el producto no parezca caliente. Se recomienda utilizar un trípode o un equipo similar cuando se utilice el producto en lugares cálidos y cuando lo utilicen personas con problemas de circulación o piel poco sensible.

- El uso de pilas AA/R6 que no sean alcalinas puede provocar un fallo de contacto, debido a que la forma de los contactos de las pilas no está normalizada.
- Cuando utilice la batería compacta CP-E4N (se vende por separado), consulte también las Instrucciones de la CP-E4N.

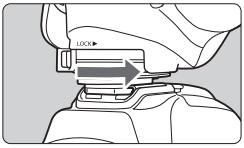
- Cuando se muestre <> o se apague la pantalla del panel LCD durante la recarga, cambie las pilas por otras nuevas.
- Utilice un juego nuevo de cuatro pilas de la misma marca. Cuando cambie las pilas, cambie las cuatro a la vez.
- También pueden emplearse pilas AA/HR6 de Ni-MH.

Montaje y desmontaje de la unidad de control en la cámara



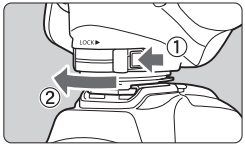
1 Monte la unidad de control.

- Deslice **a fondo** el pie de montaje de la unidad de control en la zapata para accesorios de la cámara.



2 Sujete la unidad de control.

- Deslice la palanca de bloqueo del pie de montaje hacia la derecha.
- ▶ Cuando la palanca de bloqueo encaja en su lugar, queda bloqueada.

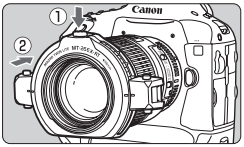


3 Desmonte la unidad de control.

- Mientras presiona el botón de liberación de bloqueo, deslice la palanca de bloqueo hacia la izquierda y desmonte de la cámara la unidad de control.

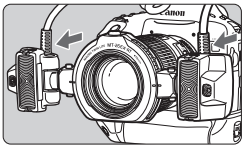
No olvide apagar la unidad MT-26EX-RT antes de montarla o desmontarla.

Montaje y desmontaje de la unidad de flash en el objetivo



1 Monte la unidad de flash en la parte delantera del objetivo mientras mantiene presionado el botón de liberación en el anillo de montaje.

- Sitúe el botón de liberación hacia la parte superior.
- Asegúrese de que la unidad de flash esté bien sujeta.
- Desmonte la unidad de flash mientras mantiene presionado el botón de liberación.



2 Monte los cabezales del flash A y B en las monturas para cabezal del flash.

- Colóquelos en los pies de montaje y empújelos hasta que encajen en su lugar.
- Para desmontar los cabezales del flash, presione la palanca de liberación (p. 8).

- Cuando dispare, no olvide montar la unidad de flash en el objetivo. Si dispara mientras sujeta la unidad de flash en la mano, puede provocarse quemaduras de baja temperatura.
- No toque la unidad de flash ni las pilas inmediatamente después de disparar el flash de manera continua o de usar el flash de modelado. Si las toca, puede provocarse una quemadura. Asegúrese de que la unidad de flash se haya enfriado antes de desmontar la unidad de flash o sustituir las pilas.
- Para girar el anillo de montaje, no olvide mantener presionado primero el botón de liberación.
- Si el Adaptador Macrolite 72C enroscado en la rosca para filtros del objetivo EF180mm f/3.5L Macro USM se atasca y no se puede desenroscar, sin presionar el botón de liberación, gire el anillo de montaje contra el objetivo en la dirección en la que lo haría para desmontar el adaptador.
- La unidad de flash no se puede montar en el EF-M28mm f/3.5 Macro IS STM.

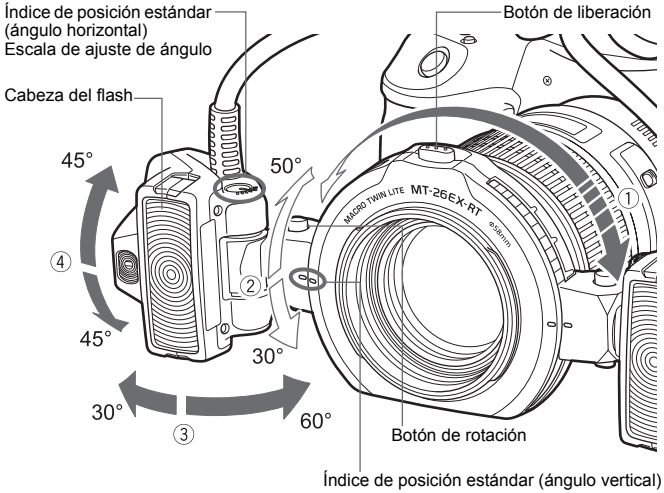
Cuando utilice los siguientes objetivos, monte el Adaptador Macrolite (se vende por separado) a la parte delantera del objetivo (rosca de montaje para filtros) y, a continuación, monte la unidad de flash.

- EF100mm f/2.8L Macro IS USM: Adaptador Macrolite 67
- EF180mm f/3.5L Macro USM: Adaptador Macrolite 72C

Ajuste de la unidad de flash

Intervalo de ajuste de la unidad de flash

La unidad de flash de MT-26EX-RT puede ajustarse dentro del intervalo que se muestra debajo para adaptarlo al objetivo y al motivo.



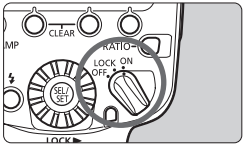
①Para girar el anillo de montaje, hágalo girar mientras mantiene presionado el botón de liberación.

②Para girar la montura del cabezal del flash, hágala girar mientras mantiene presionado el botón de rotación.

③Para girar el cabezal del flash en la dirección de ④, mueva directamente el cabezal del flash.

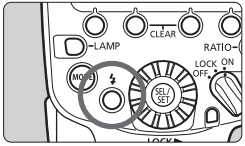
- No ajuste el ángulo del cabezal del flash más allá del intervalo ajustable. Si lo hace así, puede provocar que el cabezal del flash se desmonte y se caiga de la montura de cabezal del flash.
- El intervalo ajustable puede estar más limitado, dependiendo de la cámara y del objetivo.

Encendido de la alimentación



1 Sitúe el interruptor de alimentación en <ON>.

- ▶ Se inicia la recarga del flash.
- ▶ Durante la recarga, se muestra < CHARGE > en el panel LCD. Cuando se completa la recarga del flash, este indicador desaparece.



2 Compruebe si el flash está listo.

- El estado de la lámpara de flash listo cambia de **apagada a verde** (Flash rápido listo) y, a continuación, **a rojo** (completamente cargado).
- Puede presionar el botón de flash de prueba (lámpara de flash listo) para disparar un flash de prueba.

Función de flash rápido

La función de flash rápido permite fotografiar con flash cuando la lámpara de flash listo está iluminada en verde (antes de que el flash esté completamente cargado). El flash rápido está disponible independientemente del ajuste del modo de avance de la cámara. Aunque la potencia del flash será aproximadamente de 1/2 a 1/6 de la potencia máxima, es útil para disparar con un intervalo de disparo más corto.

Durante la fotografía con flash manual, esta función está disponible cuando se ajusta la potencia del flash en 1/4 o menor. Tenga en cuenta que con FEB o durante el disparo con varios flashes inalámbricos no se puede usar el flash rápido.

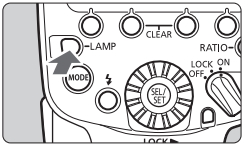
Función de Desconexión automática

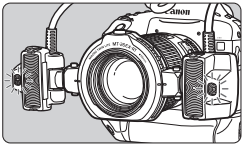
Para ahorrar energía de las pilas, la alimentación se apagará automáticamente después de 90 segundos de inactividad, aproximadamente. Para encender de nuevo la unidad MT-26EX-RT, presione el disparador de la cámara hasta la mitad, o presione el botón de flash de prueba (lámpara de flash listo).
Cuando se ajusta como unidad emisora para el disparo con varios flashes inalámbricos mediante transmisión por radio, el tiempo que transcurre hasta que tiene efecto la desconexión automática es de 5 minutos, aproximadamente.

Función de bloqueo

Puede situar el interruptor de alimentación en <LOCK> para desactivar el funcionamiento del dial y del botón del flash. Es útil cuando se desea evitar que los ajustes de las funciones del flash cambien accidentalmente después de ajustarlas.
Si acciona un botón o dial, se mostrará < LOCKED > en el panel LCD. Mientras está activo el bloqueo, las funciones que se muestran sobre los botones de función 1 a 4, tales como < ⚡/C.Fn > y < ⚡/ >, no se muestran.

Lámpara de enfoque



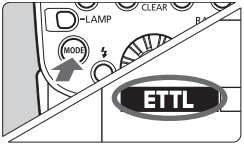


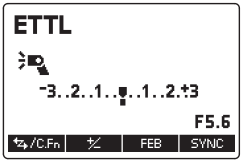
Presione el botón <LAMP> para encender la lámpara de enfoque durante 20 seg. y facilitar el enfoque. Presione de nuevo el botón para apagar la lámpara.
La lámpara de enfoque se apaga automáticamente cuando se presiona a fondo el disparador en la cámara.

Tenga en cuenta que si se mira de cerca la lámpara de enfoque pueden producirse daños en la visión.

ETTL: Fotografía con flash totalmente automático

Cuando ajuste el modo de disparo de la cámara en <**P**> (AE programada) o un modo totalmente automático, puede disparar en modo de flash totalmente automático E-TTL II/E-TTL.



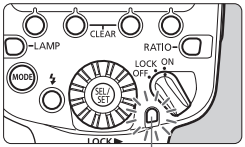


1 Ajuste el modo de flash en <ETTL>.

- Presione el botón <MODE>.
- Gire <◎>, seleccione < ETTL > y, a continuación, presione <◉>.
- Compruebe que no se muestre < SENDER >.

2 Enfoque el motivo.

- Presione el disparador hasta la mitad para enfocar.
- ▶ La velocidad de obturación y la abertura se muestran en el visor.
- Asegúrese de que en el visor se ilumine <⚡>.



Lámpara de confirmación de la exposición con flash

3 Tome la foto.

- Al presionar el disparador hasta el fondo, se disparará el flash y se tomará la fotografía.
- ▶ Si se ha obtenido la exposición estándar con flash, la lámpara de confirmación de la exposición con flash se encenderá durante aproximadamente 3 segundos.

A:B Ajuste del ratio de flash ☆

Puede ajustar el ratio de flash entre los cabezales del flash A y B o disparar solamente uno de ellos. Esto permite crear sombras sobre el motivo para darle un aspecto más escultórico. El ratio de flash se puede ajustar en incrementos de medio punto de la manera siguiente 8:1 a 1:1 a 1:8 (13 ajustes).

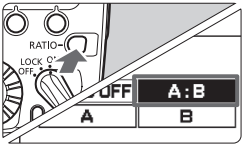
A:B = 1:1

A:B = 4:1

Disparar solo A

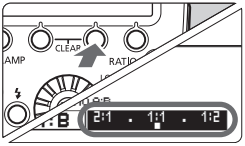
Disparar solo B

Flash con el ratio de flash A:B ajustado



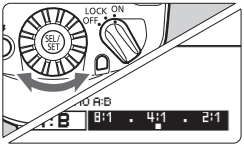
1 Ajuste en < A:B >.

- Presione el botón <**RATIO**>.
- Gire <◎>, seleccione < A:B > y, a continuación, presione <◉>.



2 Presione el botón < Gr >.

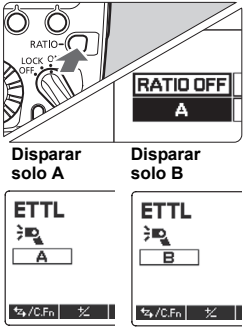
- Presione el botón de función 3 < Gr >.
- ▶ El ratio de flash se resalta.



3 Ajuste el ratio de flash.

- Gire <◎> para ajustar el ratio del flash A:B y, a continuación, presione <◉>.

Disparo de un solo lado



Ajuste en < A > o < B >.

- Presione el botón <**RATIO**>.
- Gire <◎>, seleccione < A > o < B > y, a continuación, presione <◉>.

- El ratio de flash de 8:1 a 1:1 a 1:8 equivale a 3:1 a 1:1 a 1:3 (en incrementos de 1/2 punto) cuando se convierte en número de puntos.
- Los detalles de los ajustes de ratio de flash son los siguientes.

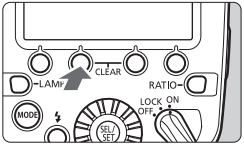
8:1 • 4:1 • 2:1 • 1:1 • 1:2 • 1:4 • 1:8

5.6:1 2.8:1 1.4:1 1:1.4 1:2.8 1:5.6

- Cuando no se muestre < A:B >, < A > o < B >, los cabezales del flash A y B dispararán con la misma potencia del flash.
- Cuando el modo de flash se ajuste en <**M**>, consulte las páginas 24 - 26.

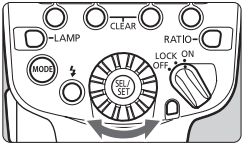
Compensación de la exposición con flash ☆

Con un procedimiento similar a la compensación de la exposición, puede ajustar la potencia del flash. La cantidad de compensación de la exposición con flash puede ajustarse hasta ±3 puntos en incrementos de 1/3 de punto.



1 Presione el botón <±/>.

- Presione el botón de función 2 <±/>.
- También puede ajustar la cantidad presionando <◉>.
- ▶ Se mostrará <⚡> y se resaltará la cantidad de compensación de la exposición con flash.



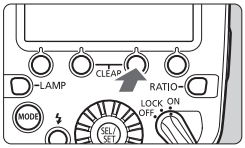
2 Ajuste la cantidad de compensación de la exposición con flash.

- Gire <◎> para ajustar la cantidad de compensación de la exposición con flash y, a continuación, presione <◉>.
- ▶ Se ajusta la cantidad de compensación de la exposición con flash.
- "0.3" indica 1/3 de punto, y "0.7" indica 2/3 de punto.
- Para cancelar la compensación de la exposición con flash, devuelva la cantidad de compensación a ±0.

- En general, deberá ajustar una compensación de la exposición aumentada para los motivos claros y una compensación de la exposición reducida para los motivos oscuros.
- Si se ajusta la compensación de la exposición de la cámara en incrementos de 1/2 punto, la compensación de la exposición con flash será hasta ±3 puntos en incrementos de 1/2 punto.
- Cuando se ajusta la compensación de la exposición con flash tanto en el flash como en la cámara, se da prioridad al ajuste del flash.

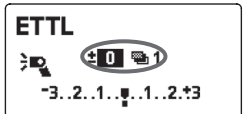
FEB ☆

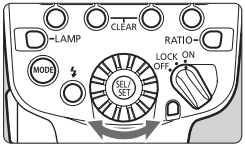
Se pueden hacer tres disparos cambiando automáticamente la potencia del flash. Esto se denomina FEB (Flash Exposure Bracketing, Ahorquillado de la exposición con flash). El intervalo ajustable es de hasta ±3 puntos en incrementos de 1/3 de punto.

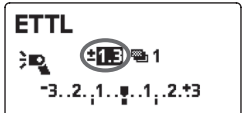


1 Presione el botón <FEB>.

- Presione el botón de función 3 <FEB>.
- ▶ Se mostrará <⊡> y se resaltará la presentación del nivel de FEB.







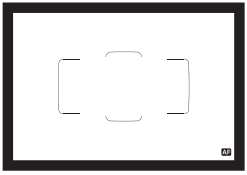
2 Ajuste el nivel de FEB.

- Gire <◎> para ajustar el nivel de FEB y, a continuación, presione <◉>.
- ▶ El nivel de FEB queda establecido.
- "0.3" indica 1/3 de punto, y "0.7" indica 2/3 de punto.
- Cuando se utiliza junto con la compensación de la exposición con flash, el disparo de FEB se realiza sobre la base de la cantidad de compensación de la exposición con flash ajustada. Cuando el intervalo de FEB supera ±3 puntos, el extremo del nivel de exposición del flash muestra <◀> o <▶>.

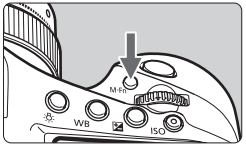
- Después de tres disparos, FEB se cancela automáticamente.
- Antes de disparar con FEB, es recomendable ajustar el modo de avance de la cámara en disparo único y comprobar que el flash se haya recargado. Cuando se ajusta el modo de avance en disparos en serie, los disparos se detienen automáticamente después de realizar tres disparos en serie.
- Puede utilizar FEB junto con la compensación de la exposición con flash o el bloqueo FE.
- Si se ajusta la compensación de la exposición de la cámara en incrementos de 1/2 punto, la compensación de la exposición con flash será hasta ±3 puntos en incrementos de 1/2 punto.

FEL: Bloqueo FE☆

El bloqueo FE (exposición con flash) bloquea el ajuste de exposición correcta con flash para cualquier parte del motivo.
Cuando se muestre <**ETTL**> en el panel LCD, presione el botón <M-Fn> de la cámara. Para cámaras que carezcan de botón <M-Fn>, presione el botón <✱> (bloqueo AE) o <FEL>.



1 Enfoque el motivo.



2 Presione el botón <M-Fn>.

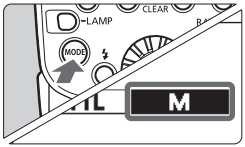
- Con el motivo en el centro del visor, presione el botón <M-Fn> de la cámara.
- ▶ La unidad MT-26EX-RT disparará un flash previo, y la potencia del flash necesaria para el motivo se conservará en la memoria.
- ▶ "**FEL**" se mostrará en el visor durante aproximadamente 0,5 segundos.
- Cada vez que presione el botón <M-Fn>, se disparará un flash previo y se conservará en la memoria la nueva potencia del flash necesaria.

- Si no se puede obtener una exposición correcta cuando se realiza el bloqueo FE, en el visor parpadea <ϟ>. Acérquese al motivo o aumente la abertura y realice de nuevo el bloqueo FE. También puede ajustar una sensibilidad ISO más alta y realizar de nuevo el bloqueo FE, si está utilizando una cámara digital.
- Si el motivo de la toma es demasiado pequeño en el visor, es posible que el bloqueo FE no sea efectivo.
- Cuando se presione el botón <✱> de una cámara de la serie EOS M, se mostrará en el centro de la pantalla un círculo que indica el alcance de medición del flash. (También se mostrará <ϟ✱>, según el modelo de cámara).

M: Flash manual ☆

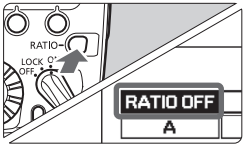
La potencia del flash se puede ajustar en un intervalo entre 1/1 (plena potencia) y 1/512 en incrementos de 1/3 de punto. Puede utilizar tres métodos para tomar fotografías: disparar con ambos cabezales del flash, A y B, con la misma potencia de flash; disparar con ambos cabezales del flash, A y B, con diferentes potencias de flash; y disparar desde un solo lado (solo A o B).
Se recomienda ajustar el modo de disparo de la cámara en <**Av**> o <**M**>. Además, tome primero una foto de prueba para comprobar la exposición.

Disparo con ambos cabezales del flash, A y B, con la misma potencia



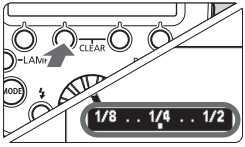
1 Ajuste el modo de flash en <M>.

- Presione el botón <MODE>.
- Gire <◎>, seleccione < M > y, a continuación, presione <●>.



2 Desactive la indicación <RATIO>.

- Presione el botón <RATIO>.
- Gire <◎>, seleccione < RATIO OFF > y, a continuación, presione <●>.

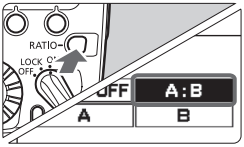


3 Ajuste la potencia del flash.

- Presione el botón de función 2 < ±/- > o <●>.
- ▶ El nivel de potencia del flash se resalta.
- Gire <◎> para ajustar la potencia del flash y, a continuación, presione <●>.

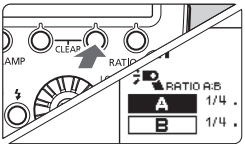
- Si se ajusta la sincronización de alta velocidad, el intervalo de ajuste será de 1/1 a 1/64.
- El número guía será diferente cuando disparen ambos lados y cuando dispare un solo lado, incluso cuando los ajustes de potencia del flash sean iguales.

Disparo con ambos cabezales del flash, A y B, con diferentes potencias de flash



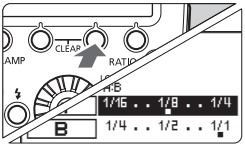
1 Ajuste en < A > y < B >.

- Presione el botón <**RATIO**>.
- Gire <◎>, seleccione < A:B > y, a continuación, presione <◉>.



2 Seleccione un cabezal del flash.

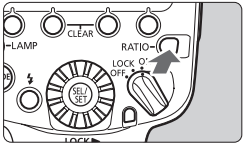
- Presione el botón de función 3 < Gr > o <◉> y gire <◎> para seleccionar el cabezal del flash A o B.



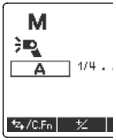
3 Ajuste la potencia del flash.

- Presione el botón de función 3 < ✱±/ > o <◉>.
- Gire <◎> para ajustar la potencia del flash y, a continuación, presione <◉>.
- Repita los pasos 2 y 3 para ajustar la potencia del flash para los cabezales del flash A y B.

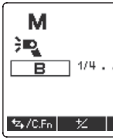
Disparo de un solo lado



Disparar solo A

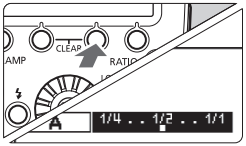


Disparar solo B



1 Ajuste < A > o < B >.

- Presione el botón <**RATIO**>.
- Gire <◎>, seleccione < A > o < B > y, a continuación, presione <●>.



2 Ajuste la potencia del flash.

- Presione el botón de función 3 < +/- > o <●>.
- Gire <◎> para ajustar la potencia del flash y, a continuación, presione <●>.

Control del flash desde la pantalla de menús de la cámara

Cuando utilice cámaras EOS DIGITAL presentadas en 2007 o después, puede ajustar funciones del flash o funciones personalizadas desde la pantalla de menús de la cámara.
Para ver las operaciones de la cámara, consulte las Instrucciones de la cámara.

Ajustes de funciones del flash

1 Seleccione [Control del flash externo].

- Seleccione [**Control del flash externo**] o [**Control del flash**].

2 Seleccione [Ajustes funciones del flash].

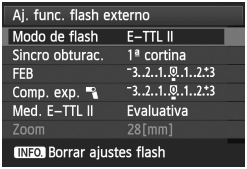
- Seleccione [**Ajustes funciones del flash**] o [**Aj. func. flash externo**].
- ▶ Se muestra la pantalla de ajustes.

3 Ajuste la función.

- **La pantalla de ajustes y los elementos que se muestran varían en función de la cámara.**
- Cuando ajuste las funciones inalámbricas, seleccione [**1:Receptor A, B y C**] para C.Fn-15 en [**Ajustes C.Fn flash**] o [**Ajuste C.Fn flash externo**].
- Seleccione un elemento y ajuste la función.

Ejemplo 1

Ejemplo 2



Restricciones del disparo del flash debido al aumento de la temperatura

Cuando dispare repetidamente el flash continuo o el flash de modelado a intervalos cortos, es posible que la temperatura de los cabezales del flash, de las pilas y del área cercana al compartimento de las pilas aumente.
Cuando se dispara repetidamente, el intervalo de disparo aumenta escalonadamente dentro de un intervalo de hasta aproximadamente 20 segundos, para evitar degradar o dañar los cabezales del flash debido al sobrecalentamiento. Cuando dispare repetidamente aún más en este estado, el disparo del flash se restringirá automáticamente.
Además, cuando se restringe el disparo del flash, se muestra un icono de advertencia para indicar el aumento de temperatura, y el intervalo de disparo (con el que se puede fotografiar con flash) se ajusta automáticamente en aproximadamente 8 segundos (nivel 1) o aproximadamente 20 segundos (nivel 2).

Advertencia de aumento de temperatura

Cuando la temperatura interna de la unidad de flash aumenta, se muestra la advertencia en dos niveles. Cuando se dispara repetidamente de manera continua aún más en el estado del nivel 1, el estado cambia al nivel 2.

Indicación	Nivel 1 (Intervalo de disparo: aprox. 8 s)	Nivel 2 (Intervalo de disparo: aprox. 20 s)
Icono		
Iluminación del panel LCD	Rojo (iluminado)	Rojo (intermitente)

Número de flashes continuos y tiempo de descanso

En la tabla siguiente se indica el número de flashes continuos hasta que se muestra la advertencia (nivel 1) y el tiempo de reposo necesario (orientativo) hasta poder fotografiar normalmente con flash.

Función	Número de flashes continuos para llegar a la advertencia de nivel 1 (Orientativo)	Tiempo de intervalo necesario (Orientativo)
Flash continuo a plena potencia (p. 7) **Flash de modelado**	48 veces o más	25 min o más

⚠ **PRECAUCIÓN**

Cuando utilice el flash continuo, no toque los cabezales del flash, las pilas ni el área cercana al compartimento de las pilas.

Cuando dispare repetidamente el flash continuo o el flash de modelado con intervalos cortos, no toque los cabezales del flash, las pilas ni el área cercana al compartimento de las pilas. Los cabezales del flash, las pilas y el área cercana al compartimento de las pilas se calientan, lo que provoca un riesgo de quemaduras.

- No abra ni cierre la tapa del compartimento de las pilas mientras esté restringido el disparo con flash. Es muy peligroso hacerlo, puesto que la restricción de disparo del flash se cancela.
- Aunque no se muestre la advertencia de nivel 1, el intervalo de disparo se ampliará cuando los cabezales del flash empiecen a calentarse.
- Si se muestra la advertencia de nivel 2, deje un tiempo de descanso de al menos 25 minutos.
- Aunque deje de disparar con flash después de que se muestre la advertencia de nivel 1, es posible que se muestre la advertencia de nivel 2.
- Si se fotografía con flash a altas temperaturas, es posible que las restricciones de disparo se activen antes de disparar el flash el número de veces que se muestra en la tabla de la página anterior.
- Para ver precauciones sobre el número de disparos de flash, consulte la página 7 o la página 28.
- Es posible que la unidad MT-26EX-RT no dispare, en raras ocasiones, debido a factores ambientales, como el aumento de la temperatura.
- Cuando se utiliza un difusor de Flash, el número de flashes continuos hasta que se muestra la advertencia se reduce ligeramente.
- Cuando se ajuste C.Fn-22-1, la advertencia con iluminación en rojo del panel LCD no se mostrará aunque la temperatura de los cabezales del flash se eleve.
- Cuando utilice la batería compacta CP-E4N (se vende por separado), consulte también las Instrucciones de la CP-E4N.

Función inalámbrica mediante transmisión por radio

■ Países y regiones que permiten el uso de la función inalámbrica mediante transmisión por radio

El uso de la función inalámbrica mediante transmisión por radio está restringido en algunos países y regiones, y su uso ilegal puede ser sancionable bajo las normativas nacionales o locales. Para evitar el incumplimiento de las normativas sobre la función inalámbrica mediante transmisión por radio, visite el sitio web de Canon para comprobar dónde se permite su uso.
Tenga en cuenta que Canon no será responsable de ningún problema derivado del uso de la función inalámbrica mediante transmisión por radio en otros países o regiones.

■ Número de modelo

MT-26EX-RT: DS401211 (incluido el modelo de módulo inalámbrico mediante transmisión por radio: CH9-1216)

Por la presente, Canon Inc. declara que este equipo es conforme con la Directiva 2014/53/UE.
El texto completo de la declaración UE de conformidad está disponible en la dirección de Internet siguiente:
http://www.canon-europe.com/ce-documentation
Especificaciones inalámbricas
2404 MHz - 2476 MHz/ 4dBm

Póngase en contacto con la siguiente dirección para ver la Declaración de conformidad original:
CANON EUROPA N.V.
Bovenkerkerweg 59, 1185 XB Amstelveen, The Netherlands
CANON INC.
30-2, Shimomaruko 3-chome, Ohta-ku, Tokyo 146-8501, Japan

Sólo para la Unión Europea y el Área Económica Europea (Noruega, Islandia y Liechtenstein)

Este símbolo indica que este producto no debe desecharse con los desperdicios domésticos, de acuerdo con la directiva RAEE (2012/19/UE) y con la legislación nacional. Este producto debe entregarse en uno de los puntos de recogida designados, como por ejemplo, entregándolo en el lugar de venta al comprar un producto similar o depositándolo en un lugar de recogida autorizado para el reciclado de residuos de aparatos eléctricos y electrónicos (RAEE). La manipulación inapropiada de este tipo de desechos podría tener un impacto negativo en el entorno y la salud humana, debido a las sustancias potencialmente peligrosas que normalmente están asociadas con los RAEE. Al mismo tiempo, su cooperación a la hora de desechar correctamente este producto contribuirá a la utilización eficaz de los recursos naturales. Para más información sobre cómo puede eliminar el equipo para su reciclado, póngase en contacto con las autoridades locales, con las autoridades encargadas de los desechos, con un sistema de gestión RAEE autorizado o con el servicio de recogida de basuras doméstico. Si desea más información acerca de la devolución y reciclado de RAEE, visite la web www.canon-europe.com/weee.

Símbolos gráficos que aparecen en el equipo

⎓ Corriente continua

DESECHE LAS PILAS USADAS DE ACUERDO CON LA NORMATIVA LOCAL.

Índice

A

Accesorios 11
Adaptador Macrolite.....14
Ajustes de funciones del flash 27
Aumento de la temperatura 28

B

Bloqueo FE (FEL) 23

C

Cabezal del flash 8
  Cambiar 20, 26
Cámara de tipo A 2
Cámara de tipo B 2
Compensación de la exposición con flash 21
Control del flash 27
Control del ratio de destello A:B.....19
  Botón de RATIO 19, 25

D

Desconexión automática.....17
Difusor de Flash.....11
Disparo de un solo lado 20, 26

F

FEB 22
Flash automático E-TTL II/E-TTL....18
Flash de prueba 16
Flash manual 24
  Disparo de un solo lado.....26
  Potencia del flash 24
Flash rápido 16
Fotografía con flash totalmente automático 18
Función de bloqueo 17
Funda.....11

I

Icono de advertencia 28
Instrucciones de seguridad 6
Interruptor de alimentación..... 16
Intervalo de disparo..... 7, 28

L

Lámpara de confirmación de la exposición con flash 18
Lámpara de enfoque 17
Lámpara de flash listo 16
LOCK..... 17

M

M (exposición manual) 24
Marca ☆ (Estrella) 4
Modo de flash..... 10, 18

N

Nivel de exposición del flash 10, 21
Nomenclatura 8

P

P (AE programada) 18
Panel LCD 10
Pilas..... 12
Potencia del flash 24

R

RATIO..... 19, 24
Recarga..... 16
Restricción del disparo del flash..... 28

Z

Zapata para accesorios 13
Zona creativa..... 4

Canon

Canon

MACRO TWIN LITE
MT-26EX-RT

Basisanleitung

Deutsch

Bei diesem Dokument handelt es sich um die „Basisanleitung“. Sie beschreibt die grundlegenden Funktionen und Verfahren der Blitzfotografie. Einzelheiten zu den Funktionen, die nicht in diesem Dokument beschrieben sind, sowie andere Details finden Sie in der „Bedienungsanleitung MT-26EX-RT“ (PDF-Datei), die Sie sich auf der Website von Canon herunterladen können (S. 3).

Einführung

Das Canon Macro Twin Lite MT-26EX-RT ist ein Blitzgerät, das für Nahaufnahmen mit Canon EOS-Kameras optimiert ist. Es kann mit E-TTL II-/E-TTL-Autoflash-Systemen verwendet werden.

Lesen Sie folgende Hinweise sorgfältig durch, bevor Sie das Produkt verwenden.

Zur Vermeidung von Unfällen und Fehlfunktionen lesen Sie bitte zuerst die „Sicherheitshinweise“ (Seite 6 bis 7). Lesen Sie auch diese Anleitung sorgfältig durch, um sicherzustellen, dass das Produkt richtig verwendet wird.

Verwenden Sie diese Bedienungsanleitung in Verbindung mit der Bedienungsanleitung Ihrer Kamera.

Bevor Sie das Produkt verwenden, sollten Sie diese Bedienungsanleitung und die Bedienungsanleitung Ihrer Kamera durchlesen, um sich mit den Funktionen vertraut zu machen. Achten Sie darauf, dass diese Anleitung sicher aufbewahrt wird, damit Sie bei Bedarf darin nachschlagen können.

Verwendung des MT-26EX-RT mit einer Kamera

- **Verwendung mit einer EOS DIGITAL-Kamera (Typ-A-Kamera)**
  Sie können das MT-26EX-RT für einfache Makroblitzaufnahmen mit der automatischen Blitzsteuerung wie einen eingebauten Blitz anwenden.
- **Verwendung mit einer analogen EOS-Filmkamera**
  - **EOS-Kamera mit E-TTL II- und E-TTL-Autoflash-Messsystem (Typ-A-Kamera)**
    Sie können das MT-26EX-RT für einfache Makroblitzaufnahmen mit der automatischen Blitzsteuerung wie einen eingebauten Blitz anwenden.
  - **EOS-Kamera mit TTL-Autoflash-Messsystem (Typ-B-Kamera)**
    Schlagen Sie in der Bedienungsanleitung nach (S. 3).

*** In dieser Bedienungsanleitung wird davon ausgegangen, dass Sie das MT-26EX-RT mit einer Typ-A-Kamera verwenden.**

Vorsichtsmaßnahmen bei der Verwendung von Blitzfolgen

Bei Serienaufnahmen mit Blitz, Multiblitz, Modellierungsblitz usw. wird der Blitz mehrfach in schneller Folge ausgelöst. Bei einigen Menschen kann es aufgrund der visuellen Überreizung durch die wiederholten Blitze (einschließlich des von hellen Oberflächen reflektierten Blitzlichtes usw.) zu Krampfanfällen kommen. Stellen Sie die Verwendung des Blitzes sofort ein, wenn Sie irgendwelche Symptome bemerken.

Gebrauchsanleitungen

Basisanleitung
Das Heft ist die Basisanleitung.
Eine ausführlichere Bedienungsanleitung (PDF-Datei) kann von der Canon Website heruntergeladen werden.

Herunterladen und Anzeigen der Bedienungsanleitung (PDF-Datei)

1 Laden Sie die Bedienungsanleitung (PDF-Datei) herunter.

- Stellen Sie eine Internet-Verbindung her, und rufen Sie die folgende Canon Website auf.

https://cam.start.canon/

2 Zeigen Sie die Bedienungsanleitung (PDF-Datei) an.

- Doppelklicken Sie auf die heruntergeladene Bedienungsanleitung (PDF-Datei), um sie zu öffnen.
- Um die Bedienungsanleitung (PDF-Datei) anzuzeigen, wird eine Adobe PDF-Anzeigesoftware, wie z. B. Adobe Acrobat Reader DC (neueste Version empfohlen), benötigt.
- Adobe Acrobat Reader DC kann kostenlos aus dem Internet heruntergeladen werden.
- Um Näheres zur Benutzung der PDF-Anzeigesoftware zu erfahren, nehmen Sie auf den Hilfeabschnitt der Software usw. Bezug.

Konventionen in dieser Bedienungsanleitung

Symbole in dieser Bedienungsanleitung

◎ : Symbolisiert das Wahlrad.

⊙ : Symbolisiert die Auswahl-/Einstelltaste.

(S. **) : Die Seitenzahlen in Klammern weisen auf weiterführende Informationen hin.

: Warnt vor möglichen Problemen bei der Aufnahme.

: Zusatzinformationen.

☆ : ☆ rechts oben neben dem Seitentitel gibt an, dass die Funktion ausgeführt wird, wenn Sie den Aufnahmemodus der Kamera auf <**P**/**Tv**/**Av**/**M**/**bulb(B)**> (Kreativ-Programme) eingestellt haben.

Grundlegende Voraussetzungen

- Die Bedienungsschritte setzen voraus, dass das MT-26EX-RT an der Kamera angebracht ist und dass Kamera und Blitz bereits eingeschaltet sind.
- Die im Text verwendeten Symbole für Tasten, Wahlräder und Einstellungen stimmen mit den jeweiligen Symbolen auf dem MT-26EX-RT und auf der Kamera überein.
- Der Auswahlvorgang beim Einstellen einer Funktion wird anhand der Funktionsauswahl durch Drehen am Wahlrad <◎> beschrieben.
- Wenn über Funktionstaste 4 das Symbol <↩> angezeigt wird, können Sie durch Drücken der Taste <↩> den vorherigen Bildschirm wieder aufrufen.
- Die Bedienungsschritte setzen voraus, dass die Individualfunktionen und persönlichen Funktionen des MT-26EX-RT sowie das Menü und die Individualfunktionen der Kamera auf die werkseitigen Standardeinstellungen gesetzt sind.
- Alle Angaben (z. B. die Anzahl der Blitze) basieren auf dem Einsatz vier neuer Alkali-Batterien der Größe AA/LR6 und auf den Canon-Prüfnormen.
- Die Bedienungsschritte setzen voraus, dass ein Makroobjektiv verwendet wird.

Inhalt

Einführung 2
Gebrauchsanleitungen 3
Konventionen in dieser Bedienungsanleitung 4
Sicherheitshinweise 6
Teilebezeichnungen 8
Einlegen der Batterien 12
Anbringen und Abnehmen des Steuergeräts an/von der Kamera 13
Anbringen und Abnehmen des Blitzgeräts am/vom Objektiv 14
Ausrichten des Blitzgeräts 15
Einschalten des Geräts 16
ETTL: Vollautomatische Blitzlichtaufnahmen 18
A:B Einstellen des Blitzverhältnisses 19
Blitzbelichtungskorrektur 21
FEB 22
FEL: FE-Speicherung 23
M: Manuelles Blitzen 24
Blitzsteuerung am Menübildschirm der Kamera 27
Einschränkung des Blitzbetriebs bei Temperaturanstieg 28
Drahtlose Blitzsteuerung über Funk 30
Index 33

Sicherheitshinweise

Lesen Sie diese Hinweise zum sicheren Betrieb des Produkts. Befolgen Sie die Anweisungen, um Verletzungen und Schädigungen des Bedieners und Dritter zu vermeiden.

⚠ WARNUNG: Weist auf die Gefahr schwerer oder tödlicher Verletzungen hin.

- Bewahren Sie die Geräte für Kleinkinder unzugänglich auf.

Es besteht Erstickungsgefahr, wenn sich der Riemen oder das Kabel um den Hals einer Person legt.
Die Batterie/den Akku zu verschlucken, ist gefährlich. Bei Verschlucken sofort einen Arzt heranziehen.

- Nur die in dieser Anleitung für die Verwendung mit dem Produkt angegebenen Stromquellen verwenden.
- Das Produkt nicht zerlegen oder modifizieren.
- Das Produkt keinen starken Stößen oder Vibrationen aussetzen.
- Freigelegte interne Komponenten nicht berühren.
- Verwendung des Produkts bei ungewöhnlichen Umständen sofort einstellen, wenn also beispielsweise Rauch austritt oder ein seltsamer Geruch wahrzunehmen ist.
- Zum Reinigen des Produkts keine organischen Lösungsmittel wie Alkohol, Benzin oder Verdünner verwenden.
- Das Produkt nicht nass werden lassen. Keine Fremdkörper oder Flüssigkeiten in das Produkt gelangen lassen.
- Das Produkt nicht in Umgebungen mit entzündlichen Gase verwenden.

Andernfalls kann es zu einem Stromschlag, einer Explosion oder einem Brand kommen.

- Die folgenden Anweisungen bei Verwendung im Handel erhältlicher Batterien oder mitgelieferter Akkus beachten.
  - Batterien/Akkus ausschließlich mit dem vorgesehenen Produkt verwenden.
  - Batterien nicht erhitzen und keinen offenen Flammen aussetzen.
  - Akkus nicht mit Akku-Ladegeräten laden, die nicht zugelassen wurden.
  - Verunreinigungen der Kontakte sowie Berührungen mit Metallstiften oder anderen Gegenständen aus Metall vermeiden.
  - Keine undichten Batterien/Akkus verwenden.
  - Kontakte von Batterien/Akkus vor dem Entsorgen mit Klebeband oder anderen Mitteln isolieren.

Andernfalls kann es zu einem Stromschlag, einer Explosion oder einem Brand kommen.
Wenn eine Batterie/ein Akku undicht ist und das austretende Material mit Ihrer Haut oder Kleidung in Berührung kommt, die betroffenen Bereiche gründlich mit fließendem Wasser abspülen. Bei Augenkontakt mit viel fließendem sauberem Wasser spülen und einen Arzt heranziehen.

- Das Produkt während der Nutzung nicht für längere Zeit mit einem bestimmten Bereich der Haut in Kontakt kommen lassen.

Dies kann zu Niedertemperaturverbrennungen (Hautrötungen und Blasenbildung) führen, auch wenn sich das Produkt nicht heiß anfühlt. An heißen Orten sowie Personen mit Kreislaufproblemen und empfindlicher Haut wird die Verwendung eines Stativs mit dem Produkt empfohlen.

- Anordnungen zum Ausschalten des Produkts an Orten befolgen, an denen dessen Verwendung untersagt ist.

Andernfalls kann es zu Fehlfunktionen anderer Geräte aufgrund der abgestrahlten elektromagnetischen Wellen und in der Folge zu Unfällen kommen.

- Beachten Sie die folgenden Sicherheitsvorkehrungen, um Brände, die Entwicklung starker Hitze, das Auslaufen von Chemikalien, Explosionen und Stromschläge zu verhindern:
  - Legen Sie die Batterien nicht mit falsch ausgerichteten Plus- und Minuspolen ein.
- Richten Sie den Blitz nicht auf Personen, die ein Auto oder sonstiges Fahrzeug führen.

Sie können dadurch einen Unfall verursachen.

- Verwenden oder lagern Sie das Gerät nicht in feuchten oder staubigen Umgebungen.

So lassen sich Brände, Stromschläge, Verbrennungen und eine übermäßige Wärmeentwicklung vermeiden.

⚠ VORSICHT: Weist auf die Gefahr von Verletzungen hin.

- Den Blitz nicht in Augennähe auslösen.

Dies kann zu Augenverletzungen führen.

- Der Blitz erzeugt beim Auslösen hohe Temperaturen. Finger und andere Körperteile sowie Objekte beim Fotografieren vom Blitz fernhalten.

Dies kann zu Verbrennungen oder zu einer Fehlfunktion des Blitzes führen.

- Das Produkt keinen extrem hohen oder niedrigen Temperaturen aussetzen.

Das Produkt kann sehr heiß/kalt werden und beim Berühren Verbrennungen oder andere Verletzungen verursachen.

- Keine Komponenten im Produkt berühren.

Dies kann zu Verletzungen führen.

- Wenn das Produkt längere Zeit nicht in Gebrauch ist, vor der Lagerung unbedingt die Batterien/Akkus entfernen.

Diese Maßnahme dient der Vermeidung von Fehlfunktionen und Korrosionsschäden.

- Nach dem mehrfachen Auslösen von Blitzen seien Sie vorsichtig beim Austauschen der Batterien/Akkus.

Sie können heiß sein und Hautverbrennungen verursachen.

Vorsichtsmaßnahmen bei aufeinander folgenden Blitzen

- **Um Verschleiß und Beschädigung des Blitzgeräts durch Überhitzung zu verhindern, begrenzen Sie die Blitzfolge auf maximal 20 Blitze bei voller Leistung. Nach 20 aufeinander folgenden Blitzen müssen Sie eine Pause von mindestens 10 Minuten einlegen.**
- **Wenn Sie 48 Blitze hintereinander auslösen und anschließend den Blitz erneut in kurzen Abständen zünden, wird gegebenenfalls die Sicherheitsfunktion ausgelöst und der Blitzbetrieb eingeschränkt. Im eingeschränkten Blitzbetrieb wird das Blitzintervall automatisch auf ca. 8-20 Sekunden eingestellt. In diesem Fall müssen Sie eine Pause von mindestens 25 Minuten einlegen.**
- **Nähere Informationen finden Sie unter „Einschränkung des Blitzbetriebs bei Temperaturanstieg“ auf Seite 28.**

Teilebezeichnungen

Blitzgerät

Blitzgerät

Anschluss für Gegenlichtblende
Anschlusskabel
Drehknopf (S. 15)
Entriegelungsknopf (S. 14, 15)
Fokuslampe (S. 17)
MACRO TWIN LITE MT-26EX-RT
Blitzkopf B (S. 11)
Blitzkopf A (S. 11)
Blitzkopfhalterung (S. 14, 15)
Anschlussring (S. 14, 15)
Standardpositionsindex (vertikaler Winkel) (S. 15)
Filteranschlussgewinde (58 mm Durchm.)

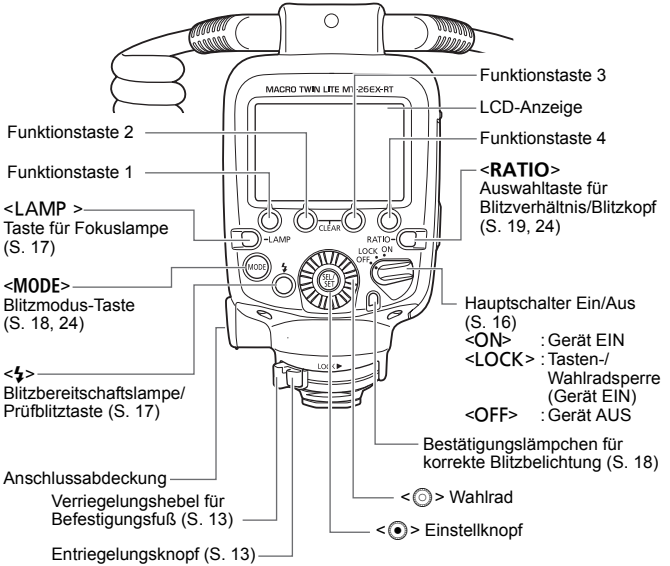
Blitzgerät, Rückseite

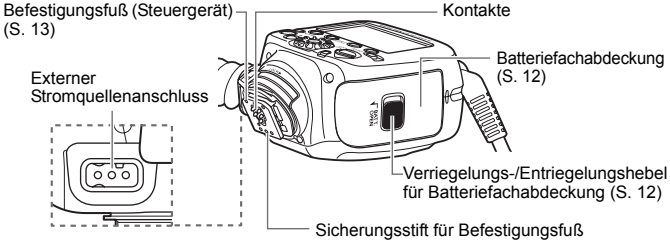
Entriegelungshebel
<A> Anzeige
<B> Anzeige

Blitzkopf, Seite und unten

Anschluss für Blitz-Diffusor (S. 11)
Standardpositionsindex (horizontaler Winkel)
Winkeleinstellskala (S. 15)
Befestigungsfuß (Blitzgerät) (S. 14)
Stativanschluss

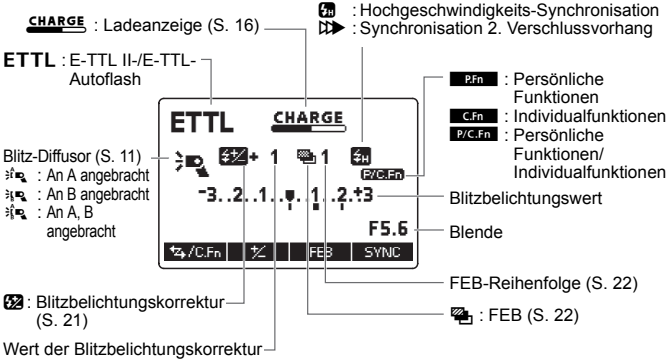
Steuergerät

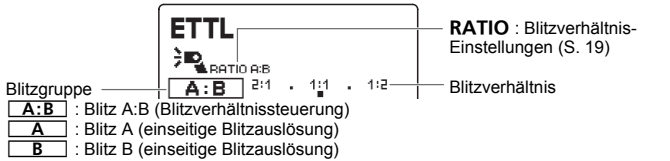




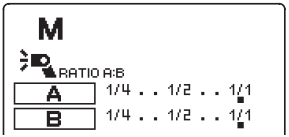
LCD-Anzeige

● E-TTL II-/E-TTL-Autoflash (S. 18)

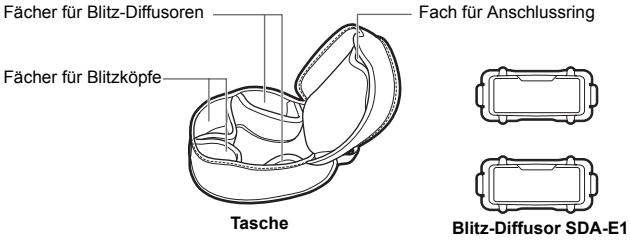




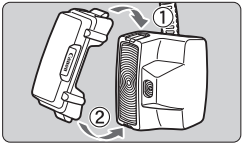
● Manueller Blitz (S. 24)

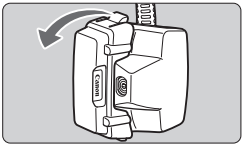


Mitgeliefertes Zubehör



Wenn die mitgelieferten Blitz-Diffusoren auf die Blitzköpfe aufgesteckt sind, wird das Licht bei der Aufnahme auf eine größere Fläche verteilt, und die Schatten des Motivs werden reduziert.



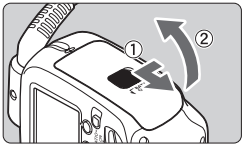


Bringen Sie den Blitz-Diffusor an.

- Stecken Sie den Blitz-Diffusor auf einen Blitzkopf auf, sodass er einrastet (siehe Abbildung).
  An beiden Blitzköpfen (A und B) kann ein Blitz-Diffusor angebracht werden.
- Um den Blitz-Diffusor zu entfernen, führen Sie die Schritte in umgekehrter Reihenfolge aus. Heben Sie die Lasche an der Seite des Blitz-Diffusors an, und entfernen Sie ihn vom Blitzkopf.

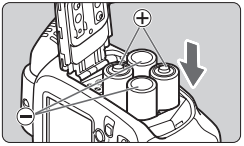
Einlegen der Batterien

Legen Sie für die Spannungsversorgung vier Batterien der Größe AA/R6 ein.



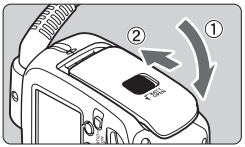
1 Öffnen Sie die Abdeckung.

- Schieben Sie den Verriegelungs-/Entriegelungshebel gemäß Abbildung nach links, schieben Sie die Abdeckung abwärts, und öffnen Sie die Batteriefachabdeckung.



2 Setzen Sie die Batterien ein.

- Vergewissern Sie sich, dass die elektrischen Kontakte „+“ und „-“ gemäß den Markierungen im Batteriefach korrekt ausgerichtet sind.
- Die Rillen an den Seitenflächen des Batteriefachs zeigen „-“ an. Diese Markierungen sind praktisch, wenn Sie die Batterien im Dunkeln austauschen.



3 Schließen Sie die Abdeckung.

- Schließen Sie die Batteriefachabdeckung, und schieben Sie sie aufwärts.
- ▶ Wenn die Abdeckung einrastet, ist sie korrekt verriegelt.

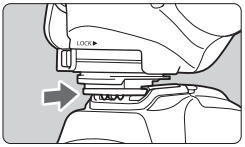
⚠ **ACHTUNG**

- **Verwenden Sie keine „Lithium-Akkus der Größe AA/R6“.**
  Beachten Sie, dass bestimmte „Lithium-Akkus der Größe AA/R6“ bei Gebrauch in seltenen Fällen sehr heiß werden können. Verwenden Sie aus Sicherheitsgründen keine „Lithium-Akkus der Größe AA/R6“.
- **Beim Auslösen von Blitzfolgen nicht das Blitzgerät, die Batterien oder den Bereich um das Batteriefach berühren.**
  Wenn Blitzfolgen oder Modellierungsblitze wiederholt in kurzen Abständen ausgelöst werden, dürfen das Blitzgerät, die Batterien und der Bereich um das Batteriefach nicht berührt werden. Das Blitzgerät, die Batterien und der Bereich um das Batteriefach können heiß werden und Hautverbrennungen verursachen.
- **Das Produkt während der Nutzung nicht für längere Zeit mit einem bestimmten Bereich der Haut in Kontakt kommen lassen.**
  Dies kann zu Niedertemperaturverbrennungen (Hautrötungen und Blasenbildung) führen, auch wenn sich das Produkt nicht heiß anfühlt. An heißen Orten sowie Personen mit Kreislaufproblemen und empfindlicher Haut wird die Verwendung eines Stativs mit dem Produkt empfohlen.

- Batterien der Größe AA/R6, die nicht dem Alkali-Typ entsprechen, haben möglicherweise keinen Kontakt zum Gerät, da die Form der Kontakte nicht standardisiert ist.
- Bei Verwendung des Kompakt-Batteriepacks CP-E4N (separat erhältlich) beachten Sie bitte auch die Bedienungsanleitung des CP-E4N.

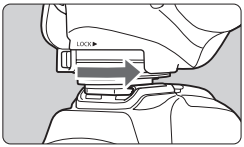
- Wenn <> angezeigt wird oder die LCD-Anzeige während des Wiederaufladens abschaltet, ersetzen Sie die Batterien.
- Verwenden Sie vier neue Batterien derselben Marke und desselben Typs. Ersetzen Sie alle vier Batterien gleichzeitig.
- Sie können auch Ni-MH-Akkus der Größe AA/HR6 verwenden.

Anbringen und Abnehmen des Steuergeräts an/von der Kamera



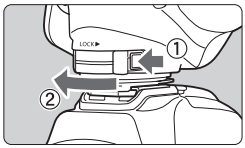
1 Setzen Sie das Steuergerät auf.

- Schieben Sie den Befestigungsfuß des Steuergeräts **vollständig** in den Zubehörschuh der Kamera hinein.



2 Sichern Sie das Steuergerät.

- Schieben Sie den Verriegelungshebel für den Befestigungsfuß nach rechts.
- ▶ Sobald der Verriegelungshebel einrastet, ist er verriegelt.

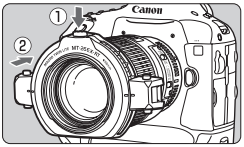


3 Nehmen Sie das Steuergerät ab.

- Halten Sie den Entriegelungsknopf gedrückt, schieben Sie den Verriegelungshebel nach links, und nehmen Sie das Steuergerät von der Kamera ab.

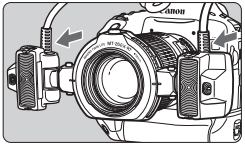
Achten Sie darauf, dass das MT-26EX-RT ausgeschaltet ist, bevor Sie es anbringen oder abnehmen.

Anbringen und Abnehmen des Blitzgeräts am/vom Objektiv



1 Halten Sie den Entriegelungsknopf am Anschlussring gedrückt, und befestigen Sie das Blitzgerät vorne am Objektiv.

- Der Entriegelungsknopf muss nach oben zeigen.
- Vergewissern Sie sich, dass das Blitzgerät sicher befestigt ist.
- Halten Sie den Entriegelungsknopf gedrückt, und nehmen Sie das Blitzgerät ab.



2 Befestigen Sie die Blitzköpfe A und B an den Blitzkopfhalterungen.

- Schieben Sie beide an den Befestigungsfüßen ein, bis sie einrasten.
- Um den Blitzkopf abzunehmen, drücken Sie den Entriegelungshebel (S. 8).

- Achten Sie darauf, dass das Blitzgerät bei Aufnahmen am Objektiv befestigt ist. Wenn Sie das Blitzgerät während der Aufnahme in der Hand halten, kann es auch bei niedrigen Temperaturen zu Brandverletzungen kommen.
- Berühren Sie das Blitzgerät oder die Batterien nicht unmittelbar nach dem Auslösen von Blitzfolgen oder Modellierungsblitzen. Berührungen können zu Brandverletzungen führen. Achten Sie darauf, dass das Blitzgerät abgekühlt ist, bevor Sie es abnehmen oder die Batterien auswechseln.
- Um den Anschlussring zu drehen, muss zuerst der Entriegelungsknopf gedrückt werden.
- Wenn der auf das Filteranschlussgewinde des Objektivs EF180mm f/3.5L Macro USM aufgeschraubte Macrolite Adapter 72C blockiert ist und nicht abgeschraubt werden kann: Drehen Sie den Anschlussring – ohne den Entriegelungsknopf zu drücken – in derselben Richtung vom Objektiv, in der Sie den Adapter entfernen würden.
- Das Blitzgerät kann nicht am EF-M28mm f/3.5 Macro IS STM angebracht werden.

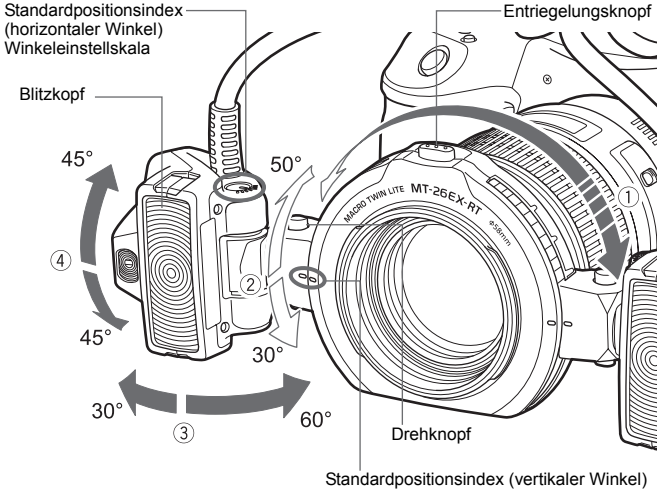
Wenn Sie eines der folgenden Objektive verwenden, bringen Sie vorne am Filteranschlussgewinde des Objektivs den Macrolite Adapter (separat erhältlich) an, und befestigen Sie anschließend das Blitzgerät.

- EF100mm f/2.8L Macro IS USM: Macrolite Adapter 67
- EF180mm f/3.5L Macro USM: Macrolite Adapter 72C

Ausrichten des Blitzgeräts

Einstellbereich des Blitzgeräts

Um das Blitzgerät des MT-26EX-RT an das Objektiv und Motiv anpassen zu können, kann es in dem unten abgebildeten Bereich eingestellt werden.



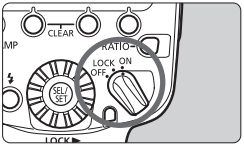
① Um den Anschlussring zu drehen, halten Sie den Entriegelungsknopf gedrückt, und drehen Sie ihn.

② Um die Blitzkopfhalterung zu drehen, halten Sie den Drehknopf gedrückt, und drehen Sie sie.

③ Um den Blitzkopf in Richtung ④ zu drehen, bewegen Sie den Blitzkopf direkt.

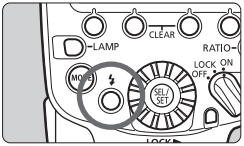
- Drehen Sie den Blitzkopf nicht über den einstellbaren Bereich hinaus. Anderenfalls kann sich der Blitzkopf lösen und aus der Halterung fallen.
- Der einstellbare Bereich ist je nach Kamera und Objektiv möglicherweise noch weiter eingeschränkt.

Einschalten des Geräts



1 Stellen Sie den Hauptschalter Ein/ Aus auf <ON>.

- ▶ Der Blitz wird aufgeladen.
- ▶ Während des Wiederaufladens wird < CHARGE > auf der LCD-Anzeige angezeigt. Wenn das Blitzgerät vollständig aufgeladen ist, wird das Symbol ausgeblendet.



2 Vergewissern Sie sich, dass der Blitz bereit ist.

- Die Blitzbereitschaftslampe beginnt zu leuchten. Sie leuchtet **erst grün** (Schnellblitz bereit) und dann **in rot** (vollständig aufgeladen).
- Sie können die Prüfblitztaste (Blitzbereitschaftslampe) drücken, um einen Prüfblitz auszulösen.

Schnellblitz-Funktion

Die Schnellblitz-Funktion kann für Blitzaufnahmen verwendet werden, wenn die Blitzbereitschaftslampe grün leuchtet (bevor der Blitz vollständig aufgeladen ist). Der Schnellblitz ist unabhängig von der eingestellten Betriebsart der Kamera verfügbar. Obwohl die Blitzleistung ca. 1/2 bis 1/6 der vollen Leistung beträgt, ist diese Funktion für Aufnahmen mit kürzerem Blitzintervall geeignet.
Bei manuellen Blitzaufnahmen ist diese Funktion verfügbar, wenn die Blitzleistung auf 1/4 oder weniger eingestellt ist. Beachten Sie, dass Sie den Schnellblitz weder mit FEB noch mit drahtlosen Multiblitzaufnahmen kombinieren können.

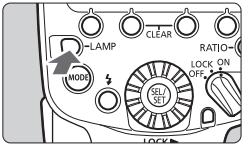
Automatische Stromabschaltung

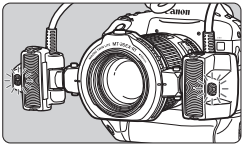
Um Batterieleistung zu sparen, schaltet sich das Gerät nach ca. 90 Sekunden ohne Benutzeraktivitäten automatisch aus. Um das MT-26EX-RT wieder einzuschalten, drücken Sie den Auslöser der Kamera halb durch, oder drücken Sie die Prüfblitztaste (Blitzbereitschaftslampe). Mit der Einstellung als Sender-Einheit für die drahtlose Multiblitzsteuerung über Funk wird die automatische Stromabschaltung nach ca. 5 Minuten wirksam.

Verriegelungsfunktion

Wenn Sie den Hauptschalter auf <LOCK> stellen, sind die Tasten- und Wahlradfunktionen des Blitzgeräts gesperrt. Mit dieser Funktion verhindern Sie, dass Ihre Einstellungen für Blitzfunktionen versehentlich geändert werden.
Wenn Sie eine Taste oder das Wahlrad betätigen, erscheint < LOCKED > auf der LCD-Anzeige. Wenn die Sperre aktiviert ist, werden die Funktionen über den Funktionstasten 1 bis 4 (wie z. B. < ⚡/C.Fn >, < ± >) nicht angezeigt.

Fokuslampe



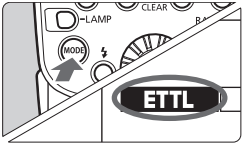


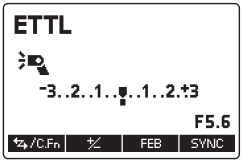
Wenn Sie die <LAMP>-Taste drücken, um die Fokuslampe für ca. 20 Sek. einzuschalten, wird das Scharfstellen erleichtert. Um die Lampe auszuschalten, drücken Sie erneut die Taste.
Die Fokuslampe schaltet sich automatisch ab, wenn Sie den Auslöser der Kamera ganz durchdrücken.

Achten Sie darauf, dass Sie nicht aus kurzer Entfernung in die Fokuslampe blicken, da sonst Sehschäden auftreten können.

ETTL: Vollautomatische Blitzlichtaufnahmen

Wenn Sie den Aufnahmemodus der Kamera auf <P> (Programmautomatik) oder Vollautomatik stellen, können Sie im vollautomatischen E-TTL II-/E-TTL-Blitzmodus Aufnahmen machen.



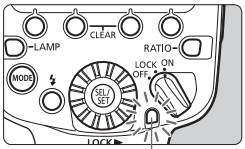


1 Stellen Sie den Blitzmodus auf <ETTL>.

- Drücken Sie die <MODE>-Taste.
- Wählen Sie mit dem Wahlrad <◎> die Einstellung < ETTL >, und drücken Sie dann <◉>.
- Vergewissern Sie sich, dass < SENDER > nicht angezeigt wird.

2 Stellen Sie das Motiv scharf.

- Drücken Sie den Auslöser zum Scharfstellen halb durch.
- ▶ Verschlusszeit und Blende werden im Sucher angezeigt.
- Überprüfen Sie, ob das Symbol <⚡> im Sucher leuchtet.



Bestätigungslämpchen für korrekte Blitzbelichtung

3 Machen Sie die Aufnahme.

- Wenn Sie den Auslöser vollständig durchdrücken, wird der Blitz ausgelöst und das Foto aufgenommen.
- ▶ Wenn die standardmäßige Blitzbelichtung erzielt wird, leuchtet das Bestätigungslämpchen für korrekte Blitzbelichtung ca. 3 Sekunden lang.

A:B Einstellen des Blitzverhältnisses ☆

Sie können das Verhältnis zwischen den Blitzköpfen A und B einstellen oder mit nur einem Blitzkopf belichten. Dadurch entstehen Schatten, die dem Motiv ein plastisches Aussehen verleihen. Das Blitzverhältnis kann wie folgt auch in halben Blendenstufen eingestellt werden: 8:1 bis 1:1 bis 1:8 (13 Einstellungen).

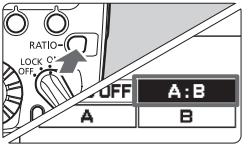
A:B = 1:1

A:B = 4:1

Nur Blitz A

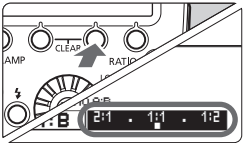
Nur Blitz B

Blitzaufnahmen mit eingestelltem Blitzverhältnis A:B



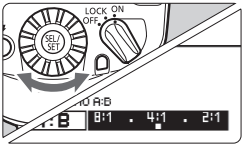
1 Stellen Sie < A:B > ein.

- Drücken Sie die <**RATIO**>-Taste.
- Wählen Sie mit dem Wahlrad <◎> die Einstellung < A:B >, und drücken Sie dann <◉>.



2 Drücken Sie die < Gr >-Taste.

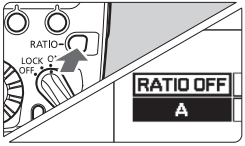
- Drücken Sie Funktionstaste 3 < Gr >.
- ▶ Das Blitzverhältnis wird hervorgehoben.



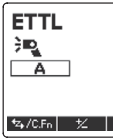
3 Stellen Sie das Blitzverhältnis ein.

- Drehen Sie am Wahlrad <◎>, um das Blitzverhältnis A:B einzustellen, und drücken Sie dann <◉>.

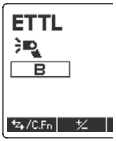
Einseitige Blitzauslösung



Nur Blitz A



Nur Blitz B



Stellen Sie < A > oder < B > ein.

- Drücken Sie die <**RATIO**>-Taste.
- Wählen Sie mit dem Wahlrad <◎> die Einstellung < A > oder < B >, und drücken Sie dann <◉>.

- Das Blitzverhältnis von 8:1 bis 1:1 bis 1:8 entspricht 3:1 bis 1:1 bis 1:3 (1/2-Stufen-Schrittgrößen) bei Umwandlung auf die Anzahl von Stufen.
- Die Einzelheiten zu den Blitzverhältnis-Einstellungen zeigt folgendes Schema.

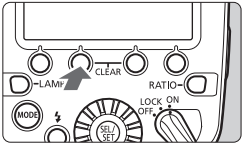
8:1 • 4:1 • 2:1 • 1:1 • 1:2 • 1:4 • 1:8

5.6:1 2.8:1 1.4:1 1:1.4 1:2.8 1:5.6

- Wenn die Anzeige < A:B >, < A > oder < B > ausgeblendet ist, werden die Blitzköpfe A und B mit der selben Blitzleistung ausgelöst.
- Wenn der Blitzmodus auf <**M**> eingestellt ist, lesen Sie die Seiten 24 - 26.

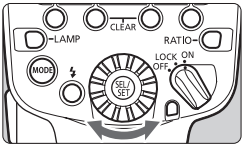
Blitzbelichtungskorrektur ☆

Mit einem ähnlichen Verfahren wie der Belichtungskorrektur können Sie auch die Blitzleistung anpassen. Die Blitzbelichtungskorrektur kann in Drittelstufen für bis zu ±3 Stufen eingestellt werden.



1 Drücken Sie die <±/ >-Taste.

- Drücken Sie Funktionstaste 2 <±/ >.
- Sie können den Wert auch durch Drücken der <◉>-Taste einstellen.
- ▶ <⚡> wird angezeigt, und der Wert für die Blitzbelichtungskorrektur wird hervorgehoben.



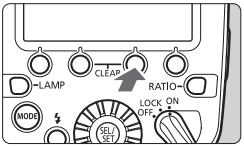
2 Stellen Sie den Wert für die Blitzbelichtungskorrektur ein.

- Drehen Sie am Wahlrad <◎>, um den Wert für die Blitzbelichtungskorrektur einzustellen, und drücken Sie dann <◉>.
- ▶ Der Wert für die Blitzbelichtungskorrektur ist jetzt eingestellt.
- „0.3“ zeigt Drittelstufen und „0.7“ zeigt Zweidrittelstufen an.
- Um die Blitzbelichtungskorrektur zu deaktivieren, stellen Sie den Wert auf „±0“.

- Im Allgemeinen stellen Sie zur Belichtungskorrektur einen erhöhten (positiven) Wert ein, um Motive heller abzubilden, und einen verminderten (negativen) Wert, um Motive dunkler abzubilden.
- Wenn die Kamera eine halbstufige Belichtungskorrektur unterstützt, ist die Einstellung in Halbstufen bis zu ±3 Stufen möglich.
- Wenn die Blitzbelichtungskorrektur sowohl am Blitzgerät als auch an der Kamera eingestellt ist, hat die Einstellung am Blitz Priorität.

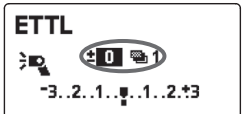
FEB ☆

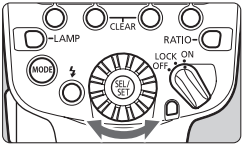
Sie können eine Belichtungsreihe mit drei verschiedenen, automatisch umgeschalteten Blitzleistungen aufnehmen. Diese Funktion wird als FEB (engl. Flash Exposure Bracketing, Blitzbelichtungsreihenautomatik) bezeichnet. Die Blitzleistung kann in Drittelstufen mit bis zu ±3 Stufen eingestellt werden.

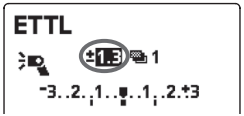


1 Drücken Sie die <FEB>-Taste.

- Drücken Sie Funktionstaste 3 <FEB>.
- ▶ <⊞> wird angezeigt, und der FEB-Wert wird hervorgehoben.







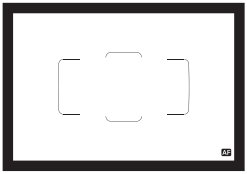
2 Stellen Sie den FEB-Wert ein.

- Drehen Sie am Wahlrad <◎>, um den FEB-Wert einzustellen, und drücken Sie dann <◉>.
- ▶ Der FEB-Wert ist damit eingestellt.
- „0.3“ zeigt Drittelstufen und „0.7“ zeigt Zweidrittelstufen an.
- Wenn Sie die FEB-Funktion mit der Blitzbelichtungskorrektur kombinieren, basieren die FEB-Aufnahmen auf dem eingestellten Wert der Blitzbelichtungskorrektur. Überschreitet der FEB-Bereich die ±3 Stufen, wird am Ende der Belichtungsskala das Symbol <◖> bzw. <◗> anzeigt.

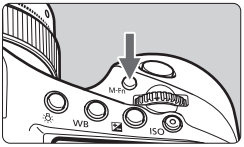
- Nach drei Aufnahmen wird die FEB-Funktion automatisch abgebrochen.
- Vor FEB-Aufnahmen sollten Sie den Aufnahmemodus der Kamera auf Einzelbildaufnahme einstellen und sich vergewissern, dass der Blitz wieder aufgeladen ist. Wenn die Betriebsart Reihenaufnahme eingestellt ist, wird die Aufnahme nach drei aufeinander folgenden Aufnahmen automatisch abgebrochen.
- Sie können auch FEB mit Blitzbelichtungskorrektur und FE-Speicherung (Blitzbelichtungsspeicherung) kombinieren.
- Wenn die Kamera eine halbstufige Belichtungskorrektur unterstützt, ist die Einstellung in Halbstufen bis zu ±3 Stufen möglich.

FEL: FE-Speicherung☆

Die FE-Speicherung (Blitzbelichtungsspeicherung) ermöglicht es Ihnen, die richtige Blitzbelichtung für einen beliebigen Teil des Motivs zu speichern. Wenn <**ETTL**> auf der LCD-Anzeige angezeigt wird, drücken Sie die <M-Fn>-Taste der Kamera. Bei Kameras ohne <M-Fn>-Taste drücken Sie die <✱> (AE-Speicherung)- oder <FEL>-Taste.



1 Stellen Sie das Motiv scharf.



2 Drücken Sie die <M-Fn>-Taste.

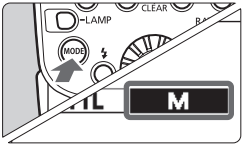
- Halten Sie die Mitte des Suchers auf das Motiv, und drücken Sie die <M-Fn>-Taste der Kamera.
- ▶ Das MT-26EX-RT löst einen Vorblitz aus, und die für das Motiv erforderliche Blitzleistung wird gespeichert.
- ▶ Im Sucher wird ca. 0,5 Sekunden lang „**FEL**“ angezeigt.
- Bei jedem Drücken der <M-Fn>-Taste wird ein Vorblitz ausgelöst, und die zu diesem Zeitpunkt erforderliche neue Blitzleistung wird gespeichert.

- Wenn bei der FE-Speicherung keine korrekte Belichtung erreicht wird, blinkt das <ϟ>-Symbol im Sucher. Gehen Sie näher an das Motiv heran, oder öffnen Sie die Blende, und wenden Sie die FE-Speicherung erneut an. Bei einer Digitalkamera können Sie auch die ISO-Empfindlichkeit erhöhen und dann die FE-Speicherung erneut anwenden.
- Wenn das Zielmotiv im Sucher zu klein ist, funktioniert die FE-Speicherung möglicherweise nicht effektiv.
- Wenn Sie die <✱>-Taste einer Kamera der EOS M-Serie drücken, wird in der Mitte des Bildschirms ein Kreis angezeigt, der den Blitzmessbereich markiert. (Je nach Kameramodell wird auch <ϟ✱> angezeigt.)

M: Manuelles Blitzen ☆

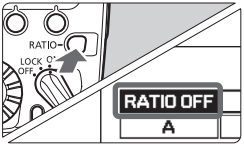
Sie können die Blitzleistung im Bereich von voller Leistung bis auf 1/512 der Leistung in Drittelstufen einstellen. Die Bilder können mit drei verschiedenen Verfahren aufgenommen werden: (1) Auslösen beider Blitzköpfe A und B mit derselben Blitzleistung, (2) Auslösen beider Blitzköpfe A und B mit unterschiedlicher Blitzleistung und (3) einseitiges Auslösen (nur Blitzkopf A oder B).
Es wird empfohlen, den Aufnahmemodus der Kamera auf <**Av**> oder <**M**> einzustellen. Machen Sie zusätzlich eine Probeaufnahme, um die Belichtung zu überprüfen.

Auslösen beider Blitzköpfe A und B mit derselben Blitzleistung



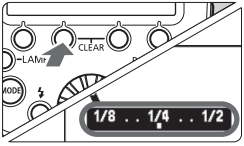
1 Stellen Sie den Blitzmodus auf <M>.

- Drücken Sie die <MODE>-Taste.
- Wählen Sie mit dem Wahlrad <◎> die Einstellung < M >, und drücken Sie dann <◉>.



2 Schalten Sie die Anzeige <RATIO> aus.

- Drücken Sie die <RATIO>-Taste.
- Wählen Sie mit dem Wahlrad <◎> die Einstellung < RATIO OFF >, und drücken Sie dann <◉>.

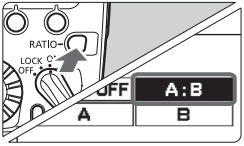


3 Stellen Sie die Blitzleistung ein.

- Drücken Sie Funktionstaste 2 < ±/- > oder <◉>.
- ▶ Der Wert der Blitzleistung wird hervorgehoben.
- Drehen Sie am Wahlrad <◎>, um die Blitzleistung einzustellen, und drücken Sie dann <◉>.

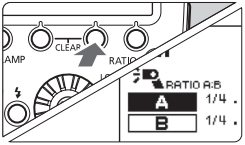
- Wenn die Hochgeschwindigkeits-Synchronisation eingestellt ist, geht der Einstellbereich von 1/1 bis 1/64.
- Die Leitzahl ist bei beidseitiger und einseitiger Blitzauslösung unterschiedlich, auch wenn die Einstellungen für die Blitzleistung identisch sind.

Auslösen der Blitzköpfe A und B mit unterschiedlicher Blitzleistung



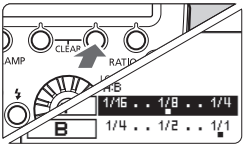
1 Stellen Sie < A > und < B > ein.

- Drücken Sie die <**RATIO**>-Taste.
- Wählen Sie mit dem Wahlrad <◎> die Einstellung < A:B >, und drücken Sie dann <◉>.



2 Wählen Sie einen Blitzkopf aus.

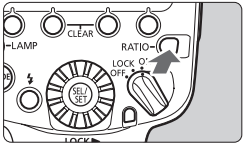
- Drücken Sie Funktionstaste 3 < Gr > oder <◉>, und drehen Sie am Wahlrad <◎>, um Blitzkopf A oder B auszuwählen.



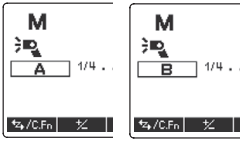
3 Stellen Sie die Blitzleistung ein.

- Drücken Sie Funktionstaste 3 < ∗+/- > oder <◉>.
- Drehen Sie am Wahlrad <◎>, um die Blitzleistung einzustellen, und drücken Sie dann <◉>.
- Wiederholen Sie die Schritte 2 und 3, um die Blitzleistung für die Blitzköpfe A und B einzustellen.

Einseitige Blitzauslösung

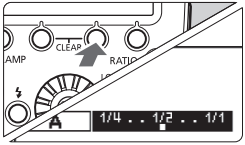


Nur Blitz A **Nur Blitz B**



1 Stellen Sie < A > oder < B >ein.

- Drücken Sie die <**RATIO**>-Taste.
- Wählen Sie mit dem Wahlrad <◎> die Einstellung < A > oder < B >, und drücken Sie dann <◉>.



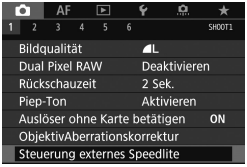
2 Stellen Sie die Blitzleistung ein.

- Drücken Sie Funktionstaste 3 < ±/- > oder <◉>.
- Drehen Sie am Wahlrad <◎>, um die Blitzleistung einzustellen, und drücken Sie dann <◉>.

Blitzsteuerung am Menübildschirm der Kamera

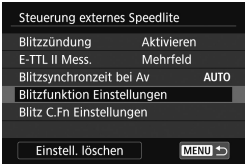
Wenn Sie eine EOS DIGITAL-Kamera verwenden, die 2007 oder später auf den Markt gekommen ist, können Sie die Blitzfunktionen oder Individualfunktionen am Menübildschirm der Kamera einstellen.
Die Kamerafunktionen sind in der Bedienungsanleitung der Kamera beschrieben.

Einstellungen für Blitzfunktionen



1 Wählen Sie [Steuerung externes Speedlite].

- Wählen Sie [**Steuerung externes Speedlite**] oder [**Blitzsteuerung**].



2 Wählen Sie [Blitzfunktion Einstellungen].

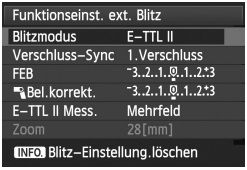
- Wählen Sie [**Blitzfunktion Einstellungen**] oder [**Funktionseinst. ext. Blitz**].
- ▶ Der Einstellungsbildschirm wird angezeigt.

3 Stellen Sie die Funktion ein.

- **Der Einstellungsbildschirm und die angezeigten Elemente variieren je nach Kameratyp.**
- Beim Einrichten der Drahtlosfunktionen wählen Sie unter [**Blitz C.Fn Einstellungen**] oder [**C.Fn-Einst. ext. Blitz**] für C.Fn-15 die Einstellung [**1:Empfänger A, B und C**].
- Wählen Sie ein Element aus, und stellen Sie die Funktion ein.

Beispiel 1

Beispiel 2



Einschränkung des Blitzbetriebs bei Temperaturanstieg

In kurzen Abständen wiederholte Blitzfolgen oder Modellierungsblitze können dazu führen, dass die Temperatur der Blitzköpfe, Batterien und des Bereichs um das Batteriefach ansteigt.
Wenn Sie mehrfach hintereinander Blitze auslösen, erhöht sich das Blitzintervall stufenweise in Schritten von bis zu ca. 20 Sekunden, um Verschleiß und Beschädigung der Blitzköpfe durch Überhitzung zu verhindern. Wenn Sie in diesem Zustand weiterhin wiederholt Blitze auslösen, wird der Blitzbetrieb automatisch eingeschränkt. Während des eingeschränkten Blitzbetriebs wird ein Warnsymbol angezeigt, um auf den Temperaturanstieg hinzuweisen. Das Blitzintervall (der Abstand zwischen möglichen Blitzauslösungen) wird dann automatisch auf einen Wert von ca. 8 Sekunden (Stufe 1) oder ca. 20 Sekunden (Stufe 2) eingestellt.

Temperaturanstiegswarnung

Wenn die Innentemperatur des Blitzgeräts ansteigt, wird die Warnung in zwei Stufen angezeigt. Wenn Sie im Zustand von Stufe 1 weiterhin Blitzfolgen auslösen, ändert sich der Zustand auf Stufe 2.

Anzeige	Stufe 1 (Blitzintervall: ca. 8 Sek.)	Stufe 2 (Blitzintervall: ca. 20 Sek.)
Symbol		
LCD-Anzeigenbeleuchtung	Rot (leuchtet)	Rot (blinkt)

Anzahl der Blitze in einer Blitzfolge und Dauer der Pause

Die folgende Tabelle gibt an, nach wie vielen aufeinander folgenden Blitzen die Warnung (Stufe 1) angezeigt wird und wie lange die Pause dauert (Richtwert), bevor der normale Blitzbetrieb wieder aufgenommen werden kann.

Funktion	Anzahl der Blitzfolgen bis zur Warnung der Stufe 1 (Richtwert)	Erforderliche Wartezeit (Richtwert)
Aufeinander folgende Blitze mit voller Leistung (S. 7) **Modellierungsblitz**	48 oder mehr	25 Min. oder länger

⚠ **ACHTUNG**

Beim Auslösen von Blitzfolgen nicht den Blitzkopf, die Batterien oder den Bereich um das Batteriefach berühren.

Wenn Blitzfolgen oder Modellierungsblitze wiederholt in kurzen Abständen ausgelöst werden, dürfen die Blitzköpfe, die Batterien und der Bereich um das Batteriefach nicht berührt werden. Die Blitzköpfe, die Batterien und der Bereich um das Batteriefach können heiß werden und Hautverbrennungen verursachen.

- Im eingeschränkten Blitzbetrieb darf die Batteriefachabdeckung nicht geöffnet oder geschlossen werden. Anderenfalls wird der eingeschränkte Blitzbetrieb abgebrochen, was zu gefährlichen Situationen führen kann.
- Auch wenn die Warnung der Stufe 1 nicht angezeigt wird, verlängert sich das Blitzintervall, sobald sich die Blitzköpfe erwärmen.
- Wenn die Warnung der Stufe 2 angezeigt wird, legen Sie eine Pause von mindestens 25 Minuten ein.
- Selbst wenn Sie keine Blitzaufnahmen mehr machen, nachdem die Warnung der Stufe 1 angezeigt wird, kann anschließend die Warnung der Stufe 2 angezeigt werden.
- Wenn Sie bei hohen Umgebungstemperaturen Blitzaufnahmen machen, wird der eingeschränkte Blitzbetrieb möglicherweise schon aktiviert, bevor die in der Tabelle auf der vorigen Seite genannte Anzahl der Blitze erreicht ist.
- Die Vorsichtsmaßnahmen bei einer bestimmten Anzahl von Blitzauslösungen finden Sie auf Seite 7 bzw. auf Seite 28.
- Das MT-26EX-RT wird in seltenen Fällen aufgrund von Umweltfaktoren (z. B. Temperaturerhöhung) möglicherweise nicht ausgelöst.
- Bei Verwendung des Blitz-Diffusors wird die Warnung bereits nach einer geringeren Anzahl von aufeinander folgenden Blitzen angezeigt.
- Bei der Einstellung C.Fn-22-1 wird die Warnung mit der rot beleuchteten LCD-Anzeige nicht angezeigt, selbst wenn die Temperatur der Blitzköpfe ansteigt.
- Bei Verwendung des Kompakt-Batteriepacks CP-E4N (separat erhältlich) beachten Sie bitte auch die Bedienungsanleitung des CP-E4N.

Drahtlose Blitzsteuerung über Funk

■ Länder und Regionen, in denen die Nutzung der drahtlosen Blitzsteuerung über Funk erlaubt ist

Die Nutzung der drahtlosen Blitzsteuerung über Funk wird in einigen Ländern und Regionen eingeschränkt und kann unter nationaler oder lokaler Gesetzgebung strafbar sein. Um zu vermeiden, dass Sie gesetzliche Bestimmungen zur Nutzung der drahtlosen Blitzsteuerung über Funk verletzen, erkundigen Sie sich auf der Website von Canon, in welchen Ländern die Nutzung erlaubt ist.
Beachten Sie, dass Canon keine Haftung für etwaige Probleme übernimmt, die aus der Nutzung der drahtlosen Blitzsteuerung über Funk in anderen Ländern und Regionen entstehen.

■ Modellnummer

MT-26EX-RT: DS401211 (einschließlich Modul für drahtlose Blitzsteuerung über Funk, Modell: CH9-1216)

Hiermit erklärt Canon Inc, dass diese Anlage der Richtlinie 2014/53/EU entspricht. Der vollständige Text der EU-Konformitätserklärung ist unter der folgenden Internetadresse verfügbar:
http://www.canon-europe.com/ce-documentation
Technische Daten der Funkfunktion
2404 MHz - 2476 MHz/ 4dBm

Das Original der Konformitätserklärung erhalten Sie unter folgender Adresse:
CANON EUROPA N.V.
Bovenkerkerweg 59, 1185 XB Amstelveen, The Netherlands
CANON INC.
30-2, Shimomaruko 3-chome, Ohta-ku, Tokyo 146-8501, Japan

Nur für Europäische Union und EWR (Norwegen, Island und Liechtenstein)

Dieses Symbol weist darauf hin, dass dieses Produkt gemäß der EU-Richtlinie über Elektro- und Elektronik-Altgeräte (2012/19/EU) und nationalen Gesetzen nicht über den Hausmüll entsorgt werden darf. Dieses Produkt muss bei einer dafür vorgesehenen Sammelstelle abgegeben werden. Dies kann z. B. durch Rückgabe beim Kauf eines ähnlichen Produkts oder durch Abgabe bei einer autorisierten Sammelstelle für die Wiederaufbereitung von Elektro- und Elektronik-Altgeräten geschehen. Der unsachgemäße Umgang mit Altgeräten kann aufgrund potentiell gefährlicher Stoffe, die generell mit Elektro- und Elektronik-Altgeräten in Verbindung stehen, negative Auswirkungen auf die Umwelt und die menschliche Gesundheit haben. Durch die umweltgerechte Entsorgung dieses Produkts tragen Sie außerdem zu einer effektiven Nutzung natürlicher Ressourcen bei. Informationen zu Sammelstellen für Altgeräte erhalten Sie bei Ihrer Stadtverwaltung, dem öffentlich-rechtlichen Entsorgungsträger, einer autorisierten Stelle für die Entsorgung von Elektro- und Elektronik-Altgeräten oder Ihrem örtlichen Entsorgungsunternehmen. Weitere Informationen zur Rückgabe und Entsorgung von Elektro- und Elektronik-Altgeräten finden Sie unter www.canon-europe.com/weee.

Grafische Symbole auf dem Gerät

⎓ Gleichstrom

BEI DER ENTSORGUNG VON GEBRAUCHTEN BATTERIEN BEACHTEN SIE BITTE DIE LOKALEN VORSCHRIFTEN.

Index

A

Automatische Stromabschaltung 17

B

Batterien.....12
Bestätigungslämpchen für korrekte Blitzbelichtung.....18
Blitzbelichtungskorrektur.....21
Blitzbelichtungswert 10, 21
Blitzbereitschaftslampe 16
Blitz-Diffusor.....11
Blitzintervall.....7, 28
Blitzkopf 8
  Umschalten.....20, 26
Blitzleistung.....24
Blitzmodus 10, 18
Blitzsteuerung 27
Blitzverhältnissteuerung
  A:B.....19
  RATIO-Taste 19, 25

E

Einschränkung des Blitzbetriebs.....28
Einseitige Blitzauslösung 20, 26
Einstellungen für Blitzfunktionen.....27
E-TTL II-/E-TTL-Autoflash.....18

F

FEB.....22
FE-Speicherung (FEL) 23
Fokuslampe 17

H

Hauptschalter Ein/Aus 16

K

Kreativ-Programme.....4

L

LCD-Anzeige.....10
LOCK..... 17

M

M (manuelle Belichtung)..... 24
Manuelles Blitzen 24
  Blitzleistung..... 24
  Einseitige Blitzauslösung 26
Macrolite Adapter 14

P

P (Programmautomatik) 18
Prüfblitz 16

R

RATIO..... 19, 24

S

Schnellblitz 16
Sicherheitshinweise..... 6
☆ (Stern)-Markierung..... 4

T

Tasche 11
Teilebezeichnungen..... 8
Temperaturanstieg..... 28
Typ-A-Kamera 2
Typ-B-Kamera 2

V

Verriegelungsfunktion..... 17
Vollautomatische Blitzlichtaufnahmen 18

W

Warnsymbol 28
Wiederaufladen 16

Z

Zubehör 11
Zubehörschuh 13

Canon

Canon

MACRO TWIN LITE
MT-26EX-RT

Guida all'uso di base

Italiano

Questo documento è la "Guida all'uso di base", che descrive le operazioni e le procedure di base della fotografia con flash. Per i dettagli sulle funzioni non descritte nel presente documento o altre informazioni, scaricare e leggere il "Manuale di istruzioni di MT-26EX-RT" (file PDF) dal sito Web di Canon (p. 3).

Introduzione

Canon Macro Twin Lite MT-26EX-RT è un'unità flash per la ripresa ravvicinata con fotocamere Canon EOS compatibili con i sistemi autoflash E-TTL II/E-TTL.

Prima di iniziare a riprendere, assicurarsi di leggere quanto segue

Per evitare immagini difettose e incidenti, leggere prima le "Istruzioni per la sicurezza" (pagine 6-7). Leggere anche attentamente il presente manuale per assicurare il corretto utilizzo del prodotto.

Leggere questo manuale di istruzioni e consultare anche il manuale di istruzioni della fotocamera

Prima di utilizzare il prodotto, leggere questo manuale di istruzioni e il manuale di istruzioni della fotocamera per acquisire familiarità con il loro funzionamento. Assicurarsi anche di conservare questo manuale in un luogo sicuro, in modo da poterlo consultare al bisogno.

Uso del flash MT-26EX-RT con una fotocamera

- **Uso con una fotocamera EOS DIGITAL (fotocamera di tipo A)**
  Il flash MT-26EX-RT può essere utilizzato, come il flash incorporato della fotocamera, per riprendere facilmente fotografie macro con flash mediante il controllo autoflash.
- **Uso con una fotocamera analogica EOS**
  - **Fotocamera EOS con sistema di lettura autoflash E-TTL II/ E-TTL (fotocamera di tipo A)**
    Il flash MT-26EX-RT può essere utilizzato, come il flash incorporato della fotocamera, per riprendere facilmente fotografie macro con flash mediante il controllo autoflash.
  - **Fotocamera EOS con sistema di lettura autoflash TTL (fotocamera di tipo B)**
    Fare riferimento al manuale di istruzioni (p. 3).

*** Il presente manuale di istruzioni presuppone che si usi il flash MT-26EX-RT con una fotocamera di tipo A.**

Precauzioni quando si utilizza il flash continuo

I flash si attivano ripetutamente durante la ripresa continua utilizzando il flash, la ripresa multiflash, il flash di modellazione, ecc. Alcune persone potrebbero sperimentare convulsioni, ecc. a causa dell'eccessiva stimolazione visiva dai flash continui (compresa la luce riflessa da pareti dai colori vivaci, ecc.). Interrompere immediatamente l'uso dei flash se si verificano sintomi.

Manuali di istruzioni

Guida all'uso di base
Il libretto è la Guida operativa di base.
Il manuale di istruzioni (file PDF) può essere scaricato dal sito Web di Canon.

Download e visualizzazione del manuale di istruzioni (file PDF)

1 Scaricare il manuale di istruzioni (file PDF).

- Connettersi a Internet e accedere al seguente sito Web di Canon.

https://cam.start.canon/

2 Visualizzare il manuale di istruzioni (file PDF).

- Fare doppio clic sul manuale di istruzioni (file PDF) scaricato per aprirlo.
- Per visualizzare il manuale di istruzioni (file PDF), è richiesto un software per la visualizzazione di file Adobe PDF come Adobe Acrobat Reader DC (è consigliata la versione più recente).
- Adobe Acrobat Reader DC può essere scaricato gratuitamente da Internet.
- Per informazioni sull'uso del software di visualizzazione di file PDF, consultare la Guida del software ecc.

Convenzioni utilizzate in questo manuale

Icone utilizzate in questo manuale

◎ : Indica il selettore.
⊙ : Indica il pulsante di selezione/impostazione.
(p. **) : Numeri delle pagine di riferimento per maggiori informazioni.
: Avvertenza che indica le operazioni da effettuare per evitare problemi di ripresa.
: Informazioni supplementari.
☆ : ☆ a destra del titolo della pagina indica che la funzione viene eseguita con la fotocamera in modalità di scatto <**P**/**Tv**/**Av**/**M**/**bulb(B)**> (modalità Zona creativa).

Presupposti di base

- Le procedure operative descritte in questo manuale di istruzioni presuppongono il flash MT-26EX-RT sia montato sulla fotocamera e che sia il flash MT-26EX-RT che la fotocamera siano accesi.
- Le icone utilizzate nel testo per indicare pulsanti, selettori e simboli, corrispondono a quelle presenti sul flash MT-26EX-RT e sulla fotocamera.
- L'operazione di selezione eseguita per impostare una funzione descrive la selezione di una funzione ruotando <◎>.
- Quando è visualizzato <↩> nella posizione del pulsante funzione 4, premendo <↩>, nello schermo torna ad essere visualizzata la schermata precedente.
- Le procedure operative presuppongono che le funzioni personalizzate e le funzioni personali del flash MT-26EX-RT, e il menu e le funzioni personalizzate della fotocamera siano come da impostazione predefinita.
- Tutti i valori, come il numero di flash, sono basati sull'uso di quattro batterie alcaline formato AA/LR6 e sugli standard di prova Canon.
- Le procedure operative presuppongono che sia utilizzato un obiettivo macro.

Indice

Introduzione 2
Manuali di istruzioni 3
Convenzioni utilizzate in questo manuale 4
Istruzioni per la sicurezza 6
Nomenclatura 8
Installazione delle batterie 12
Montaggio e smontaggio dell'unità di controllo sulla/
dalla fotocamera 13
Montaggio e smontaggio dell'unità flash sul/dall'obiettivo 14
Regolazione dell'unità flash 15
Accensione 16
ETTL: Fotografia con flash completamente automatico 18
A:B Impostazione del rapporto di flash 19
Compensazione dell'esposizione del flash 21
FEB 22
FEL: Blocco dell'esposizione del flash (blocco FE) 23
M: Flash manuale 24
Controllo del flash dalla schermata di menu della fotocamera 27
Limitazione dello scatto del flash per l'aumento
di temperatura 28
Funzione wireless a trasmissione radio 30
Indice 33

Istruzioni per la sicurezza

Leggere le seguenti istruzioni al fine di utilizzare il prodotto in tutta sicurezza.
Attenersi alle seguenti istruzioni per evitare lesioni o danni all'operatore del prodotto o ad altre persone.

⚠ AVVERTENZA: Indica il rischio di lesioni gravi o di morte.

- Tenere il prodotto fuori dalla portata dei bambini.

Una cinghia o un cavo avvolto intorno al collo di una persona potrebbe causarne lo strangolamento. La batteria è pericolosa se ingerita. In caso di ingestione, rivolgersi immediatamente a un medico.

- Con il prodotto utilizzare esclusivamente le sorgenti di alimentazione consigliate in questo manuale di istruzioni.
- Non smontare o modificare il prodotto.
- Non esporre il prodotto a forti urti o vibrazioni.
- Non toccare parti interne esposte.
- Sospendere immediatamente l'uso del prodotto se si verificano circostanze insolite, come la presenza di fumo o di uno strano odore.
- Non utilizzare solventi organici quali alcool, benzina o solventi per pulire il prodotto.
- Non bagnare il prodotto. Non inserire oggetti estranei o liquidi nel prodotto.
- Non utilizzare il prodotto in presenza di gas infiammabili.

Ciò potrebbe provocare scosse elettriche, esplosioni o incendi.

- Osservare le seguenti istruzioni quando si utilizzano batterie disponibili in commercio o le batterie ricaricabili fornite.
  - Utilizzare le batterie/batterie ricaricabili solo con il prodotto specificato.
  - Non riscaldare le batterie né esporle al fuoco.
  - Non caricare le batterie/batterie ricaricabili utilizzando carica batterie non autorizzati.
  - Non esporre i terminali alla polvere o lasciare che entrino in contatto con graffette o altri oggetti metallici.
  - Non utilizzare batterie/batterie ricaricabili che presentano perdite.
  - Quando si smaltiscono le batterie/batterie ricaricabili, isolare i terminali con del nastro adesivo o in altro modo.

Ciò potrebbe provocare scosse elettriche, esplosioni o incendi.
In caso di contatto del materiale fuoriuscito da una batteria/batteria ricaricabile con pelle o abiti, sciacquare accuratamente l'area esposta con acqua corrente. In caso di contatto con gli occhi, sciacquare accuratamente con abbondante acqua corrente e consultare il medico.

- Non mantenere il prodotto a contatto con la stessa zona di pelle per periodi di tempo prolungati durante l'utilizzo.

Ciò potrebbe causare bruciature a basse temperature, oltre ad arrossamenti della pelle e scottature, anche se il prodotto non appare surriscaldato. L'uso di un treppiedi o di un accessorio simile è consigliato durante l'utilizzo del prodotto in luoghi caldi e per persone con problemi circolatori o minore sensibilità cutanea.

- Seguire tutte le indicazioni per spegnere il prodotto nei luoghi in cui è proibito.

Le onde elettromagnetiche del prodotto potrebbero causare un malfunzionamento di altre apparecchiature e anche provocare incidenti.

- Per evitare il rischio di incendi, surriscaldamento, fuoriuscite di sostanze chimiche, esplosioni e scosse elettriche, rispettare le seguenti norme di sicurezza:
  - Non inserire la batteria con i poli (+ e -) invertiti.
- Non attivare il flash per fotografare un conducente alla guida di un'automobile o un altro veicolo per evitare di causare incidenti.
- Non utilizzare o conservare l'apparecchio in ambienti umidi o polverosi.

Questa precauzione consente di evitare il rischio di incendi, surriscaldamento, scosse elettriche e ustioni.

⚠ ATTENZIONE: Indica il rischio di lesioni.

- Non usare il flash vicino agli occhi per evitare di danneggiarli.
- Quando è attivato, il flash genera temperature elevate. Mantenere dita, altre parti del corpo e oggetti distanti dal flash mentre si scattano le foto.

Ciò potrebbe causare ustioni o malfunzionamenti del flash.

- Non lasciare il prodotto in luoghi esposti a temperature molto elevate o molto basse.

Il prodotto potrebbe diventare estremamente caldo/freddo e causare ustioni o lesioni al contatto.

- Non toccare le parti interne del prodotto.

Ciò potrebbe provocare lesioni.

- Quando si prevede di non utilizzare il prodotto per un periodo prolungato, assicurarsi di rimuovere le batterie prima di riporlo.

Ciò allo scopo di prevenire malfunzionamenti o corrosione.

- Fare attenzione nel sostituire le batterie dopo aver scattato in modo continuo.

Le batterie potrebbero essere calde e potrebbero causare una scottatura della pelle.

Precauzioni per lo scatto di flash continui

- **Per evitare di degradare e danneggiare l'unità flash a causa del surriscaldamento, limitare gli scatti continui alla massima potenza a 20 scatti o meno. Dopo aver effettuato 20 scatti continui, attendere senza utilizzare il flash per almeno 10 minuti.**
- **Se si effettuano 48 scatti continui del flash e poi si scattano altri flash ripetuti a brevi intervalli, si può attivare la funzione di sicurezza che limita lo scatto del flash. Con la limitazione dello scatto del flash, l'intervallo di scatto del flash viene impostato automaticamente a circa 8 - 20 secondi. In tal caso, attendere senza utilizzare il flash per almeno 25 minuti.**
- **Per maggiori informazioni, vedere la sezione "Limitazione dello scatto del flash per l'aumento di temperatura" a pagina 28.**

Nomenclatura

Unità flash

Unità flash

Attacco paraluce
Cavo di collegamento
Pulsante di rotazione (p. 15)
Pulsante di rilascio (p. 14, 15)
Lampada di messa a fuoco (p. 17)
Testina del flash B (p. 11)
Testina del flash A (p. 11)
Attacco della testina del flash (p. 14, 15)
Anello di montaggio (p. 14, 15)
Riferimento della posizione standard (angolo verticale) (p. 15)
Filetto di montaggio del filtro (diam. 58 mm)

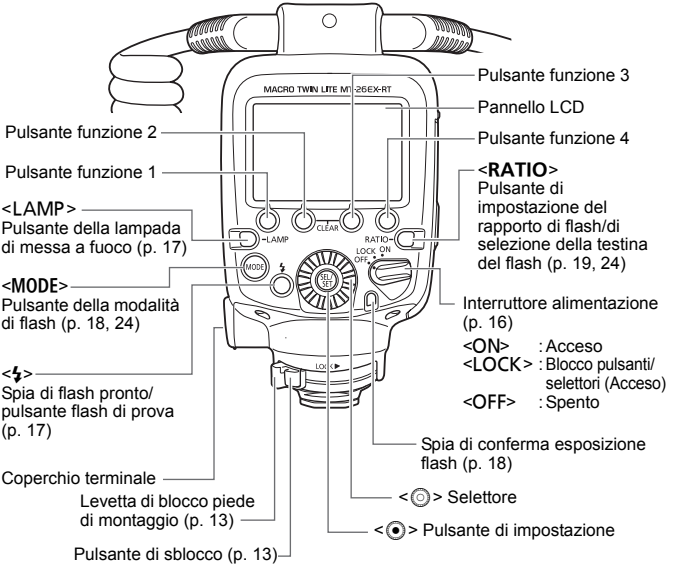
Parte posteriore dell'unità flash

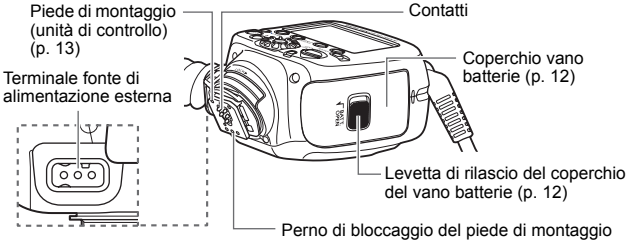
Levette di rilascio
<A>
Indicatore
<B>
Indicatore

Lato e parte inferiore della testina del flash

Supporto di attacco del diffusore (p. 11)
Riferimento della posizione standard (angolo orizzontale)
Scala di impostazione dell'angolo (p. 15)
Piede di montaggio (unità flash) (p. 14)
Attacco del cavalletto

Unità di controllo





Pannello LCD

● Autoflash E-TTL II/E-TTL (p. 18)

CHARGE : Indicatore di carica (p. 16)

ETTL : Autoflash E-TTL II/E-TTL

: Sincronizzazione ad alta velocità

: Sincronizzazione sulla seconda tendina

P.Fn : Funzioni personali

C.Fn : Funzioni personalizzate

P/C.Fn : Funzioni personali/ personalizzate

Diffusore (p. 11)

: Montato su A

: Montato su B

: Montato su A, B

ETTL CHARGE

+ 1 1

P/C.Fn

-3..2..1..0..1..2..+3

F5.6

/C.Fn FEB SYNC

Livello di esposizione flash

Apertura

: Compensazione esposizione flash (p. 21)

Sequenza FEB (p. 22)

: FEB (p. 22)

Livello di compensazione esposizione flash

ETTL

RATIO A:B

A:B 2:1 . 1:1 . 1:2

RATIO: Impostazione del rapporto di flash (p. 19)

Rapporto flash

Gruppo di scatto

A:B : Scatto A:B (controllo del rapporto di flash)

A : Scatto A (scatto unilaterale)

B : Scatto B (scatto unilaterale)

● Flash manuale (p. 24)

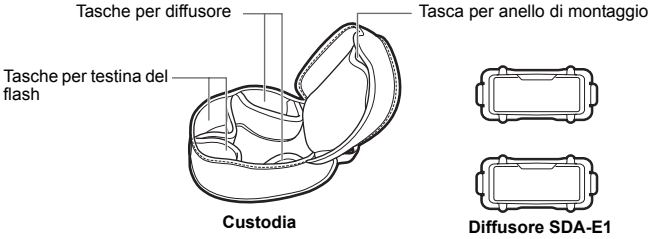
M

RATIO A:B

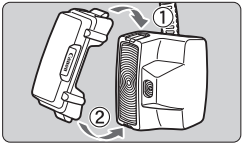
A 1/4 . . 1/2 . . 1/1

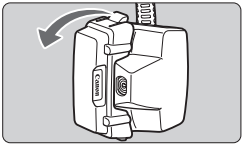
B 1/4 . . 1/2 . . 1/1

Accessori in dotazione



Riprendendo con il diffusore in dotazione montato sulle testine di flash, è possibile diffondere la luce del flash in un'area ampia ed eliminare le ombre sul soggetto.



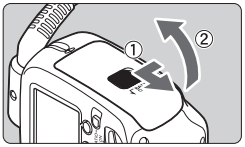


Montare il diffusore.

- Montare saldamente il diffusore sulla testina di flash facendolo scattare in posizione, come illustrato.
  Il diffusore può essere montato sia sulla testina di flash A che sulla testina di flash B.
- Per rimuovere il diffusore, seguire la procedura nell'ordine inverso.
  Sollevare la linguetta di rimozione sul lato dell'adattatore, quindi rimuovere l'adattatore dalla testina di flash.

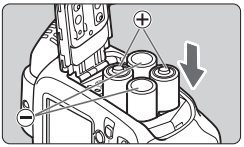
Installazione delle batterie

Per l'alimentazione installare quattro batterie AA/R6.



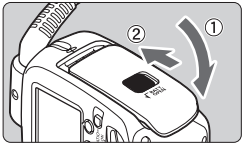
1 Aprire il coperchio.

- Far scorrere la levetta di rilascio verso sinistra, come illustrato nella figura, far scorrere il coperchio verso il basso e quindi aprire il coperchio del vano batterie.



2 Installare le batterie.

- Accertarsi che i contatti elettrici "+" e "-" delle batterie siano orientati correttamente, come indicato nel vano batteria.
- Le scanalature sulle superfici laterali del vano batterie indicano "-". Ciò risulta utile se si devono sostituire le batterie in un luogo buio.



3 Chiudere il coperchio.

- Chiudere il coperchio del vano batterie e farlo scorrere verso l'alto.
- ▶ Quando scatta in posizione, il coperchio del vano batterie è bloccato.

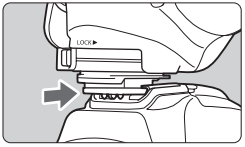
⚠ **ATTENZIONE**

- **Non utilizzare "batterie formato AA/R6 al litio".**
  In rari casi, durante l'utilizzo alcune "batterie formato AA/R6 al litio" possono diventare estremamente calde. Per motivi di sicurezza, non utilizzare "batterie formato AA/R6 al litio".
- **Se si effettuano flash continui, non toccare l'unità flash, le batterie o l'area vicina al vano batterie.**
  Se si effettuano flash continui o flash di riempimento ripetuti a brevi intervalli, non toccare l'unità flash, le batterie o l'area vicina al vano batterie. L'unità flash, le batterie e l'area vicina al vano batterie potrebbero diventare molto calde e potrebbero causare ustioni.
- **Non mantenere il prodotto a contatto con la stessa zona di pelle per periodi di tempo prolungati durante l'utilizzo.**
  Ciò potrebbe causare bruciature a basse temperature, oltre ad arrossamenti della pelle e scottature, anche se il prodotto non appare surriscaldato. L'uso di un treppiedi o di un accessorio simile è consigliato durante l'utilizzo del prodotto in luoghi caldi e per persone con problemi circolatori o minore sensibilità cutanea.

- A causa della forma non standardizzata dei contatti delle batterie, l'uso di batterie di formato AA/R6 di tipo diverso dalle alcaline può causare assenza di contatto.
- Per l'uso del Pacco Batterie Compatto CP-E4N (in vendita separatamente), consultare anche il manuale di istruzioni del CP-E4N.

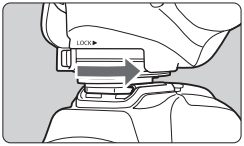
- Quando è visualizzato <>, oppure il pannello LCD si spegne durante la ricarica, sostituire le batterie con batterie nuove.
- Usare quattro batterie nuove della stessa marca. Quando si sostituiscono le batterie, sostituirle tutte e quattro contemporaneamente.
- Si possono anche usare batterie formato AA/HR6 Ni-MH.

Montaggio e smontaggio dell'unità di controllo sulla/dalla fotocamera



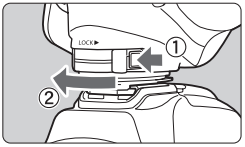
1 Montare l'unità di controllo.

- Inserire **a fondo** il piede di montaggio dell'unità di controllo nella sede sulla fotocamera.



2 Fissare l'unità di controllo.

- Far scorrere verso destra la levetta di blocco del piede di montaggio.
- ▶ Quando la levetta di blocco scatta in posizione, è fissato.

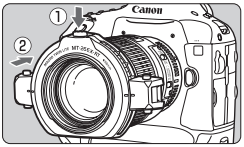


3 Smontare l'unità di controllo.

- Premendo il pulsante di sblocco, fare scorrere la levetta di blocco verso sinistra e smontare l'unità di controllo dalla fotocamera.

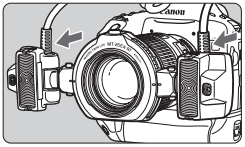
Prima di montare o smontare il flash MT-26EX-RT, assicurarsi di spegnerlo.

Montaggio e smontaggio dell'unità flash sul/dall'obiettivo



1 Montare l'unità flash sul lato anteriore dell'obiettivo tenendo premuto il pulsante di rilascio sull'anello di montaggio.

- Posizionare il pulsante di rilascio verso il lato superiore.
- Accertare che l'unità flash sia montata saldamente.
- Smontare l'unità flash tenendo premuto il pulsante di rilascio.



2 Montare le testine del flash A e B sugli appositi attacchi.

- Premerle sui piedi di montaggio finché non scattano in posizione.
- Per smontare le testine del flash, premere la levetta di rilascio (p. 8).

- Assicurarsi di montare l'unità flash sull'obiettivo quando si riprende. Riprendere reggendo l'unità flash con la mano può causare bruciature a basse temperature.
- Non toccare l'unità flash o le batterie subito dopo aver effettuato scatti continui del flash o flash di riempimento. Toccarli potrebbe provocare ustioni. Assicurarsi che l'unità flash si sia raffreddata prima di smontarla o di sostituire le batterie.
- Per ruotare l'anello di montaggio, assicurarsi prima di tenere premuto il pulsante di rilascio.
- Se l'adattatore Macrolite 72C avvitato sul filetto del filtro dell'obiettivo EF180mm f/3.5L Macro USM si inceppa e non è possibile svitarlo, senza premere il pulsante di rilascio, ruotare l'anello di montaggio contro l'obiettivo nella direzione in cui si smonterebbe l'adattatore.
- L'unità flash non può essere montata sull'EF-M28mm f/3.5 Macro IS STM.

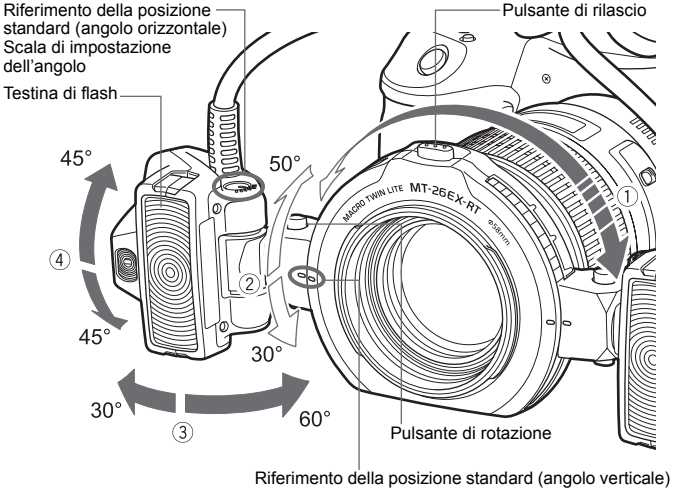
Quando si utilizzano i seguenti obiettivi, montare l'adattatore Macrolite (in vendita separatamente) sul lato anteriore dell'obiettivo (filetto di montaggio del filtro) e quindi montare l'unità flash.

- EF100mm f/2.8L Macro IS USM: Adattatore Macrolite 67
- EF180mm f/3.5L Macro USM: Adattatore Macrolite 72C

Regolazione dell'unità flash

Intervallo di regolazione dell'unità flash

L'unità flash MT-26EX-RT è regolabile nell'intervallo indicato sotto per adattarsi all'obiettivo e al soggetto.



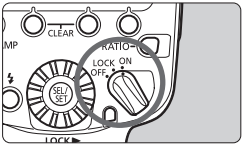
① Per ruotare l'anello di montaggio, farlo tenendo premuto il pulsante di rilascio.

② Per ruotare l'attacco della testina del flash, farlo tenendo premuto il pulsante di rotazione.

③ Per ruotare la testina del flash nella direzione ④, muovere direttamente la testina del flash.

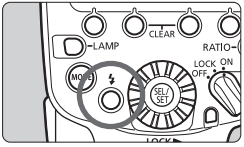
- Non regolare la testina del flash a un'angolazione che sia al di fuori dell'intervallo di regolazione. Ciò può provocare il distacco della testina del flash e la sua caduta dal relativo attacco.
- A seconda della fotocamera e dell'obiettivo utilizzati, l'intervallo di regolazione potrebbe risultare ulteriormente ridotto.

Accensione



1 Posizionare l'interruttore di alimentazione su <ON>.

- ▶ Ha inizio la ricarica del flash.
- ▶ Durante la ricarica, nel pannello LCD è visualizzato l'indicatore < CHARGE >. Una volta completata la ricarica, l'indicatore scompare.



2 Controllare che il flash sia pronto.

- Lo stato della spia di flash pronto passa da **spenta a verde** (flash veloce pronto), quindi **a rossa** (carica completa).
- È possibile premere il pulsante del flash di prova (spia di flash pronto) per scattare il flash di prova.

Funzione flash veloce

La funzione di flash veloce consente lo scatto con flash quando la spia di flash pronto è accesa verde (prima che il flash sia completamente carico). Il flash veloce è disponibile indipendentemente dall'impostazione della modalità drive della fotocamera. La potenza di flash sarà circa da 1/2 a 1/6 della piena potenza, ma è utile per scattare con un intervallo di scatto più breve.
Durante lo scatto con flash manuale, questa funzione è disponibile quando la potenza di flash è impostata su 1/4 o su un valore inferiore.
Non è possibile usare il flash veloce con il bracketing dell'esposizione del flash (FEB) o durante la fotografia con flash multipli wireless.

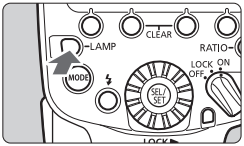
Funzione di spegnimento automatico

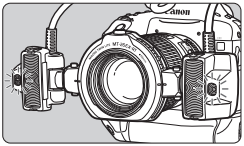
Per risparmiare l'energia delle batterie, l'alimentazione si spegne automaticamente dopo circa 90 secondi di inattività. Per riaccendere il flash MT-26EX-RT, premere il pulsante di scatto a metà corsa oppure premere il pulsante del flash di prova (spia di flash pronto).
Quando impostato come unità trasmettitore per la fotografia con flash multipli wireless a trasmissione radio, il tempo prima dello spegnimento automatico è di circa 5 minuti.

Funzione di blocco

Portando l'interruttore di alimentazione in posizione <LOCK>, è possibile disabilitare i pulsanti e i selettori del flash. Ciò è utile per impedire la modifica accidentale delle impostazioni della funzione di flash dopo che sono state configurate.
Se si aziona un pulsante o un selettore, il pannello LCD visualizza <LOCKED>. Mentre il blocco è attivo, le funzioni normalmente visualizzate sopra i pulsanti funzione da 1 a 4, come <⚡/C.Fn> e <⚡>, non sono visualizzate.

Lampada di messa a fuoco



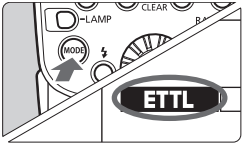


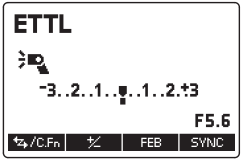
Premere il pulsante <LAMP> per accendere la lampada di messa a fuoco per 20 sec. e facilitare la messa a fuoco. Premere nuovamente il pulsante per spegnere la lampada.
La lampada di messa a fuoco si spegne automaticamente premendo a fondo il pulsante di scatto della fotocamera.

Guardare da vicino la lampada di messa a fuoco può causare danni alla vista.

ETTL: Fotografia con flash completamente automatico

Impostando la modalità di scatto della fotocamera su <P> (Programma AE) o su una modalità completamente automatica, è possibile scattare nella modalità flash E-TTL II/E-TTL completamente automatica.



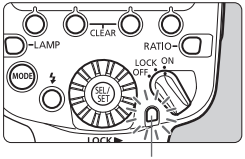


1 Impostare la modalità flash su <ETTL>.

- Premere il pulsante <MODE>.
- Ruotare <◎>, selezionare <ETTL>, quindi premere <◉>.
- Controllare che non sia visualizzato <SENDER>.

2 Mettere a fuoco il soggetto.

- Premere il pulsante di scatto a metà corsa per mettere a fuoco il soggetto.
- ▶ Il tempo di scatto e l'apertura vengono visualizzati nel mirino.
- Controllare che l'icona <ϟ> sia accesa nel mirino.



Spia di conferma dell'esposizione flash

3 Scattare la fotografia.

- Premendo a fondo il pulsante di scatto, si attiva il flash e la fotografia viene scattata.
- ▶ Se è stata ottenuta l'esposizione flash standard, la spia di conferma dell'esposizione flash si accende per circa 3 secondi.

A:B Impostazione del rapporto di flash ☆

È possibile regolare il rapporto di flash tra le testine di flash A e B, oppure far scattare solo una di esse. Ciò può creare ombre sul soggetto per conferirgli un aspetto più scultoreo. Il rapporto di flash può essere impostato in incrementi di mezzo stop, come segue: da 8:1 a 1:1 a 1:8 (13 impostazioni).

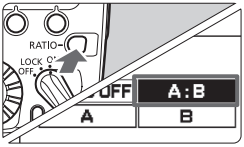
A:B = 1:1

A:B = 4:1

Solo scatto di A

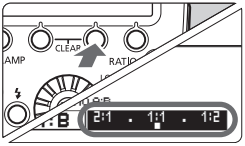
Solo scatto di B

Flash con rapporto di flash A:B impostato



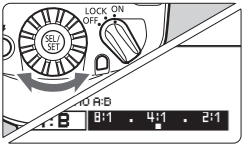
1 Impostare su < A:B >.

- Premere il pulsante <**RATIO**>.
- Ruotare <◎>, selecionare < A:B >, quindi premere <◉>.



2 Premere il pulsante < Gr >.

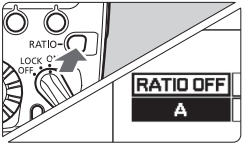
- Premere il pulsante funzione 3 < Gr >.
- ▶ Viene evidenziato il rapporto di flash.



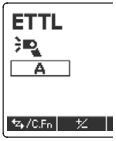
3 Impostare il rapporto di flash.

- Ruotare <◎> per impostare il rapporto di flash A:B, quindi premere <◉>.

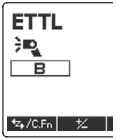
Scatto unilaterale



Solo scatto di A



Solo scatto di B



Impostare su < A > o < B >.

- Premere il pulsante <**RATIO**>.
- Ruotare <◎>, selezionare < A > o < B >, quindi premere <◉>.

- Il rapporto di flash da 8:1 a 1:1 a 1:8 equivale a da 3:1 a 1:1 a 1:3 (incrementi di 1/2 stop) se convertito nel numero di stop.
- I dettagli delle impostazioni del rapporto di flash sono come segue.

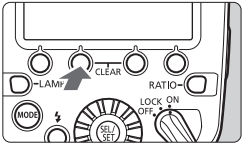
8:1 • 4:1 • 2:1 • 1:1 • 1:2 • 1:4 • 1:8

5.6:1 2.8:1 1.4:1 1:1.4 1:2.8 1:5.6

- Quando non è visualizzato < A:B >, < A > o < B >, le testine di flash A e B scattano con la stessa potenza di flash.
- Quando la modalità di flash è impostata su <**M**>, vedere le pagine 24 - 26.

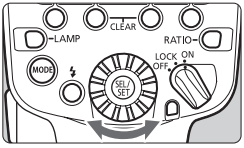
Compensazione dell'esposizione del flash ☆

Con una procedura simile alla compensazione dell'esposizione, è possibile regolare la potenza del flash. Il valore di compensazione dell'esposizione del flash può essere impostato fino a ±3 stop in incrementi di 1/3 di stop.



1 Premere il pulsante <±/>.

- Premere il pulsante funzione 2 <±/>.
- È possibile anche impostare la quantità premendo <◉>.
- ▶ Appare l'icona <⚡> e viene evidenziato il valore di compensazione dell'esposizione del flash.



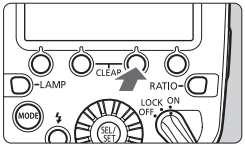
2 Impostare il valore di compensazione dell'esposizione del flash.

- Ruotare <◎> per impostare il valore di compensazione dell'esposizione del flash, quindi premere <◉>.
- ▶ L'impostazione del valore di compensazione dell'esposizione del flash è completata.
- "0.3" indica 1/3 di stop e "0.7" indica 2/3 di stop.
- Per annullare la compensazione dell'esposizione del flash, riportare il valore della compensazione a ±0.

- In generale, impostare una compensazione dell'esposizione maggiore per soggetti chiari e una compensazione dell'esposizione minore per soggetti scuri.
- Se la compensazione dell'esposizione della fotocamera è impostata in incrementi di 1/2 stop, la compensazione dell'esposizione del flash sarà fino a ±3 stop in incrementi di 1/2 stop.
- Quando la compensazione dell'esposizione del flash è impostata sia sul flash che sulla fotocamera, viene data priorità all'impostazione del flash.

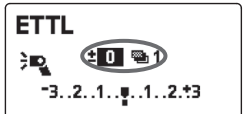
FEB ☆

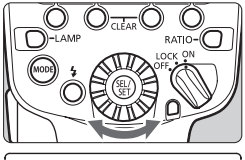
È possibile effettuare tre scatti cambiando automaticamente la potenza del flash. Questo viene definito bracketing dell'esposizione del flash (FEB, Flash Exposure Bracketing). Il valore di bracketing dell'esposizione del flash può essere impostato fino a ±3 stop in incrementi di 1/3 di stop.

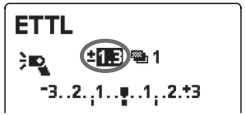


1 Premere il pulsante <FEB>.

- Premere il pulsante funzione 3 <FEB>.
- ▶ Appare l'icona <> e viene evidenziato il livello di bracketing dell'esposizione del flash.







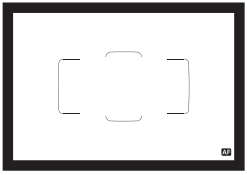
2 Impostare il livello di bracketing dell'esposizione del flash.

- Ruotare <> per impostare il livello di bracketing dell'esposizione del flash, quindi premere <>.
- ▶ L'impostazione del livello di bracketing dell'esposizione del flash è completata.
- "0.3" indica 1/3 di stop e "0.7" indica 2/3 di stop.
- Quando è impiegato insieme alla compensazione dell'esposizione del flash, lo scatto con bracketing dell'esposizione del flash viene eseguito in base al valore di compensazione dell'esposizione del flash impostato. Se l'intervallo di bracketing dell'esposizione del flash supera i ±3 stop, all'estremità del livello di esposizione del flash appare il simbolo <◀> o <▶>.

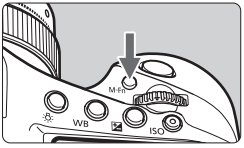
- Dopo che sono stati eseguiti i tre scatti, il bracketing dell'esposizione del flash viene annullato automaticamente.
- Prima di scattare con bracketing dell'esposizione del flash, è consigliabile impostare la modalità drive della fotocamera su scatto singolo e accertare che il flash sia stato ricaricato. Quando la modalità drive è impostata sullo scatto continuo, gli scatti si interrompono automaticamente dopo che sono stati effettuati tre scatti continui.
- Il bracketing dell'esposizione del flash può essere usato in combinazione con la compensazione dell'esposizione del flash o il blocco dell'esposizione del flash (blocco FE).
- Se la compensazione dell'esposizione della fotocamera è impostata in incrementi di 1/2 stop, la compensazione dell'esposizione del flash sarà fino a ±3 stop in incrementi di 1/2 stop.

FEL: Blocco dell'esposizione del flash (blocco FE) ☆

Il blocco dell'esposizione del flash (blocco FE) serve per impostare la corretta esposizione flash per ogni parte del soggetto.
Quando nel pannello LCD è visualizzato <**ETTL**>, premere il pulsante <M-Fn> della fotocamera. Con fotocamere senza il pulsante <M-Fn>, premere il pulsante <✱> (blocco AE) o <FEL>.



1 Mettere a fuoco il soggetto.



2 Premere il pulsante <M-Fn>.

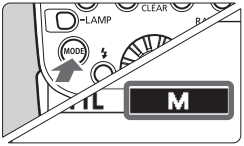
- Con il soggetto nel centro del mirino, premere il pulsante <M-Fn> della fotocamera.
- ▶ Il flash MT-26EX-RT scatterà un preflash e memorizzerà la potenza del flash necessaria per il soggetto.
- ▶ Nel mirino sarà visualizzato "**FEL**" per circa 0,5 secondi.
- Ad ogni pressione del pulsante <M-Fn>, viene scattato un preflash e viene memorizzata la potenza del flash necessaria in quel momento.

- Se con il blocco dell'esposizione del flash non è possibile ottenere l'esposizione corretta, <ϟ> lampeggia nel mirino. Avvicinarsi al soggetto oppure aumentare l'apertura e impostare nuovamente il blocco dell'esposizione flash. Con una fotocamera digitale, è anche possibile impostare una sensibilità ISO superiore e impostare nuovamente il blocco dell'esposizione del flash.
- Se il soggetto nel mirino è troppo piccolo, è possibile che il blocco dell'esposizione del flash non sia efficace.
- Premendo il pulsante <✱> di una fotocamera della serie EOS M, al centro dello schermo viene visualizzato un cerchio indicante la distanza di lettura del flash. (A seconda del modello della fotocamera, viene anche visualizzato <ϟ✱>.)

M: Flash manuale ☆

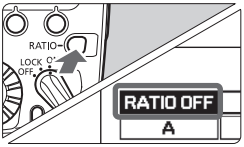
La potenza del flash può essere impostata nell'intervallo tra la piena potenza 1/1 e 1/512 di potenza in incrementi di 1/3 di stop. È possibile scattare fotografie usando tre metodi: facendo scattare entrambe le testine di flash A e B con la stessa potenza di flash, facendo scattare entrambe le testine di flash A e B con potenze di flash diverse oppure facendo scattare una sola testina di flash (A o B, scatto unilaterale). Si consiglia di impostare la modalità di scatto della fotocamera su <**Av**> o <**M**>. Effettuare inoltre prima uno scatto di prova per controllare l'esposizione.

Scatto delle testine di flash A e B con la stessa potenza di flash



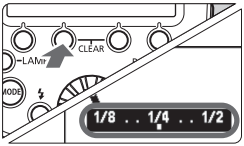
1 Impostare la modalità di flash su <M>.

- Premere il pulsante <MODE>.
- Ruotare <◎>, selecionare < M >, quindi premere <◉>.



2 Disattivare la visualizzazione <RATIO>.

- Premere il pulsante <RATIO>.
- Ruotare <◎>, selecionare < RATIO OFF >, quindi premere <◉>.

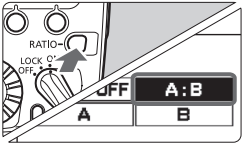


3 Impostare la potenza di flash.

- Premere il pulsante funzione 2 < ±/- > o <◉>.
- ▶ Viene evidenziato il livello della potenza del flash.
- Ruotare <◎> per impostare la potenza di flash, quindi premere <◉>.

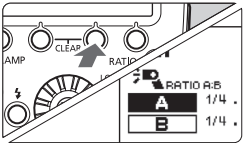
- Se è impostata la sincronizzazione ad alta velocità, l'intervallo di impostazione è 1/1 - 1/64.
- Anche se le impostazioni di potenza del flash sono le stesse, il numero guida è diverso durante lo scatto bilaterale e lo scatto unilaterale.

Scatto delle testine di flash A e B con potenze di flash diverse



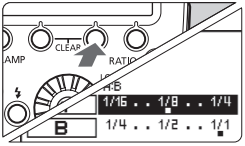
1 Impostare su < A > e < B >.

- Premere il pulsante <**RATIO**>.
- Ruotare <◎>, selezionare < A:B >, quindi premere <◉>.



2 Selezionare una testina di flash.

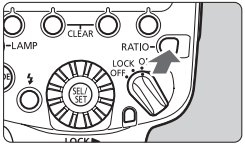
- Premere il pulsante funzione 3 < Gr > o <◉> e ruotare <◎> per selezionare la testina di flash A o B.



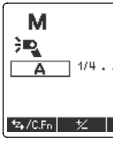
3 Impostare la potenza di flash.

- Premere il pulsante funzione 3 < ✱+/- > o <◉>.
- Ruotare <◎> per impostare la potenza di flash, quindi premere <◉>.
- Ripetere i passaggi 2 e 3 per impostare la potenza di flash delle testine di flash A e B.

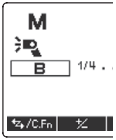
Scatto unilaterale



Solo scatto di A

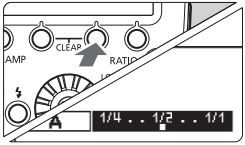


Solo scatto di B



1 Impostare < A > o < B >.

- Premere il pulsante <**RATIO**>.
- Ruotare <◎>, selezionare < A > o < B >, quindi premere <◉>.



2 Impostare la potenza di flash.

- Premere il pulsante funzione 3 < ±/- > o <◉>.
- Ruotare <◎> per impostare la potenza di flash, quindi premere <◉>.

Controllo del flash dalla schermata di menu della fotocamera

Con le fotocamere EOS DIGITAL introdotte in commercio nel 2007 e in seguito, è possibile impostare le funzioni di flash o le funzioni personalizzate dalla schermata di menu della fotocamera.
Per il funzionamento della fotocamera, fare riferimento al manuale di istruzioni della fotocamera.

Impostazioni della funzione flash

1 Selezionare [Controllo Speedlite esterno].

- Selezionare [**Controllo Speedlite esterno**] o [**Controllo flash**].

2 Selezionare [Impostazioni funzione Flash].

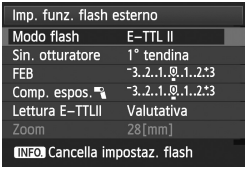
- Selezionare [**Impostazioni funzione Flash**] o [**Imp. funz. flash esterno**].
- ▶ Viene visualizzata la schermata di impostazione.

3 Impostare la funzione.

- **La schermata di impostazione e gli elementi visualizzati variano a seconda della fotocamera.**
- Quando si impostano le funzioni wireless, selezionare [**1:Ricevente A, B e C**] per C.Fn-15 in [**Impostaz. C.Fn flash**] o [**Impostaz. C.Fn flash est.**].
- Selezionare un elemento e impostare la funzione.

Esempio 1

Esempio 2



Limitazione dello scatto del flash per l'aumento di temperatura

Se si effettuano flash continui o flash di riempimento ripetuti a brevi intervalli, la temperatura delle testine di flash, delle batterie e dell'area vicina al vano batterie potrebbe aumentare.
Scattando ripetutamente, l'intervallo di scatto aumenta per gradi in un intervallo di tempo fino a circa 20 secondi, per evitare di degradare o danneggiare le testine di flash a causa del surriscaldamento. Se si continua a scattare ripetutamente in questa condizione, lo scatto del flash viene limitato automaticamente.
Inoltre, quando lo scatto del flash è limitato, appare un'icona di avvertimento per indicare l'aumento di temperatura, l'intervallo di scatto (al quale è possibile eseguire lo scatto con flash) viene automaticamente impostato a circa 8 secondi (livello 1) o circa 20 secondi (livello 2).

Avvertimento di aumento di temperatura

Quando la temperatura interna dell'unità flash aumenta, viene visualizzato l'avvertimento in due livelli. Proseguendo lo scatto continuo ripetuto nello stato del livello 1, lo stato passa al livello 2.

Display	Livello 1 (Intervallo di scatto: Circa 8 sec.)	Livello 2 (Intervallo di scatto: Circa 20 sec.)
Icona		
Illuminazione pannello LCD	Rossa (accesa)	Rossa (lampeggiante)

Numero di flash continui e tempo di riposo

La seguente tabella indica il numero di flash continui in seguito ai quali viene visualizzato l'avvertimento (livello 1) e il tempo di riposo necessario (indicativo) prima di poter riprendere l'uso normale del flash.

Funzione	Numero di flash continui per raggiungere l'avvertimento di livello 1 (indicativo)	Tempo di intervallo necessario (indicativo)
Flash continui alla massima potenza (p. 7) **Flash di riempimento**	48 volte o più	25 min. o più

⚠ **ATTENZIONE**

Se si scattano flash continui, non toccare le testine di flash, le batterie o l'area vicina al vano batterie.

Se si effettuano flash continui o flash di riempimento ripetuti a brevi intervalli, non toccare le testine di flash, le batterie o l'area vicina al vano batterie. Le testine di flash, le batterie e l'area vicina al vano batterie potrebbero diventare molto calde e potrebbero causare ustioni.

- Non aprire o chiudere il coperchio del vano batterie mentre lo scatto del flash è limitato. Ciò è molto pericoloso in quanto si annulla la limitazione dello scatto del flash.
- Quando le testine di flash iniziano a scaldarsi, l'intervallo di scatto viene prolungato anche se l'avvertimento di livello 1 non viene visualizzato.
- Se viene visualizzato l'avvertimento di livello 2, attendere almeno 25 minuti.
- Anche interrompendo lo scatto con flash dopo la visualizzazione dell'avvertimento di livello 1, l'avvertimento di livello 2 potrebbe venire visualizzato comunque.
- Se si esegue lo scatto con flash in presenza di temperature elevate, le limitazioni dello scatto potrebbero attivarsi prima di aver scattato il numero di flash indicato nella tabella alla pagina precedente.
- Per le precauzioni in merito al numero di scatti flash, vedere pagina 7 o pagina 28.
- In rari casi il flash MT-26EX-RT potrebbe non scattare a causa di fattori ambientali quali un aumento di temperatura.
- Quando è utilizzato il diffusore, il numero di flash continui prima della visualizzazione dell'avvertimento si riduce leggermente.
- Quando è impostata C.Fn-22-1, l'avvertimento con l'illuminazione in rosso del pannello LCD non viene visualizzato neppure all'aumentare della temperatura delle testine del flash.
- Per l'uso del Pacco Batterie Compatto CP-E4N (in vendita separatamente), consultare anche il manuale di istruzioni del CP-E4N.

Funzione wireless a trasmissione radio

■ Paesi e regioni in cui è consentito l'uso della funzione wireless a trasmissione radio

In alcuni Paesi e regioni l'uso della funzione wireless a trasmissione radio è soggetto a limitazioni e l'uso illecito potrebbe essere perseguibile ai sensi delle normative nazionali o locali. Per evitare la violazione delle normative sull'uso della funzione wireless a trasmissione radio, visitare il sito Web di Canon per verificare dove tale uso sia consentito.
Canon declina ogni responsabilità per problemi derivanti dall'uso della funzione wireless a trasmissione radio in altri Paesi e regioni.

■ Numero modello

MT-26EX-RT : DS401211 (incluso il modulo wireless a trasmissione radio modello: CH9-1216)

Con la presente, Canon Inc. dichiara che questa apparecchiatura è conforme alla direttiva 2014/53/UE.
Il testo completo della dichiarazione di conformità UE è disponibile al seguente indirizzo Internet:
http://www.canon-europe.com/ce-documentation
Specifiche wireless
2404 MHz - 2476 MHz/ 4dBm

Per la dichiarazione di conformità originale, contattare il seguente indirizzo:
CANON EUROPA N.V.
Bovenkerkerweg 59, 1185 XB Amstelveen, The Netherlands
CANON INC.
30-2, Shimomaruko 3-chome, Ohta-ku, Tokyo 146-8501, Japan

Solo per Unione Europea e SEE (Norvegia, Islanda e Liechtenstein)

Questo simbolo indica che il prodotto deve essere oggetto di raccolta separata in conformità alla Direttiva RAEE (2012/19/UE) e alla normativa locale vigente. Il prodotto deve essere smaltito presso un centro di raccolta differenziata, un distributore autorizzato che applichi il principio dell'"uno contro uno", ovvero del ritiro della vecchia apparecchiatura elettrica al momento dell'acquisto di una nuova, o un impianto autorizzato al riciclaggio dei rifiuti di apparecchiature elettriche ed elettroniche. La gestione impropria di questo tipo di rifiuti può avere un impatto negativo sull'ambiente e sulla salute umana causato dalle sostanze potenzialmente pericolose che potrebbero essere contenute nelle apparecchiature elettriche ed elettroniche. Un corretto smaltimento di tali prodotti contribuirà inoltre a un uso efficace delle risorse naturali ed eviterà di incorrere nelle sanzioni amministrative di cui all'art. 255 e successivi del Decreto Legislativo n. 152/06. Per ulteriori informazioni sullo smaltimento e il recupero dei Rifiuti di Apparecchiature Elettriche ed Elettroniche, consultare la Direttiva RAEE, rivolgersi alle autorità competenti, oppure visitare il sito www.canon-europe.com/weee.

Simboli grafici riportati sull'apparecchiatura

⎓ Corrente continua

SMALTIRE LE BATTERIE USATE IN CONFORMITÀ CON LE NORMATIVE LOCALI.

Indice

A

Accessori 11
Adattatore Macrolite.....14
Aumento di temperatura 28
Autoflash E-TTL II/E-TTL.....18

B

Batterie.....12
Blocco dell'esposizione del flash (FEL) 23
Bracketing dell'esposizione del flash (FEB).....22

C

Compensazione dell'esposizione del flash 21
Controllo del flash 27
Controllo del rapporto di scatto A:B.....19
Pulsante RATIO.....19, 25
Custodia.....11

D

Diffusore.....11

F

Flash di prova 16
Flash manuale 24
Potenza di flash 24
Scatto unilaterale.....26
Flash veloce.....16
Fotocamera di tipo A.....2
Fotocamera di tipo B.....2
Fotografia con flash completamente automatico 18
Funzione di blocco.....17

I

Icona di avvertimento.....28
Impostazioni della funzione flash....27
Interruttore alimentazione 16
Intervallo di scatto 7, 28
Istruzioni per la sicurezza..... 6

L

Lampada di messa a fuoco 17
Limitazione dello scatto del flash.... 28
Livello di esposizione flash..... 10, 21
LOCK..... 17

M

M (esposizione manuale) 24
Modo flash..... 10, 18

N

Nomenclatura 8

P

P (Programma AE)..... 18
Pannello LCD 10
Potenza di flash..... 24

R

RATIO..... 19, 24
Ricarica 16

S

Scatto unilaterale..... 20, 26
Sede 13
Simbolo ☆ (stella)..... 4
Spegnimento automatico..... 17
Spia di conferma dell'esposizione flash..... 18
Spia di flash pronto..... 16

T

Testina di flash..... 8
Commutazione..... 20, 26

Z

Zona creativa..... 4

Canon

Canon

MACRO TWIN LITE
MT-26EX-RT

Basisbedieningshandleiding

Nederlands

Dit document bevat de “Basisbedieningshandleiding” waarin de basishandelingen en -procedures voor het fotograferen met flits worden beschreven.
Download en lees de “MT-26EX-RT Instructiehandleiding” (PDF-bestand) van de Canon-website voor informatie over functies die niet in dit document worden beschreven en andere details (p. 3).

Inleiding

De Canon Macro Twin Lite MT-26EX-RT is een flitser voor het maken van close-upopnamen met Canon EOS camera's, compatibel met E-TTL II/ E-TTL-autoflashsystemen.

Lees de volgende informatie voordat u opnamen gaat maken

Lees eerst de "Veiligheidsmaatregelen" (pagina 6-7) om mislukte foto's en ongelukken te voorkomen. Lees deze handleiding ook zorgvuldig door om er zeker van te zijn dat u het product op de juiste manier gebruikt.

Lees deze instructiehandleiding, maar ook de instructiehandleiding van uw camera

Lees voordat u dit product gebruikt, deze instructiehandleiding en de instructiehandleiding van uw camera door, zodat u bekend raakt met de bediening van deze apparatuur. Zorg er ook voor dat u deze handleiding goed bewaart, zodat u hem zo nodig opnieuw kunt raadplegen.

De MT-26EX-RT gebruiken in combinatie met een camera

- **Gebruik met een EOS DIGITAL-camera (type A-camera)**
  U kunt met de MT-26EX-RT heel eenvoudig automatische macroflitsopnamen maken, op dezelfde manier als met de interne flitser van de camera.
- **Gebruik met een analoge EOS-camera**
  - **Een EOS-camera met een E-TTL II-/E-TTL-autoflashmeetsysteem (type A-camera)**
    U kunt met de MT-26EX-RT heel eenvoudig automatische macroflitsopnamen maken, op dezelfde manier als met de interne flitser van de camera.
  - **Een EOS-camera met een TTL-autoflashmeetsysteem (type B-camera)**
    Raadpleeg de instructiehandleiding (p. 3).

*** In deze instructiehandleiding wordt aangenomen dat u de MT-26EX-RT gebruikt in combinatie met een type A-camera.**

Waarschuwingen bij het gebruik van continu flitsen

Flitsers zullen herhaaldelijk flitsen bij continu-opnamen met flitser, fotograferen met meerdere flitsers, instellicht, enz. Sommige mensen kunnen beroertes krijgen, enz. als gevolg van visuele overstimulatie door continue flitsen (inclusief licht dat weerkaatst wordt vanaf felgekleurde muren, enz.). Stop onmiddellijk met het gebruik van flitsers als er symptomen optreden.

Instructiehandleidingen

Basisbedieningshandleiding
Het boekje is de basisbedieningshandleiding.
De meer gedetailleerde instructiehandleiding (PDF-bestand) kunt u downloaden van de Canon-website.

De instructiehandleiding (PDF-bestand) downloaden en bekijken

1 Download de instructiehandleiding (PDF-bestand).

- Ga naar de volgende Canon-website.

https://cam.start.canon/

2 Bekijk de instructiehandleiding (PDF-bestand).

- Dubbelklik op de gedownloade instructiehandleiding (PDF-bestand) om deze te openen.
- Voor het bekijken van de instructiehandleiding (PDF-bestand) hebt u een Adobe PDF-reader nodig, bijvoorbeeld Adobe Acrobat Reader DC (bij voorkeur de meest recente versie).
- U kunt Adobe Acrobat Reader DC gratis downloaden van internet.
- Raadpleeg het Help-gedeelte van de PDF-reader en andere documentatie voor informatie over het gebruik ervan.

Symbolen in deze handleiding

Pictogrammen in deze handleiding

◎ : geeft het selectiewiel aan.
◉ : geeft de selectie-/instelknop aan.
(p. **) : geeft de pagina aan waarop u meer informatie kunt vinden.
: waarschuwing om problemen met de flitser te voorkomen.
: aanvullende informatie.
☆ : ☆ rechts van de paginatitel geeft aan dat de functie wordt uitgevoerd wanneer de opnamemodus van de camera is ingesteld op <**P**/**Tv**/**Av**/**M**/**bulb(B)**> (creatieve modi).

Uitgangspunten

- In de instructies wordt ervan uitgegaan dat de MT-26EX-RT op de camera is bevestigd en dat beide zijn ingeschakeld.
- De pictogrammen die worden gebruikt om de knoppen, wieltjes en symbolen in de tekst aan te geven, komen overeen met de pictogrammen die u op de MT-26EX-RT en de camera aantreft.
- Als u voor het instellen van een functie een optie wilt selecteren, wordt hiervoor in deze handleiding voornamelijk het wiel <◎> gebruikt.
- Als bij de positie van functieknop 4 <↩> wordt weergegeven, keert u terug naar het vorige scherm door op <↩> te drukken.
- In de procedures gaan we ervan uit dat de gebruikersfuncties en persoonlijke functies van de MT-26EX-RT en de menu- en gebruikersfuncties van de camera zijn ingesteld op de standaardwaarden.
- Alle cijfers, zoals het aantal flitsen, zijn gebaseerd op het gebruik van vier AA-/LR6-alkalinebatterijen en Canon-testprocedures.
- In de procedures gaan we ervan uit dat u een macro-objectief gebruikt.

Inhoud

Inleiding 2
Instructiehandleidingen 3
Symbolen in deze handleiding 4
Veiligheidsmaatregelen 6
Namen van onderdelen 8
De batterijen installeren 12
De bedieningsunit op de camera bevestigen en loskoppelen 13
De flitser op het objectief bevestigen en loskoppelen 14
De flitser instellen 15
De flitser inschakelen 16
ETTL: Volledig automatische flitsopnamen 18
A:B De flitsverhouding instellen 19
Flitsbelichtingscompensatie 21
FEB 22
FEL: Flitsbelichtingsvergrendeling 23
M: Handmatig flitsen 24
Flitseraansturing via het menuscherm van de camera 27
Flitserblokkering als gevolg van temperatuurstijging 28
Draadloos flitsen met radiotransmissie 30
Index 33

Veiligheidsmaatregelen

Zorg dat u deze veiligheidsmaatregelen leest om het product veilig te kunnen gebruiken.
Houd u aan deze veiligheidsmaatregelen om te voorkomen dat de gebruiker van het product of anderen verwondingen of letsel oplopen.

⚠ WAARSCHUWING: Hiermee wordt gewezen op het risico van ernstig letsel of levensgevaar.

- Houd het product buiten bereik van jonge kinderen.

Een draagriem of kabel rond de nek van een persoon kan leiden tot verwurging.
De batterij is gevaarlijk zijn als deze wordt ingeslikt. Roep onmiddellijk medische hulp in als deze wordt ingeslikt.

- Gebruik alleen stroombronnen waarvan in deze gebruiksaanwijzing wordt aangegeven dat ze bedoeld zijn voor gebruik met dit product.
- Demonteer of wijzig het product niet.
- Stel het product niet bloot aan harde schokken of trillingen.
- Raak geen blootgelegde interne onderdelen aan.
- Stop onmiddellijk met het gebruik van het product in geval van vreemde omstandigheden, zoals de aanwezigheid van rook of een vreemde geur.
- Gebruik geen organische oplosmiddelen zoals alcohol, wasbenzine of verfverdunner om het product schoon te maken.
- Maak het product niet nat. Stop geen vreemde voorwerpen of vloeistoffen in het product.
- Gebruik het product niet waar mogelijk ontvlambare gassen aanwezig zijn.

Dit kan een elektrische schok, explosie of brand veroorzaken.

- Neem de volgende veiligheidsmaatregelen in acht wanneer u in de winkel verkrijgbare batterijen of bijgeleverde batterijen gebruikt.
  - Gebruik batterijen alleen voor het product waarvoor ze bedoeld zijn.
  - Verwarm batterijen niet en stel ze niet bloot aan vuur.
  - Laad batterijen alleen op met goedgekeurde batterijladers.
  - Stel de polen niet bloot aan vuil en zorg ervoor dat ze niet in contact komen met metalen pennen of andere metalen voorwerpen.
  - Gebruik geen lekkende batterijen.
  - Breng tape of ander isolatiemateriaal aan over de polen van de batterijen voordat u batterijen weggooit.

Dit kan een elektrische schok, explosie of brand veroorzaken.
Indien een batterij lekt en het materiaal in contact komt met uw huid of kleding, dient u de blootgestelde huid of kleding grondig af te spoelen met stromend water. In geval van contact met de ogen dient u de ogen grondig te spoelen met ruime hoeveelheden stromend water en onmiddellijk medische hulp in te roepen.

- Laat het product tijdens gebruik niet langdurig in contact komen met hetzelfde gedeelte van de huid.

Zelfs als het product niet warm aanvoelt, kan dit leiden tot eerstegraads verbrandingen, zoals een rode huid of blaren. Het gebruik van een statief of vergelijkbare apparatuur wordt aanbevolen wanneer het product wordt gebruikt op warme locaties of door mensen met een slechte bloedsomloop of een minder gevoelige huid.

- Volg aanwijzingen op om het gebruik uit te schakelen op locaties waar het gebruik ervan verboden is.

Als u dit niet doet kunt u storingen in andere apparatuur veroorzaken als gevolg van elektromagnetische golven. Dit kan zelfs ongelukken veroorzaken.

- Voorkom brand, oververhitting, lekkage van chemische stoffen, explosies en elektrische schokken door de onderstaande veiligheidsmaatregelen op te volgen:
  - Zorg ervoor dat u de plus- en minzijde van de batterij in de juiste richting plaatst.
- Flits niet in het gezicht van bestuurders van een auto of een ander voertuig.

Door de verblinding kunt u een ongeluk veroorzaken.

- Gebruik de apparatuur niet in een vochtige of stoffige ruimte en berg deze hier ook niet op.

Zo voorkomt u brand, oververhitting, elektrische schokken en brandwonden.

⚠ VOORZICHTIG: Hiermee wordt gewezen op het risico van letsel.

- Gebruik de flitser niet in de buurt van de ogen.

Dit kan pijn doen aan de ogen.

- De flitser geeft tijdens het flitsen bijzonder veel warmte af. Houd vingers, andere delen van uw lichaam en voorwerpen uit de buurt van de flitser terwijl u foto's maakt.

Dit kan brandwonden of een storing in de flitser tot gevolg hebben.

- Laat het product niet achter op locaties die worden blootgesteld aan extreem hoge of lage temperaturen.

Het product kan extreem heet/koud worden en brandwonden of letsel veroorzaken wanneer het wordt aangeraakt.

- Raak geen onderdelen aan de binnenkant van het product aan.

Dit kan letsel veroorzaken.

- Verwijder de batterijen uit het product als u dit gedurende langere tijd niet gebruikt.

Hiermee voorkomt u storingen of corrosie.

- Wees voorzichtig als u de batterijen vervangt nadat u continu hebt geflitst.

De batterijen kunnen heet zijn en brandwonden veroorzaken.

Voorzorgsmaatregelen bij continu flitsen

- **Flits maximaal 20 keer continu op volle sterkte om verminderd functioneren of beschadiging van de flitser als gevolg van oververhitting te voorkomen. Laat de flitser na 20 keer continu flitsen minstens 10 minuten afkoelen.**
- **Als u 48 keer continu flitst en vervolgens herhaaldelijk met korte tussenpozen flitst, kan de veiligheidsfunctie worden geactiveerd en de flitser blokkeren. Als er sprake is van flitsbeperking, wordt het flitsinterval automatisch ingesteld op circa 8-20 sec. Houd in dit geval rekening met een wachttijd van minstens 25 minuten.**
- **Zie voor meer informatie "Flitserblokkering als gevolg van temperatuurstijging" op pagina 28.**

Namen van onderdelen

Flitser

Flitser

Kapbevestigingspunt

Verbindingskabel

Draaiknop (p. 15)

Ontgrendelknop (p. 14, 15)

Focuslampje (p. 17)

Flitskop B (p. 11)

Flitskop A (p. 11)

Flitskopbevestigingspunt (p. 14, 15)

Bevestigingsring (p. 14, 15)

Standaardpositiemarkering (verticale hoek) (p. 15)

Filterschroefdraad (58 mm diameter)

Achterkant flitser

Ontgrendelingen

<A>-indicator

<B>-indicator

Zijkant en onderkant flitskop

Bevestigingspunt diffuseradapter (p. 11)

Standaardpositiemarkering (horizontale hoek) Hoekmeter (p. 15)

Borgknop bevestigingsvoet (flitser) (p. 14)

Statiefaansluiting

Bedieningsunit

Functieknop 3

LCD-paneel

Functieknop 2

Functieknop 4

Functieknop 1

<RATIO>
Knop Flitsverhouding instellen/Flitskop selecteren (p. 19, 24)

<LAMP>
Knop voor focuslampje (p. 17)

<MODE>
Flitsmodusknop (p. 18, 24)

Aan-/uitschakelaar (p. 16)
<ON> : Ingeschakeld
<LOCK> : Knop-/wielvergrendeling (ingeschakeld)
<OFF> : Uitgeschakeld

<⚡>
Gereed-lampje/testflitsknop (p. 17)

Bevestigingslampje flitsbelichting (p. 18)

Aansluitkapje

<◎> Selectiewiel

Borgknop bevestigingsvoet (p. 13)

<●> Instelknop

Ontgrendelingsknop (p. 13)

Borgknop bevestigingsvoet (bedieningsunit) (p. 13)

Contactpunten

Aansluiting voor externe voeding

Deksel van batterijcompartiment (p. 12)

Ontgrendelingsknop deksel batterijcompartiment (p. 12)

Borgstift bevestigingsvoet

LCD-paneel

● E-TTL II-/E-TTL-autoflash (p. 18)

CHARGE : Laadindicator (p. 16)

ETTL : E-TTL II-/E-TTL-autoflash

: Hogesnelheidssynchronisatie

: Synchronisatie op het tweede gordijn

P.Fn : Persoonlijke functies

C.Fn : Gebruikersfuncties

P/C.Fn : Persoonlijke functies/ Gebruikersfuncties

Diffuseradapter (p. 11)

: Bevestigd aan A

: Bevestigd aan B

: Bevestigd aan A, B

: Flitsbelichtingscompensatie (p. 21)

Flitsbelichtingscompensatiewaarde

Flitsbelichtingsniveau

Diafragma

FEB volgorde (p. 22)

: FEB (p. 22)

ETTL CHARGE + 1 1 P/C.Fn

-3..2..1..0..1..2..+3

F5.6

/C.Fn FEB SYNC

RATIO : Instelling flitsverhouding (p. 19)

Flitsgroep

Flitsverhouding

RATIO A:B

A:B 2:1 . 1:1 . 1:2

A:B : Flitsen met A:B (flitsverhoudingsregeling)

A : Aan één kant flitsen met A

B : Aan één kant flitsen met B

● Handmatig flitsen (p. 24)

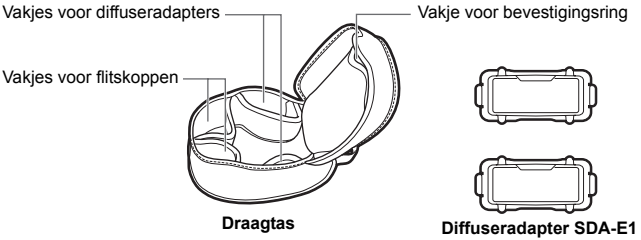
M

RATIO A:B

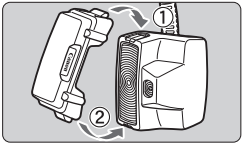
A 1/4 . . 1/2 . . 1/1

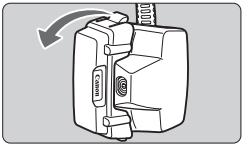
B 1/4 . . 1/2 . . 1/1

Bijgeleverde accessoires



Als u opnamen maakt terwijl de bijgeleverde diffuseradapter op de flitskoppen is bevestigd, kunt u het flitslicht over een groot gebied verspreiden en de schaduwen op het onderwerp onderdrukken.



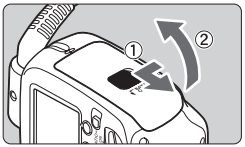


Bevestig de diffuseradapter.

- Bevestig de diffuseradapter goed op een flitskop totdat deze op zijn plaats klikt (zie afbeelding).
  U kunt de diffuseradapter op flitskop A of B bevestigen.
- Verwijder de diffuseradapter door de procedure in omgekeerde volgorde uit te voeren. Til het verwijderingspalletje aan de zijkant van de adapter op en verwijder de adapter van de flitskop.

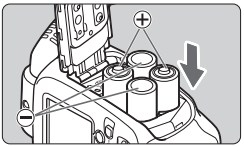
De batterijen installeren

Installeer vier AA/R6-batterijen voor de voeding.



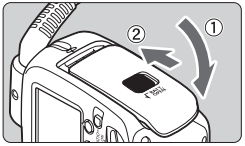
1 Open het deksel.

- Schuif de ontgrendelingsknop naar links (zie afbeelding), schuif het deksel omlaag en open vervolgens het deksel van het batterijcompartiment.



2 Plaats de batterijen in het compartiment.

- Zorg ervoor dat u de elektrische contactpunten ("+" en "-") van de batterijen plaatst zoals in het batterijcompartiment is aangegeven.
- De groeven aan de zijkanten van het batterijcompartiment geven "-" aan. Dit is handig wanneer u de batterijen in het donker moet vervangen.



3 Sluit het deksel.

- Sluit het deksel van het batterijcompartiment en schuif het omhoog.
- ▶ Wanneer het deksel vastklikt, is het vergrendeld.

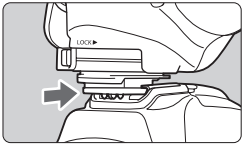
⚠ **LET OP**

- **Gebruik geen "lithiumbatterijen van het type AA/R6".**
  Bepaalde "lithiumbatterijen van het type AA/R6" kunnen in zeldzame gevallen extreem heet worden bij gebruik. Gebruik daarom om veiligheidsredenen geen "lithiumbatterijen van het type AA/R6".
- **Raak bij continu flitsen nooit de flitser, de batterijen of het gedeelte bij het batterijcompartiment aan.**
  Raak de flitser, de batterijen of het gedeelte bij het batterijcompartiment niet aan als u herhaaldelijk continu met een korte interval flitst of de modelflits gebruikt. De flitser, de batterijen en het gedeelte bij het batterijcompartiment kunnen heet worden, waardoor u zich kunt branden.
- **Laat het product tijdens gebruik niet langdurig in contact komen met hetzelfde gedeelte van de huid.**
  Zelfs als het product niet warm aanvoelt, kan dit leiden tot eerstegraads verbrandingen, zoals een rode huid of blaren. Het gebruik van een statief of vergelijkbare apparatuur wordt aanbevolen wanneer het product wordt gebruikt op warme locaties of door mensen met een slechte bloedsomloop of een minder gevoelige huid.

- Bij het gebruik van niet-alkaline AA-/R6-batterijen is er mogelijk geen contact tussen de batterijen en het apparaat, omdat de vorm van de contactpunten niet gestandaardiseerd is.
- Zie bij gebruik van de compacte voedingseenheid CP-E4N (afzonderlijk verkrijgbaar) ook de instructiehandleiding bij de CP-E4N.

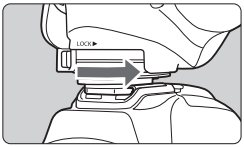
- Vervang de batterijen door nieuwe als u <⊡> ziet of het LCD-paneel wordt uitgeschakeld tijdens het opladen.
- Gebruik vier nieuwe batterijen van hetzelfde merk. Vervang de vier batterijen altijd gelijktijdig.
- U kunt ook Ni-MH-batterijen van het type AA/HR6 gebruiken.

De bedieningsunit op de camera bevestigen en loskoppelen



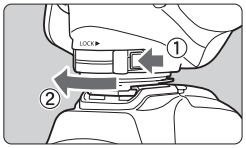
1 Bevestig de bedieningsunit.

- Schuif de bevestigingsvoet van de bedieningsunit **helemaal** op de accessoireschoen van de camera.



2 Zet de bedieningsunit vast.

- Schuif de borgknop van de bevestigingsvoet naar rechts.
- ▶ Als u een klik hoort, is de voet vergrendeld.

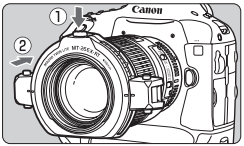


3 Verwijder de bedieningsunit.

- Houd de ontgrendelingsknop ingedrukt, schuif de borgknop naar links en haal de bedieningsunit van de camera.

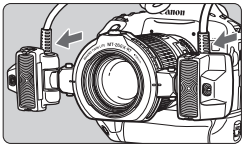
Zorg ervoor dat u de MT-26EX-RT uitschakelt voordat u deze bevestigt of loskoppelt.

De flitser op het objectief bevestigen en loskoppelen



1 Houd de ontgrendelknop op de bevestigingsring ingedrukt en bevestig de flitser aan de voorkant van het objectief.

- Plaats de ontgrendelknop boven.
- Zorg dat de flitser stevig vastzit.
- Houd de ontgrendelknop ingedrukt en verwijder de flitser.



2 Bevestig de flitskoppen A en B aan de bijbehorende bevestigingspunten.

- Druk ze in de bevestigingspunten totdat ze op hun plaats klikken.
- Druk op de ontgrendeling als u de flitskoppen wilt verwijderen (p. 8).

- Bevestig de flitser altijd aan het objectief wanneer u fotografeert. Wanneer u fotografeert met de flitser in uw hand, kan dit lage-temperatuurbrandwonden veroorzaken.
- Raak de flitser of batterijen niet aan direct nadat u continu geflitst hebt of de modelflits hebt gebruikt. Als u ze aanraakt, kan dit tot brandwonden leiden. Zorg dat de flitser is afgekoeld voordat u de flitser verwijdert of batterijen vervangt.
- Als u de bevestigingsring wilt draaien, houdt u de ontgrendelknop ingedrukt.
- Als de Macrolite Adapter 72C op de schroefdraad van de EF180mm f/3.5L Macro USM-lensfilter vastzit en niet kan worden losgedraaid, duwt u de ring tegen de lens (het objectief) en draait u in de juiste richting voor het verwijderen van de adapter. Druk hierbij niet op de ontgrendelknop.
- U kunt de flitser niet bevestigen op de EF-M28mm f/3.5 Macro IS STM.

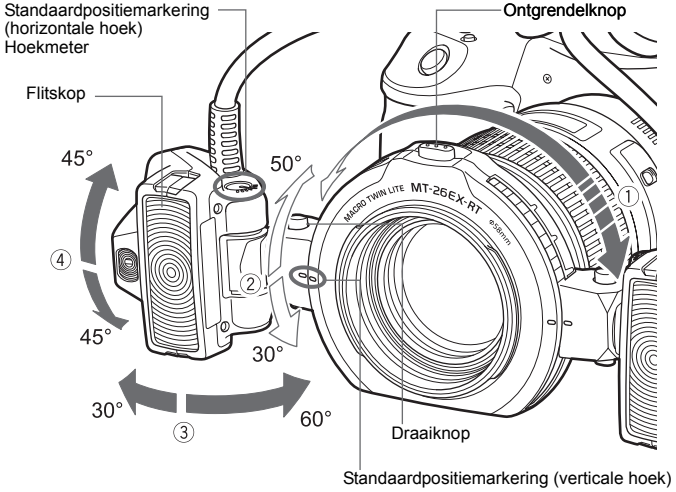
Bij gebruik van de volgende objectieven bevestigt u eerst de Macrolite Adapter (afzonderlijk verkrijgbaar) aan de voorkant van het objectief (filterschroefdraad) en bevestigt u vervolgens de flitser.

- EF100mm f/2.8L Macro IS USM: Macrolite Adapter 67
- EF180mm f/3.5L Macro USM: Macrolite Adapter 72C

De flitser instellen

Instelbereik flitser

De flitser van de MT-26EX-RT kan binnen onderstaand bereik worden ingesteld op het objectief en het onderwerp.



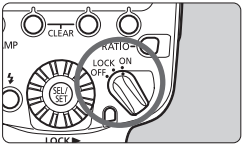
① Als u de bevestigingsring wilt draaien, houdt u de ontgrendelknop ingedrukt.

② Als u het flitskopbevestigingspunt wilt draaien, houdt u de draaiknop ingedrukt.

③ De flitskop kunt u rechtstreeks in de richting aangegeven door ④ draaien.

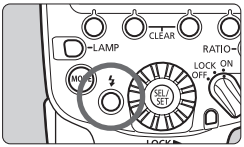
- Draai de flitskop niet verder dan is toegestaan. Als u dat wel doet, kan de flitskop ontkoppeld raken van het bevestigingspunt en vallen.
- Afhankelijk van de camera en het objectief kan het bereik kleiner zijn.

De flitser inschakelen



1 Zet de aan-/uitschakelaar in de stand <ON>.

- ▶ Het opladen van de flitser wordt gestart.
- ▶ Tijdens het opladen ziet u < CHARGE > op het LCD-paneel. Wanneer het opladen van de flitser is voltooid, verdwijnt deze indicatie.



2 Controleer of de flitser gereed is voor gebruik.

- Het gereed-lampje verandert van **uit naar groen** (snelle flits klaar) **naar rood** (volledig opgeladen).
- U kunt op de testflitsknop (gereed-lampje) drukken om een testflits te geven.

Snelle flits

Met de snelle flitsfunctie kunt u flitsopnamen maken als het gereed-lampje groen brandt (voordat de flitser helemaal is opgeladen). De snelle flits is altijd beschikbaar, ongeacht de ingestelde transportmodus van de camera. Hoewel het flitsvermogen circa 1/2 tot 1/6 het volledige vermogen is, is dit handig voor opnamen met een korter flitsinterval. Bij handmatige flitsopnamen is deze functie beschikbaar als het flitsvermogen is ingesteld op 1/4 of minder. Bij FEB of opnamen met meerdere draadloze flitsers kunt u geen snelle flits gebruiken.

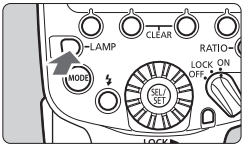
Automatische uitschakeling

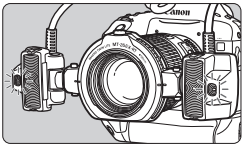
Om de batterijen te sparen gaat de flitser automatisch uit als deze ongeveer 90 seconden niet is gebruikt. U schakelt de MT-26EX-RT weer in door de ontspanknop van de camera half in te drukken of op de testflitsknop (gereed-lampje) van de flitser te drukken.
Als de flitser is ingesteld als zendunit voor opnamen met meerdere draadloze flitsers en radiotransmissie, duurt het circa 5 minuten voordat het apparaat automatisch wordt uitgeschakeld.

De blokkeerfunctie

Als u de aan-/uitschakelaar instelt op <LOCK>, schakelt u de knoppen en wieltjes van de flitser uit. Deze functie is handig wanneer u wilt voorkomen dat de flitsfunctie-instellingen die u hebt ingesteld per ongeluk worden gewijzigd.
Als u een knop of wieltje bedient, ziet u < LOCKED > op het LCD-paneel.
Als de blokkering actief is, worden de functies boven functieknoppen 1 - 4, zoals < ⚡/C.Fn >, < ⚡ >, niet weergegeven.

Focuslampje



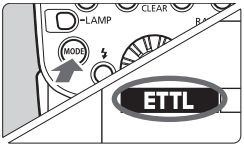


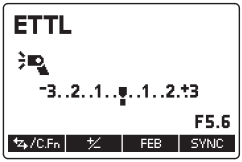
Druk op de knop <LAMP> om het focuslampje 20 sec. te laten branden, zodat u gemakkelijker kunt scherpstellen. Druk opnieuw op de knop om het lampje uit te schakelen.
Het focuslampje gaat automatisch uit wanneer u de ontspanknop op de camera volledig indrukt.

Wanneer u van te dichtbij naar het focuslampje kijkt, kan dit tot oogbeschadiging leiden.

ETTL: Volledig automatische flitsopnamen

Als u de opnamemodus van de camera instelt op <P> (Program AE) of volledig automatische modus, kunt u in de volledig automatische E-TTL II-/E-TTL-flitsmodus fotograferen.



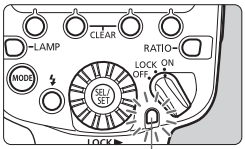


1 Stel de flitsmodus in op <ETTL>.

- Druk op de knop <MODE>.
- Draai <◎>, selecteer < ETTL > en druk vervolgens op <◉>.
- Controleer of < SENDER > niet wordt weergegeven.

2 Stel scherp op het onderwerp.

- Druk de ontspanknop half in om scherp te stellen.
- ▶ De sluitertijd en het diafragma worden in de zoeker weergegeven.
- Controleer of in de zoeker <⚡> brandt.



Bevestigingslampje flitsbelichting

3 Maak de foto.

- Als u de ontspanknop helemaal indrukt, flitst het apparaat en wordt de foto gemaakt.
- ▶ Bij standaardflitsbelichting brandt het bevestigingslampje voor de flitsbelichting circa 3 seconden.

A:B De flitsverhouding instellen ☆

U kunt de flitsverhouding (ratio) van de flitskoppen A en B aanpassen of slechts één flitskop gebruiken. Hiermee creëert u schaduwen op het onderwerp en een plastisch effect. U kunt de flitsverhouding als volgt in 1/2-stopwaarden instellen: 8:1 tot 1:1 tot 1:8 (13 instellingen).

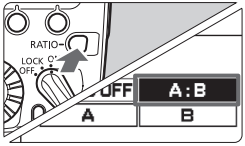
A:B = 1:1

A:B = 4:1

Alleen met A flitsen

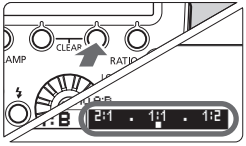
Alleen met B flitsen

Flitsen met de flitsverhouding A:B ingesteld



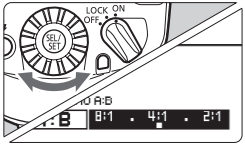
1 Stel in op < A:B >.

- Druk op de knop <**RATIO**>.
- Draai <◎>, selecteer < A:B > en druk vervolgens op <◉>.



2 Druk op de knop < Gr >.

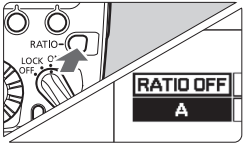
- Druk op functieknop 3 < Gr >.
- ▶ De flitsverhouding wordt geselecteerd.



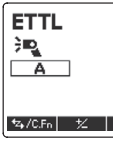
3 Stel de flitsverhouding in.

- Draai <◎> om de flitsverhouding A:B in te stellen en druk vervolgens op <◉>.

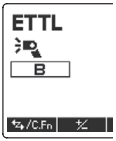
Aan één kant flitsen



Alleen met A flitsen



Alleen met B flitsen



Stel in op < A > of < B >.

- Druk op de knop <**RATIO**>.
- Draai <◎>, selecteer < A > of < B > en druk vervolgens op <◉>.

- Bij conversie naar het aantal stops is de flitsverhouding van 8:1 tot 1:1 tot 1:8 equivalent aan 3:1 tot 1:1 tot 1:3 (in stappen van 1/2 stop).
- De details van de flitsverhoudingsinstellingen zijn als volgt.

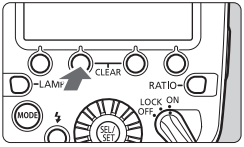
8:1 • 4:1 • 2:1 • 1:1 • 1:2 • 1:4 • 1:8

5.6:1 2.8:1 1.4:1 1:1.4 1:2.8 1:5.6

- Als < A:B >, < A > of < B > niet wordt weergegeven, flitsen flitskoppen A en B met hetzelfde flitsvermogen.
- Zie bij de flitsmodusinstelling <**M**> pagina 24 - 26.

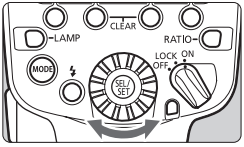
Flitsbelichtingscompensatie ☆

U kunt het flitsvermogen op dezelfde manier als de belichtingscompensatie aanpassen. De flitsbelichtingscompensatiewaarde kan worden ingesteld tot maximaal ±3 stops in stappen van 1/3 stop.



1 Druk op de knop <±/>.

- Druk op functieknop 2 <±/>.
- U kunt hiervoor ook op <◎> drukken.
- ▶ <⚡> wordt weergegeven en de flitsbelichtingscompensatiewaarde is geselecteerd.



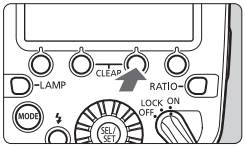
2 Stel de waarde voor de flitsbelichtingscompensatie in.

- Draai <◎> om de waarde voor de flitsbelichtingscompensatie in te stellen en druk vervolgens op <◉>.
- ▶ De flitsbelichtingscompensatiewaarde is ingesteld.
- “0.3” betekent stop van 1/3 en “0.7” betekent stop van 2/3.
- Zet de compensatiewaarde terug op ±0 als u de flitsbelichtingscompensatie wilt annuleren.

- Over het algemeen kunt u het beste voor lichte onderwerpen een grotere belichtingscompensatie en voor donkere onderwerpen een kleinere belichtingscompensatie kiezen.
- Als de belichtingscompensatie van de camera is ingesteld op stappen van 1/2 stop, is de flitsbelichtingscompensatie maximaal ±3 stops in stappen van 1/2 stop.
- Wanneer de flitsbelichtingscompensatie zowel op de flitser als op de camera wordt ingesteld, krijgt de instelling op de flitser voorrang.

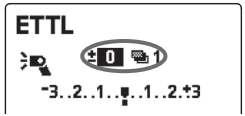
FEB☆

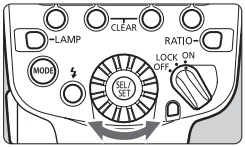
U kunt drie opnamen maken terwijl het flitsvermogen automatisch steeds verandert. Dit wordt FEB (Flash Exposure Bracketing) genoemd. Het instelbare bereik is maximaal ±3 stops in stappen van 1/3 stop.

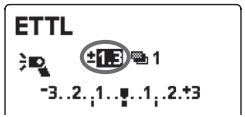


1 Druk op de knop <FEB>.

- Druk op functieknop 3 <FEB>.
- ▶ <⊡> verschijnt en de FEB-niveauweergave is geselecteerd.







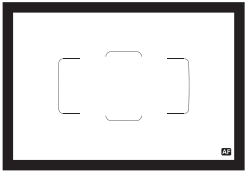
2 Stel het FEB-niveau in.

- Draai <◎> om het FEB-niveau in te stellen en druk vervolgens op <◉>.
- ▶ Het FEB-niveau is ingesteld.
- "0.3" betekent stop van 1/3 en "0.7" betekent stop van 2/3.
- Bij gebruik in combinatie met flitsbelichtingscompensatie worden FEB-opnamen gemaakt op basis van de ingestelde flitsbelichtingscompensatiewaarde. Wanneer het FEB-bereik groter is dan ±3 stops, ziet u aan het eind van het flitsbelichtingsniveau <◀> of <▶>.

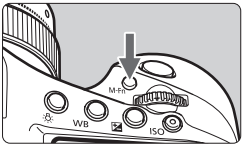
- Nadat de drie opnamen zijn gemaakt, wordt FEB automatisch geannuleerd.
- Voordat u opnamen maakt met FEB, verdient het aanbeveling om de transportmodus van de camera in te stellen op één opname en te controleren of de flitser is opgeladen. Als de transportmodus is ingesteld op continue opname, wordt de opname automatisch beëindigd na drie continue opnamen.
- U kunt FEB in combinatie met flitsbelichtingscompensatie of flitsbelichtingsvergrendeling gebruiken.
- Als de belichtingscompensatie van de camera is ingesteld op stappen van 1/2 stop, is de flitsbelichtingscompensatie maximaal ±3 stops in stappen van 1/2 stop.

FEL: Flitsbelichtingsvergrendeling☆

Met FE-vergrendeling (FE = Flash Exposure, flitsbelichting) zet u voor elk deel van het onderwerp de juiste flitsbelichting vast.
Druk op de knop <M-Fn> van de camera als u <**ETTL**> op het LCD-paneel ziet. Voor camera's zonder een knop <M-Fn> drukt u op de knop <✱> (AE-vergrendeling) of <FEL>.



1 Stel scherp op het onderwerp.



2 Druk op de knop <M-Fn>.

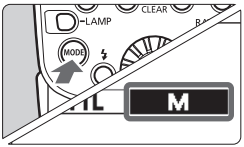
- Zorg ervoor dat het onderwerp zich midden in de zoeker bevindt en druk op de knop <M-Fn> van de camera.
- ▶ De MT-26EX-RT geeft een voorflits en in het geheugen wordt het vereiste flitsvermogen voor het onderwerp opgeslagen.
- ▶ Gedurende circa 0,5 seconde ziet u "**FEL**" in de zoeker.
- Telkens wanneer u op de knop <M-Fn> drukt, ziet u een voorflits en wordt het nieuwe flitsvermogen dat op dat moment nodig is, in het geheugen opgeslagen.

- Als er geen juiste belichting kan worden verkregen wanneer u een flitsbelichtingsvergrendeling probeert te maken, knippert <⚡> in de zoeker. Verklein de afstand tot het onderwerp of open het diafragma en voer opnieuw de flitsbelichtingsvergrendeling uit. U kunt bij gebruik van een digitale camera ook een hogere ISO-snelheid instellen en daarna de FE-vergrendeling opnieuw uitvoeren.
- Als het gewenste onderwerp te klein is in de zoeker, is de FE-vergrendeling wellicht niet erg effectief.
- Als u op de knop <✱> van een EOS M-camera drukt, verschijnt midden in het scherm een cirkel die het flitsmeetbereik aangeeft. (Afhankelijk van het cameramodel ziet u ook <⚡✱>.)

M: Handmatig flitsen ☆

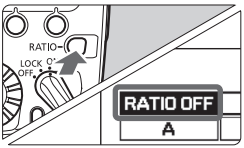
U kunt de flitssterkte (flitsvermogen) instellen van 1/1 (volledige sterkte) tot 1/512 in stappen van 1/3 stop. U kunt op drie manieren opnamen maken: met beide flitskoppen (A en B) en dezelfde flitssterkte, met beide flitskoppen (A en B) en verschillende flitssterkten en met één flitskop (alleen A of alleen B).
We raden u aan de opnamemodus van de camera in te stellen op <**Av**> of <**M**>. Maak bovendien eerst een testopname om de belichting te controleren.

Flitsen met flitskop A en B en dezelfde flitssterkte



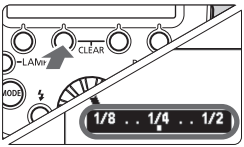
1 Stel de flitsmodus in op <M>.

- Druk op de knop <MODE>.
- Draai <◎>, selecteer < M > en druk vervolgens op <◉>.



2 Schakel <RATIO> uit.

- Druk op de knop <RATIO>.
- Draai <◎>, selecteer < RATIO OFF > en druk vervolgens op <◉>.

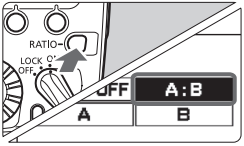


3 Stel het flitsvermogen in.

- Druk op functieknop 2 < ⚡ > of <◉>.
- ▶ Het flitsvermogenniveau is geselecteerd.
- Draai <◎> om het flitsvermogen in te stellen en druk vervolgens op <◉>.

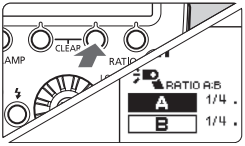
- Als u hogesnelheidssynchronisatie hebt ingesteld, is het instelbereik 1/1 - 1/64.
- Bij flitsen aan beide kanten is het richtgetal anders dan wanneer u aan één kant flitst, zelfs als de flitssterkte-instellingen hetzelfde zijn.

Flitsen met flitskop A en B en verschillende flitssterkten



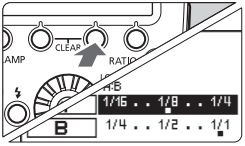
1 Stel in op < A > en < B >.

- Druk op de knop <**RATIO**>.
- Draai <◎>, selecteer < A:B > en druk vervolgens op <◉>.



2 Selecteer een flitskop.

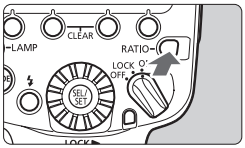
- Druk op functieknop 3 < Gr > of <◉> en draai <◎> om flitskop A of B te selecteren.



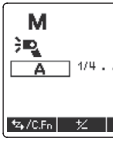
3 Stel het flitsvermogen in.

- Druk op functieknop 3 < ✱±/- > of <◉>.
- Draai <◎> om het flitsvermogen in te stellen en druk vervolgens op <◉>.
- Herhaal stap 2 en 3 om het flitsvermogen voor flitskop A en B in te stellen.

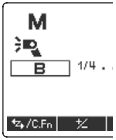
Aan één kant flitsen



Alleen met A flitsen

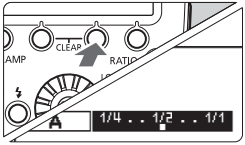


Alleen met B flitsen



1 Stel < A > of < B > in.

- Druk op de knop <**RATIO**>.
- Draai <◎>, selecteer < A > of < B > en druk vervolgens op <◉>.



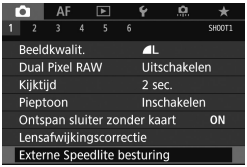
2 Stel het flitsvermogen in.

- Druk op functieknop 3 < ± > of <◉>.
- Draai <◎> om het flitsvermogen in te stellen en druk vervolgens op <◉>.

Flitseraansturing via het menuscherm van de camera

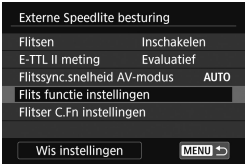
Bij gebruik van een EOS DIGITAL-camera van 2007 of later kunt u flitsfuncties of gebruikersfuncties instellen via het menuscherm van de camera.
Zie voor bediening van de camera de instructiehandleiding van de camera.

Flitsfuncties instellen



1 Selecteer [Externe Speedlite besturing].

- Selecteer [**Externe Speedlite besturing**] of [**Flitsbesturing**].



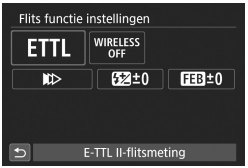
2 Selecteer [Flits functie instellingen].

- Selecteer [**Flits functie instellingen**] of [**Func.inst. externe flitser**].
- ▶ Het scherm voor instelling wordt weergegeven.

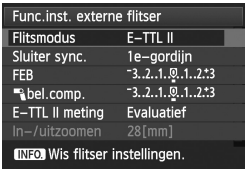
3 Stel de functie in.

- **Het scherm voor instelling en de weergegeven onderdelen variëren, afhankelijk van de camera.**
- Selecteer bij het instellen van de functies voor draadloos flitsen [**1:Ontvanger A, B en C**] voor C.Fn-15 in [**Flitser C.Fn instellingen**] of [**C.Fn-inst. externe flitser**].
- Selecteer een onderdeel en stel de functie in.

Voorbeeld 1



Voorbeeld 2



Flitserblokkering als gevolg van temperatuurstijging

Als u via een reeks flitsen of de modelflits herhaaldelijk met korte tussenpozen flitst, kunnen de flitskoppen, de batterijen en het gedeelte bij het batterijcompartiment heet worden.
Als u herhaaldelijk flitst, wordt het flitsinterval stapsgewijs (binnen het bereik) groter tot ongeveer 20 sec. Zo wordt voorkomen dat de flitskoppen slechter functioneren of beschadigd raken door oververhitting. Als u in deze situatie herhaaldelijk blijft flitsen, wordt het flitsen automatisch beperkt.
Als er een beperking is voor flitsopnamen, verschijnt bovendien een waarschuwingspictogram ten teken dat de temperatuur stijgt en wordt het flitsinterval (waarmee u kunt flitsen) automatisch ingesteld op circa 8 sec. (niveau 1) of circa 20 sec. (niveau 2).

Temperatuurstijgingswaarschuwing

Als de inwendige temperatuur van de flitser stijgt, verschijnt de waarschuwing. Deze kent twee niveaus. Als u in deze situatie bij niveau 1 herhaaldelijk continu blijft flitsen, wordt het beperkingsniveau verhoogd tot niveau 2.

Weergave	Niveau 1 (Flitsinterval: circa 8 sec.)	Niveau 2 (Flitsinterval: circa 20 sec.)
Pictogram		
Verlichting LCD-paneel	Rood (brandt)	Rood (knippert)

Aantal continue flitsen en wachttijd

In de volgende tabel ziet u hoe vaak u continu kunt flitsen voordat de waarschuwing (niveau 1) wordt weergegeven plus de vereiste wachttijd (richtlijn) totdat u weer normaal kunt flitsen.

Functie	Aantal continue flitsen voor waarschuwing van niveau 1 (richtlijn)	Benodigde intervaltijd (richtlijn)
Continue flits op vol vermogen (p. 7) **Modelflits**	48 keer of meer	25 min. of langer

⚠ **LET OP**

Raak bij continu flitsen nooit de flitskoppen, de batterijen en het gedeelte bij het batterijcompartiment aan.

Raak de flitskoppen, de batterijen of het gedeelte bij het batterijcompartiment niet aan als u herhaaldelijk continu met een korte interval flitst of de modelflits gebruikt. De flitskoppen, de batterijen en het gedeelte bij het batterijcompartiment kunnen heet worden, waardoor u zich kunt branden.

- Open of sluit het deksel van het batterijcompartiment niet als er een beperking is ingesteld voor het flitsen. Als u dat wel doet, heft u de beperking op en dit kan leiden tot gevaarlijke situaties.
- Ook als er geen waarschuwing van niveau 1 wordt weergegeven, wordt het flitsinterval verlengd naarmate de flitskoppen warmer worden.
- Laat bij een waarschuwing van niveau 2 de flitser minstens 25 minuten afkoelen.
- Zelfs als u na de waarschuwing van niveau 1 stopt met flitsen, kan het zijn dat er een waarschuwing van niveau 2 verschijnt.
- Als u bij hoge temperaturen flitsopnamen maakt, wordt de flitsblokkering mogelijk geactiveerd voordat u het aantal malen hebt geflitst dat in de tabel op de vorige pagina staat vermeld.
- Zie voor waarschuwingen over het aantal keren flitsen pagina 7 of pagina 28.
- In zeldzame gevallen kan het voorkomen dat de MT-26EX-RT niet flitst vanwege omgevingsfactoren zoals temperatuurstijgingen.
- Bij gebruik van de diffuseradaper verschijnt de waarschuwing al na een iets kleiner aantal continue flitsen.
- Wanneer C.Fn-22-1 is ingesteld, wordt de waarschuwing met rood verlicht LCD-paneel niet weergegeven, zelfs niet als de temperatuur van de flitskop stijgt.
- Zie bij gebruik van de compacte voedingseenheid CP-E4N (afzonderlijk verkrijgbaar) ook de instructiehandleiding bij de CP-E4N.

Draadloos flitsen met radiotransmissie

■ Landen en regio's waar draadloos flitsen met radiotransmissie is toegestaan

Voor sommige landen en regio's gelden restricties voor het draadloos flitsen met radiotransmissie en onrechtmatig gebruik ervan kan strafbaar zijn op basis van nationale of lokale wetgeving. Controleer op de website van Canon waar het is toegestaan draadloos te flitsen met radiotransmissie om te voorkomen dat u deze wetgeving schendt.
Canon kan niet aansprakelijk worden gesteld voor eventuele problemen die het gevolg zijn van het draadloos flitsen met radiotransmissie in andere landen en regio's.

■ Modelnummer

MT-26EX-RT: DS401211 (inclusief module CH9-1216 voor draadloos flitsen met radiotransmissie)

Hierbij verklaar ik, Canon Inc., dat deze apparatuur conform is met Richtlijn 2014/53/EU.
De volledige tekst van de EU-conformiteitsverklaring kan worden geraadpleegd op het volgende internetadres:
http://www.canon-europe.com/ce-documentation
Specificaties voor draadloze verbindingen
2404 MHz - 2476 MHz/ 4dBm

Neem contact op met het volgende kantoor voor de oorspronkelijke Conformiteitsverklaring:
CANON EUROPA N.V.
Bovenkerkerweg 59, 1185 XB Amstelveen, The Netherlands
CANON INC.
30-2, Shimomaruko 3-chome, Ohta-ku, Tokyo 146-8501, Japan

Uitsluitend bestemd voor de Europese Unie en EER (Noorwegen, IJsland en Liechtenstein)

Dit symbool geeft aan dat dit product in overeenstemming met de AEEA-richtlijn (2012/19/EU) en de nationale wetgeving niet mag worden afgevoerd met het huishoudelijk afval. Dit product moet worden ingeleverd bij een aangewezen, geautoriseerd inzamelpunt, bijvoorbeeld wanneer u een nieuw gelijksoortig product aanschaft, of bij een geautoriseerd inzamelpunt voor hergebruik van elektrische en elektronische apparatuur (EEA). Een onjuiste afvoer van dit type afval kan leiden tot negatieve effecten op het milieu en de volksgezondheid als gevolg van potentieel gevaarlijke stoffen die veel voorkomen in elektrische en elektronische apparatuur (EEA). Bovendien werkt u door een juiste afvoer van dit product mee aan het effectieve gebruik van natuurlijke hulpbronnen. Voor meer informatie over waar u uw afgedankte apparatuur kunt inleveren voor recycling kunt u contact opnemen met het gemeentehuis in uw woonplaats, de reinigingsdienst, of het afvalverwerkingsbedrijf. U kunt ook het schema voor de afvoer van afgedankte elektrische en elektronische apparatuur (AEEA) raadplegen. Ga voor meer informatie over het inzamelen en recyclen van afgedankte elektrische en elektronische apparatuur naar www.canon-europe.com/weee.

Grafische symbolen op het apparaat

⎓ Gelijkstroom

GOOI BATTERIJEN NIET WEG, MAAR LEVER ZE IN CONFORM DE LOKALE REGELGEVING.

Index

A

Aan één kant flitsen 20, 26
Aan-/uitschakelaar 16
Accessoires.....11
Accessoireschoen.....13
Automatisch uitschakelen 17

B

Batterijen.....12
Bevestigingslampje flitsbelichting ...18
Blokkeerfunctie 17

C

Creatieve zone.....4

D

Diffuseradapter 11
Draagtas 11

E

E-TTL II-/E-TTL-autoflash.....18

F

FEB.....22
Flitsbelichtingscompensatie.....21
Flitsbelichtingsniveau.....10, 21
Flitsbelichtingsvergrendeling (FEL) 23
Flitsbesturing.....27
Flitserblokkering.....28
Flitsfuncties instellen.....27
Flitsinterval.....7, 28
Flitskop.....8
  Wisselen.....20, 26
Flitsmodus.....10, 18
Flitsvermogen 24
Focuslampje.....17

G

Gereed-lampje 16

H

Handmatig flitsen 24
  Aan één kant flitsen 26
  Flitsvermogen 24

L

LCD-paneel 10
LOCK..... 17

M

M (handmatige belichting)..... 24
Macrolite Adapter 14

N

Namen van onderdelen..... 8

O

Opladen..... 16

P

P (Program AE)..... 18

R

RATIO..... 19, 24
Regeling flitsverhouding
  A:B 19
  Knop RATIO..... 19, 25

S

Snelle flits 16

T

☆ teken (Sterretje) 4
Temperatuurstijging..... 28
Testflits 16
Type A-camera 2
Type B-camera 2

V

Veiligheidsmaatregelen 6
Volledig automatische flitsopnamen 18

W

Waarschuwingspictogram 28

Canon

Canon

Вспышка

MACRO TWIN LITE MT-26EX-RT

Руководство по основным операциям

Русский

Данный документ - «Руководство по основным операциям», содержащее описание основных операций и процедур съемки со вспышкой.

Подробная информация о функциях, не описанных в настоящем документе, и другие сведения приведены в «Инструкции по эксплуатации вспышки MT-26EX-RT» (файл PDF), которая доступна для загрузки с веб-сайта компании Canon (стр. 3).

Введение

Устройство Canon Macro Twin Lite MT-26EX-RT представляет собой вспышку, предназначенную для съемки с близкого расстояния с применением камер Canon EOS, совместимых с системами автовспышки E-TTL II/E-TTL.

Обязательно прочитайте перед началом съемки

Во избежание получения снимков низкого качества и возникновения несчастных случаев сначала прочитайте «Указания по технике безопасности» (стр. 6–7). Кроме того, внимательно прочитайте настоящую инструкцию, чтобы гарантировать правильную эксплуатацию вспышки.

Ознакомьтесь с настоящей инструкцией по эксплуатации и инструкцией по эксплуатации камеры

Перед началом работы со вспышкой ознакомьтесь с ее функциями по настоящей инструкции по эксплуатации и инструкции по эксплуатации камеры. Кроме того, храните настоящую инструкцию в безопасном месте, чтобы при необходимости вы могли к ней обратиться.

Использование вспышки MT-26EX-RT с камерой

- **Использование с камерой EOS DIGITAL (камера типа A)**
  Вспышку MT-26EX-RT можно использовать для простой макросъемки с автовспышкой аналогично встроенной вспышке камеры.
- **Использование с пленочной камерой EOS**
  - **Камера EOS с системами экспозамера E-TTL II/E-TTL автовспышки (камера типа A)**
    Вспышку MT-26EX-RT можно использовать для простой макросъемки с автовспышкой аналогично встроенной вспышке камеры.
  - **Камера EOS с системами экспозамера TTL автовспышки (камера типа B)**
    Обратитесь к инструкции по эксплуатации (стр. 3).

*** В настоящей инструкции по эксплуатации предполагается, что вспышка MT-26EX-RT используется с камерой типа A.**

Меры предосторожности при использовании непрерывных вспышек

Вспышки будут срабатывать неоднократно при серийной съемке со вспышкой, съемке с несколькими вспышками, проверочной вспышке и т. Д. Некоторые люди могут испытывать судороги и т. д. из-за чрезмерной визуальной стимуляции от непрерывных вспышек (включая свет, отражающийся от ярко окрашенных стен и т. д.). Немедленно прекратите использование вспышек, если появятся какие-либо симптомы.

Инструкции по эксплуатации

Руководство по основным операциям
Этот документ представляет собой руководство по основным операциям.
Более подробную инструкцию по эксплуатации (файл PDF) можно загрузить с веб-сайта Canon.

Загрузка и просмотр инструкции по эксплуатации (файл PDF)

1 Загрузите инструкцию по эксплуатации (файл PDF).

- Подключитесь к Интернету и перейдите на следующий веб-сайт компании Canon:

https://cam.start.canon/

2 Просмотрите инструкцию по эксплуатации (файл PDF).

- Дважды щелкните загруженную инструкцию по эксплуатации (файл PDF), чтобы ее открыть.
- Для просмотра инструкции по эксплуатации (PDF-файла) требуется такое программное обеспечения для просмотра файлов Adobe PDF, как Adobe Acrobat Reader DC (рекомендуется использовать последнюю версию).
- Программное обеспечение Adobe Acrobat Reader DC доступно бесплатно для загрузки в Интернете.
- Указания по использованию программного обеспечения просмотра файлов Adobe PDF см. в справке программного обеспечения и другой аналогичной документации.

Обозначения, используемые в настоящей инструкции

Значки, используемые в настоящей инструкции

◎ : Обозначает диск выбора.

◉ : Обозначает кнопку выбора/установки.

(стр. **) : Номер страницы, на которую приводится ссылка, где можно найти подробную информацию.

❗ : Предупреждение для предотвращения неполадок при съемке.

📝 : Дополнительная информация.

☆ : Значок ☆ справа вверху от заголовка страницы указывает, что рассматриваемая функция выполняется, когда режим съемки камеры установлен на <**P**/**Tv**/**Av**/**M**/**ручн.выд.(B)**> (режим творческой зоны).

Основные допущения

- Процедуры управления предполагают, что вспышка MT-26EX-RT установлена на камере и вспышка и камера включены.
- Значки, используемые в тексте для кнопок, дисков и обозначений, соответствуют значкам на вспышке MT-26EX-RT и камере.
- Действия по установке функции фактически сводятся к выбору функции путем вращения диска <◎>.
- Если в положении функциональной кнопки 4 отображается <↩>, при нажатии <↩> экран возвращается к предыдущему экрану.
- Процедуры работы предполагают, что пользовательские функции и персональные функции вспышки MT-26EX-RT, а также меню и пользовательские функции камеры находятся в их значениях по умолчанию.
- Все характеристики, такие как количество вспышек, основаны на использовании четырех щелочных элементов питания типоразмера AA/LR6 и стандартах тестирования, принятых компанией Canon.
- Процедуры работы предполагают, что используется объектив для макросъемки.

Содержание

Введение 2
Инструкции по эксплуатации 3
Обозначения, используемые в настоящей инструкции 4
Указания по технике безопасности 6
Элементы устройства и их назначение 8
Установка элементов питания 12
Установка блока управления на
камеру и его снятие с камеры 13
Установка вспышки на объектив и ее снятие с объектива 14
Регулировка вспышки 15
Включение питания 16
ETTL: Полностью автоматическая съемка со вспышкой 18
A:B Установка угла Соотношение мощностей 19
Компенсация экспозиции при съемке со вспышкой 21
Брекетинг экспозиции вспышки (FEB) 22
FEL: Фиксация экспозиции вспышки 23
M: Ручной режим вспышки 24
Управление вспышкой через экран меню камеры 27
Ограничение частоты срабатывания вспышки вследствие
перегрева 28
Функция беспроводного радиоуправления 30
Алфавитный указатель 33

Указания по технике безопасности

Обязательно прочитайте эти указания в целях безопасной работы с изделием. Следуйте этим указаниям во избежание травмирования или причинения иного ущерба пользователю изделия или окружающим.

⚠ ВНИМАНИЕ!: Указывает на возможность серьезной травмы, вплоть до смертельного исхода.

- Держите изделие в местах, недоступных для маленьких детей.

Попадание ремня или шнура на шею человека может привести к удушению. При проглатывании элемент питания опасен. В случае проглатывания немедленно обратитесь за медицинской помощью.

- Используйте только те источники питания, которые указаны в данной Инструкции по эксплуатации как предназначенные для этого изделия.
- Не разбирайте изделие и не вносите изменений в его конструкцию.
- Не подвергайте изделие сильным ударам или вибрации.
- Не прикасайтесь к каким-либо оголенным внутренним компонентам.
- Прекращайте эксплуатацию изделия при возникновении необычных ситуаций, например при появлении дыма или непривычного запаха.
- Запрещается чистить изделие органическими растворителями, такими как спирт, бензин или разбавитель для краски.
- Не допускайте попадания влаги на изделие. Не вводите внутрь изделия посторонние предметы или жидкости.
- Не используйте изделие в возможном присутствии горючих газов.

В противном случае существует опасность поражения электрическим током, взрыва или пожара.

- При использовании элементов питания, имеющихся в продаже, или аккумуляторов, входящих в комплект, соблюдайте следующие указания.
  - Используйте элементы питания/аккумуляторы только с тем изделием, для которого они предназначены.
  - Не нагревайте элементы питания и не подвергайте их воздействию огня.
  - Не производите зарядку элементов питания/аккумуляторов с помощью не предназначенных для этого зарядных устройств.
  - Не допускайте загрязнения клемм и их соприкосновения с булавками или другими металлическими предметами.
  - Не используйте протекающие элементы питания/аккумуляторы.
  - Утилизируя элементы питания/аккумуляторы, изолируйте их клеммы с помощью ленты или другими средствами.

В противном случае существует опасность поражения электрическим током, взрыва или пожара.

Если жидкость, вытекшая из элемента питания/аккумулятора, попала на кожу или одежду, тщательно промойте пораженное место проточной водой. В случае попадания в глаза тщательно промойте их большим количеством чистой проточной воды и немедленно обратитесь за медицинской помощью.

- Во время эксплуатации не допускайте длительного соприкосновения изделия с одним и тем же участком кожи.

Оно может привести к низкотемпературным контактным ожогам, в том числе к покраснению кожи и образованию волдырей, даже если изделие не кажется горячим. Во время эксплуатации изделия при высокой температуре окружающей среды, а также людям с проблемами кровообращения или с менее чувствительной кожей рекомендуется использовать штатив или аналогичное оборудование.

- Следуйте любым указаниям, предписывающим выключать изделие там, где его эксплуатация запрещена.

В противном случае возможны неполадки в работе прочего оборудования, вызванные действием электромагнитных волн, и даже несчастные случаи.

- Во избежание пожара, перегрева, утечки химических веществ, взрывов и поражения электрическим током соблюдайте указанные ниже меры предосторожности.
  - Соблюдайте полярность установки элемента питания.
- Не направляйте вспышку на водителей.

Это может привести к аварии.

- Не используйте и не храните оборудование в пыльных или сырых местах.

Это исключит возгорание, перегрев, поражение электрическим током и ожоги.

⚠ ОСТОРОЖНО!: Указывает на возможность травмы.

- Не допускайте срабатывания вспышки в непосредственной близости от глаз.

Это может вызвать травму глаз.

- Срабатывание вспышки сопряжено с сильным повышением температуры. При съемке не приближайте пальцы и другие части тела, а также любые предметы к вспышке.

В противном случае возможны ожоги или неполадки в работе вспышки.

- Не оставляйте изделие в местах, подверженных воздействию крайне высокой или низкой температуры.

Изделие может сильно нагреться или охладиться, так что прикосновение к нему станет причиной ожогов или травм.

- Не прикасайтесь к каким-либо компонентам внутри изделия.

Это может привести к травме.

- Если изделие не используется в течение продолжительного времени, перед его хранением извлеките элементы питания.

Это позволит предотвратить неисправности и коррозию.

- Будьте осторожны при замене элементов питания после частых срабатываний вспышки.

Элементы питания могут нагреться и привести к ожогам кожи.

Предупреждение о непрерывной серии съемки со вспышкой

- **Во избежание ухудшения характеристик и повреждения головки вспышки вследствие перегрева ограничьте количество срабатываний с полной мощностью до 20 или менее. После непрерывной серии 20 срабатываний дайте вспышке остыть в течение не менее 10 мин.**
- **Если после непрерывной серии 48 вспышек продолжить съемку со вспышкой с короткими интервалами, может сработать встроенная функция защиты, ограничивающая работу вспышки. Если работа вспышки ограничена, интервал срабатывания автоматически устанавливается равным примерно 8-20 с. В этом случае дайте вспышке остыть в течение не менее 25 мин.**
- **Более подробная информация приведена в разделе «Ограничение частоты срабатывания вспышки вследствие перегрева» на стр. 28.**

Элементы устройства и их назначение

Вспышка

Вспышка

Соединительный шнур

Лампа подсветки автофокуса (стр. 17)

Кнопка поворота (стр. 15)

Крепление бленды

Кнопка фиксатора (стр. 14, 15)

Головки вспышки B (стр. 11)

Крепление головки вспышки (стр. 14, 15)

Указатель стандартного положения (по вертикали) (стр. 15)

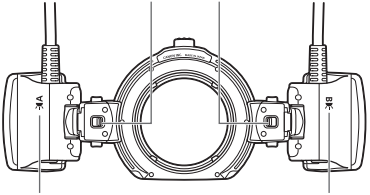
Крепежная резьба светофильтра (диам. 58 мм)

Крепежное кольцо (стр. 14, 15)

Головки вспышки A (стр. 11)

Вспышка, вид сзади

Рычажки фиксатора



<A> Индикатор зарядки

<B> Индикатор зарядки

Головка вспышки, вид сбоку и снизу

Крепление переходника для рассеивателя (стр. 11)

Указатель стандартного положения (по горизонтали) Шкала установки угла (стр. 15)

Установочная пята (вспышка) (стр. 14)

Гнездо для штатива

Блок управления

Функциональная кнопка 3

ЖК-дисплей

Функциональная кнопка 2

Функциональная кнопка 1

Функциональная кнопка 4

<RATIO >
Кнопка установки соотношения мощностей/выбора головки вспышки (стр. 19, 24)

<LAMP >
Кнопка лампы подсветки автофокуса (стр. 17)

<MODE>
Кнопка режима вспышки (стр. 18, 24)

<⚡>
Лампа готовности вспышки/кнопка тестовой вспышки (стр. 17)

Переключатель питания (стр. 16)

<ON> : Питание включено

<LOCK> : Блокировка кнопок/диска (питание включено)

<OFF> : Питание выключено

Крышка разъема

Рычаг фиксации установочной пяты (стр. 13)

Индикатор подтверждения экспозиции (стр. 18)

Кнопка фиксатора (стр. 13)

<◎> Диск выбора

<⊙> Кнопка установки

Установочная пята (блок управления) (стр. 13)

Контакты

Гнездо для подключения внешнего источника питания

Крышка отсека элементов питания (стр. 12)

Рычажок фиксатора крышки отсека элементов питания (стр. 12)

Фиксирующий штифт установочной пяты

ЖК-дисплей

● Автовспышка E-TTL II/E-TTL (стр. 18)

CHARGE : Индикатор зарядки (стр. 16)

ETTL : Автовспышка E-TTL II/E-TTL

: Высокоскоростная синхронизация вспышки

: Синхронизация по второй шторке

Переходник для рассеивателя (стр. 11)

: Установлен на A

: Установлен на B

: Установлен на A, B

P.Fn : Персональные функции

C.Fn : Пользовательские функции

P/C.Fn : Персональные/пользовательские функции

: Компенсация экспозиции вспышки (стр. 21)

Уровень компенсации экспозиции вспышки

Величина экспозиции вспышки

Диафрагма

Последовательность FEB (стр. 22)

: FEB (стр. 22)

RATIO : Кнопка установки соотношения мощностей (стр. 19)

Группа вспышек

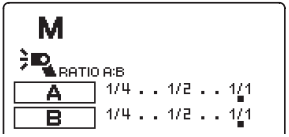
Соотношение мощностей

A:B : Срабатывание A:B (регулировка соотношения мощностей)

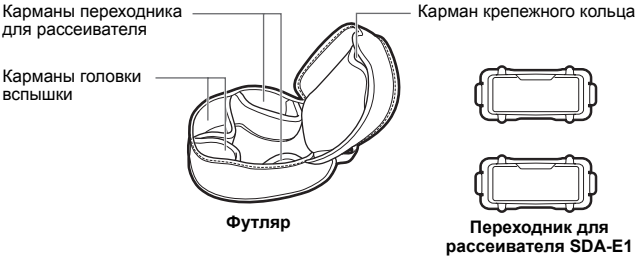
A : Срабатывание A (одностороннее срабатывание)

B : Срабатывание B (одностороннее срабатывание)

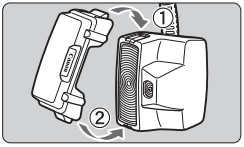
● Режим ручной вспышки (стр. 24)

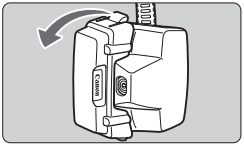


Поставляемые принадлежности



При съемке с поставляемым переходником для рассеивателя, установленным на головки вспышки, свет вспышки можно распределить по большой площади, что еще больше смягчит тени от объекта съемки.



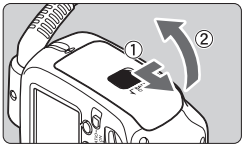


Установите переходник для рассеивателя.

- Надежно закрепите переходник для рассеивателя до щелчка на головке вспышки, как показано на рисунке. Переходник для рассеивателя можно установить на головку A или B вспышки.
- Чтобы снять переходник для рассеивателя, выполните ту же процедуру в обратном порядке. Поднимите лапку для снятия с боковой стороны адаптера и снимите адаптер с головки вспышки.

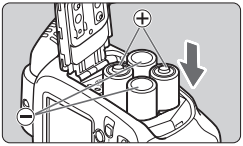
Установка элементов питания

Для обеспечения питания установите четыре элемента питания AA/R6.



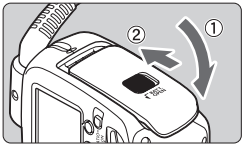
1 Откройте крышку.

- Потяните рычаг фиксатора влево, как показано на рисунке, опустите крышку вниз и откройте крышку отсека элементов питания.



2 Установите элементы питания.

- Убедитесь, что полярность электрических контактов «+» и «–» соответствует схеме в отсеке элементов питания.
- Канавки на боковой поверхности отсека элементов питания обозначают «–». Они удобны при замене элементов питания в условиях недостаточной освещенности.



3 Закройте крышку.

- Закройте крышку отсека элементов питания и сдвиньте ее вверх.
- ▶ После щелчка крышка отсека элементов питания фиксируется.

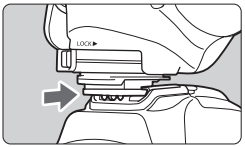
⚠ ПРЕДОСТЕРЕЖЕНИЕ

- **Не используйте «литиевые аккумуляторы типоразмера AA/R6».** Обратите внимание, что в редких случаях во время использования некоторые «литиевые аккумуляторы типоразмера AA/R6» могут нагреваться до высокой температуры. Из соображений безопасности не используйте «литиевые аккумуляторы типоразмера AA/R6».
- **При многократном срабатывании вспышки не прикасайтесь к вспышке, элементам питания и области вблизи отсека элементов питания.** При частом срабатывании вспышки или при срабатывании проверочной вспышки с короткими интервалами не прикасайтесь к вспышке, элементам питания и области вблизи отсека элементов питания. Вспышка, элементы питания и область вблизи отсека элементов питания могут нагреваться до высокой температуры, что может привести к ожогам.
- **Во время эксплуатации не допускайте длительного соприкосновения изделия с одним и тем же участком кожи.** Оно может привести к низкотемпературным контактным ожогам, в том числе к покраснению кожи и образованию волдырей, даже если изделие не кажется горячим. Во время эксплуатации изделия при высокой температуре окружающей среды, а также людям с проблемами кровообращения или с менее чувствительной кожей рекомендуется использовать штатив или аналогичное оборудование.

- При использовании элементов питания типоразмера AA/R6, отличных от щелочных, возможен плохой электрический контакт из-за нестандартной формы клемм элементов питания.
- При использовании компактного блока элементов питания CP-E4N (продается отдельно) также см. инструкцию по эксплуатации блока CP-E4N.

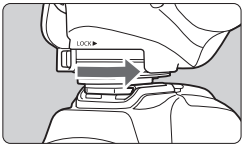
- Если отображается <> или ЖК-дисплей отключается во время зарядки, замените элементы питания новыми.
- Используйте комплект из четырех новых элементов питания одной марки. При замене элементов питания заменяйте одновременно все четыре элемента питания.
- Допускается также использование элементов питания Ni-MH типоразмера AA/HR6.

Установка блока управления на камеру и его снятие с камеры



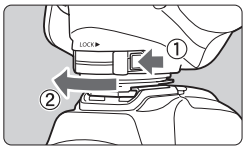
1 Установите блок управления.

- Вставьте установочную пяту вспышки блок управления **до упора** в горячий башмак камеры.



2 Закрепите блок управления.

- Сдвиньте рычаг фиксации установочной пяты вправо.
- ▶ После щелчка рычага в фиксаторах он фиксируется.

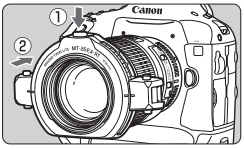


3 Снимите блок управления.

- Нажав кнопку фиксатора и удерживая ее нажатой, сдвиньте рычаг фиксатора влево и снимите вспышку Блок управления с камеры.

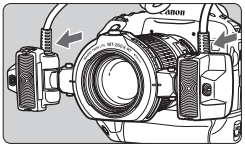
Обязательно выключайте вспышку MT-26EX-RT перед ее установкой или снятием.

Установка вспышки на объектив и ее снятие с объектива



1 Установите вспышку на переднюю часть объектива, удерживая нажатой кнопку фиксатора на крепежном кольце.

- Расположите вспышку так, чтобы кнопка фиксатора находилась вверху.
- Убедитесь, что вспышка надежно закреплена.
- Снимите вспышку, удерживая нажатой кнопку фиксатора.



2 Установите головки A и B вспышки на крепления головок вспышки.

- Вдавите головки в крепежные лапки до щелчка.
- Чтобы снять головки вспышки, нажмите рычажок фиксатора (стр. 8).

- Для выполнения съемки обязательно устанавливайте вспышку на объектив. Удерживание вспышки рукой при съемке может привести к низкотемпературному ожогу.
- Не прикасайтесь к вспышке и элементам питания непосредственно после частого срабатывания вспышки или использования режима проверочной вспышки. Прикосновение может вызвать ожог. Перед снятием вспышки или заменой элементов питания убедитесь, что вспышка остыла.
- Перед поворотом крепежного кольца сначала нажмите кнопку фиксатора.
- Если переходное кольцо Macrolite Adapter 72C, ввинченное в резьбу светофильтра объектива EF180mm f/3.5L Macro USM, застряло и не отвинчивается без нажатия кнопку фиксатора, поверните крепежное кольцо относительно объектива в направлении снятия адаптера.
- Вспышку невозможно установить на объектив EF-M28mm f/3.5 Macro IS STM.

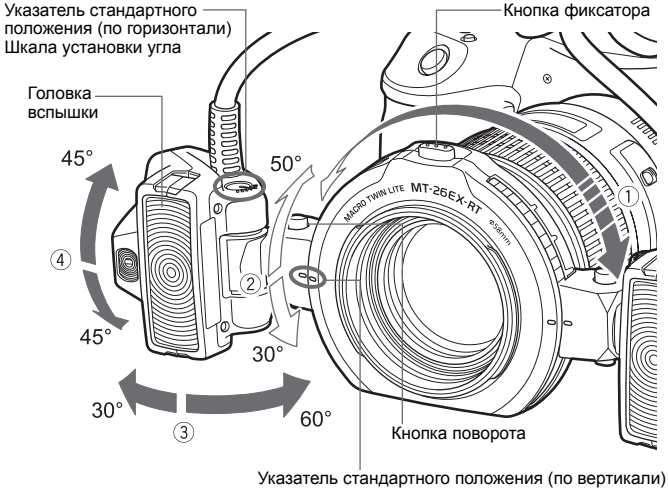
При использовании следующих объективов установите переходное кольцо Macrolite Adapter (продается отдельно) на переднюю часть объектива (резьба для установки светофильтра), а затем установите вспышку:

- EF100mm f/2.8L Macro IS USM: переходное кольцо Macrolite Adapter 67
- EF180mm f/3.5L Macro USM: переходное кольцо Macrolite Adapter 72C

Регулировка вспышки

Диапазон регулировки вспышки

Вспышка MT-26EX-RT допускает регулировку в показанном ниже диапазоне в соответствии с объективом и объектом съемки.



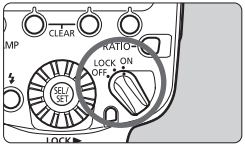
①Чтобы повернуть крепежное кольцо, поворачивайте его, удерживайте нажатой кнопку фиксатора.

②Чтобы повернуть крепление головки вспышки, поворачивайте его, удерживайте нажатой кнопку поворота.

③Чтобы повернуть головку вспышки в направлении ④, непосредственно поверните головку вспышки.

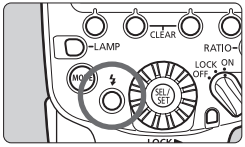
- Не поворачивайте головку вспышки на угол, выходящий за пределы диапазона регулировки. Это может привести к отсоединению головки вспышки и ее падению с крепления головки вспышки.
- Диапазон регулировки может дополнительно ограничиваться в зависимости от камеры и объектива.

Включение питания



1 Установите переключатель питания в положение <ON>.

- ▶ Начнется зарядка вспышки.
- ▶ Во время зарядки на ЖК-дисплее отображается индикация < CHARGE >. После завершения зарядки вспышки эта индикация исчезает.



2 Убедитесь, что вспышка готова к работе.

- Состояние лампы готовности вспышки изменяется в следующем порядке: **не горит, зеленый** (готова к быстрой вспышке), а затем **красный** (полностью заряжена).
- Чтобы произвести тестовое срабатывание вспышки, можно нажать кнопку тестовой вспышки (лампа готовности вспышки).

Функция быстрой вспышки

Функция быстрой вспышки позволяет снимать, когда индикатор готовности вспышки горит зеленым (не дожидаясь полной зарядки). Быстрая вспышка доступна независимо от настройки режима перевода кадров камеры. Несмотря на то что в таком режиме мощность вспышки составляет примерно от 1/2 до 1/6 от полной мощности, этот режим удобен для съемки с сокращенным интервалом съемки.

При ручной съемке со вспышкой эта функция доступна, если мощность вспышки установлена равной 1/4 или менее. Следует иметь в виду, что функция быстрой вспышки с FEB недоступна при съемке с несколькими беспроводными вспышками.

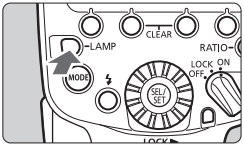
Функция автоотключения

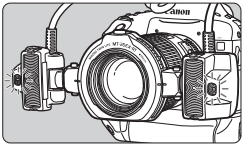
Для экономии энергии элементов питания вспышка автоматически выключается приблизительно через 90 секунд после простоя. Чтобы снова включить вспышку MT-26EX-RT, нажмите кнопку спуска затвора на камере наполовину или нажмите кнопку тестовой вспышки (лампа готовности вспышки).
Если вспышка установлена в качестве передающего устройства для съемки со вспышкой с беспроводным радиоуправлением, время до автоотключения питания составляет около 5 мин.

Функция блокировки

Установив переключатель питания в положение <LOCK>, можно отключить управление вспышкой кнопками и диском. Эта функция удобна для предотвращения случайного изменения установленных настроек вспышки.
При нажатии кнопки или повороте диска на ЖК-дисплее будет отображаться < LOCKED >. Если блокировка включена, функции, отображаемыенадфункциональнымикнопками1–4,такиекак< ⚡/C.Fn > и < ± >, не отображаются.

Лампа подсветки автофокуса



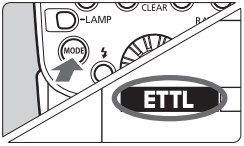


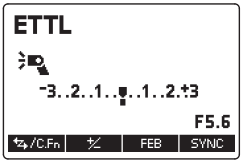
Нажмите кнопку <LAMP>, чтобы включить лампу подсветки автофокуса на 20 с для облегчения фокусировки. Нажмите кнопку повторно, чтобы выключить лампу.
Лампа подсветки автофокуса автоматически выключатся по полному нажатию кнопки спуска затвора на камере.

Обратите внимание, что лампа подсветки автофокуса, если на нее смотреть с небольшого расстояния, может нанести вред зрению.

ETTL: Полностью автоматическая съемка со вспышкой

Если в камере установлен режим съемки <**P**> (Программная автоэкспозиция) или полностью автоматический режим, будет доступна съемка в полностью автоматическом режиме E-TTL II/E-TTL.



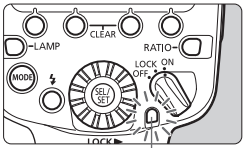


1 Установите режим вспышки <ETTL>.

- Нажмите кнопку <MODE>.
- Поверните диск <◎>, выберите < ETTL >, а затем нажмите кнопку <◉>.
- Убедитесь, что не отображается индикация < SENDER >.

2 Сфокусируйтесь на объекте.

- Для фокусировки нажмите кнопку спуска затвора наполовину.
- ▶ Значения выдержки и диафрагмы отображаются в видоискателе.
- Убедитесь, что в видоискателе горит значок <⚡>.



Индикатор подтверждения экспозиции вспышки

3 Выполните съемку.

- При полном нажатии кнопки спуска затвора срабатывает вспышка и производится съемка.
- ▶ В случае обеспечения стандартной экспозиции вспышки индикатор подтверждения экспозиции вспышки загорается примерно на 3 с.

A:B Установка угла Соотношение мощностей ☆

Вспышка позволяет регулировать соотношение мощностей между головками A и B вспышки или включать только одну из них. Это дает возможность создавать тени на объект съемки для получения более объемного вида. Соотношение мощностей можно устанавливать с шагом в 1/2 ступени следующим образом: от 8:1 до 1:1 до 1:8 (13 значений).

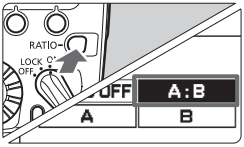
A:B = 1:1

A:B = 4:1

Срабатывание только A

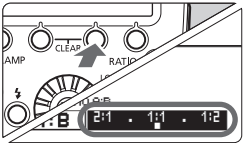
Срабатывание только B

Вспышка с установленным соотношением мощностей A:B



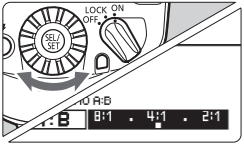
1 Установите в < A:B >.

- Нажмите кнопку <**RATIO**>.
- Поверните диск <◎>, выберите < A:B >, а затем нажмите кнопку <◉>.



2 Нажмите кнопку < Gr >.

- Нажмите функциональную кнопку 3 < Gr >.
- ▶ Соотношение мощностей подсвечивается.



3 Установите соотношение мощностей.

- Поверните диск <◎>, чтобы установить соотношение мощностей A:B, а затем нажмите кнопку <◉>.

Одностороннее срабатывание

Срабатывание только A

Срабатывание только B

Установите в < A > или < B >.

- Нажмите кнопку <**RATIO**>.
- Поверните диск <◎>, выберите < A > или < B >, а затем нажмите кнопку <◉>.

- Соотношение мощностей 8:1 к 1:1 к 1:8 эквивалентно соотношению 3:1 к 1:1 к 1:3 (с шагом 1/2) для количества ступеней.
- Соотношение мощностей вспышек устанавливается следующим образом:

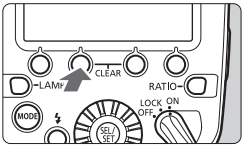
8:1 • 4:1 • 2:1 • 1:1 • 1:2 • 4:1 • 1:8

5.6:1 2.8:1 1.4:1 1:1.4 1:2.8 1:5.6

- Если < A:B >, < A > или < B > не отображается, головки A и B вспышки будут срабатывать с одинаковой мощностью вспышек.
- Если режим вспышки установлен в <**M**>, см. стр. 24–26.

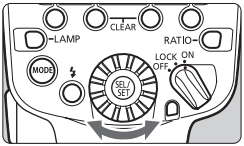
Компенсация экспозиции при съемке со вспышкой ☆

Для регулировки мощности вспышки используется процедура, аналогичная регулировке компенсации экспозиции. Компенсацию экспозиции вспышки можно устанавливать в пределах ±3 ступени с шагом 1/3 ступени.



1 Нажмите кнопку <±>.

- Нажмите функциональную кнопку 2 <±>.
- Кроме того, значение можно установить путем нажатия кнопки <◉>.
- ▶ На дисплее отображается значок <⚡> и подсвечивается значение компенсации экспозиции при съемке со вспышкой.



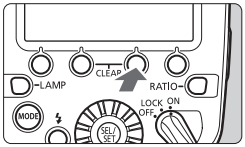
2 Установите значение компенсации экспозиции вспышки.

- Поверните диск <◎>, чтобы установить значение компенсации экспозиции вспышки, а затем нажмите кнопку <◉>.
- ▶ Компенсация экспозиции вспышки установлена.
- «0.3» соответствует ступени 1/3, а «0.7» — ступени 2/3.
- Чтобы отменить компенсацию экспозиции вспышки, верните значение компенсации в ±0.

- Обычно повышенная компенсация экспозиции необходима для светлых объектов, а пониженная — для темных объектов.
- Если компенсация экспозиции камеры установлена с шагом 1/2 ступени, компенсация экспозиции вспышки также устанавливается в пределах ±3 ступени с шагом 1/2 ступени.
- Если компенсация экспозиции вспышки установлена как на вспышке, так и на камере, настройки вспышки будут иметь приоритет.

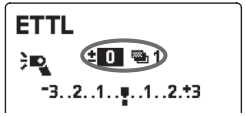
Брекетинг экспозиции вспышки (FEB)☆

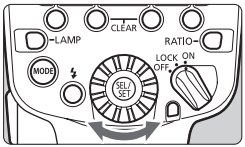
Вспышка позволяет выполнить три снимка с автоматическим изменением мощности. Эта функция называется брекетинг при съемке со вспышкой (FEB). Для установки уровня брекетинга доступен диапазон в пределах до ±3 ступени с шагом 1/3 ступени.

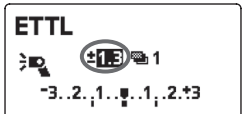


1 Нажмите кнопку <FEB>.

- Нажмите функциональную кнопку 3 <FEB>.
- ▶ На дисплее отображается значок <⊞> и подсвечивается уровень FEB.







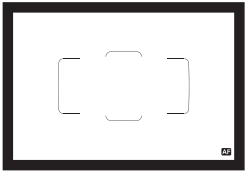
2 Установите уровень FEB.

- Установите уровень FEB экспозиции вспышки с помощью диска <◎>, а затем нажмите кнопку <●>.
- ▶ Уровень FEB установлен.
- «0.3» соответствует ступени 1/3, а «0.7» — ступени 2/3.
- При использовании совместно с компенсацией экспозиции при съемке со вспышкой съемка в режиме FEB выполняется на основе установленного значения компенсации экспозиции. Если диапазон FEB превышает ±3 ступени, конечный уровень экспозиции при съемке со вспышкой отображается как <◀> или <▶>.

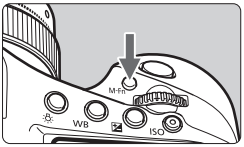
- После съемки трех кадров режим брекетинга FEB автоматически отменяется.
- Перед съемкой в режиме FEB рекомендуется для режима перевода кадров камеры установить покадровую съемку и убедиться, что вспышка заряжена. Если режим перевода кадров установлен на серийную съемку, съемка автоматически прекращается после трех последовательных снимков.
- Режим FEB можно использовать совместно с компенсацией экспозиции при съемке со вспышкой или с фиксацией экспозиции при съемке со вспышкой.
- Если компенсация экспозиции камеры установлена с шагом 1/2 ступени, компенсация экспозиции вспышки также устанавливается в пределах ±3 ступени с шагом 1/2 ступени.

FEL: Фиксация экспозиции вспышки ☆

Фиксация экспозиции вспышки обеспечивает фиксацию правильной экспозиции для любой части объекта съемки. Когда на ЖК-дисплее отображается <**ETTL**>, нажмите кнопку <M-Fn> на камере. На камерах без кнопки <M-Fn> нажимайте кнопку <✱> (Фиксация AE) или <FEL>.



1 Сфокусируйтесь на объекте.



2 Нажмите кнопку <M-Fn> .

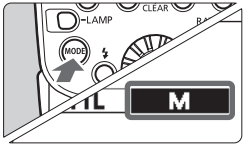
- Наведите центр видоискателя на объект и нажмите кнопку <M-Fn> камеры.
- ▶ На вспышке MT-26EX-RT срабатывает предварительная вспышка, и мощность вспышки, необходимая для освещения объекта, сохраняется в памяти.
- ▶ В течение примерно 0,5 с в видоискателе отображается значок «**FEL**».
- Каждый раз при нажатии кнопки <M-Fn> будет срабатывать предварительная вспышка и фиксироваться новый уровень мощности вспышки, необходимый в тот момент для освещения объекта съемки.

- Если в режиме фиксации экспозиции вспышки правильную экспозицию обеспечить не удается, в видоискателе мигает значок <⚡>. Подойдите ближе к объекту или приоткройте диафрагму и попробуйте зафиксировать экспозицию вспышки еще раз. При использовании цифровой камеры также можно установить более высокое значение чувствительности ISO и повторно выполнить фиксацию экспозиции.
- Если снимаемый объект выглядит в видоискателе слишком мелким, фиксация экспозиции при съемке со вспышкой может быть неэффективной.
- При нажатии кнопки <✱> на камере серии EOS M в центре экрана будет отображаться окружность, обозначающая дальность экспозамера. (В зависимости от модели камеры также будет отображаться <⚡✱>.)

M: Ручной режим вспышки ☆

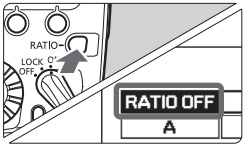
Мощность вспышки может устанавливаться в диапазоне от 1/1 до 1/512 от полной мощности с шагом в 1/3 ступени. Для съемки можно использовать три способа: со срабатыванием головок A и B вспышки с одинаковой мощностью, со срабатыванием головок A и B вспышки с разной мощностью и с односторонним срабатыванием (только A или B). Рекомендуется выбрать режим работы камеры <**Av**> или <**M**>. Кроме того, сделайте пробный снимок, чтобы проверить экспозицию.

Срабатывание головок A и B вспышки с одинаковой мощностью



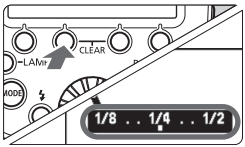
1 Установите режим вспышки <M>.

- Нажмите кнопку <MODE>.
- Поверните диск <◎>, выберите < M >, а затем нажмите кнопку <◉>.



2 Отключите отображение <RATIO>.

- Нажмите кнопку <RATIO>.
- Поверните диск <◎>, выберите < RATIO OFF >, а затем нажмите кнопку <◉>.

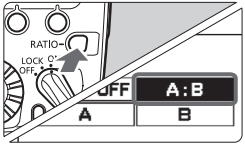


3 Установите мощность вспышки.

- Нажмите функциональную кнопку 2 < ±/– > или <◉>.
- ▶ Уровень мощности вспышки подсвечивается.
- Поверните диск <◎>, чтобы установить мощность вспышки, а затем нажмите кнопку <◉>.

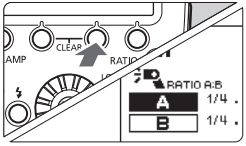
- В режиме высокоскоростной синхронизации диапазон установки будет от 1/1 до 1/64.
- Ведущее число будет отличаться для двухстороннего срабатывания и одностороннего срабатывания даже при одной и той же установке мощности вспышки.

Срабатывание головок A и B вспышки с разными мощностями



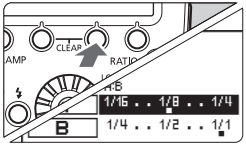
1 Установите < A > и < B >.

- Нажмите кнопку <**RATIO**>.
- Поверните диск <◎>, выберите < A:B >, а затем нажмите кнопку <●>.



2 Выберите головку вспышки.

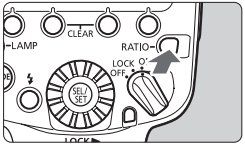
- Нажмите функциональную кнопку 3 < Gr > или <●>, а затем поверните диск <◎>, чтобы выбрать головку A или B вспышки.



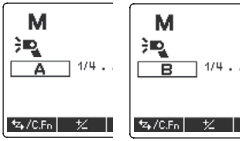
3 Установите мощность вспышки.

- Нажмите функциональную кнопку 3 < ✱± > или <●>.
- Поверните диск <◎>, чтобы установить мощность вспышки, а затем нажмите кнопку <●>.
- Повторите шаги 2 и 3, чтобы установить мощность для головок A и B вспышки.

Одностороннее срабатывание

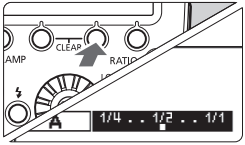


Срабатывание только A **Срабатывание только B**



1 Установите < A > или < B >.

- Нажмите кнопку <**RATIO**>.
- Поверните диск <◎>, выберите < A > или < B >, а затем нажмите кнопку <◉>.



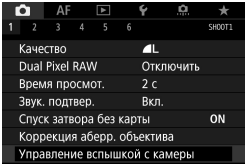
2 Установите мощность вспышки.

- Нажмите функциональную кнопку 3 < +/- > или <◉>.
- Поверните диск <◎>, чтобы установить мощность вспышки, а затем нажмите кнопку <◉>.

Управление вспышкой через экран меню камеры

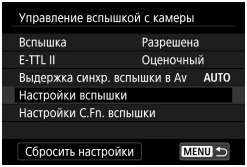
При использовании камер EOS DIGITAL, выпущенных начиная с 2007 г., с помощью экрана меню камеры можно установить функции вспышки и пользовательские функции.
Информация об операциях с камерой приведена в инструкции по эксплуатации камеры.

Настройки функций вспышки



1 Выберите [Управление вспышкой с камеры].

- Выберите [**Управление вспышкой с камеры**] или [**Управление вспышкой**].



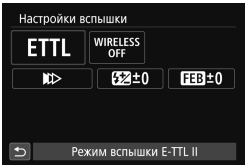
2 Выберите [Настройки вспышки].

- Выберите [**Настройки вспышки**] или [**Настройки внешней вспышки**].
- ▶ Отображается экран настройки.

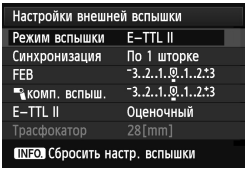
3 Настройте функцию.

- **Вид экрана настройки и отображаемые параметры зависят от камеры.**
- При настройке беспроводных функций выберите [**1:Приемник A,B и C**] для C.Fn-15 в [**Настройки C.Fn. вспышки**] или [**Настр.C.Fn внеш.вспл.**].
- Выберите параметр и настройте функцию.

Пример 1



Пример 2



Ограничение частоты срабатывания вспышки вследствие перегрева

Если вспышка работает в непрерывном режиме или в режиме проверочной вспышки с небольшими интервалами между срабатываниями, температура головок вспышки, элементов питания и области вблизи отсека элементов питания может возрасти.
При многократном срабатывании вспышки интервал срабатывания пошагово увеличивается примерно до 20 с во избежание ухудшения характеристик и повреждения головок вспышки вследствие перегрева. Если продолжать многократные включения вспышки в этом состоянии, частота срабатывания вспышки будет автоматически ограничена. Более того, если частота срабатывания вспышки ограничена, на дисплее отображается значок предупреждения, указывающий на перегрев, а интервал срабатывания (по истечении которого вспышка может срабатывать) автоматически устанавливается равным примерно 8 с (уровень 1) или примерно 20 с (уровень 2).

Предупреждение о перегреве

При повышении температуры внутри вспышки предупреждение может указывать два уровня перегрева. Если продолжать многократные включения вспышки в состоянии уровня 1, состояние переходит к уровню 2.

Индикация	Уровень 1 (Интервал срабатывания: Прибл. 8 с)	Уровень 2 (Интервал срабатывания: Прибл. 20 с)
Значок		
Подсветка ЖК-дисплея	Красный (горит)	Красный (мигает)

Количество последовательных вспышек и время перерыва

В таблице ниже указано количество последовательных вспышек до появления предупреждения (уровня 1) и время перерыва (примерные значения), необходимое, чтобы вернуться в режим обычной съемки.

Функция	Количество последовательных вспышек до предупреждения уровня 1 (примерные значения)	Требуемый интервал (примерные значения)
Многократное срабатывание с полной мощностью (стр. 7) **Проверочная вспышка**	48 или более	25 мин или более

⚠ **ПРЕДОСТЕРЕЖЕНИЕ**

При многократном срабатывании вспышки не прикасайтесь к ее головкам, элементам питания и области вблизи отсека элементов питания.

При частом срабатывании вспышки или при срабатывании проверочной вспышки с короткими интервалами не прикасайтесь к головкам вспышки, элементам питания и области вблизи отсека элементов питания. Головки вспышки, элементы питания и область вблизи отсека элементов питания могут нагреваться до высокой температуры, что может привести к ожогам.

- Не открывайте и не закрывайте крышку отсека элементов питания в режиме ограничения частоты срабатывания вспышки. Это очень опасно, поскольку ограничение частоты срабатывания вспышки отменяется.
- Даже если предупреждение уровня 1 не отображается, по мере нагрева головок вспышки интервал срабатывания будет увеличиваться.
- При отображении предупреждения уровня 2 дайте вспышке остыть в течение не менее 25 мин.
- Предупреждение уровня 2 может отображаться, даже если не использовать вспышку после отображения предупреждения уровня 1.
- Если съемка со вспышкой выполняется при высокой температуре, ограничения частоты срабатывания могут включаться до достижения количества срабатываний, указанного в таблице на предыдущей странице.
- Предупреждения о количествах срабатываний вспышки приведены на стр. 7 и стр. 28.
- В редких случаях вспышка MT-26EX-RT может не срабатывать из-за воздействия таких внешних факторов, как повышение температуры окружающей среды.
- При использовании переходника для рассеивателя количество последовательных вспышек до появления предупреждения немного сокращается.
- Если функция C.Fn-22-1 установлена, предупреждение с красной подсветкой ЖК-дисплея отображаться не будет даже в случае повышения температуры головок вспышки.
- При использовании компактного блока элементов питания CP-E4N (продается отдельно) также см. инструкцию по эксплуатации блока CP-E4N.

Функция беспроводного радиоуправления

■ Страны и регионы, в которых разрешено использование функции беспроводного радиоуправления

Использование функции беспроводного радиоуправления ограничено в некоторых странах и регионах. Ее незаконное использование может быть наказуемо в соответствии с национальным или местным законодательством. Во избежание нарушения норм, касающихся функции беспроводного радиоуправления, посетите веб-сайт Canon, чтобы узнать, где ее использование разрешено.
Обратите внимание, что компания Canon не несет ответственности за проблемы, возникшие вследствие использования функции беспроводного радиоуправления в других странах и регионах.

■ Номер модели

MT-26EX-RT: DS401211 (с модулем беспроводного радиоуправления модели: CH9-1216)

Страна происхождения: см. упаковочную коробку.

Дата производства:
Дата производства этого изделия указана на упаковочной коробке.

Утилизация продукции
Данную продукцию следует утилизировать должным образом, в соответствии с действующим национальным и местным законодательством.

Импортер для Республики Беларусь
Контактная информация указана на упаковочной коробке.
Храните в безопасном месте.

«Canon Inc.»
3-30-2 Шимомаруко, Охта-ку, Токио, 146-8501, Япония

ООО «Канон Ру»
Россия, 109028, Москва, Серебряническая набережная, 29, этаж 8

Графические обозначения на оборудовании

⎓ Постоянный ток

УТИЛИЗИРУЙТЕ ЭЛЕМЕНТЫ ПИТАНИЯ В СООТВЕТСТВИИ С ТРЕБОВАНИЯМИ МЕСТНОГО ЗАКОНОДАТЕЛЬСТВА.

Алфавитный указатель

L

LOCK 17

M

M (ручной режим).....24

P

P (Программная автоэкспозиция) 18

R

RATIO 19, 24

А

Автовспышка E-TTL II/E-TTL 18
Автоотключение 17

Б

Брекетинг экспозиции вспышки (FEB).....22
Быстрая вспышка.....16

В

Величина экспозиции вспышки 10, 21

Г

Головка вспышки 8
  Переключение.....20, 26
Горячий башмак 13

Ж

ЖК-дисплей 10

З

Зарядка 16
Значок предупреждения 28

И

Индикатор подтверждения экспозиции 18
Интервал срабатывания 7, 28

К

Камера типа A 2
Камера типа B 2
Компенсация экспозиции вспышки 21

Л

Лампа готовности вспышки 16
Лампа подсветки автофокуса.....17

М

Мощность вспышки 24

Н

Настройка функций вспышки..... 27

О

Ограничение частоты срабатывания вспышки..... 28
Одностороннее срабатывание 20, 26

П

Перегрев..... 28
Переключатель питания..... 16
Переходник для рассеивателя 11
Переходное кольцо Macrolite Adapter..... 14
Полностью автоматическая съемка со вспышкой..... 18
Принадлежности..... 11

Р

Режим вспышки..... 10, 18
Ручной режим вспышки..... 24
  Мощность вспышки 24
  Одностороннее срабатывание 26

С

Символ ☆ (звезда) 4
Соотношение мощности
  A:B 19
  Кнопка RATIO..... 19, 25

Т

Творческая зона..... 4
Тестовая вспышка 16

У

Указания по технике безопасности 6
Управление вспышкой..... 27

Ф

Фиксация экспозиции вспышки (FEL) 23
Функция блокировки 17
Футляр 11

Э

Элементы питания..... 12
Элементы устройства и их назначение 8

Canon

EAC

Canon

ЖАРҚЫЛ

MACRO TWIN LITE
MT-26EX-RT

Өнім туралы ақпарат

Қазақ

Кіріспе

Canon Macro Twin Lite MT-26EX-RT — Canon EOS камералары арқылы жақыннан түсіруге арналған жарқыл бастиегі, E-TTL II/E-TTL авто жарқыл жүйелерімен үйлесімді.

Қауіпсіздік нұсқаулары

Өнімді қауіпсіз пайдалану үшін осы нұсқауларды оқығаныңызға көз жеткізіңіз. Өнімді пайдаланушы жарақат алмауы немесе басқаларға зиян келмеуі үшін мына нұсқауларды орындаңыз.

⚠ ЕСКЕРТУ: Ауыр жарақат алу немесе өлу қаупі бар екенін білдіреді.

- Өнімді балалардың қолы жетпейтін жерде сақтаңыз.

Адамның мойнына тағылған баудан немесе белдіктен адам тұншығып қалуы мүмкін.

Батарея жұтып қойылса, қауіпті болады. Егер жұтып қойылса, дереу дәрігерге қаралыңыз.

- Өнімге тек осы нұсқаулықта көрсетілген қуат көзін пайдаланыңыз.
- Өнімді бөлшектемеңіз немесе өзгертпеңіз.
- Өнімнің қатты шайқалуына немесе дірілдеуіне жол бермеңіз.
- Кез келген ішкі бөліктерді қолмен ұстамаңыз.
- Түтін немесе әдеттен тыс иіс шығуы сияқты, кез келген жағдайда өнімді пайдалануды тоқтатыңыз.
- Өнімді спирт, бензин немесе бояу еріткіші сияқты органикалық еріткіштермен тазалауға болмайды.
- Өнімді суға салмаңыз. Өнімнің ішіне бөгде заттарды салмаңыз немесе сұйықтықтарды құймаңыз.
- Өнімді тұтанатын газдар болуы мүмкін жерде пайдаланбаңыз.

Бұл электр тогының соғуына, жарылуға немесе өртке себеп болуы мүмкін.

- Коммерциялық қолжетімді батареяларды немесе берілген батарея жинақтарын пайдаланған кезде төмендегі нұсқауларды орындаңыз.
  - Батареяларды/батарея жинақтарын өз өнімдерімен бірге пайдаланыңыз.
  - Батареяларды қыздырмаңыз немесе отқа салмаңыз.
  - Батареяларды/батарея жинақтарын өкілетті емес батарея зарядтағыштарымен зарядтамаңыз.
  - Олардың түйіспелерін кірлетпеңіз немесе металл түйреуіштермен не басқа металл заттармен түйістірмеңіз.
  - Аққан батареларды/батарея жинақтарын пайдаланбаңыз.
  - Батареяларды/батарея жинақтарын тастаған кезде, түйіспелерін таспамен немесе басқа нәрсемен оқшаулаңыз.

Бұл электр тогының соғуына, жарылуға немесе өртке себеп болуы мүмкін.

Егер батарея/батарея жинағы ақса және аққан зат теріңізге не киіміңізге тисе, ағып тұрған сумен жақсылап жуып тастаңыз. Көзіңізге тиген жағдайда, көп мөлшердегі таза сумен жуыңыз және дереу дәрігерге қаралыңыз.

- Өнімді пайдалану барысында теріңіздің бірдей аймағына ұзақ уақыт бойы тиіп тұруына жол бермеңіз.

Өнім ыстық болмаса да, төмен температуралы күйікке, оның ішінде терінің қызаруына және күлдіреуге себеп болуы мүмкін. Өнімді ыстық жерлерде және қан айналымы нашар не терісі сезімтал адамдар пайдаланған кезде, штатив немесе ұқсас жабдық пайдалану ұсынылады.

- Өнімді пайдалануға тыйым салынған жерлерде өшіру үшін кез келген белгілерді орындаңыз.

Бұлай істемеу басқа жабдықтың электр магниттік толқындардың әсеріне байланысты жұмыс істемей қалуына, тіпті апатқа себеп болуы мүмкін.

- Өрт, қызып кету, химиялық зат ағуының, жарылыстардың және ток соғудың алдын алу мақсатында төмендегі сақтық шараларын орындаңыз:
  - Батареяның плюс және минус жақтарын дұрыс емес етіп салмаңыз.

- Жарқылды көлік немесе басқа транспортты жүргізіп келе жатқан адамға жақпаңыз.

Ол жол апатына себеп болуы мүмкін.

- Жабдықты шаңды немесе ылғалды жерлерде пайдаланбаңыз немесе сақтамаңыз.

Бұл өрттен, қатты ыстықтан, ток соғудан және күйіктерден қорғайды.

⚠ САҚТЫҚ: Жарақаттану қаупі бар екенін білдіреді.

- Жарқылды көздеріңізге жақын жерде жақпаңыз.

Көздеріңізді зақымдауы мүмкін.

- Жарқыл жоғары температура шығарады. Саусақтарыңызды, дененіздің кез келген бөлігін және заттарды суреттер түсірген кезде жарқылдан қашық ұстаңыз.

Бұл күйіп қалуға немесе жарқылдың дұрыс істемеуіне себеп болады.

- Өнімді температурасы тым жоғары немесе төмен температурада қолданбаңыз.

Өнім шамадан тыс ыстық/суық болуы және ұстаған кезде күйіп қалуға немесе жарақат алуға себеп болуы мүмкін.

- Өнімнің ішіндегі кез келген бөлшектерді ұстамаңыз.

Бұл жарақат алуға себеп болуы мүмкін.

- Өнім ұзақ уақыт бойы пайдаланылмайтын кезде сақтап қоюдан бұрын батареяларды алып тастаңыз.

Бұзылып қалуы немесе тот басып кетуі мүмкін.

- Үздіксіз жарқыл шығарғаннан кейін батареяларды алмастырған кезде сақ болыңыз.

Батареялар қызып кетуі және теріні күйдіруі мүмкін.

Жабдықта орналасқан графикалық белгілер

⎓ Тұрақты ток

ПАЙДАЛАНЫЛҒАН БАТАРЕЯЛАРДЫ ЖЕРГІЛІКТІ ЕРЕЖЕЛЕРГЕ СӘЙКЕС ТАСТАҢЫЗ.

■ Радиомен тарату сымсыз функциясына рұқсат беретін елдер мен аймақтар

Радиомен тарату сымсыз функциясына кейбір елдер мен аймақтарда рұқсат берілмеген, сондықтан заңға қайшы пайдаланылғаны үшін ұлттық немесе жергілікті нормалар бойынша жаза берілуі мүмкін. Радиомен тарату сымсыз функциясына қатысты нормалардың бұзылу жағдайы орын алмауы үшін Canon веб-сайтына кіріп, рұқсат етілген жерлердің тізімін көріңіз.
Canon компаниясының басқа елдерде және аймақтарда радиомен тарату сымсыз функциясын пайдаланудан туындаған қиындықтар үшін жауап бермейтінін ескеріңіз.

■ Үлгі нөмірі

MT-26EX-RT : DS401211 (радиотарату сымсыз модулінің үлгісімен қоса: CH9-1216)

Шығарушы ел

Орауыш қорапты қараңыз.

Өндірілген күні

Бұл өнімнің өндіру күні орауыш қорапта жазылған.

Қазақстан үшін импорттаушы

Байланыс мәліметтері орауыш қорапта тізілген.
Оны қауіпсіз жерде сақтаңыз.

Өнімді кәдеге жарату

Бұл өнім Сіздің ұлттық және жергілікті заңнамаларыңызға сәйкес кәдеге жаратылуы тиіс.

CANON INC.

30-2, Shimomaruko 3-chome, Ohta-ku, Tokyo 146-8501, Japan

Ақауларды жою нұсқаулығы

Жарқылдан ақау шықса, алдымен осы Ақауларды жою нұсқаулығын қараңыз. Шешімі Ақауларды жою нұсқаулығынан табылмаса, дилермен немесе ең жақын Canon қызмет көрсету орталығымен хабарласыңыз.

● Қалыпты түсіру

Қуат қосылмайды.

- Батареяларды дұрыс бағытта орнатыңыз.
- Батарея бөлімінің қақпағын жабыңыз.
- Батареяларды жаңасымен ауыстырыңыз.
- Сыртқы қуат көзін пайдаланып жатсаңыз да жарқыл бастиегіне батареяларды салып қойыңыз.

MT-26EX-RT жарқыл шығармайды.

- Басқару блогының бекіту тұяғын фотокамераның электр жалғағышына толық енгізіп, құлыптау иінтірегін оңға жылжытыңыз және басқару блогын фотокамераға бекітіңіз.
- < CHARGE > көрсеткіші шамамен 30 секунд не одан көп уақыт көрсетілсе, батареяларды ауыстырыңыз.
- Егер басқару блогының немесе фотокамераның электр контактілері кір болса, контактілерді құрғақ шүберекпен және т.б. затпен сүртіп шығыңыз.
- Қысқа мезгілде қайта-қайта жарқыл шығарғаннан жарқыл бастиегінің температурасы жоғарылап, жарқыл функциясының мүмкіндігі шектелгенде, жарқыл шығару интервалы ұзарады.

Қуат өздігінен өшіп қалады.

- MT-26EX-RT құрылғысын автоматты өшіру белсендірілді. Ысырма түймесін жартылай немесе сынақ жарқыл түймесін басыңыз.

Суреттердің экспозициясы толық жасалмаған немесе шамасынан артық жасалған.

- Суретте қатты шағылыстыратын нысандар болса, FE құлпын қолданыңыз.
- Басты нысана күңгірт немесе тым жарық боп тұрса, жарқыл экспозициясын түзету функциясын қолданыңыз.

- Жоғары жылдамдықты синхрондау кезінде перде жылдамдығы артқан сайын, жарқылдың жетекші нөмірі азая түседі. Нысанаға жақындаңыз.
- С қабылдағыш блогынан жіберуші нысанға қарай тікелей бағыттап жарқыл шығармаңыз.

Сурет бұлыңғыр.

- Түсіру режимі диафрагма басымдығының AE (**Av**) режимінде тұрып, көрініс күңгірттеніп тұрса, автоматты түрде баяу синхрондау функциясы қосылады (перденің жылдамдығы баяулайды). Үштағанды қолданыңыз немесе түсіру режимін AE (**P**) бағдарламасына немесе автоматты режимге ауыстырыңыз. Сонымен қатар синхрондау жылдамдығын [**Flash sync. speed in Av mode/Av режимінде жарқылды синхрондау жылдамдығы**] бөлімінде орнатуға болатынын ескеріңіз.

Функцияларды орнату мүмкін емес.

- Фотокамераның түсіру режимін <**P**/**Tv**/**Av**/**M**/**bulb(B)**> (Жасампаз аймақ режимі) күйіне орнатыңыз.
- MT-26EX-RT қуат қосқышын <LOCK> орнына <ON> күйіне орнатыңыз.

СКД панелінің жарығы жанады және сөнеді.

- Жетекші құрылғылар (жарқыл топтары) зарядының күйіне байланысты жіберуші құрылғының СКД панелі жанады не өшеді.

Жарқыл жылдамдығын камера мәзірінің экранынан орнату мүмкін емес.

- Жарқыл жылдамдығын жарқылды қолдану арқылы орнатыңыз.

● Радио өткізудің сымсыз жарқыл фотосуреті

Қабылдағыш бастиек жарқыл шығармайды немесе күтпеген жерде толық қуатпен шығара бастайды.

- Жіберуші құрылғыны <((•)) SENDER> күйіне және қабылдағыш құрылғыны <((•)) RECEIVER> күйіне орнатыңыз.
- Жіберуші және қабылдағыш бастиектің тарату арналары мен сымсыз радио идентификаторларын бір сандық мәнге қойыңыз.
- Қабылдағыш құрылғы жіберуші құрылғының өткізу ауқымында екендігін тексеріңіз.
- Тарату арнасын іздеп, сигналды ең жақсы қабылдайтын арнаны қойыңыз.
- Қабылдағыш блокты жіберуші блоктың мүмкіндігінше ең анық көрінісі бар жерде орналастырыңыз.
- Қабылдағыш бастиектің негізгі корпусының алдыңғы жағын жіберуші бастиекке қаратып қойыңыз.

Суреттер артық экспозициямен түсіріледі.

- Үш жарқыл шығаратын A, B және C тобымен автожарқыл шығарып суретке түсірген кезде, жарқыл шығаратын C тобын басты нысанға қаратып жарқыл шығармаңыз.
- Әрбір жарқыл тобы үшін әртүрлі жарқыл режимінде суретке түсіру кезінде негізгі нысанды көрсететін <**ETTL**> немесе <**Ext.A**> күйіне орнатылған бірнеше жарқыл тобын қоспаңыз.

<❗Tv> көрсетіледі.

- Ысырма жылдамдығын максималды жарқыл синхрондау жылдамдығынан баяуырақ 1 кідіріске орнатыңыз.

Қабылдағыш құрылғыда қашықтан босату мүмкін емес.

- 2011 жылға дейін шығарылған камерасы бар немесе EOS 1300D не EOS 1200D бар қабылдағыш құрылғыларда қашықтан босату мүмкін емес.

● Сымсыз жарқыл арқылы суретке түсіруді оптикалық өткізу

Қабылдағыш бастиек жарқыл шығармайды немесе күтпеген жерде толық қуатпен шығара бастайды.

- Жіберуші құрылғыны < SENDER > күйіне және жетекші құрылғыны < RECEIVER > күйіне орнатыңыз.
- Қабылдағыш бастиектің жарқыл шығару тобы дұрыс орнатылғанын тексеріңіз.
- Жіберуші және қабылдағыш бастиектің тарату арналарына бірдей сан белгілеңіз.
- Қабылдағыш құрылғы жіберуші құрылғының өткізу ауқымында екендігін тексеріңіз.
- Қабылдағыш құрылғының сымсыз сенсорын жіберуші құрылғыға бағыттаңыз.
- Бастаушы бөлікті жіберуші бөлік анық көрінетін орынға қойыңыз.
- Жіберуші және қабылдағыш бастиек бір-біріне тым жақын тұрса, тарату жөнді әсер бермеуі мүмкін.

Суреттер артық экспозициямен түсіріледі.

- Үш жарқыл шығаратын A, B және C тобымен автожарқыл шығарып суретке түсірген кезде, жарқыл шығаратын C тобын басты нысанға қаратып жарқыл шығармаңыз.

Сипаттамалар

● Түрі

Түрі:	E-TTL II/E-TTL авто жарқылы Макросуретке түсіруге арналған қос жарқыл
Үйлесімді камералар:	А типті EOS камералары (E-TTL II/E-TTL авто жарқылы) В түріндегі EOS фотокамералары (Авто жарқылмен суретке түсіру мүмкін емес)
Жарқылдың қамту аумағы:	Шамамен 65° жоғары және төмен, шамамен 65° сол және оң жақ (жарқыл бастиегінің стандартты позициясы, әр жағында)
Жарқыл бастиегінің жылжымалы бұрышы:	Стандартты позициядан тігінен: 45° жоғары қарай (22,5° арту) / 45° төмен қарай (22,5° арту) Көлденеңінен 60° іште (15° арту) / 30° сыртта (15° арту) Бекіткіш сақинадағы айналуы: 50° жоғары қарай (5° арту) / 30° төмен қарай (5° арту)
Стандарт:	Екі жақтан жарқыл шығарумен: шамамен 26,0 (ISO 100, метр) бір жақтан жарқыл шығарумен: шамамен 19,9 (ISO 100, метр)
Жарқыл шығару ұзақтығы:	Қалыпты жарқыл: Шамамен 1,8 мсек немесе одан кем, Жылдам жарқыл: Шамамен 2,3 мсек немесе одан кем
Түс температурасы туралы ақпараттың жіберілуі:	Жарқыл шыққанда, жарқыл сәулесінің түс температурасы туралы ақпарат камераға жіберіледі
Сүзгі:	Жарқыл блогының алдыңғы бетіне бекітілетін 58 мм сүзгі
Фокустайтын шам:	Қамту Шамамен 60° жоғары және төмен, шамамен 60° сол және оң жақ Реттелетін жарық қарқындылығы

● Экспозицияны басқару

Экспозицияны басқару жүйесі:	E-TTL II/E-TTL авто жарқылы, қолмен қосылатын жарқыл
Тиімді жарқыл өлшеу ауқымы:	Жарқыл бастарының бұрышына және пайдаланылатын объективке қарай өзгешеленеді.
Жарқыл режимі:	Екі жақтан жарқыл шығару / бір жақтан жарқыл шығару
Жарқыл арақатынасын басқару:	8:1 - 1:1 - 1:8, 1/2 қадаммен
Жарқыл экспозициясын түзету:	1/3 немесе 1/2 сатылы қадамдарда ±3 саты
FEB:	1/3 не 1/2 сатылы қадамдарда ±3 саты (жарқыл экспозициясының орнын толтыру арқылы біріктірілуі мүмкін)
FE құлпы:	Фотокамераның көп функциялы түймесімен немесе FE құлпы/AE құлпының түймесімен орындалуы мүмкін

Жоғары жылдамдықта синхрондау:	Мүмкін * Радио тасымалмен сымсыз көптік жарқыл шығару арқылы суретке түсіру барысында, жоғары жылдамдықпен синхрондау функциясы 2012 жылда және одан кейін шығарылған EOS DIGITAL фотокамераларында қолжетімді (EOS 1300D және EOS 1200D үлгісінен басқа).
Қолмен реттелетін жарқыл:	Қуаты 1/1 - 1/512 (1/3 қадаммен өсіп) * Радио немесе оптикалық тасымалмен сымсыз көптік жарқыл шығару арқылы суретке түсіру барысында: 1/1 - 1/28 қуат * Жоғары жылдамдықпен синхрондау арқылы суретке түсіру барысында: 1/1 - 1/64 қуат
Үлгілейтін жарқыл:	Фотокамераның өріс тереңдігін алдын ала көру түймесі немесе MT-26EX-RT сынақ жарқыл шығару түймесі арқылы шығарылады

● Жарқылды қайта зарядтау

Жарқыл аралығы (Қайта зарядтау уақыты):	Қалыпты жарқыл: Шамамен 0,1 - 5,5 сек., Жылдам жарқыл: Шамамен 0,1 - 3,3 сек. * AA/LR6 сілтілі батареяларын пайдаланғанда
Дайын жарқыл шамы:	Қызыл жанады: Қалыпты жарқыл қол жетімді Жасыл жанады: Жылдам жарқыл қосулы

● Радио тасымалмен сымсыз жіберуші функция

Жиілік:	2405 МГц - 2475 МГц
Модуляция жүйесі:	Негізгі модуляция: OQPSK, қосалқы модуляция: DS-SS
Сымсыз түсіру параметрлері:	Жіберуші
Өткізу арнасы:	Авто, 1 - 15 арналары
Сымсыз радио идентификаторы:	0000 - 9999
Қабылдағыш бастиекті басқару:	5 топқа (A, B, C, D, E), 15 бірлікке дейін
Қабылдағышбастиек параметрі:	A, B, C, D, E жарқыл шығару тобы
Таралу қашықтығы:	Шамамен 10 м * Жіберуші және қабылдағыш құрылғылар арасында кедергілер болмаса, басқа құрылғылармен радио кедергілер болмайды * Бастиектер, қоршаған орта, ауа райы жағдайлары, т.б. байланысты тарату қашықтығы қысқарақ болуы мүмкін

● Оптикалық тарату сымсыз жіберуші функциясы

Байланысу әдісі:	Оптикалық импульс
Өткізу арнасы:	1 - 4 арналары
Қабылдағыш бастиекті басқару:	3 топқа дейін (A, B, C)
Тарату ауқымы:	Іште: Шамамен 0,2 - 10 м (алдынан) Сыртта: Шамамен 0,2 - 6 м (алдынан)

● Реттеу мүмкіндіктері

Реттелетін функциялар:	8 түр
Жеке функциялар:	5 түр

● Қуат көзі

MT-26EX-RT қуат көзі:	AA/LR6 сілтілі батареялары үшін * AA/HR6 Ni-MH батареяларын пайдалануға болады
Жарқылдар саны:	Шамамен 100 – 700 рет * AA/LR6 сілтілі батареяларын пайдаланғанда
Қуатты үнемдеу:	Бос тұрғанда, 90 секундтан кейін өшеді * Радио тасымалмен сымсыз көптік жарқыл шығару арқылы суретке түсіру барысында шамамен 5 мин. жұмыссыз тұрғаннан кейін қуатты өшіру
Сыртқы қуат көзі:	CP-E4N ықшам батарея бумасын қолдануға болады

● Өлшемдері және салмағы

Өлшемдер:	Жарқыл бастиектері: Шамамен 62,3 (Е) x 55,8 (Б) x 49,1 (Т) мм Басқару тетігі: Шамамен 69,5 (Е) x 112,5 (Б) x 90,0 (Т) мм Бекіткіш сақина: Шамамен 136,6 (Е) x 91,1 (Б) x 29,9 (Т) мм
Салмағы:	Шамамен 570 г (тек MT-26EX-RT, батареяларсыз)

● Жұмыс ортасы

Температура:	0°C–45°C
Ылғалдылық:	85% немесе одан төмен

- Жоғарыдағы сипаттамалардың барлығы Canon компаниясының сынақ жүргізу стандарттарына негізделген.
- Өнімнің сипаттамалары мен сыртқы келбеті ескертусіз өзгертілуі мүмкін.

Canon

EAC

Canon

微距双灯头闪光灯

MACRO TWIN LITE
MT-26EX-RT

基本操作指南

本资料是介绍闪光摄影的基本操作和步骤的“基本操作指南”。
有关本资料中未介绍的功能详情或其他详情，请从佳能网站下载并阅读“MT-26EX-RT使用说明书”（PDF文件）（第3页）。
在使用本产品之前，请务必先仔细阅读本使用说明书。
请务必妥善保管好本书，以便日后能随时查阅（保留备用）。
请在充分理解内容的基础上，正确使用。

简体中文

简介

佳能微距双灯头闪光灯MT-26EX-RT是用于与佳能EOS相机搭配进行近距拍摄的闪光灯，兼容E-TTL II/E-TTL自动闪光系统。

开始拍摄前，请务必阅读以下内容

为避免拍摄劣质图像和发生事故，首先请阅读“安全注意事项”（第6至8页）。此外，请仔细阅读本手册以确保正确使用本产品。

阅读此使用说明书的同时也请参考相机的使用说明书

使用本产品之前，请阅读此使用说明书和相机使用说明书以熟悉它们的操作。还请务必妥善保管本手册，以便在需要时能再次参考。

与相机配合使用MT-26EX-RT

- **与EOS数码相机（A型相机）配合使用**
  可以按照与相机内置闪光灯同样的方法使用本MT-26EX-RT，通过自动闪光控制轻松进行微距闪光摄影。
- **与EOS胶卷相机配合使用**
  - **具备E-TTL II/E-TTL自动闪光测光系统的EOS相机（A型相机）**
    可以按照与相机内置闪光灯同样的方法使用本MT-26EX-RT，通过自动闪光控制轻松进行微距闪光摄影。
  - **具备TTL自动闪光测光系统的EOS相机（B型相机）**
    请参阅使用说明书（第3页）。

＊此使用说明书假定MT-26EX-RT与A型相机配合使用。

使用连续闪光灯时的注意事项

在使用闪光灯、多次闪光灯拍摄、造型闪光灯等的连拍中，闪光灯会重复闪光。某些人可能由于连续闪光灯（包括从色彩鲜艳的墙壁等反射的光）对视觉的过度刺激而导致癫痫发作等。如果出现任何症状，请立即停止使用闪光灯。

使用说明书

基本操作指南

该手册是基本操作指南。
可以从佳能网站下载更详细的使用说明书 （PDF文件）。

下载和阅览使用说明书 （PDF文件）

1 下载使用说明书（PDF文件）。

- 连接互联网并访问如下佳能网站。

  https://www.canon.com.cn/supports/download/

2 阅览使用说明书（PDF文件）。

- 双击下载的使用说明书 （PDF文件）将其打开。
- 要阅览使用说明书 （PDF文件），需要有Adobe PDF浏览软件，如Adobe Acrobat Reader DC （推荐最新版本）。
- 可以从互联网上免费下载Adobe Acrobat Reader DC。
- 要学习如何使用PDF浏览软件，请参阅软件的帮助部分等。

本手册中的用法规定

本手册中的图标

◎ ：表示选择转盘。

◉ ：表示选择/设定按钮。

（第**页）：提供更多信息的参考页码。

：避免出现拍摄问题的警告。

：补充信息。

创意 ：如果 创意 显示在页标题的右上方，表示该功能只能在相机的拍摄模式设为<**P**/**Tv**/**Av**/**M**/B门(B)>（创意拍摄区模式）时执行。

基本假定

- 操作步骤假定MT-26EX-RT安装在相机上并且两者的电源均已打开。
- 本文中使用的按钮、拨盘和符号图标与MT-26EX-RT和相机上的各图标相对应。
- 设定功能时所执行的选择操作基本指的是通过转动<◎>选择功能。
- 当功能按钮4位置显示<↩>时，按<↩>可以让屏幕返回上一个屏幕。
- 操作步骤假定MT-26EX-RT的自定义功能和个性化功能以及相机的菜单和自定义功能处于其默认设置状态。
- 所有数值 （如闪光次数）基于使用4节5号 （AA/LR6）碱性电池和佳能测试标准。
- 操作步骤假定使用了微距镜头。

目录

简介 2
使用说明书 3
本手册中的用法规定 4
安全注意事项 6
部件名称 9
安装电池 13
在相机上安装和取下控制单元 14
在镜头上安装和取下闪光灯单元 15
调节闪光灯单元 16
打开电源 17
ETTL：全自动闪光摄影 19
A:B 设定闪光光比 20
闪光曝光补偿 22
闪光包围曝光 23
FEL：闪光曝光锁 24
M：手动闪光 25
从相机的菜单屏幕进行闪光灯控制 28
温度升高导致的闪光灯闪光限制 29
无线电传输无线功能 31
索引 33

安全注意事项

为安全使用产品，请务必阅读这些注意事项。
请遵循这些注意事项，以防止产品使用者或他人受到损害或伤害。

⚠ 警告：表示有造成重伤或死亡的危险。

- 请将产品放置在儿童接触不到的地方。

相机带或导线缠绕在人的颈部可能会导致窒息。
吞食电池十分危险。如不慎吞食，请立即就医。

- 请仅使用本使用说明书中指定与产品配合使用的电源。
- 请勿拆卸或改装产品。
- 请勿使产品受到强烈撞击或震动。
- 请勿触碰任何暴露在外的内部零件。
- 如果产品出现冒烟或散发异味等任何异常情况，请停止使用。
- 请勿使用酒精、汽油或油漆稀释剂等有机溶剂清洁产品。
- 请勿弄湿产品。请勿向产品中插入异物或倒入液体。
- 请勿在可能存在可燃气体的环境中使用产品。

否则可能导致触电、爆炸或起火。

- 使用电池时，请遵循以下注意事项。
  - 请仅将电池用于指定产品。
  - 请勿加热电池或使其接触火源。
  - 请勿使用指定以外的电池充电器为电池充电。
  - 请勿将端子暴露在灰尘中或者使其接触金属钉或其他金属物体。
  - 请勿使用漏液电池。
  - 处理电池时，请用胶带或通过其他方式隔离端子。

否则可能导致触电、爆炸或起火。
如果电池漏液并且泄露的物质接触到皮肤或衣物，请用流水彻底冲洗接触位置。如果接触到眼睛，请用大量干净的流水彻底冲洗并立即就医。

● 使用期间，请勿使产品长时间接触皮肤同一位置。
即使并未感觉到产品发热，也可能造成低温接触灼伤，症状包括皮肤红肿和起泡。在高温环境中使用产品时以及对于有血液循环问题或皮肤较不敏感的人士，建议使用三脚架或类似设备。

● 在禁止使用产品的场所，请遵循标识关闭产品。
否则可能因电磁波的影响导致其它设备发生故障，甚至可能引发意外事故。

● 为避免造成火灾、过热、化学品泄漏、爆炸和触电事故，请遵循以下安全事项：
  • 请勿将电池正负极插反。

● 请勿将闪光灯对准汽车或其他交通工具的驾驶者拍摄。
否则可能引发意外事故。

● 请勿在多尘或潮湿的地方使用或存放本设备。
这是为了防止发生火灾、过热、触电和烫伤。

⚠ 注意：表示有造成伤害的危险。

- 请勿在靠近眼睛处使用闪光灯。

否则可能会对眼睛造成伤害。

- 闪光灯闪光时会释放高温。拍摄照片时，请使手指、任何其它身体部位以及物品远离闪光灯。

否则可能导致灼伤或闪光灯故障。

- 请勿将产品放置在高温或低温的环境中。

产品的温度可能会变高或变低，触碰时可能造成灼伤或伤害。

- 请勿触碰产品内部的任何零件。

否则可能造成伤害。

- 当长时间不使用本产品时，请务必在存放之前取出电池。

以免引起故障或腐蚀。

- 进行连续闪光后更换电池时要小心。

电池可能很热，并可能导致皮肤灼伤。

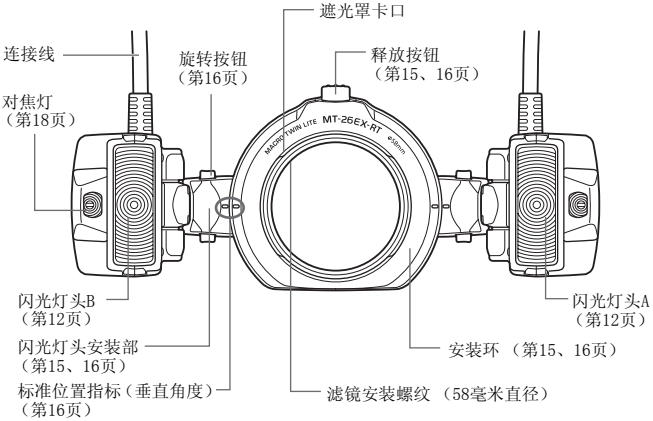
关于进行连续闪光的注意事项

- 为防止过热导致闪光灯单元劣化和损坏，请将全功率输出的连续闪光设为20次或以下。连续进行20次闪光后，要让闪光灯至少冷却10分钟。
- 如果连续进行了48次闪光后，继续以较短间隔反复进行闪光，安全功能可能会被激活并限制闪光灯闪光。当闪光灯闪光受限制时，闪光间隔自动设定为约8-20秒。如果发生这种情况，请让闪光灯至少冷却25分钟。
- 有关详细说明，请参见第29页上的“温度升高导致的闪光灯闪光限制”。

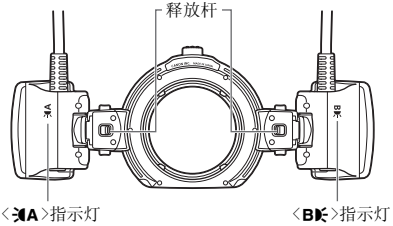
部件名称

闪光灯单元

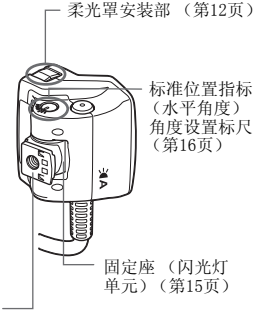
闪光灯单元



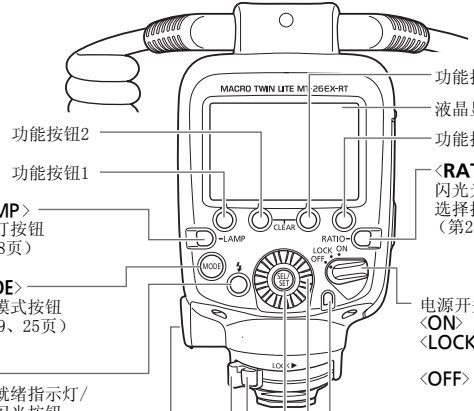
闪光灯单元后面

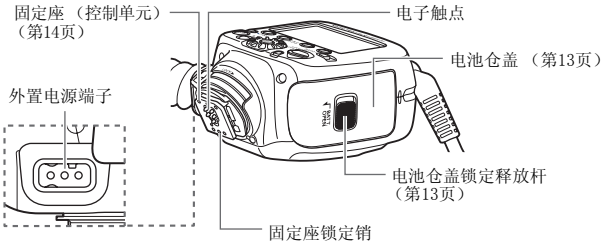


闪光灯头侧面和底部



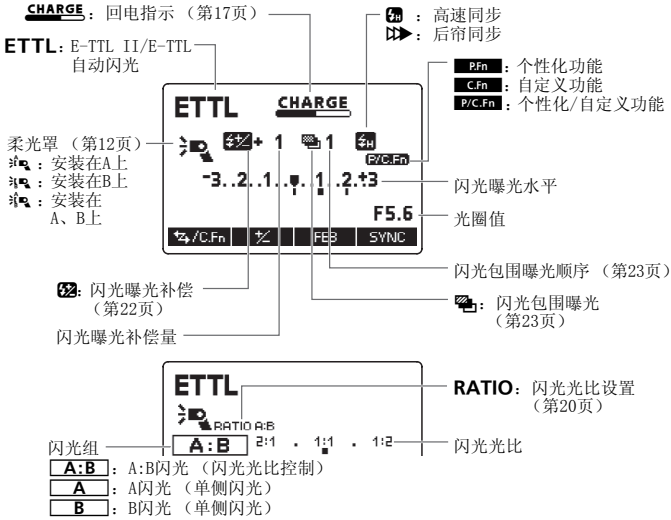
控制单元


MACRO TWIN LITE MT-26EX-RT
功能按钮3
液晶显示屏
功能按钮4
功能按钮2
功能按钮1
〈RATIO〉
闪光光比设置/闪光灯头选择按钮
（第20、25页）
〈LAMP〉
对焦灯按钮
（第18页）
CLEAR
LAMP
RATIO
LOCK ON
OFF
MODE
SET UP
〈MODE〉
闪光模式按钮
（第19、25页）
电源开关 （第17页）
〈ON〉 ：电源打开
〈LOCK〉：按钮/拨盘锁（电源打开）
〈OFF〉 ：电源关闭
〈⚡〉
闪光就绪指示灯/测试闪光按钮
（第18页）
LOCK
闪光曝光确认指示灯 （第19页）
端子盖
〈◎〉选择拨盘
固定座锁定杆 （第14页）
〈●〉设置按钮
锁定释放按钮 （第14页）

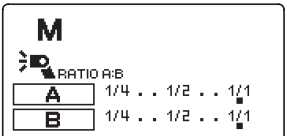

固定座 （控制单元）
（第14页）
电子触点
电池仓盖 （第13页）
外置电源端子
OPEN
电池仓盖锁定释放杆
（第13页）
固定座锁定销

液晶显示屏

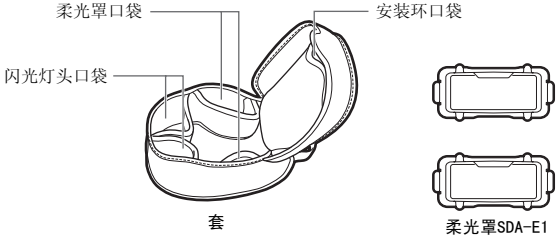
● E-TTL II/E-TTL自动闪光 （第19页）



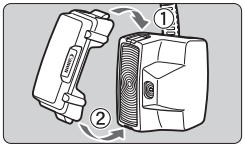
● 手动闪光 （第25页）

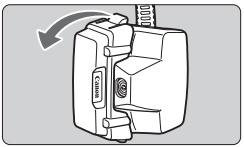


随机提供的附件



如果将随附的柔光罩安装到闪光灯头上进行拍摄，可以在较大区域内散射闪光光线并抑制被摄体上的阴影。



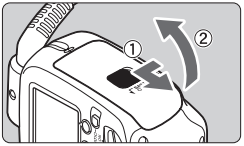


安装柔光罩。

- 如图所示，将柔光罩牢固安装到闪光灯头直到其发出咔嗒声锁定到位。
  可以将柔光罩安装到闪光灯头A或B。
- 取下柔光罩时，按照步骤的相反顺序操作。升起适配器侧面的拆卸翼片，然后将适配器从闪光灯头上取下。

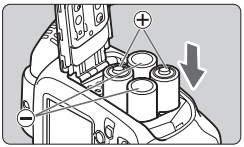
安装电池

安装4节5号（AA/R6）电池作为电源。



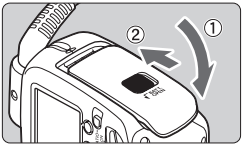
1 打开电池仓盖。

- 如图所示将锁定释放杆滑动到左侧，向下滑动盖，然后打开电池仓盖。



2 安装电池。

- 请确保“+”和“–”电子触点如电池仓内所示朝向正确。
- 电池仓侧表面上的凹槽表示“–”。这将有助于在黑暗处更换电池。



3 关闭电池仓盖。

- 关闭电池仓盖并向上滑动。
- ▶ 当发出咔嗒声到位时，电池仓盖被锁定。

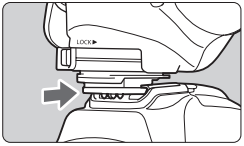
⚠ 注意

- **请勿使用“5号（AA/R6）锂电池”。**
  请注意，在极个别情况下，某些“5号（AA/R6）锂电池”在使用期间可能变得非常热。出于安全原因，请勿使用“5号（AA/R6）锂电池”。
- **当进行连续闪光时，请勿触摸闪光灯单元、电池或电池仓附近的区域。**
  当以较短间隔反复进行连续闪光或造型闪光时，请勿触摸闪光灯单元、电池或电池仓附近的区域。闪光灯单元、电池和电池仓附近的区域可能会变热，并可能因此导致灼伤。
- **使用期间，请勿使产品长时间接触皮肤同一位置。**
  即使并未感觉到产品发热，也可能造成低温接触灼伤，症状包括皮肤红肿和起泡。在高温环境中使用产品时以及对于有血液循环问题或皮肤较不敏感的人士，建议使用三脚架或类似设备。

- 使用碱性电池以外的5号（AA/R6）电池时，因为电池触点的外形不标准，可能会导致接触不良。
- 当使用小型电池CP-E4N（另售）时，还请参阅CP-E4N使用说明书。

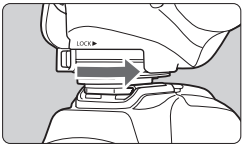
- 当显示<>时，或在回电期间液晶显示屏显示关闭时，请更换新的电池。
- 请使用4节相同品牌的新电池。更换电池时，请同时更换所有4节。
- 也可以使用5号（AA/HR6）镍氢（Ni-MH）电池。

在相机上安装和取下控制单元



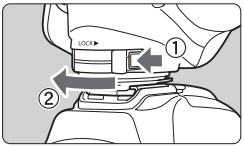
1 安装控制单元。

- 将控制单元固定座完全滑入相机的热靴插座。



2 固定控制单元。

- 向右滑动固定座锁定杆。
- ▶ 锁定杆发出咔嗒声锁定到位时，控制单元被锁定。

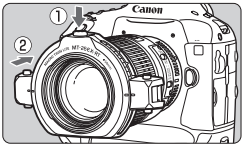


3 取下控制单元。

- 在按锁定释放按钮期间，将锁定杆滑动到左侧并从相机上取下控制单元。

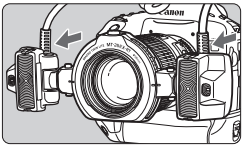
安装或拆卸MT-26EX-RT之前请务必将其关闭。

在镜头上安装和取下闪光灯单元



1 在按住安装环上的释放按钮的同时，将闪光灯单元安装到镜头的前方。

- 令释放按钮朝向上方。
- 确保已牢固安装闪光灯单元。
- 在按住释放按钮的同时取下闪光灯单元。



2 将闪光灯头A和B安装到闪光灯头安装部。

- 将其按入安装脚直到其发出咔嗒声锁定到位。
- 要取下闪光灯头时，按释放杆（第9页）。

- 拍摄时请务必将闪光灯单元安装在镜头上。如果在拍摄期间用手握持闪光灯单元，可能会导致低温烫伤。
- 连续闪光或造型闪光后，请勿立即触摸闪光灯单元或电池。否则可能会导致烫伤。取下闪光灯单元或更换电池之前，确保闪光灯单元已冷却。
- 要旋转安装环时，请务必先按住释放按钮。
- 如果安装在EF180mm f/3.5L Macro USM镜头滤镜螺纹上的微距闪光灯适配器72C卡在上面拧不下来，在不按下释放按钮的状态下，朝着想要取下适配器方向相对镜头转动安装环。
- 无法将本闪光灯单元安装在EF-M28mm f/3.5 Macro IS STM上。

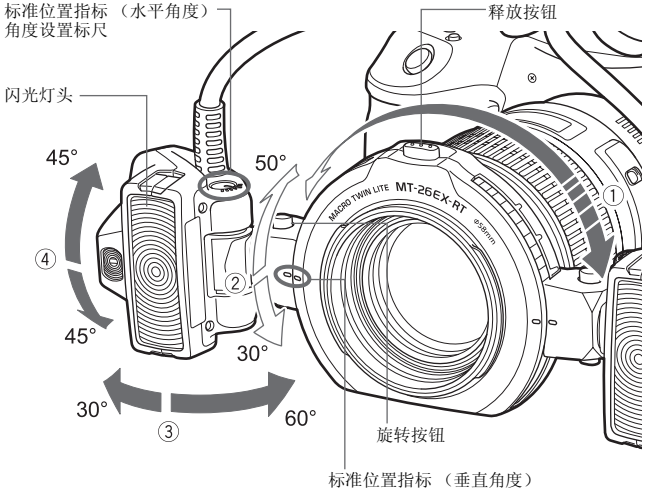
当使用下列镜头时，请在镜头前方（滤镜安装螺纹）安装微距闪光灯适配器（另售），然后安装闪光灯单元。

- EF100mm f/2.8L Macro IS USM：微距闪光灯适配器67
- EF180mm f/3.5L Macro USM：微距闪光灯适配器72C

调节闪光灯单元

闪光灯单元调整范围

可以在以下所示范围内调节MT-26EX-RT的闪光灯单元以匹配镜头和被摄体。



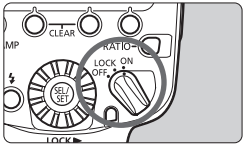
① 要旋转安装环时，请在按住释放按钮的同时旋转。

② 要旋转闪光灯头安装部时，请在按住旋转按钮的同时旋转。

③ 要沿着④的方向旋转闪光灯头时，请直接移动闪光灯头。

- 请勿超出可调节范围调节闪光灯头角度。否则可能导致闪光灯头脱落并从闪光灯头安装部掉下。
- 根据相机和镜头的不同，可调节范围可能会更加有限。

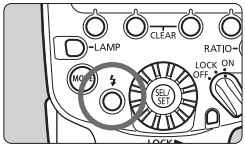
打开电源



1 将电源开关设为<ON>。

▶ 闪光灯开始回电。

▶ 回电期间，在液晶显示屏上显示<CHARGE>。当闪光灯回电结束时，该指示会消失。



2 检查闪光灯是否准备就绪。

- 闪光就绪指示灯的状态从**熄灭变成绿色**（快速闪光就绪），然后**变成红色**（完全充电）。
- 可以按测试闪光按钮（闪光就绪指示灯）进行测试闪光。

快速闪光功能

快速闪光功能可以在闪光就绪指示灯以绿色照亮期间（闪光灯充满电之前）进行闪光摄影。不管相机的驱动模式设置如何，都可以利用快速闪光。尽管闪光输出约为全功率输出的1/2至1/6，但这有助于以较短的闪光间隔进行拍摄。

在手动闪光摄影期间，当闪光输出设为1/4或更低时可以利用此功能。请注意，无法在进行闪光包围曝光时或在无线多重闪光拍摄期间使用快速闪光。

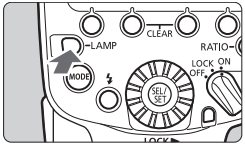
自动关闭电源功能

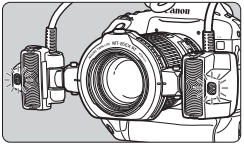
为节省电池电量，电源会在约90秒无操作后自动关闭。要再次打开MT-26EX-RT，半按相机的快门按钮，或者按测试闪光按钮 （闪光就绪指示灯）。
当设定发送器单元进行为无线电传输无线多重闪光拍摄时，自动关闭电源功能大约在5分钟后起效。

锁定功能

通过将电源开关设为<LOCK>，可以关闭闪光灯的按钮和拨盘操作。要避免设定闪光灯功能后意外更改设置，此功能有帮助。
如果操作按钮或拨盘，会在液晶显示屏上显示<LOCKED>。在锁定有效期间，不显示功能按钮1至4上方显示的功能 （如<⚡/C.Fn>和<±/>）。

对焦灯



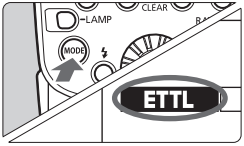


按<LAMP>按钮让对焦灯点亮20秒，使得对焦更容易。再次按该按钮可关闭灯。
当完全按下相机上的快门按钮时，对焦灯自动关闭。

请注意，近距离注视对焦灯可能会导致视力损伤。

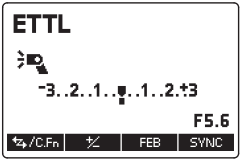
ETTL：全自动闪光摄影

将相机的拍摄模式设为<**P**>（程序自动曝光）或全自动模式时，可以以E-TTL II/E-TTL全自动闪光模式拍摄。



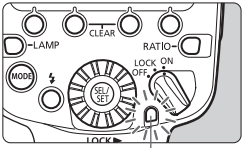
1 将闪光模式设为<ETTL>。

- 按<**MODE**>按钮。
- 转动<◎>，选择<ETTL>，然后按<◉>。
- 检查没有显示<SENDER>。



2 对被摄体对焦。

- 半按快门按钮进行对焦。
- ▶ 在取景器中显示快门速度和光圈值。
- 检查取景器中的<⚡>是否点亮。



闪光曝光确认指示灯

3 拍摄照片。

- 完全按下快门按钮时，闪光灯将闪光并拍摄照片。
- ▶ 如果获得了标准闪光曝光，闪光曝光确认指示灯点亮约3秒。

A:B 设定闪光光比 创意

可以调整闪光灯头A和B之间的闪光光比，或只让其中之一闪光。这会在被摄体上形成阴影，令其更加具有雕塑感。可以1/2档增量设定如下闪光光比：8:1至1:1至1:8（13种设置）。

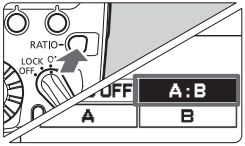
A:B = 1:1

A:B = 4:1

仅A闪光

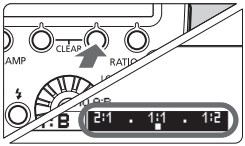
仅B闪光

以A:B闪光光比设置闪光



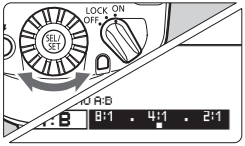
1 设为<A:B>。

- 按<**RATIO**>按钮。
- 转动<◎>，选择<A:B>，然后按<◉>。



2 按<Gr>按钮。

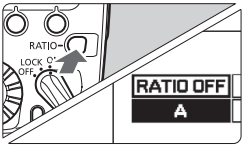
- 按功能按钮3<Gr>。
- ▶ 闪光光比被突出显示。



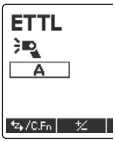
3 设定闪光光比。

- 转动<◎>设定A:B闪光光比，然后按<◉>。

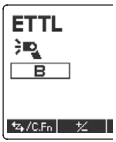
单侧闪光



仅A闪光



仅B闪光



设为<A>或<B>。

- 按<**RATIO**>按钮。
- 转动<◎>，选择<A>或<B>，然后按<◉>。

- 当换算为档数时，闪光光比8:1至1:1至1:8相当于3:1至1:1至1:3（1/2档增量）。
- 闪光光比设置的详情如下。

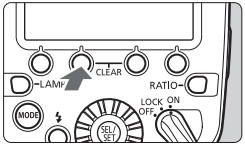
8:1 • 4:1 • 2:1 • 1:1 • 1:2 • 1:4 • 1:8

5.6:1 2.8:1 1.4:1 1:1.4 1:2.8 1:5.6

- 当未显示<A:B>、<A>或<B>时，闪光灯头A和B将以相同闪光输出闪光。
- 当闪光模式设为<**M**>时，请参见第25 – 27页。

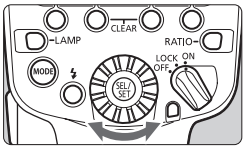
闪光曝光补偿 创意

使用与曝光补偿相似的步骤，可以调整闪光输出。可以在±3档间以1/3档为增量设定闪光曝光补偿量。



1 按<±>按钮。

- 按功能按钮2<±>。
- 也可以通过按<◎>设定补偿量。
- ▶ 显示<⚡>并且闪光曝光补偿量被突出显示。



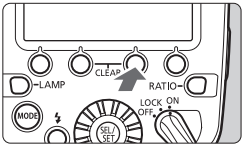
2 设定闪光曝光补偿量。

- 转动<◎>设定闪光曝光补偿量，然后按<◉>。
- ▶ 闪光曝光补偿量被设定。
- “0.3”表示1/3档，“0.7”表示2/3档。
- 要取消闪光曝光补偿时，将补偿量设回到±0。

- 通常，为较亮的被摄体设定增强的曝光补偿，为较暗的被摄体设定减弱的曝光补偿。
- 如果相机的曝光补偿以1/2档为增量设定，闪光曝光补偿将在最大±3范围内以1/2档为增量设定。
- 在闪光灯和相机上均设有闪光曝光补偿时，将会优先闪光灯的设置。

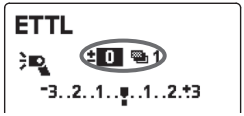
闪光包围曝光 创意

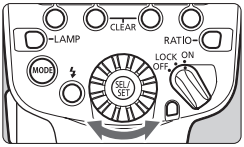
可以在自动改变闪光输出的同时拍摄三张照片。这称为FEB（闪光包围曝光）。可设定的最大范围是±3档，以1/3档为增量。

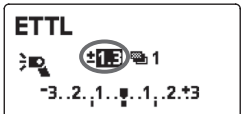


1 按<FEB>按钮。

- 按功能按钮3<FEB>。
- ▶ 显示<⊞>并且闪光包围曝光水平被突出显示。







2 设定闪光包围曝光水平。

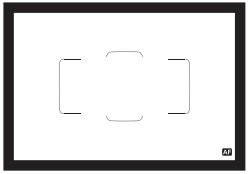
- 转动<◎>设定闪光包围曝光水平，然后按<◉>。
- ▶ 闪光包围曝光水平被设定。
- “0.3”表示1/3档，“0.7”表示2/3档。
- 当与闪光曝光补偿配合使用时，会根据设定的闪光曝光补偿量进行闪光包围曝光拍摄。当闪光包围曝光范围超出±3档时，闪光曝光水平的末端显示<◀>或<▶>。

- 拍摄三张照片后，闪光包围曝光会被自动取消。
- 使用闪光包围曝光拍摄前，建议将相机的驱动模式设为单拍，并检查闪光灯是否已回电。当驱动模式设为连拍时，会在连续拍摄三张照片后自动停止拍摄。
- 可以与闪光曝光补偿或闪光曝光锁一起使用闪光包围曝光。
- 如果相机的曝光补偿以1/2档为增量设定，闪光曝光补偿将在最大±3范围内以1/2档为增量设定。

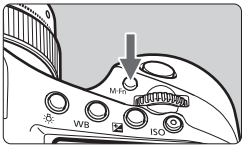
FEL：闪光曝光锁 创意

FE（闪光曝光）锁为被摄体的任意部分锁定正确的闪光曝光设置。

液晶显示屏上显示<**ETTL**>时，按相机的<M-Fn>按钮。对于没有<M-Fn>按钮的相机，按<✱>（自动曝光锁）或<FEL>按钮。



1 对被摄体对焦。



2 按<M-Fn>按钮。

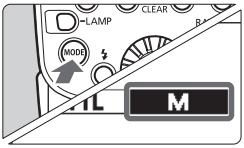
- 在被摄体位于取景器中央的状态下，按相机的<M-Fn>按钮。
- ▶ MT-26EX-RT将会进行预闪，并将被摄体所需的闪光输出保留在内存中。
- ▶ “FEL”将在取景器中显示约0.5秒。
- 每次按<M-Fn>按钮时，闪光灯将进行预闪并将当时所需的新闪光输出保留在内存中。

- 当执行FE（闪光曝光）锁时如果无法获得正确的曝光，<⚡>会在取景器中闪烁。靠近被摄体或放大光圈，并再次执行闪光曝光锁。当使用数码相机时，也可以设定更高的ISO感光度并再次执行闪光曝光锁。
- 如果取景器中的目标被摄体太小，闪光曝光锁可能不会有效。
- 当按EOS M系列相机的<✱>按钮时，会在屏幕中央显示指示闪光测光范围的圆圈。（根据相机型号的不同，还会显示<⚡✱>。）

M：手动闪光 创意

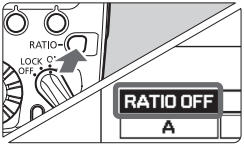
可以在1/1全功率输出至1/512功率的范围内以1/3档为增量设定闪光输出。可以使用三种方法拍摄照片：闪光灯头A和B以相同闪光输出闪光，闪光灯头A和B以不同闪光输出闪光，以及单侧 （仅A或B）闪光。
建议将相机的拍摄模式设置为<**Av**>或<**M**>。另外，请先试拍一张以检查曝光。

闪光灯头A和B以相同闪光输出闪光



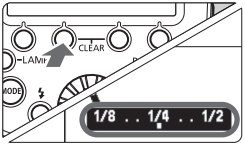
1 将闪光模式设为<**M**>。

- 按<**MODE**>按钮。
- 转动<◎>，选择< M >，然后按<◉>。



2 关闭<**RATIO**>显示。

- 按<**RATIO**>按钮。
- 转动<◎>，选择< RATIO OFF >，然后按<◉>。

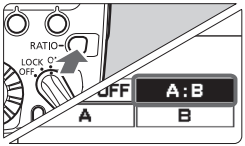


3 设定闪光输出。

- 按功能按钮2< ±/ >或<◉>。
- ▶ 闪光输出光量被突出显示。
- 转动<◎>设定闪光输出，然后按<◉>。

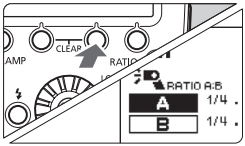
- 如果设定了高速同步，设置范围将为1/1 – 1/64。
- 即使在闪光输出设置相同时，双侧闪光和单侧闪光的闪光指数也不同。

闪光灯头A和B以不同闪光输出闪光



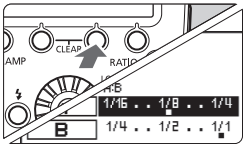
1 设为< A >和< B >。

- 按<**RATIO**>按钮。
- 转动<◎>，选择< A:B >，然后按<◉>。



2 选择闪光灯头。

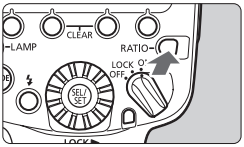
- 按功能按钮3< Gr >或<◉>并转动<◎>以选择闪光灯头A或B。



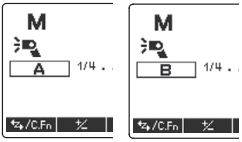
3 设定闪光输出。

- 按功能按钮3< ＊+/- >或<◉>。
- 转动<◎>设定闪光输出，然后按<◉>。
- 重复步骤2和3为闪光灯头A和B设定闪光输出。

单侧闪光

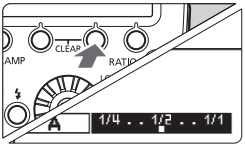


仅A闪光　仅B闪光



1 设定<A>或<B>。

- 按<**RATIO**>按钮。
- 转动<◎>，选择<A>或<B>，然后按<◉>。



2 设定闪光输出。

- 按功能按钮3<±>或<◉>。
- 转动<◎>设定闪光输出，然后按<◉>。

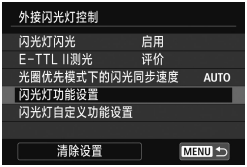
从相机的菜单屏幕进行闪光灯控制

当使用2007年及之后发售的EOS数码相机时，可以从相机的菜单屏幕设定闪光灯功能或自定义功能。
有关相机操作，请参阅相机的使用说明书。

闪光灯功能设置

1 选择［外接闪光灯控制］。

- 选择［外接闪光灯控制］或［闪光灯控制］。



2 选择［闪光灯功能设置］。

- 选择［闪光灯功能设置］或［外接闪光灯功能设置］。
- ▶ 显示设置屏幕。

3 设定功能。

- 根据相机的不同，设置屏幕和显示的项目会有所不同。
- 设定无线功能时，在［闪光灯自定义功能设置］或［外接闪光灯的自定义功能设置］中为C.Fn-15选择［1：接收器A、B和C］。
- 选择项目并设定功能。

示例1

示例2

温度升高导致的闪光灯闪光限制

当以较短间隔反复进行连续闪光或造型闪光时，闪光灯头、电池和电池仓附近的区域的温度可能会升高。

当反复进行闪光时，闪光间隔会在最大约20秒的范围内逐步增加，以避免过热导致闪光灯头劣化和损坏。在该状态下继续反复进行闪光时，闪光灯闪光会自动受到限制。

此外，当闪光灯闪光受限制时，会显示警告图标以表示温度升高，并且闪光间隔 （可进行闪光摄影的间隔）会被自动设为约8秒 （级别1）或约20秒 （级别2）。

温度升高警告

当闪光灯单元的内部温度升高时，以两个级别显示警告。在级别1的状态下反复进行连续闪光时，状态会变为级别2。

显示	级别1 （闪光间隔：约8秒）	级别2 （闪光间隔：约20秒）
图标		
液晶显示屏照明	红色 （点亮）	红色 （闪烁）

连续闪光次数和冷却时间

下表显示到显示警告 （级别1）为止的连续闪光次数和到可以进行普通闪光摄影为止所需的冷却时间 （参考值）。

功能	达到级别1警告前的连续闪光次数 （参考值）	所需间隔时间（参考值）
连续全功率输出闪光 （第8页） 造型闪光	48次或以上	25分或更长

⚠ **注意**

当进行连续闪光时，请勿触摸闪光灯头、电池或电池仓附近的区域。

当以较短间隔反复进行连续闪光或造型闪光时，请勿触摸闪光灯头、电池或电池仓附近的区域。闪光灯头、电池和电池仓附近的区域可能会变热，并可能因此导致灼伤。

- 请勿在闪光灯闪光受限制期间打开或关闭电池仓盖。由于闪光灯闪光限制会被取消，这样做非常危险。
- 即使在不显示级别1警告时，当闪光灯头开始发热时，闪光间隔也会延长。
- 如果显示级别2警告，请让闪光灯冷却至少25分钟。
- 即使在显示级别1警告后停止闪光灯闪光，也可能会显示级别2警告。
- 如果在高温下进行闪光摄影，在闪光次数达到上一页表中列出的闪光次数之前，闪光限制可能会被激活。
- 有关闪光灯闪光次数的注意事项，请参见第8页或第29页。
- 由于温度升高等环境因素，在极少数情况下，MT-26EX-RT可能不闪光。
- 当使用柔光罩时，到显示警告前的连续闪光次数会略微变少。
- 当设定了C.Fn-22-1时，即使闪光灯头的温度升高，液晶显示屏也不会显示红色照明警告。
- 当使用小型电池CP-E4N （另售）时，还请参阅CP-E4N使用说明书。

无线电传输无线功能

■ 允许使用无线电传输无线功能的国家和地区

无线电传输无线功能的使用在某些国家和地区受限制，非法使用可能会受到国家或地方法规的处罚。为了避免违反无线电传输无线功能相关法规，请访问佳能网站查看允许使用的国家和地区。请注意，佳能对于在除此以外的国家和地区使用无线电传输无线功能所导致的问题恕不承担责任，敬请谅解。

■ 型号

MT-26EX-RT：DS401211（包括无线电传输无线模块型号：CH9-1216）

- 如果有下述行为，可能会受到法律制裁。“分解、改造本产品”、“剥离本产品上的认证标签”。
- 请不要在医疗器械或电子设备附近使用本产品。这可能会影响医疗器械或电子设备的操作。
- 本产品有可能受到其他发射电波设备的电波干扰。请尽可能远离这些设备，或划分使用时间等，避免电波干扰地进行使用。

有关电波干扰的注意事项

本设备使用的频率波段，在微波炉等工业、科学、医疗用设备以及各种无线电台（站）中亦被使用。

如本设备对其他设备和各种无线电台（站）等产生了有害干扰，请采取如远离被干扰设备等措施消除干扰后继续使用。

微功率（短距离）无线电设备管理暂行规定

■ 使用频率：2400 - 2483.5MHz

■ 等效全向辐射功率（EIRP）＜＝10mW

■ 频率容限：±75kHz

1. 不得擅自更改发射频率、加大发射功率 （包括额外加装射频功率放大器），不得擅自外接天线或改用其它发射天线；
2. 使用时不得对各种合法的无线电通信业务产生有害干扰；一旦发现有干扰现象时，应立即停止使用，并采取措施消除干扰后方可继续使用；
3. 使用微功率无线电设备，必须忍受各种无线电业务的干扰或工业、科学及医疗应用设备的辐射干扰；
4. 不得在飞机和机场附近使用。

部件名称	有害物质					
	铅（Pb）	汞（Hg）	镉（Cd）	六价铬（Cr（VI））	多溴联苯（PBB）	多溴二苯醚（PBDE）
电气实装部分	×	○	○	○	○	○
金属部件	×	○	○	○	○	○

本表格依据 SJ/T 11364 的规定编制。
○：表示该有害物质在该部件所有均质材料中的含量均在 GB/T 26572 规定的限量要求以下。
×：表示该有害物质至少在该部件的某一均质材料中的含量超出 GB/T 26572 规定的限量要求。

FOR P.R.C. ONLY
本标志适用于在中华人民共和国销售的电子电气产品，标志中央的数字代表产品的环保使用期限。
只要您遵守与本产品相关的安全与使用方面的注意事项，在从生产日期起算的上述年限内，就不会产生环境污染或对人体及财产的严重影响。

标注在设备上的图形符号

⎓ 直流电

请根据当地法规处理废旧电池。

索引

A

A型相机.....2
安全注意事项.....6

B

B型相机.....2
部件名称.....9

C

测试闪光.....17
创意 （创意）标记 4
创意拍摄区 4

D

单侧闪光.....21, 27
电池 13
电源开关.....17
对焦灯 18

E

E-TTLII/E-TTL自动闪光 19

F

附件.....12

J

警告图标.....29

K

快速闪光.....17

L

LOCK.....18

M

M （手动曝光）.....25

P

P （程序自动曝光）.....19

Q

全自动闪光摄影.....19

R

RATIO.....20, 25
热靴..... 14
柔光罩 12

S

闪光包围曝光 23
闪光灯功能设置..... 28
闪光灯控制..... 28
闪光灯闪光限制..... 29
闪光灯头 9
　切换 21, 27
闪光光比控制
　A:B 20
　RATIO按钮 20, 26
闪光间隔 8, 29
闪光就绪指示灯..... 17
闪光模式 11, 19
闪光曝光补偿 22
闪光曝光确认指示灯 19
闪光曝光水平 11, 22
闪光曝光锁 （FEL）..... 24
闪光输出 25
手动闪光 25
　单侧闪光 27
　闪光输出 25
锁定功能 18

T

套 12

W

微距闪光灯适配器 15
温度升高 29

Y

液晶显示屏 11

Z

正在回电 17
自动关闭电源 18

Canon

原产地：请参照保修卡、产品包装箱或产品机身上的标示

本使用说明书中的说明为2021年1月时的内容。 有关与此日期后推出的产品的兼容性信息，请与佳能 （中国）热线中心联系。有关最新版本的使用说明书请参阅佳能 （中国）官方网站（www.canon.com.cn）。 佳能 （中国）热线中心电话：4006-222666 （仅支付市话费且支持手机拨打，香港、澳门及台湾地区除外）

修订日期：2021.01.01

Canon

MACRO TWIN LITE
MT-26EX-RT

基本操作指南

本文件是 “基本操作指南”，描述閃光攝影的基本操作與程序。若需要有關本文件中未描述的功能的詳細資訊，或者其他詳細資訊，請從佳能網站下載並閱讀 “MT-26EX-RT使用說明書”（PDF檔案）（第3頁）。

繁體中文

引言

佳能微距雙邊閃光燈MT-26EX-RT是一款用來以兼容E-TTL II/E-TTL自動閃光系統的佳能EOS相機拍攝特寫的閃光燈。

開始拍攝之前，務必要閱讀下列資料

為了避免劣質相片與意外，請先閱讀「安全指示」（第6-7頁）。此外，請仔細閱讀本說明書，以確保您能正確地使用本產品。

閱讀此使用說明書的同時，也請參考相機的使用說明書

使用本產品之前，請閱讀此使用說明書及相機的使用說明書，以熟悉其操作。也務必要好好保存本說明書，以便在需要時能再度參考。

使用MT-26EX-RT及相機

- 搭配EOS數碼相機（A型相機）使用
  您可以像使用相機的內置閃光燈一樣，以自動閃光控制用MT-26EX-RT進行輕鬆的微距閃光拍攝。
- 搭配EOS菲林型相機使用
  - 具有E-TTL II/E-TTL自動閃光測光系統的EOS相機（A型相機）
    您可以像使用相機的內置閃光燈一樣，以自動閃光控制用MT-26EX-RT進行輕鬆的微距閃光拍攝。
  - 具有TTL自動閃光測光系統的EOS相機（B型相機）
    請參考使用說明書（第3頁）。

* 本使用說明書假設MT-26EX-RT是與A型相機搭配使用。

使用連續閃光時的注意事項

在使用閃光燈進行連拍、進行多支閃光燈拍攝、造型閃光等期間，閃光燈將重複閃光。有些人可能會因連續閃光（包括從色彩鮮艷的牆壁等所反射的光）對視覺的過度刺激而引發癲癇發作。如果出現任何癥狀，請立即停止使用閃光燈。

使用說明書

基本操作指南
小冊子是基本操作指南。
更詳細的使用說明書（PDF檔案）可以從佳能網站下載。

下載與閱讀使用說明書（PDF檔案）

1 下載使用說明書（PDF檔案）。

- 連線到網際網路並進入下列佳能網站。

https://cam.start.canon/

2 閱讀使用說明書（PDF檔案）。

- 按兩下下載的使用說明書（PDF檔案）加以開啟。
- 若要閱讀使用說明書（PDF檔案），必須要有Adobe Acrobat Reader DC（建議使用最新的版本）之類的Adobe PDF閱讀軟體。
- Adobe Acrobat Reader DC可以從網際網路上免費下載。
- 若要學習如何使用PDF閱讀軟體，請參考軟體的「說明」部分。

本說明書中使用的慣例

本說明書圖示

◎ ：表示選擇轉盤。

⊙ ：表示選擇/設定按鈕。

（第**頁）：詳細資訊的參考頁碼。

❗ ：避免拍攝發生問題的警告。

📝 ：補充資訊。

☆ ：☆顯示於頁面標題右上角，表示相機拍攝模式設定爲<**P**/**Tv**/**Av**/**M**/B快門（B）>（創意拍攝區模式）時執行的功能。

基本假設

- 操作程序假設MT-26EX-RT已經裝在相機上，而且都已經開啓。
- 內文中用於按鈕、轉盤與符號的圖示和MT-26EX-RT與相機上的圖示一樣。
- 設定功能時執行的選擇操作基本上是描述以轉動<◎>的方式選擇一個功能。
- <↩>顯示於功能按鈕4的位置時，按<↩>可以回到上一個畫面。
- 操作程序假設MT-26EX-RT的自訂功能與個人功能，以及相機的選單與自訂功能皆爲其預設設定。
- 所有數字（例如閃光的次數）都以使用4顆AA/LR6鹼性電池與佳能測試標準爲基礎。
- 作業程序假設使用的是微距鏡頭。

目錄

引言 2
使用說明書 3
本說明書中使用的慣例 4
安全指示 6
部件名稱 8
安裝電池 12
將控制器裝上相機與取下來 13
在鏡頭上安裝與取下閃光燈 14
調整閃光燈 15
開啓電源 16
ETTL：全自動閃光攝影 18
A:B 設定閃光率 19
閃燈曝光補償 21
閃燈包圍曝光（FEB） 22
FEL：閃燈曝光鎖 23
M：手動閃光 24
從相機的選單畫面進行閃光燈控制 27
因爲溫度增加而限制閃光 28
無線電傳送無線功能 30
索引 33

安全指示

請確定已閱讀這些指示，以確保本產品操作安全。
請遵循這些指示，以避免令操作者及他人受傷。

⚠ 警告： 表示有導致嚴重傷亡或死亡的風險。

- 請將本產品放置在幼童無法觸碰的地方。

掛帶或繩索纏繞脖子可能會導致窒息。
如吞下電池，會造成危險。如發生誤吞的情況，請立即尋求醫療協助。

- 使用本產品時，請只使用本使用說明書中所指定的電源。
- 請勿拆開或改裝本產品。
- 請避免讓本產品受到強烈撞擊或震盪。
- 請勿觸碰任何外露的內部零件。
- 如本產品有任何異常如冒煙或發出異味，請停止使用本產品。
- 請勿使用有機溶劑，如酒精、苯或油漆稀釋劑來清潔本產品。
- 請勿弄濕本產品。請勿讓任何異物或液體進入本產品。
- 請勿在可能有易燃氣體的地方使用本產品，

這可能會導致觸電、爆炸或火警。

- 使用市面有售的電池或提供的電池組時，請遵守下列指示。
  - 電池/電池組只可在指定產品上使用。
  - 請勿將電池加熱或直接置於火中。
  - 請勿使用非認可的電池充電器爲電池/電池組充電。
  - 請勿讓端子沾上污漬，或接觸到金屬扣針或其他金屬物件。
  - 請勿使用漏滲的電池/電池組。
  - 丟棄電池/電池組時，請以膠帶或其他方法包裹端子，讓其絕緣，

這可能會導致觸電、爆炸或火警。
如電池/電池組的液體洩漏，並接觸到皮膚或衣物，請立刻用清水向接觸處沖洗。如接觸到眼睛，請立即用大量清水沖洗，並尋求醫療協助。

- 使用本產品時，請勿讓產品長時間接觸皮膚的同一個位置，

即使不感受到產品存熱，但仍可能會造成低溫灼傷，包括皮膚泛紅及起水疱。在炎熱的環境下、又或如使用者有血液循環問題或敏感皮膚，請使用三腳架或其他類似的器材。

● 在禁止使用本產品的地方，請務必跟從指示關閉本產品，
不遵從可能會因電磁波的影響，導致其他器材發生故障，甚至造成意外。

● 請遵守以下安全事項，以免造成火災、過熱、化學品洩漏、爆炸及觸電事故：
  • 請正確地插入電池正負兩端。

● 請勿使用閃光燈拍攝正在駕駛汽車的司機或其他車輛，
否則可能引起意外。

● 請勿在多塵或潮濕的地方使用本器材或將其存放在這些地方。
這樣可避免引起火災、過熱、觸電及灼傷。

⚠ 小心： 表示有受傷的風險。

● 切勿在近處使用閃光燈。
這可能會損害眼睛。

● 閃光燈啓動時會產生高溫。拍攝時，請讓手指、身體的其他部份或物件遠離閃光燈。
這可能會導致燒傷或造成閃光燈故障。

● 請勿將本產品置於極高溫或低溫的地方。
本產品可能會變得極熱/冷，在被觸碰時會導致燒傷或受傷。

● 請勿觸碰本產品內部的任何零件。
這碰可能會導致受傷。

● 長時間不使用本產品時，務必要取出電池之後再存放。
這是爲了防止故障或腐蝕。

● 連續閃光之後更換電池時要小心。
電池可能很燙，可能會造成皮膚燙傷。

發出連續閃光的警告

● 爲了避免閃光燈因爲過熱而劣化和受損，請將全功率輸出的連續閃光限制在20次或者更少次。連續閃光20次之後，要休息至少10分鐘。

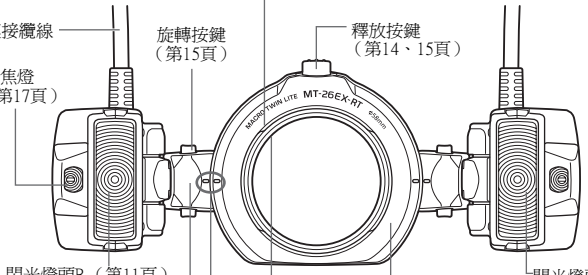
● 如果連續閃光48次之後，又再度以很短的間隔讓閃光燈反覆閃光，安全功能可能會啓動並限制閃光燈閃光。閃光燈有閃光限制時，閃光間隔時間會自動設定爲約8-20秒鐘。如果發生這種情形，請休息至少25分鐘。

● 詳細資訊請參閱第28頁上的「因爲溫度增加而限制閃光」。

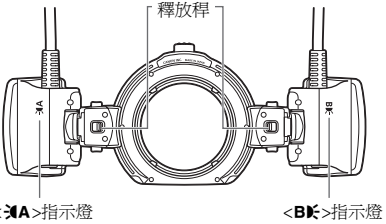
部件名稱

閃光燈

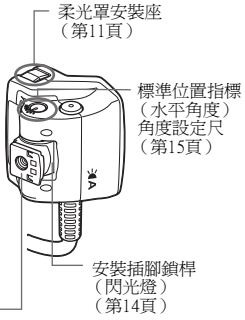
閃光燈



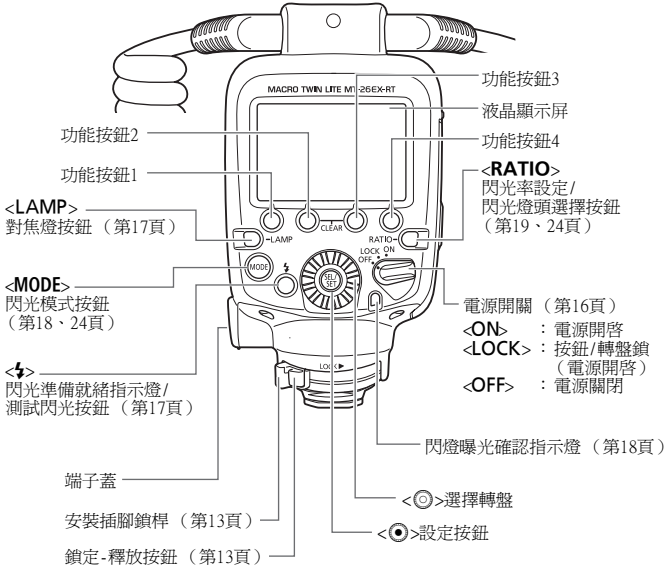
閃光燈背面

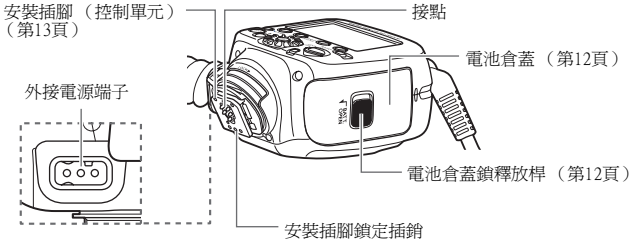


閃光燈頭側面與底部



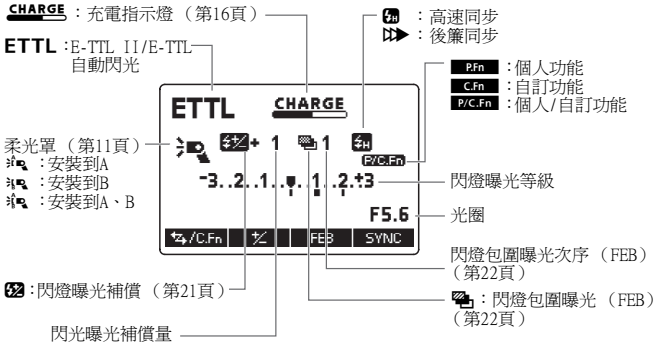
控制單元

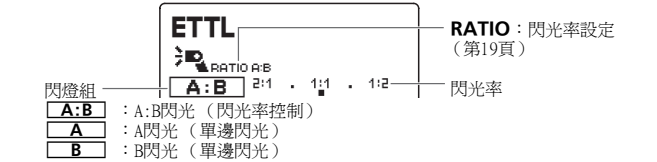

MACRO TWIN LITE MT-26EX-RT
功能按鈕3
液晶顯示屏
功能按鈕2
功能按鈕4
功能按鈕1
<RATIO>
閃光率設定/
閃光燈頭選擇按鈕
（第19、24頁）
<LAMP>
對焦燈按鈕（第17頁）
CLEAR
LAMP
RATIO
LOCK ON
OFF
MODE
<MODE>
閃光模式按鈕
（第18、24頁）
電源開關（第16頁）
<ON>：電源開啓
<LOCK>：按鈕/轉盤鎖
（電源開啓）
<OFF>：電源關閉
<⚡>
閃光準備就緒指示燈/
測試閃光按鈕（第17頁）
閃燈曝光確認指示燈（第18頁）
端子蓋
<◎>選擇轉盤
安裝插腳鎖桿（第13頁）
<◉>設定按鈕
鎖定-釋放按鈕（第13頁）


安裝插腳（控制單元）
（第13頁）
接點
電池倉蓋（第12頁）
外接電源端子
電池倉蓋鎖釋放桿（第12頁）
安裝插腳鎖定插銷

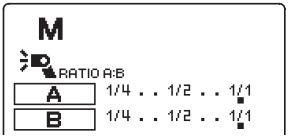
液晶顯示屏

● E-TTL II/E-TTL自動閃光（第18頁）

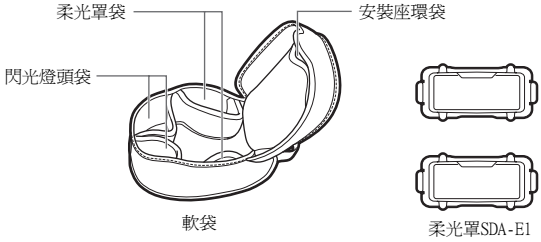




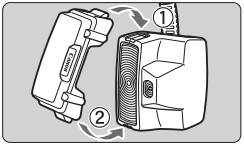
● 手動閃光（第24頁）



提供的配件

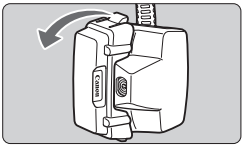


如果您將隨附的柔光罩安裝到閃光燈頭上進行拍攝，可以將閃光的光線散佈到很大的區域，並抑制主體上的陰影。



安裝柔光罩。

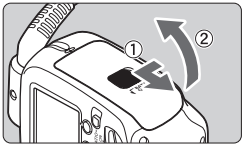
- 將柔光罩牢靠地裝到閃光燈頭上，直到卡入定位爲止，如圖所示。
  柔光罩可以安裝到閃光燈頭A或B上。



- 取下柔光罩時，請按照相反的順序進行。將轉接器側面的拆卸舌片拉起來，然後將轉接器從閃光燈頭取下來。

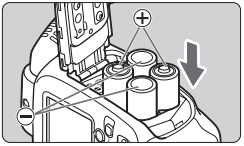
安裝電池

安裝四顆AA/R6電池作爲電源。



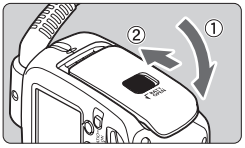
1 打開電池倉蓋。

- 如圖所示，將鎖定釋放桿往左滑動，將蓋子往下滑動，然後打開電池倉蓋。



2 安裝電池。

- 請確定「+」與「-」的電氣接點如電池倉內所示的方向正確擺放。
- 電池倉側邊表面上的溝槽代表「-」。這點在黑暗的地方更換電池時很方便。



3 關上電池倉蓋。

- 關上電池倉蓋並將其往上推。
- ▶ 卡入定位時，電池倉蓋就會被鎖定。

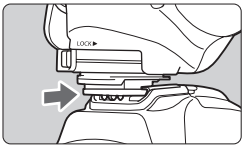
⚠ 注意

- 請勿使用「AA/R6鋰電池」。
  請注意，在極爲罕見的情況下，某些「AA/R6鋰電池」會在使用時變得非常熱。爲了安全的緣故，請不要使用「AA/R6鋰電池」。
- 進行連續閃光時，不要觸摸閃光燈、電池或電池倉附近的區域。
  以很短的間隔反覆進行連續閃光或造型閃光時，不要觸摸閃光燈、電池或電池倉附近的區域。閃光燈、電池或電池倉附近的區域可能會變得很燙，會有燙傷的危險。
- 使用本產品時，請勿讓產品長時間接觸皮膚的同一個位置。
  即使不感受到產品存熱，但仍可能會造成低溫灼傷，包括皮膚泛紅及起水疱。在炎熱的環境下、又或如使用者有血液循環問題或敏感皮膚，請使用三腳架或其他類似的器材。

- 使用非鹼性電池的AA/LR6電池，可能會因電池接點的形狀未標準化而導致接觸失敗。
- 使用小型電池CP-E4N（另售）時，另請參考CP-E4N使用說明書。

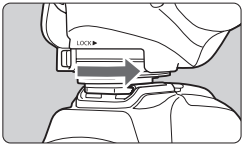
- <⊘>顯示出來時，或者液晶顯示屏的顯示在充電中關閉時，請將電池更換爲新電池。
- 請使用四顆廠牌相同的全新電池。更換電池時，請同時更換四顆。
- 您也可以使用AA/HR6鎳氫（Ni-MH）電池。

將控制器裝上相機與取下來



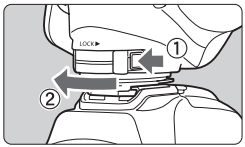
1 裝上控制器。

- 將控制器的安裝插腳完全插入相機的熱靴。



2 將控制器固定好。

- 將安裝插腳鎖桿向右推。
- ▶ 鎖桿卡入定位時即會鎖上。

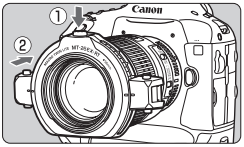


3 取下控制器。

- 按住鎖定-釋放按鈕，再將鎖桿推至左側即可將控制器從相機取出來。

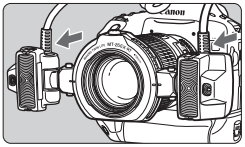
請先關閉MT-26EX-RT，再安裝或取出。

在鏡頭上安裝與取下閃光燈



1 按下安裝環上釋放按鍵的同時，將閃光燈單元安裝到鏡頭前方。

- 將釋放按鍵朝向頂部。
- 確認閃光燈單元已經牢靠的安裝好。
- 壓下釋放按鍵時將閃光燈單元取下來。



2 將閃光燈頭A與B安裝到閃光燈頭安裝座上。

- 將它們壓入安裝插腳，直到卡入定位爲止。
- 若要取下閃光燈頭，按釋放桿（第8頁）。

- 拍攝時務必要將閃光燈安裝在鏡頭上。拍攝時將閃光燈握在手中可能會造成低溫灼傷。
- 進行連續閃光或造型閃光之後，不要立即接觸閃光燈或電池。觸摸它們可能會造成灼傷。取下閃光燈或更換電池之前，請確認閃光燈已經冷卻。
- 若要轉動安裝環，務必要先按下釋放按鍵。
- 如果微距閃光燈轉接器72C旋入EF180mm f/3.5L Macro USM鏡頭濾鏡螺紋後卡住不能旋出，請不要按釋放按鍵，將安裝環朝您要的方向對著鏡頭轉動，以取下轉接器。
- 閃光燈不能安裝在EF-M28mm f/3.5 Macro IS STM上。

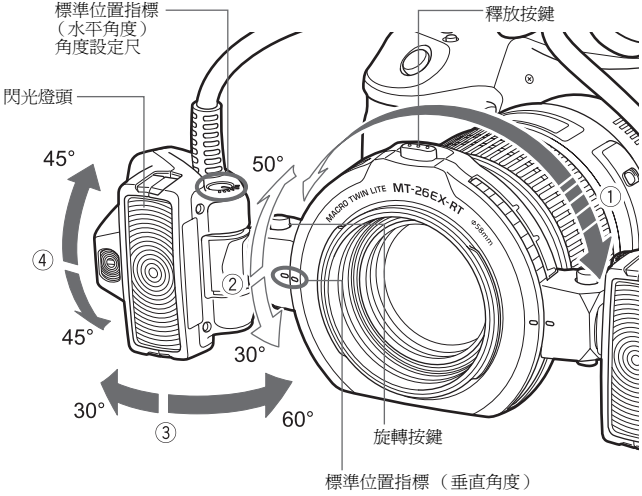
使用下列鏡頭時，將微距閃光燈轉接器（另售）安裝到鏡頭（濾鏡安裝螺紋）前面，然後安裝閃光燈單元。

- EF100mm f/2.8L Macro IS USM：微距閃光燈轉接器67
- EF180mm f/3.5L Macro USM：微距閃光燈轉接器72C

調整閃光燈

閃光燈調整範圍

MT-26EX-RT的閃光燈可以在下列範圍內配合鏡頭與主體進行調整。



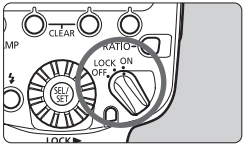
①若要轉動安裝環，請在按住釋放按鍵時加以轉動。

②若要轉動閃光燈頭安裝座，請在按住旋轉按鈕時加以轉動。

③若要將閃光燈頭往④方向轉動，請直接移動閃光燈頭。

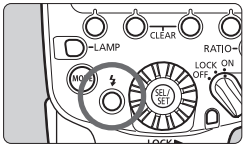
- 調整閃光燈頭角度時請勿超出可調整範圍。這樣做可能會使得閃光燈頭脫落而從閃光燈頭安裝座上掉下來。
- 可調整範圍可能因爲相機與鏡頭而進一步受限。

開啓電源



1 將電源開關設定爲<ON>（開）。

- ▶ 閃光燈開始充電。
- ▶ 充電時，<CHARGE>會顯示於液晶顯示屏上。閃光燈充電完成時，此指示會消失。



2 確認閃光燈已準備妥當。

- 閃光準備就緒指示燈的狀態會按照從關到綠燈（快速閃光備妥）到紅燈（已經充滿電）的順序改變。
- 您可以按測試閃光按鈕（閃光準備就緒指示燈）進行測試閃光。

快速閃光功能

快速閃光功能可以在閃光準備就緒指示燈亮綠燈（在閃光燈充滿電之前）時進行閃光拍攝。不論相機的的驅動模式設定如何，都可以使用快速閃光。閃燈輸出約爲全功率輸出的1/2至1/6，但是在以較短閃光間隔拍攝時很有用。

進行手動閃光拍攝時，這個功能可用於閃燈輸出設定爲1/4或更小時。請注意，您不能用閃燈包圍曝光（FEB）或者在進行無線多支閃光燈拍攝時使用快速閃光。

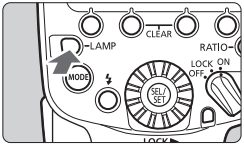
自動關閉電源功能

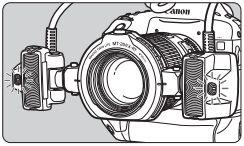
為節省電池的電力，電源會在相機閒置約90秒後自動關閉。若要再度開啟MT-26EX-RT電源，請將相機快門按鈕按下一半，或者按測試閃光按鈕（閃光準備就緒指示燈）。
設定為無線電傳送無線多支閃光燈拍攝中的傳送單元時，自動關閉電源生效的時間約為5分鐘。

鎖定功能

將電源開關設定至<LOCK>，可以停用閃光燈的按鈕與轉盤操作。要防止閃光功能在設定後被意外變更時，這個功能會很有用。
如果您操作按鈕或轉盤，<LOCKED>會顯示在液晶顯示屏上。鎖定啟用時，顯示於功能按鈕1至4上方的功能如<⚡/C.Fn>與<⚡>不會顯示出來。

對焦燈



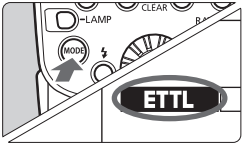


按<LAMP>按鈕將對焦燈點亮20秒鐘，以便於對焦。再按下按鈕可關閉對焦燈。當您完全按下相機上的快門按鈕時，對焦燈會自動關閉。

請注意，注視對焦燈可能會造成視覺損傷。

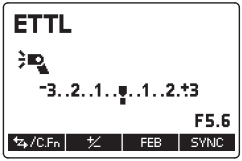
ETTL：全自動閃光攝影

當您將相機拍攝模式設定為<**P**>（程式自動曝光）或全自動模式時，即可使用E-TTL II/E-TTL全自動閃光模式進行拍攝。



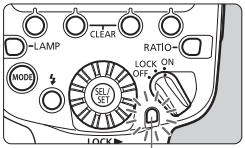
1 將閃光模式設定為<**ETTL**>。

- 按<**MODE**>按鈕。
- 轉動<◎>以選擇<ETTL>，然後按<◉>。
- 確認<SENDER>沒有顯示出來。



2 向拍攝主體對焦。

- 半按快門按鈕進行對焦。
- ▶ 快門速度與光圈會顯示於觀景器中。
- 檢查觀景器中的<⚡>是否亮起。



閃燈曝光確認指示燈

3 拍攝照片。

- 將快門按鈕完全按下時會發出閃光，且完成照片的拍攝。
- ▶ 如果能得到標準的閃燈曝光，閃燈曝光確認指示燈會點亮約3秒鐘。

A:B 設定閃光率☆

您可以調整閃光燈頭A與B之間的閃光率，或者只讓其中之一閃光。這樣可以在主體上創造陰影，以賦予更強烈的雕塑感。閃光率可以用半級爲增量設定如下：8:1至1:1至1:8（13種設定）。

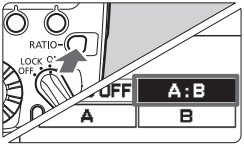
A:B = 1:1

A:B = 4:1

只讓A閃光

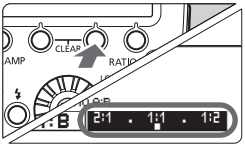
只讓B閃光

設定A:B閃光率後閃光



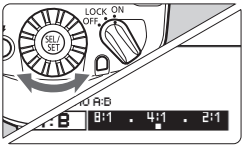
1 設定爲< A:B >。

- 按<**RATIO**>按鈕。
- 轉動<◎>以選擇< A:B >，然後按<◉>。



2 按< Gr >按鈕。

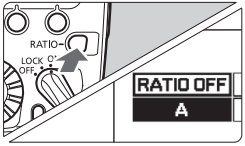
- 按功能按鈕3< Gr >。
- ▶ 閃光率會以高亮度顯示。



3 設定閃光率。

- 轉動<◎>以設定A:B閃光率，然後按<◉>。

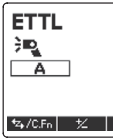
單邊閃光



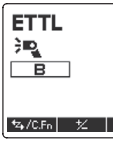
設定爲<A>或<B>。

- 按<**RATIO**>按鈕。
- 轉動<◎>以選擇<A>或<B>，然後按<◉>。

只讓A閃光



只讓B閃光



- 換算成級數時，閃光率8:1至1:1至1:8相當於3:1至1:1至1:3（以1/2級爲增量）。
- 閃光率設定的詳細資訊如下。

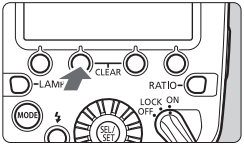
8:1 • 4:1 • 2:1 • 1:1 • 1:2 • 1:4 • 1:8

5.6:1 2.8:1 1.4:1 1:1.4 1:2.8 1:5.6

- 當<A:B>、<A>或<B>沒有顯示出來時，閃光燈頭A與B會以相同的閃燈輸出閃光。
- 當閃光模式設定爲<**M**>時，請參閱第24-26頁。

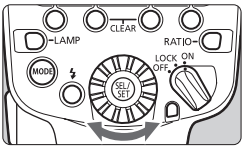
閃燈曝光補償☆

您可以調整閃燈輸出，程序與曝光補償類似。可在±3級的範圍內，以1/3級的增量設定閃燈曝光補償量。



1 按<±>按鈕。

- 按功能按鈕2<±>。
- 您也可以按<◎>以設定量。
- ▶ <⚡>會顯示出來，而且閃燈曝光補償量會以高亮度顯示。



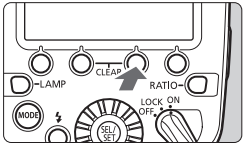
2 設定閃燈曝光補償量。

- 轉動<◎>以設定閃燈曝光補償量，然後按<◉>。
- ▶ 如此即已設好閃燈曝光補償量。
- 「0.3」表示1/3級，而「0.7」則表示2/3級。
- 若要取消閃燈曝光補償，將補償量恢復爲±0。

- 一般來說，較亮的拍攝主體要設定較高的曝光補償，而較暗的拍攝主體則要設定較低的曝光補償。
- 如果相機的曝光補償設定爲1/2級增量，則閃燈曝光補償會以1/2級爲增量，最多可達±3級。
- 閃光燈和相機上都有設定閃燈曝光補償時，會以閃光燈的設定優先。

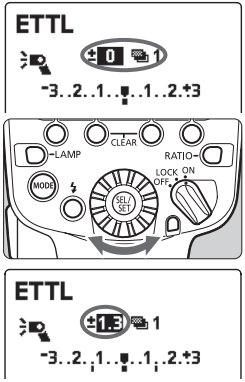
閃燈包圍曝光（FEB）☆

您可以在自動變更閃燈輸出的同時拍攝三張照片。這叫做FEB（閃燈包圍曝光）。可以設定的範圍高達±3級（以1/3級爲增量）。



1 按<FEB>按鈕。

- 按功能按鈕3<FEB>。
- ▶ <>會顯示出來，而且閃燈包圍曝光（FEB）等級會以高亮度顯示。



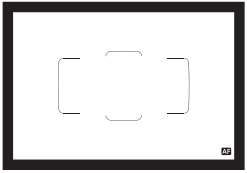
2 設定閃燈包圍曝光（FEB）等級。

- 轉動<>以設定閃燈包圍曝光（FEB）等級，然後按<>。
- ▶ 閃燈包圍曝光（FEB）等級設定完成。
- 「0.3」表示1/3級，而「0.7」則表示2/3級。
- 和閃燈曝光補償一起使用時，閃燈包圍曝光（FEB）拍攝會根據設定的閃燈曝光補償量執行。閃燈包圍曝光（FEB）範圍超過±3級時，閃燈曝光等級末端會顯示<◀>或<▶>。

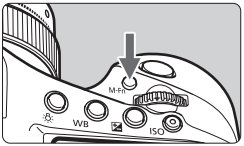
- 拍完三張之後，會自動取消閃燈包圍曝光（FEB）。
- 以閃燈包圍曝光（FEB）拍攝之前，建議將相機的驅動模式設定爲單張拍攝，並確認閃光燈已經回電。驅動模式設定爲連續拍攝時，會在連拍三張之後自動停止拍攝。
- 您可以將閃燈包圍曝光（FEB）與閃燈曝光補償或閃燈曝光鎖一起使用。
- 如果相機的曝光補償設定爲1/2級增量，則閃燈曝光補償會以1/2級爲增量，最多可達±3級。

FEL：閃燈曝光鎖☆

FE（閃燈曝光）鎖可鎖定拍攝主體任何部分的正確閃燈曝光設定。<**ETTL**>顯示於液晶顯示屏上時，按相機的<M-Fn>按鈕。在沒有<M-Fn>按鈕的相機上，請按<✱>（自動曝光鎖）或<FEL>按鈕。



1 向拍攝主體對焦。



2 按下<M-Fn>按鈕。

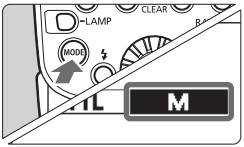
- 將拍攝主體擺在觀景器中央，按相機的<M-Fn>按鈕。
- ▶ MT-26EX-RT會先發出預閃，並將拍攝主體所需的閃燈輸出保留在記憶體中。
- ▶「**FEL**」會在觀景窗中顯示約0.5秒。
- 每次您按<M-Fn>按鈕時都會發出預閃，並將當時需要的新閃燈輸出保留在記憶體中。

- 如果進行閃燈曝光鎖定時無法得到正確的曝光，<⚡>會在觀景器中閃爍。請更靠近拍攝主體或開大光圈，然後再次操作閃燈曝光鎖。使用數碼相機時，您也可以設定較高的ISO感光度，然後再使用閃燈曝光鎖。
- 如果觀景器中的目標拍攝主體太小，閃燈曝光鎖的效果可能不太好。
- 當您按EOS M系列相機的 <✱> 按鈕時，畫面中央會顯示一個表示閃光測光範圍的圓圈。（視相機型號而定，<⚡*> 也會顯示出來。）

M：手動閃光 ☆

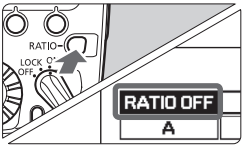
您可以用1/3級爲增量，在1/1全功率至1/512功率的範圍內設定閃燈輸出。您可以用三種方式拍照：讓閃光燈頭A與B以相同的閃燈輸出閃光，讓閃光燈頭A與B以不同的閃燈輸出閃光，以及單邊（只有A或B）閃光。建議將相機拍攝模式設定爲<**Av**>或<**M**>。此外，要先進行試拍以檢查曝光。

讓閃光燈頭A與B以相同的閃燈輸出閃光



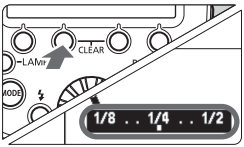
1 將閃光模式設定爲<**M**>。

- 按<**MODE**>按鈕。
- 轉動<◎>以選擇< M >，然後按<◉>。



2 關閉<**RATIO**> 顯示。

- 按<**RATIO**>按鈕。
- 轉動<◎>以選擇< RATIO OFF >，然後按<◉>。

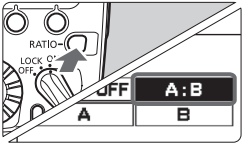


3 設定閃燈輸出。

- 按功能按鈕2< ⅟ >或<◉>。
- ▶ 閃燈輸出等級會以高亮度顯示。
- 轉動<◎>以設定閃燈輸出，然後按<◉>。

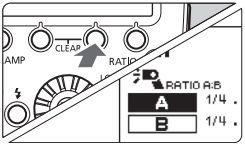
- 如果設定高速同步，設定範圍將會是1/1-1/64。
- 即使閃光輸出設定一樣時，雙邊閃光與單邊閃光之間的指數也會不一樣。

讓閃光燈頭A與B以不同的閃燈輸出閃光



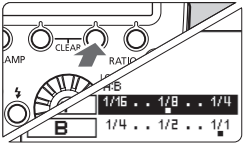
1 設定爲< A >與< B >。

- 按<**RATIO**>按鈕。
- 轉動<◎>以選擇< A:B >，然後按<◉>。



2 選擇一個閃光燈頭。

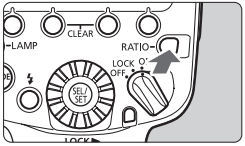
- 按功能按鈕3< Gr >或<◉>並轉動<◎>以選擇閃光燈頭A或B。



3 設定閃燈輸出。

- 按功能按鈕3< ＊⁄ >或<◉>。
- 轉動<◎>以設定閃燈輸出，然後按<◉>。
- 重複步驟2與3以設定閃光燈頭A或B的閃燈輸出。

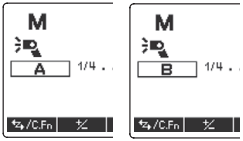
單邊閃光

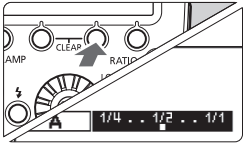


1 設定爲< A >或< B >。

- 按<**RATIO**>按鈕。
- 轉動<◎>以選擇< A >或< B >，然後按<◉>。

只讓A閃光　只讓B閃光





2 設定閃燈輸出。

- 按功能按鈕3< ± >或<◉>。
- 轉動<◎>以設定閃燈輸出，然後按<◉>。

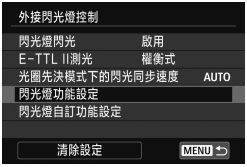
從相機的選單畫面進行閃光燈控制

使用2007年以及其後上市的EOS數碼相機時，可以從相機選單畫面設定閃光燈功能或自訂功能。
關於相機的操作，請參閱相機的使用說明書。

閃光燈功能設定

1 選擇[外接閃光燈控制]。

- 選擇[外接閃光燈控制]或[閃光燈控制]。



2 選擇[閃光燈功能設定]。

- 選擇[閃光燈功能設定]或[外接閃光燈功能設定]。
- ▶ 設定畫面會顯示出來。

3 設定功能。

- 顯示的設定畫面與項目會因為相機而異。
- 設定無線功能時，要為[閃光燈自訂功能設定]或[外接閃光燈自訂功能設定]中的C.Fn-15選取[1：接收單元A、B和C]。
- 選擇一個選項並設定功能。

範例1

範例2

因爲溫度增加而限制閃光

以很短的間隔重複進行連續閃光或造型閃光時，閃光燈頭、電池與電池倉附近區域的溫度可能會增加。
反覆進行閃光時，閃光間隔會在最高約20秒的範圍內逐步增加，以避免閃光燈頭因爲過熱而劣化或損壞。在這種狀態下繼續反複閃光時，閃光燈的閃光會自動受限。
而且，閃光受限時，會顯示警告圖示以表示溫度增加，而且閃光間隔（可以進行閃光攝影的時間）會自動設定爲約8秒鐘（等級1）或約20秒鐘（等級2）。

溫度增加警告

當閃光燈內部溫度增加時，會以兩個等級顯示警告。在等級1的狀態中繼續反覆閃光時，狀態會變成等級2。

顯示	等級1（閃光間隔：約8秒）	等級2（閃光間隔：約20秒）
圖示		
液晶顯示屏照明	紅色（點亮）	紅色（閃爍）

連續閃光次數與休息時間

下表顯示的是警告（等級1）出現前的連續閃光次數，以及可以執行正常閃光攝影前所需的休息時間（原則上）。

功能	達到1級警告前的連續閃光次數（原則上）	需要的間隔時間（原則上）
連續全功率輸出閃光（第7頁） 造型閃光	48次或以上	25分鐘或以上

⚠ 注意

進行連續閃光時，不要觸摸閃光燈頭、電池或電池倉附近的區域。
以很短的間隔反覆進行連續閃光或造型閃光時，不要觸摸閃光燈頭、電池或電池倉附近的區域。閃光燈頭、電池或電池倉附近的區域可能會變得很燙，會有燙傷的危險。

- 不要在閃光受限時打開或關上電池倉蓋。這樣做非常危險，因爲閃光限制會被取消。
- 即使1級警告沒有出現，閃光間隔也會因爲閃光燈頭熱度開始上升而延長。
- 如果出現2級警告，請至少休息25分鐘。
- 即使在1級警告顯示出來之後停止讓閃燈閃光，2級警告也可能會顯示出來。
- 如果在高溫時執行閃光攝影，閃光限制可能會在達到前一頁表列的閃光次數前就啓動。
- 關於閃光燈閃光次數的警告，請參閱第7頁或第28頁。
- MT-26EX-RT可能會因爲很罕見的環境因素如溫度上升而不閃光。
- 如果使用柔光罩，警告出現前的連續閃光次數會變得略少一些。
- 設定C.Fn-22-1時，即使閃光燈頭的溫度上升，也不會以液晶顯示屏的紅燈顯示警告。
- 使用小型電池CP-E4N（另售）時，另請參考CP-E4N使用說明書。

無線電傳送無線功能

■ 允許使用無線電傳送無線功能的國家與地區

有些國家與地區限制使用無線電傳送無線功能，根據國家或地區的法規，非法使用可能會受到懲罰。爲了避免違反無線電傳送無線功能法規，請造訪佳能網站查看允許使用的地方。

請注意，對於在其他國家與地區使用無線電傳送無線功能而產生的任何問題，佳能無須負責。

■ 型號

MT-26EX-RT：DS401211（包括無線電傳送無線模組：CH9-1216）

低功率電波輻射性電機管理辦法

第十二條

經型式認證合格之低功率射頻電機，非經許可，公司、商號或使用者均不得擅自變更頻率、加大功率或變更原設計之特性及功能。

第十四條

低功率射頻電機之使用不得影響飛航安全及干擾合法通信；經發現有干擾現象時，應立即停用，並改善至無干擾時方得繼續使用。

前項合法通信，指依電信法規定作業之無線電通信。

低功率射頻電機須忍受合法通信或工業、科學及醫療用電波輻射性電機設備之干擾。

設備上的圖形符號

⎓ 直流電

請按照當地的規定處理用過的電池。

索引

A型相機 2
B型相機 2
E-TTL II/E-TTL自動閃光 18
LOCK 17
M（手動曝光）..... 24
P（程式自動曝光）..... 18
RATIO ..... 19，24

四畫

手動閃光 24
　閃燈輸出 24
　單邊閃光 26

五畫

充電 16

六畫

全自動閃光攝影 18
安全指示 6
自動關閉電源 17

七畫

快速閃光 16

九畫

☆（星形）標誌 4
柔光罩 11
限制閃光 28

十畫

配件 11
閃光率控制
　A:B 19
　RATIO按鈕 ..... 19，25
閃光間隔 ..... 7，28
閃光準備就緒指示燈 16
閃光模式 ..... 10，18
閃光燈功能設定 27
閃光燈控制 27
閃光燈頭 8
　切換 ..... 20，26
閃燈包圍曝光（FEB）..... 22
閃燈輸出 24
閃燈曝光等級 ..... 10，21
閃燈曝光補償 21
閃燈曝光確認指示燈 18
閃燈曝光鎖（FEL）..... 23

十一畫

液晶顯示屏 10
軟袋 11
部件名稱 8

十二畫

創意拍攝區 4
單邊閃光 ..... 20，26
測試閃光 16

十三畫

微距閃光燈轉接器 14
溫度增加 28
電池 12
電源開關 16

十四畫

對焦燈 17

十五畫

熱靴 13

十八畫

鎖定功能 17

二十畫

警告圖示 28

Canon

Canon

CPQ-D505-003 © CANON INC. 2021